

目 次

概 況

一般会計

議 会 費	15
総 務 費	18
民 生 費	49
衛 生 費	95
労 働 費	126
農 林 水 産 業 費	129
商 工 費	148
土 木 費	162
消 防 費	197
教 育 費	205
災 害 復 旧 費	249
公 債 費	250
諸 支 出 金	251

特別会計

国民健康保険事業（事業勘定）	253
国民健康保険事業（直診勘定）	258
後 期 高 齢 者 医 療 事 業	259
介護保険事業（保険勘定）	260
介護保険事業（サービス勘定）	271
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	272
公 園 墓 地 事 業	273
地 域 下 水 道 事 業	274
地 方 卸 売 市 場 事 業	275
野 呂 高 原 ロ ッ ジ 事 業	276
駐 車 場 事 業	277
内 陸 土 地 造 成 事 業	279
港 湾 整 備 事 業	280
臨 海 土 地 造 成 事 業	282
財 産 区 事 業	283

行政改革

令和6年度における行政改革の主な取組状況	285
----------------------	-----

（注）「一般会計」及び「特別会計」において付記している「◆」マークは、令和6年度当初予算プレス資料に掲載されている事業を示しています。

地方自治法第233条第5項の規定に基づき令和6年度
各会計における主要な施策の成果等を次のとおり説明
します。

1 一般会計

(歳入)				
区 分 款 別	予 算 現 額			
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	繰 越 明 許 費 等 繰 越 財 源 充 当 額	計
市 税	29,516,642			29,516,642
地 方 譲 与 税	570,044			570,044
利 子 割 交 付 金	13,817			13,817
配 当 割 交 付 金	181,529			181,529
株式等譲渡所得割交付金	189,268			189,268
法 人 事 業 税 交 付 金	511,372			511,372
地 方 消 費 税 交 付 金	5,541,565			5,541,565
ゴルフ場利用税交付金	24,336			24,336
環 境 性 能 割 交 付 金	79,190			79,190
国 有 提 供 施 設 等 所在市町村助成交付金	133,325			133,325
地 方 特 例 交 付 金	1,041,021			1,041,021
地 方 交 付 税	22,700,000	363,865		23,063,865
交通安全対策特別交付金	22,000			22,000
分 担 金 及 び 負 担 金	361,931		3,415	365,346
使 用 料 及 び 手 数 料	2,186,856			2,186,856
国 庫 支 出 金	16,553,303	4,309,268	1,390,119	22,252,690
県 支 出 金	6,922,813	319,139	214,543	7,456,495
財 産 収 入	983,609			983,609
寄 附 金	755,544	1,767,714		2,523,258
繰 入 金	1,997,818	887,518		2,885,336
繰 越 金	96,000	2,516,674	575,513	3,188,187
諸 収 入	5,221,517	271,116	7,559	5,500,192
市 債	13,356,500	△ 212,300	2,602,100	15,746,300
歳 入 合 計	108,960,000	10,222,994	4,793,249	123,976,243

注) 表中の比率は、小数点以下第2位を四捨五入した。したがって、端数において合計と一致しない場合がある。

(単位 千円)

決 算 額				
決 算 額	予 算 現 額 に 対 す る 増 減 額	繰 越 事 業 充 当 未 収 入 特 定 財 源	予 算 現 額 に 対 す る 割 合	決 算 総 額 に 占 め る 合 計
30,100,661	584,019		102.0%	26.2%
554,936	△ 15,108		97.3%	0.5%
17,600	3,783		127.4%	0.0%
257,912	76,383		142.1%	0.2%
332,999	143,731		175.9%	0.3%
604,541	93,169		118.2%	0.5%
5,562,911	21,346		100.4%	4.8%
24,118	△ 218		99.1%	0.0%
92,795	13,605		117.2%	0.1%
131,772	△ 1,553		98.8%	0.1%
1,068,855	27,834		102.7%	0.9%
23,832,851	768,986		103.3%	20.7%
15,379	△ 6,621		69.9%	0.0%
313,909	△ 51,437	100	85.9%	0.3%
2,125,294	△ 61,562		97.2%	1.8%
19,706,868	△ 2,545,822	1,227,488	88.6%	17.1%
6,770,742	△ 685,753	286,536	90.8%	5.9%
351,342	△ 632,267		35.7%	0.3%
2,520,134	△ 3,124		99.9%	2.2%
2,345,353	△ 539,983		81.3%	2.0%
4,168,367	980,180		130.7%	3.6%
5,436,224	△ 63,968	1,291	98.8%	4.7%
8,701,600	△ 7,044,700	4,769,900	55.3%	7.6%
115,037,163	△ 8,939,080	6,285,315	92.8%	100.0%

(歳出)

区分 款別	予 算 現 額				
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	繰 越 明 許 費 等 繰 越 額	予 備 費 支 出 及 流 用 増 減	計
議 会 費	595,527	△ 7,447	7,400		595,480
総 務 費	9,278,386	2,672,780	431,905		12,383,071
民 生 費	40,311,377	4,141,271	583,221		45,035,869
衛 生 費	7,414,896	670,673	451,128		8,536,697
労 働 費	599,589	254			599,843
農林水産業費	2,168,863	31,690	373,405		2,573,958
商 工 費	10,451,883	△ 173,059	113,000		10,391,824
土 木 費	10,192,455	820,980	1,585,337		12,598,772
消 防 費	4,265,937	95,893	52,800		4,414,630
教 育 費	9,638,097	1,866,757	1,175,253		12,680,107
災 害 復 旧 費	40,000	48,686	3,000		91,686
公 債 費	11,319,691	10,403			11,330,094
諸 支 出 金	2,583,299	44,113	16,800		2,644,212
予 備 費	100,000				100,000
歳 出 合 計	108,960,000	10,222,994	4,793,249	0	123,976,243

(収支)

歳 入 歳 出 差 引 額 (A)
翌 年 度 に 繰 り 越 す べ き 財 源 (B)
実 質 収 支 額 (A) - (B)
単 年 度 収 支 額

注) 表中の比率は、小数点以下第2位を四捨五入した。したがって、端数において合計と一致しない場合がある。

(単位 千円)

決 算 額				
決 算 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	予 算 現 額 に 対 す る 割 合	決 算 総 額 に 占 め る 割 合
567,291		28,189	95.3%	0.5%
11,385,534	164,881	832,656	91.9%	10.3%
43,342,731	579,795	1,113,343	96.2%	39.1%
7,395,143	140,050	1,001,504	86.6%	6.7%
593,535		6,308	98.9%	0.5%
1,843,760	431,990	298,208	71.6%	1.7%
6,232,824	3,775,900	383,100	60.0%	5.6%
9,863,416	2,047,159	688,197	78.3%	8.9%
4,297,512	3,865	113,253	97.3%	3.9%
11,506,482	324,969	848,656	90.7%	10.4%
20,939	32,000	38,747	22.8%	0.0%
11,274,682		55,412	99.5%	10.2%
2,557,032	39,400	47,780	96.7%	2.3%
		100,000	0.0%	0.0%
110,880,881	7,540,009	5,555,353	89.4%	100.0%

(単位 千円)

4,156,282
1,254,694
2,901,588
△ 691,265

2 市税の収納状況

区 分 科 目	予 算 現 額	調 定 額 (A)
市 民 税	13,089,042	13,608,992
固 定 資 産 税	12,252,521	12,484,075
軽 自 動 車 税	649,658	665,733
市 た ば こ 税	1,340,709	1,313,134
入 湯 税	12,522	7,570
都 市 計 画 税	2,172,190	2,191,980
合 計	29,516,642	30,271,484

○ 都市計画税の充当状況

事 業 名	充 当 対 象 事 業	う ち 一 般 財 源
公 園 事 業	379,269	48,246
街 路 事 業	330,135	13,660
都市計画にかかる公債費	771,500	771,500
(一 般 会 計 小 計)	1,480,904	833,406
公 共 下 水 道 事 業	5,423,396	1,584,802
合 計	6,904,300	2,418,208

注1) 充当対象事業には、令和5年度から令和6年度への繰越分を含む。

(単位 千円)

収 入 済 額 (B)	収 入 率 (B)/(A)
13,534,809	99.5%
12,405,563	99.4%
661,128	99.3%
1,313,134	100.0%
7,570	100.0%
2,178,457	99.4%
30,100,661	99.4%

(単位 千円)

充 当 額	充 当 額 の 構 成 比 率	主 な 事 業
43,463	2.0%	中央公園防災整備
12,306	0.6%	横路1丁目白石線整備
695,010	31.9%	
750,779	34.5%	
1,427,678	65.5%	
2,178,457	100.0%	

3 一般会計目的別歳出内訳

区 分 款 別	決 算 額	構 成 比	特
			国 県 支 出 金
議 会 費	567,291	0.5%	
総 務 費	11,385,534	10.3%	760,028
民 生 費	43,342,731	39.1%	22,584,939
衛 生 費	7,395,143	6.7%	708,608
労 働 費	593,535	0.5%	520
農 林 水 産 業 費	1,843,760	1.7%	138,516
商 工 費	6,232,824	5.6%	51,101
土 木 費	9,863,416	8.9%	1,364,035
消 防 費	4,297,512	3.9%	41,529
教 育 費	11,506,482	10.4%	361,195
災 害 復 旧 費	20,939	0.0%	20,576
公 債 費	11,274,682	10.2%	
諸 支 出 金	2,557,032	2.3%	4,708
歳 出 合 計	110,880,881	100.0%	26,035,755

注) 表中の比率は、小数点以下第2位を四捨五入した。したがって、端数において合計と一致しない場合がある。

(単位 千円)

定 財 源		一 般 財 源
地 方 債	そ の 他	
	428	566,863
694,400	717,713	9,213,393
124,000	876,830	19,756,962
183,700	1,482,600	5,020,235
13,700	491,033	88,282
656,500	97,820	950,924
1,117,200	3,302,940	1,761,583
2,250,400	1,013,373	5,235,608
710,700	53,700	3,491,583
2,576,700	1,927,418	6,641,169
300	63	
	184,480	11,090,202
155,600		2,396,724
8,483,200	10,148,398	66,213,528

4 一般会計性質別歳出内訳

区 分	決 算 額	構 成 比	特
			国県支出金
1. 義務的経費	56,575,920	51.0%	20,638,745
(1) 人件費	17,256,662	15.6%	1,023,243
(2) 扶助費	28,044,576	25.3%	19,615,502
(3) 公債費	11,274,682	10.2%	
2. その他の経費	41,020,959	36.9%	3,412,136
(1) 物件費	13,544,580	12.2%	1,206,860
(2) 維持補修費	1,066,007	1.0%	1,750
(3) 補助費等	6,916,103	6.2%	507,337
(4) 積立金, 投資・出資金, 貸付金	8,025,861	7.2%	
(5) 繰出金	11,468,408	10.3%	1,696,189
3. 投資的経費	13,284,002	12.0%	1,984,874
(1) 普通建設事業	13,263,063	12.0%	1,964,298
ア 補助事業	3,823,517	3.4%	1,827,952
イ 単独事業	9,098,532	8.2%	136,346
ウ 国直轄事業			
エ 県直轄事業	332,104	0.3%	
オ 同級他団体施行事業			
カ 受託事業	8,910	0.0%	
(2) 災害復旧事業	20,939	0.0%	20,576
歳 出 合 計	110,880,881	100.0%	26,035,755

注) 表中の比率は、小数点以下第2位を四捨五入した。したがって、端数において各項目の合計と一致しない場合がある。

(単位 千円)

定 財 源		一 般 財 源
地 方 債	そ の 他	
40,200	1,371,550	34,525,425
	904,100	15,329,319
40,200	282,970	8,105,904
	184,480	11,090,202
337,200	8,088,284	29,183,339
10,000	2,115,621	10,212,099
88,900	106,206	869,151
74,900	241,436	6,092,430
159,300	5,621,673	2,244,888
4,100	3,348	9,764,771
8,105,800	688,564	2,504,764
8,105,500	688,501	2,504,764
1,405,711	176,016	413,838
6,388,689	487,268	2,086,229
311,100	16,307	4,697
	8,910	
300	63	
8,483,200	10,148,398	66,213,528

5 特別会計

区 分 会計別	予 算 現 額	歳 入 (A)
国民健康保険事業（事業勘定）	20,712,059	20,043,463
国民健康保険事業（直診勘定）	52,794	48,463
後 期 高 齢 者 医 療 事 業	4,941,171	4,642,212
介護保険事業（保険勘定）	23,789,856	23,154,668
介護保険事業（サービス勘定）	104,867	90,074
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	110,318	133,635
公 園 墓 地 事 業	25,418	16,896
地 域 下 水 道 事 業	16,164	15,791
地 方 卸 売 市 場 事 業	76,036	80,350
野 呂 高 原 ロ ッ ジ 事 業	38,423	38,422
駐 車 場 事 業	321,245	287,763
内 陸 土 地 造 成 事 業	415,384	416,534
港 湾 整 備 事 業	733,041	712,526
臨 海 土 地 造 成 事 業	1,004,872	1,005,139
財 産 区 事 業	4,860	5,009
計	52,346,508	50,690,945

(単位 千円)

決 算 額			
歳 出 (B)	差 引 額 (A) - (B)	翌年度に繰り 越すべき財源	(A) のうち 一般会計繰入額
19,887,483	155,980		1,642,944
48,463	0		36,168
4,620,495	21,717		1,053,010
23,043,178	111,490	2,228	3,522,055
90,074	0		55,047
96,306	37,329		2,927
16,896	0		
15,364	427		
74,108	6,242		
38,422	0		37,022
267,540	20,223		10,536
414,772	1,762		
711,831	695	695	70,596
997,742	7,397		1,000,000
507	4,502		
50,323,181	367,764	2,923	7,430,305

一 般 会 計

(款) 議会費 (項) 議会費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			記
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
議会費	千円 595,480	千円 567,291	千円 0	千円 0	千円 428	千円 566,863
1 議員報酬等						375,295 千円
○ 議員報酬等						375,295 千円
2 職員人件費						123,292 千円
○ 職員人件費						123,292 千円
3 議会運営活動費						68,704 千円
○ 議会運営活動事業						50,761 千円
事業内容・実績						
議会運営状況						
・ 議会の招集回数と開議日数						
区 分			議 会 の 招 集 回 数		開 議 日 数	
定例会			4 回		22 日	
臨時会			0 回		0 日	
計			4 回		22 日	
・ 委員会の開会日数と審査及び調査事件数						
委 員 会			開 会 日 数		審 査 及 び 調 査 事 件 数	
総務委員会			11 日		41 件	
民生委員会			11 日		125 件	
文教企業委員会			9 日		27 件	
産業建設委員会			10 日		74 件	
決算特別委員会			6 日		50 件	
予算特別委員会			9 日		69 件	
総合交通対策特別委員会			5 日		10 件	
総合スポーツセンター調査検討特別委員会			2 日		2 件	
産業建設委員会総務委員会連合審査会			1 日		1 件	
産業建設委員会文教企業委員会連合審査会			1 日		1 件	
議会運営委員会			24 日		127 件	
計			89 日		527 件	
・ 議会協議会						
開会日数		3 日	付議事件数		3 件	
・ 政策研究会						
開会日数		9 日	付議事件数		22 件	
・ 広報委員会						
開会日数		10 日	付議事件数		38 件	

(款) 議会費 (項) 議会費

・付議事件数と審議てん末

区 分	付 議 事 件 数	審 議 て ん 末																
		原 案 可 決	修 正 可 決	否 決	可 決 及 び 認 定	認 定	承 認	同 意	異 議 な し と 答 申	辞 職 許 可	辞 職 不 許 可	採 択	不 採 択	撤 回 承 認	議 決 不 要	審 議 未 了	継 続 審 査	趣 旨 採 択
市長提出案	237	204			3	18	4	8										
市長諮問案	14								14									
委員会提出案	3	3																
議員提出案	1	1																
議長発議案	4	4																
決議案	1	1																
意見書案	5	5																
辞職願	0																	
請願	0																	
計	265	218			3	18	4	8	14									

・議案説明会

開会日数 5 日 付議事件数 5 件

・正副委員長会議

区 分	開 会 日 数
総務委員会	5 日
民生委員会	9 日
文教企業委員会	6 日
産業建設委員会	10 日
総合交通対策特別委員会	5 日
総合スポーツセンター調査検討特別委員会	1 日
議会運営委員会	4 日
計	40 日

・会議録等発行状況

区 分	発 行 回 数	発行部数/回
市議会会議録	6 回	5 部
予算特別委員会会議録（当初予算）	1 回	5 部
予算特別委員会会議録（補正予算）	4 回	5 部
議会手帳	1 回	60 部

・呉市議会会議録検索システム委託業務

平成4年以降の本会議・予算特別委員会・議会協議会会議録等をデータベース化しインターネットで公開した。

アクセス件数 6,399 件

・議会のホームページ

市議会の役割や活動，審議状況及び市議会議員の紹介，さらには会議録検索システムにリンクさせるなど，議会情報を幅広く提供した。

アクセス件数 53,556 件

・議会だより

年4回発行した。

(款) 議会費 (項) 議会費

・ 呉市議会インターネット中継システム

平成22年12月から本会議及び予算特別委員会・議会協議会，平成28年10月から常任委員会・特別委員会がインターネットにより公開され，ライブ中継・録画映像の両方で視聴可能となった。

アクセス件数	ライブ中継	128,713 件	録画映像	33,609 件
次年度の取組継続				

○ 市政調査研究事業

17,943 千円

(款) 総務費 (項) 総務管理費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
一般管理費	千円 3,648,522	千円 3,391,359	千円 224	千円 217,300	千円 480,688	千円 2,693,147
1 特別職人件費						54,433 千円
○ 特別職人件費				54,433 千円		
2 職員人件費						2,450,933 千円
○ 職員人件費				2,450,933 千円		
3 秘書事務費						10,939 千円
政 策 分 野	8	行政経営分野				
○ 秘書広報事務費				10,392 千円		
○ 祝賀表彰事業				547 千円		
基 本 政 策	2	行財政改革の推進				
施 策	④	市民に開かれた透明性の高い市政の実現				
事業内容・実績						
・ 条例表彰 (11人)				101,898 円		
呉市の自治行政, 教育文化, 産業, 衛生, 土木その他公益について功績が顕著な者を表彰した。						
・ 呉市記念日式典				444,769 円		
市政に功績のあった者に対して表彰を行う記念日式典を開催し, 多くの市民や参加者とともに市制施行12周年を祝った。						
次 年 度 の 取 組	継続					
4 総務事務費						144,058 千円
政 策 分 野	8	行政経営分野				
○ 総務事務費				122,816 千円		
基 本 政 策	2	行財政改革の推進				
施 策	④	市民に開かれた透明性の高い市政の実現				
事業内容・実績						
・ コンプライアンスの推進						
公益通報や特定要求行為に対応するため, 研修の開催及びコンプライアンス専門監 (3人) の配置をした。また, 法務相談に対応するため法務担当専門監 (1人) を配置した。						
階層別課程研修 受講者数 225人						
推進管理者研修 受講者数 93人						
職場内研修 実施率 100.0%						
・ 情報公開及び個人情報の保護						
市ホームページ等により情報公開窓口や情報公開制度を周知し, 公文書の公開や個人情報の適正な管理を実施した。						
情報公開請求処理件数 156件						
個人情報取扱事務登録件数 440件						
次 年 度 の 取 組	継続					

(款) 総務費 (項) 総務管理費

○ 文書法規事務費 8,961 千円

○ 行政資料整備事業 9,395 千円

○ 基地対策事務費 2,886 千円

基本政策	4	都市間交流・連携の推進
施策	①	広域連携の推進
事業内容・実績		
◆ 旧軍港市振興協議会		2,729,240 円
旧軍港市転換法に基づく事務の実施に当たるとともに、旧軍港四市の振興策に関する要望活動や関係省庁等との連絡調整を行った。		
・ 全国基地協議会		
国有提供施設等の所在する市町村に関する実態調査や問題解決に向けた諸施策の推進を行った。		
・ 防衛施設周辺整備全国協議会		14,000 円
自衛隊の活動等によって生じる損失の補償や障害の防止、防衛施設周辺の整備促進に関する諸施策の推進を行った。		
次年度の取組		継続

5 行政改革事務費 65,328 千円

政策分野	8	行政経営分野
------	---	--------

○ 行政改革推進事業 65,328 千円

基本政策	2	行財政改革の推進
施策	②	効率的な行政システムの確立
	③	長期的かつ総合的な資産経営
	④	市民に開かれた透明性の高い市政の実現
事業内容・実績		
・ 第3次呉市職員体制再構築計画の推進		
計画に基づき、適正な定員管理に取り組んだ。		
計画期間 令和5年度～令和10年度		
数値目標		
常勤職員数 1,639人(令和4年度当初)→1,702人(令和10年度当初)		
再任用職員(短時間勤務) 154人(令和4年度当初)→59人(令和10年度当初)		
・ 第4次呉市行政改革実施計画の推進		
計画の進行管理を行い、行政改革を推進した。		
計画期間 令和5年度～令和9年度		
取組項目 75項目		
◆ B P R (業務改革) の推進		52,600,000 円
民間事業者の伴走型の支援を受けながら、行政事務の業務プロセスを可視化して非効率な部分を洗い出し、具体的な業務プロセスの見直しを行う B P R の取組を実施した。		
・ 呉市公共施設等総合管理計画に基づく公共施設等の「量」と「質」の適正化の推進		
公共施設の総延べ床面積を30年間(平成23年度～令和22年度)で3割縮減の目標を実現するため、計画的な保全、耐震化、長寿命化等の取組を推進した。		
また、E S C O事業の活用による公共施設(市民センター、学校教育施設等)照明の L E D 化に向けた取組を実施した。		

(款) 総務費 (項) 総務管理費

・内部統制体制の運用 495,000 円 令和3年度に庁内組織を立ち上げて体制整備を行った内部統制制度について、令和4年度から運用を開始し、内部統制に関する事務を行うとともに、職員研修を実施した。 ・包括外部監査の実施 12,000,000 円 包括外部監査人による監査を実施するとともに、指摘事項等の改善を図った。		
次年度の取組		継続
6	契約事務費	12,571 千円
	○ 契約事務費	12,571 千円
7	国際交流費	781 千円
政 策 分 野 3 市民生活・防災分野		
	○ 国際交流事業	781 千円
基 本 政 策 6 国内外との多様な交流機会の充実		
施 策 ① 市民と国内外の人々との交流の促進		
事業内容・実績		
呉市国際交流協会を通じて姉妹都市との交流事業を行い、市民参加による国際交流の推進を図った。		
◆ブレマトン市（昭和45年姉妹都市提携）との交流 73,896 円 両市の高校生によるオンライン交流（3回）を行った。		
◆昌原市（平成11年旧鎮海市と姉妹都市提携）との交流 562,934 円 令和6年8月に昌原市からの学生5人及び職員1人の受入を行った。		
◆基隆市（平成29年姉妹都市提携）との交流 144,091 円 令和6年4月に基隆市議会訪問団の受入を行った。		
次年度の取組		【新】ブレマトン市との姉妹都市提携55周年記念事業
8	基金管理費	69,401 千円
	○ 退職手当基金積立金	69,401 千円
9	庁舎管理費	229,195 千円
	○ 庁舎管理事業	229,195 千円
事業内容・実績		
本庁舎の維持管理等を行った。		
事 業 内 容		金 額
本庁舎光熱水費		83,997,385 円
本庁舎清掃業務		23,352,805 円
本庁舎空調設備保守管理業務		13,009,878 円
計		120,360,068 円
次年度の取組		継続

(款) 総務費 (項) 総務管理費

10 公用車管理費 286,791 千円

政 策 分 野 7 環境分野

○ 電動車整備事業 241,468 千円

基 本 政 策 1 環境の保全

施 策 ① 地球環境の保全

事業内容・実績

◆脱炭素化へ向けた電動車の導入の推進

脱炭素化に向けた電動車の導入を推進するため、代替可能な公用車を電動車へ更新し、温室効果ガス排出量の削減を図った。また、本庁舎駐車場棟に充電設備を設置した。

事 業 内 容	金 額
電動軽貨物自動車 (30台)	81,533,568 円
本庁舎駐車場棟充電器設置工事	113,850,000 円
本庁舎駐車場棟受変電設備改修工事	46,084,500 円
計	241,468,068 円

次 年 度 の 取 組 継続

○ 公用車管理事業 45,323 千円

11 文書管理システム整備費 66,929 千円

政 策 分 野 8 行政経営分野

○ 文書管理システム整備事業 66,929 千円

基 本 政 策 2 行財政改革の推進

施 策 ② 効率的な行政システムの確立

事業内容・実績

◆庁内業務の効率化

55,672,000 円

庶務事務・人事給与・財務会計システムの3システムの更新に合わせ、電子決裁の対象事務の拡大など庁内共通事務の効率化に資するため、新たに文書管理機能を追加した内部共通事務システムを導入した。

次 年 度 の 取 組 終了

(款) 総務費 (項) 総務管理費

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
人事管理費	千円 354,249	千円 345,648	千円 2,656	千円 0	千円 26,638	千円 316,354
1 人事管理費						175,519 千円
政 策 分 野	8 行政経営分野					
○ 人事事務費						116,736 千円
基 本 政 策	3 職員・組織の活性化					
施 策	① 働き方改革の推進 ② 職員の育成と組織の活性化					
事業内容・実績	・ 呉市職員働き方改革推進プログラムに基づく取組の推進 呉市職員働き方改革推進プログラムに基づき、業務の改革・改善、長時間勤務の是正、働きやすい職場環境の整備を推進した。 ・ ワーク・ライフ・バランスの推進 出産・育児や介護など、職員のライフステージに応じた多様で柔軟な働き方を可能とする人事制度の整備の推進や、年次有給休暇の取得促進を図り、職員一人一人が健康で、イキイキと働き続けることができる職場環境の整備を推進した。 ・ 人事考課制度の適正な運用 職員のモチベーションを向上させ、組織の活性化・組織力の強化を図るため、人事考課制度の運用を行った。 ・ 柔軟かつ迅速な人員配置 プロジェクトチームの設置や職員流動配置の活用、任期付職員の採用などを行った。 ◆ 人材確保に向けた採用広報の強化や試験方法の見直し等の実施 15,467,630 円 採用PRの強化として、職員採用専用ホームページやプロモーションツール等の作成、求人サイトへの掲載、就職フェアへの参加を実施した（説明会開催・就職フェア参加件数 28回）。また、試験方法を見直し、採用管理システム、WEB面接システムを導入した。					
次年度の取組	【拡】採用PRの強化					
○ 被服貸与事業						3,605 千円
事業内容・実績	職員が職務遂行に必要とする被服を貸与した。					
次年度の取組	継続					
○ 職員福利厚生事業						55,178 千円
基 本 政 策	3 職員・組織の活性化					
施 策	① 働き方改革の推進					
事業内容・実績	・ 相談体制の整備 9,278,310 円 本庁7階の健康相談室に保健師3人を配置し、心身に不安を抱える職員がいつでも気軽に相談することができる体制を整備した。 ・ ストレスチェックの実施 1,417,570 円 労働安全衛生法に基づくストレスチェックや高ストレス者に対する産業医及び保健師などによる面談や相談、検査結果の集計・分析、研修等を実施し、各職場におけるストレス要因の評価及び職場環境の改善を図った。 実施職員数 2,780人					
次年度の取組	継続					

(款) 総務費 (項) 総務管理費

2 職員研修費

16,491 千円

政 策 分 野 8 行政経営分野

○ 課程研修事業

3,998 千円

基 本 政 策	3 職員・組織の活性化
施 策	② 職員の育成と組織の活性化
事業内容・実績	

新規採用職員から管理職まで各階層の職員が、職務を遂行するに当たって必要とされる知識、能力を習得し、社会環境の変化や高度化・多様化する市民ニーズに対応できる職員となることを目的とした研修を実施した。

研 修 名	日数	受講者数	備 考
初級課程研修 (前期)	6 日	41 人	単独実施 (上下水道局4人含む。)
初級課程研修 (後期)	2 日	40 人	単独実施 (上下水道局6人含む。)
初任研修 (前期)	2 日	38 人	広島県自治総合研修センター研修に参加 (上下水道局4人含む。)
初任研修 (後期)	3 日	37 人	広島県自治総合研修センター研修に参加 (上下水道局4人含む。)
初任研修 (専門職)	2 日	3 人	広島県自治総合研修センター研修に参加
中堅職員研修Ⅰ	1 日	34 人	単独実施 (上下水道局5人含む)
中堅職員研修Ⅰ	2 日	35 人	広島県自治総合研修センター研修に参加 (上下水道局4人含む。)
中堅職員研修Ⅱ	2 日	17 人	広島県自治総合研修センター研修に参加 (上下水道局1人含む。)
中堅職員研修Ⅱ	1 日	27 人	単独実施 (上下水道局1人含む)
副主任研修	1 日	28 人	単独実施 (上下水道局3人含む。)
主任・プレ主任研修	2 日	11 人	広島県自治総合研修センター研修に参加 (上下水道局1人含む。)
主任・プレ主任研修	2 日	14 人	単独実施 (上下水道局2人含む。)
監督者研修	2 日	36 人	単独実施 (上下水道局5人含む。)
監督者研修	2 日	30 人	広島県自治総合研修センター研修に参加 (上下水道局4人含む。)
監督者研修Ⅱ	2 日	45 人	単独実施 (上下水道局4人含む。)
課長補佐研修	1 日	52 人	広島県自治総合研修センター研修に参加 (上下水道局7人含む。)
管理者研修	2 日	31 人	広島県自治総合研修センター研修に参加 (上下水道局5人含む。)
管理者研修	1 日	35 人	単独実施 (上下水道局5人含む。)
副部長研修	1 日	15 人	広島県自治総合研修センター研修に参加 (上下水道局1人含む。)
新任部長研修	1 日	12 人	広島県自治総合研修センター研修に参加 (上下水道局1人含む。)
計	38 日	581 人	

次 年 度 の 取 組 継続

(款) 総務費 (項) 総務管理費

○ 課程外研修事業 3,598 千円

基本政策	3	職員・組織の活性化
施策	②	職員の育成と組織の活性化
事業内容・実績	行政課題への積極的な対応、執務能力の向上を目的とした研修を実施した。	
研修名	回数	受講者数
課程外研修	21 回	102 人
	15 回	944 人
自学研修		17 人
計		1,063 人

◆採用力の強化

200,000 円

面接官を対象とした研修を実施し、優秀な職員を確保をするための面接力の向上を図った。

面接官研修受講人数 32人

次年度の取組 継続

○ 派遣研修事業 8,895 千円

基本政策	3	職員・組織の活性化
施策	②	職員の育成と組織の活性化
事業内容・実績	時代の変化に即応した高度・専門的知識の習得及び視野の拡大並びに人材ネットワークの形成を図ることを目的として、各研修機関に職員を派遣した。	
	コース数 132コース 派遣者数 136人	
	派遣先（オンライン受講を含む）	
	市町村アカデミー，国際文化研修所，自治大学校，全国建設研修センター，国土交通大学校等	
次年度の取組	継続	

3 庶務事務システム等整備費 153,638 千円

政策分野	8	行政経営分野
------	---	--------

○ 庶務事務システム等整備事業 153,638 千円

基本政策	2	行財政改革の推進
施策	②	効率的な行政システムの確立
事業内容・実績	◆庁内業務の効率化 153,638,000 円	
	庶務事務・人事給与・財務会計システムの3システムの更新に合わせ、電子決裁の対象事務の拡大など庁内共通事務の効率化に資するため、新たに文書管理機能を追加した内部共通事務システムを導入した。	
次年度の取組	終了	

(款) 総務費 (項) 総務管理費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
財政管理費	千円 2,040,764	千円 2,037,936	千円 15,262	千円 0	千円 15,121	千円 2,007,553
1 財政管理費						7,107 千円
○ 財政事務費				4,565 千円		
○ 財務会計システム管理事業				2,542 千円		
2 基金管理費						1,842,216 千円
○ 財政調整基金積立金				1,840,966 千円		
事業内容・実績						
令和5年度一般会計決算剰余金の2分の1等を積み立てた。						
次年度の取組	継続					
○ 減債基金積立金				356 千円		
○ 土地開発基金繰出金				894 千円		
3 財務会計システム整備費						188,613 千円
政 策 分 野	8 行政経営分野					
○ 財務会計システム整備事業				188,613 千円		
基 本 政 策	2 行財政改革の推進					
施 策	② 効率的な行政システムの確立					
事業内容・実績						
◆庁内業務の効率化	158,090,000 円					
庶務事務・人事給与・財務会計システムの3システムの更新に合わせ、電子決裁の対象事務の拡大など庁内共通事務の効率化に資するため、新たに文書管理機能を追加した内部共通事務システムを導入した。						
次年度の取組	終了					

(款) 総務費 (項) 総務管理費

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
広報広聴費	千円 95,814	千円 91,743	千円 0	千円 0	千円 5,174	千円 86,569

1 広報広聴活動費 91,743 千円

政策分野 3 市民生活・防災分野

○ 広報広聴活動事業 76,909 千円

基本政策	6 国内外との多様な交流機会の充実
施策	② 戦略的な広報・広聴の推進
	③ 呉の魅力発信
事業内容・実績	

・広報活動 71,008,603 円

ホームページやSNS, 市政だより等を通じて, 市からの情報(災害・コロナ関連など)やイベント情報を発信した。

また, ホームページの利用実態を把握するための調査や細やかな情報発信を行うため, LINEのセグメント配信などの環境を整備した。

事業内容	金額
呉市ウェブサイト保守管理(調査含む)	2,907,740 円
LINEセグメント配信体制の整備	1,210,000 円
SNS (Facebook, LINE, X, YouTube)	25,355 円

令和7年度予算案の概要説明のため, 手話通訳付きの動画を作成し, YouTubeで公開した。

登録者数 (令和7年7月7日現在)	Facebook	LINE	X	YouTube
	6,874 人	28,139 人	6,545 人	6,550 人

市政だより「くれ」発行 47,839,963 円

市の施策やイベント等を掲載し, 市民の市政への関心が高まるよう努めた。

毎月10日発行 フルカラーA4判 全世帯に配布 92,000部/月

テレビ広報「われら! 呉Tuber」放送 17,241,400 円

呉の魅力を映像を使って市民・県民に分かりやすく紹介した。

通常放送 火曜日 18時55分～19時00分 44回放送(内4回は再編集回)

(再放送) 月曜日 4時55分～5時00分

ラジオ広報 スポットCM(広島FM) 1,809,500 円

CMを制作して, 呉の魅力を市民・県民に分かりやすく紹介した。

また, 高校生を対象としたラジオCMワークショップを実施し, 優秀作品6本のCMを制作, 放送した。

209回放送 毎週月～木曜日 21時29分頃から20秒間

市長定例記者会見

報道機関を通して市の施策を分かりやすく発信するため会見を実施した。

・広聴活動 277,430 円

市政への提言

手紙や電子メールにより, 市政に対する提言, 意見をいただいた。

提言・意見数 276件

出前トーク 3,300 円

設定したテーマから, 市民の要望に応じ管理職等が直接出向き説明, 懇談した。

120回開催 延べ3,327人参加

(款) 総務費 (項) 総務管理費

わがまちトーク 274,130 円 市長が市内すべての地域に出向き、市民に市の施策について説明し、意見交換を行った。 市内20か所で開催 (6月～10月) ◆呉ファンクラブの運営 1,082,527 円 呉にゆかりがあり、呉を積極的に応援してくださる方を対象に、SNS等を活用した情報発信、首都圏における交流会の開催等を行った。 日時 11月5日(火) 場所 3×3 Lab Future (東京都千代田区大手町) 参加人数 63 人												
次年度の取組 継続												
○ 公式キャラクター呉氏活用推進事業 14,834 千円												
基本政策	6	国内外との多様な交流機会の充実										
施策	③	呉の魅力発信										
事業内容・実績	観光分野を始め、福祉・教育分野など様々な分野におけるプロモーションに「呉氏」を活用し、政策認知度の向上や市民の地域への愛着や誇りの醸成を図った。 ◆呉ご当地キャラ祭 3,000,000 円 日時 5月11日(土), 12日(日) 場所 大和波止場 61キャラが参加, 32事業者が参加 2日間で24,000人が来場 ◆市が行う行事・取組や各種民間イベントへの出演 7,494,495 円 イベント出演 112回 ◆呉氏のイラストや衣装の企画製作 4,340,045 円 オリジナルイラストや衣装の製作などプロモーション業務を実施した。 ◆SNSを活用した情報発信 <table border="1"> <tr> <td>登録者数</td><td>X</td><td>Instagram</td><td>TikTok</td></tr> <tr> <td>(令和7年7月7日現在)</td><td>30,220 人</td><td>4,696 人</td><td>3,529 人</td></tr> </table>				登録者数	X	Instagram	TikTok	(令和7年7月7日現在)	30,220 人	4,696 人	3,529 人
登録者数	X	Instagram	TikTok									
(令和7年7月7日現在)	30,220 人	4,696 人	3,529 人									
次年度の取組 継続												

(款) 総務費 (項) 総務管理費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			訳
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
防災対策費	千円 145,339	千円 129,303	千円 2,151	千円 44,000	千円 17,148	千円 66,004

1	復興推進費	49,636 千円
政 策 分 野	3 市民生活・防災分野	
○	復興推進事業	49,636 千円
基 本 政 策	4 防災・減災に向けた体制の強化	
施 策	② 災害の教訓の継承	
事業内容・実績	平成30年7月豪雨災害の被災状況等を記録した「展示パネル」, 「映像資料」, 「説明板」, 「復興ウェブサイト」, 「災害記録誌」を活用し, 当該災害の記憶を風化させることなく未来へ継承していく取組を「呉市復興ミュージアム」と位置づけ, 次世代へ継承していく取組を実施した。 ・豪雨災害犠牲者追悼行事の開催 235,400 円 ・いなしふれあい広場（安浦地区）の整備 49,053,771 円 いなしふれあい広場を一時避難場所として, また災害の教訓や記憶を継承する場として整備し, 整備後は完成式を開催した。 ・各市民センターやまちづくりセンターなどでの展示パネル・映像資料の巡回展示 ・主な被災箇所への説明板の設置（2か所：いなしふれあい広場, 安浦町下垣内） 次年度の取組 継続	

2	防災対策費	39,954 千円										
政 策 分 野	3 市民生活・防災分野											
○	防災対策事業	18,376 千円										
基 本 政 策	1 市民協働と多文化共生の推進											
施 策	③ 市民公益活動団体等との協働によるまちづくり											
基 本 政 策	4 防災・減災に向けた体制の強化											
施 策	① 防災力の向上											
事業内容・実績	命を守る行動や協力体制を強化する取組を実施した。 ・呉市地域防災計画の定期的な見直し 283,040 円 ・WEBハザードマップの保守管理 825,000 円 ◆自主防災組織の充実・強化 9,358,953 円 自主防災組織の結成促進や活動の充実強化を図るため, 各地域での防災講話の実施や活動助成, 防災リーダーの育成強化に取り組み, 地域防災力の強化を図った。 自主防災組織の結成 新規2団体（全398団体） 防災リーダーの認定 新規63人（全664人） 自主防災組織補助金 <table><tr><th>事業内容</th><th>金額</th></tr><tr><td>防災器材等購入助成金（新規）</td><td>2団体 100,000 円</td></tr><tr><td>防災器材等購入助成金（既存）</td><td>33団体 1,301,000 円</td></tr><tr><td>防災訓練助成金</td><td>252団体 5,040,000 円</td></tr><tr><td>計</td><td>6,441,000 円</td></tr></table> 次年度の取組 継続		事業内容	金額	防災器材等購入助成金（新規）	2団体 100,000 円	防災器材等購入助成金（既存）	33団体 1,301,000 円	防災訓練助成金	252団体 5,040,000 円	計	6,441,000 円
事業内容	金額											
防災器材等購入助成金（新規）	2団体 100,000 円											
防災器材等購入助成金（既存）	33団体 1,301,000 円											
防災訓練助成金	252団体 5,040,000 円											
計	6,441,000 円											

(款) 総務費 (項) 総務管理費

○ 防災訓練事業 6,867 千円

基本政策	4	防災・減災に向けた体制の強化
施策	①	防災力の向上
事業内容・実績	広島県と共催の総合防災訓練を10月に、呉市単独の災害図上訓練を1月に実施した。 ◆総合防災訓練 5,657,412 円 日時 10月5日(土) 13:30~15:30 場所 入船山公園多目的広場, 宝町ふ頭周辺海域 参加人数 約1,000人 ・災害図上訓練 1,210,000 円 日時 1月24日(金) 9:00~16:00 場所 市役所議会棟2階防災会議室, 201~203会議室 参加人数 98人	
次年度の取組	継続	

○ 災害対策事業 13,744 千円

基本政策	4	防災・減災に向けた体制の強化
施策	①	防災力の向上
事業内容・実績	避難所等で必要となる物資の計画的な備蓄をした。 ◆避難所の備蓄物資等の充実 飲料水, レトルトパン, 調理不要食, 液体ミルク, 粉ミルクの購入 8,988,696 円 コミュニケーションボード, 袋式トイレ処理セット等の購入 2,927,846 円	
次年度の取組	継続	

○ 河川防災ステーション管理事業 967 千円

3 防災情報網費 38,041 千円

政策分野	3	市民生活・防災分野
------	---	-----------

○ 防災情報網管理事業 28,423 千円

基本政策	4	防災・減災に向けた体制の強化
施策	①	防災力の向上
事業内容・実績	防災情報伝達手段(防災行政無線, 一斉電話伝達サービス, Jアラート関連機器, 防災情報メール)の運用・維持管理・補修等を行った。	
次年度の取組	継続	

○ 防災情報網整備事業 9,618 千円

基本政策	4	防災・減災に向けた体制の強化
施策	①	防災力の向上
事業内容・実績	広島県が実施した県総合行政通信網(県と市町間の災害時の通信確保を目的としたシステム)の更新工事に係る負担金を支出した。	
次年度の取組	終了	

(款) 総務費 (項) 総務管理費

4 防災情報システム費 1,672 千円

政 策 分 野	3 市民生活・防災分野
---------	-------------

○ 防災情報システム管理事業 1,672 千円

基 本 政 策	4 防災・減災に向けた体制の強化
施 策	① 防災力の向上
事業内容・実績	災害時の情報収集及び情報共有を行うための機器（河川ライブカメラ，呉市防災情報システム）の運用・維持管理を行った。
次 年 度 の 取 組	継続

(款) 総務費 (項) 総務管理費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
市民生活費	千円 361,061	千円 318,040	千円 4,371	千円 12,100	千円 19,286	千円 282,283
1 一般管理費						14,303 千円
○ 地域協働事務費				14,303 千円		
2 市民相談費						13,901 千円
政 策 分 野	3	市民生活・防災分野				
○ 市民相談事業				13,901 千円		
基 本 政 策	2	安全・安心な生活の確保				
施 策	①	安全で安心な消費生活の環境づくり				
事業内容・実績						
◆消費生活センターの管理・運営		11,553,038 円				
消費者被害の未然防止と、トラブルの解決に向けた助言、あっせん、情報提供等を行う相談窓口を設置し、消費生活相談員3人（有資格者）を配置した。						
消費生活相談	1,381件					
◆各種特別相談会の実施		2,348,050 円				
法律相談、民事・登記・相続法律相談など専門家による無料相談会を実施した。						
法律相談（広島弁護士会呉地区会）						
毎週水・金曜日	352件					
年4回・広市民センター	21件					
年4回・昭和市民センター	21件					
民事・登記・相続法律相談（広島司法書士会呉支部）						
毎週火曜日	231件					
毎月第3木曜日・昭和市民センター	44件					
毎月第4水曜日・広市民センター	55件					
相続・許認可手続相談（広島県行政書士会呉支部）						
毎週月曜日	91件					
土地の境界・不動産表示登記相談（広島県土地家屋調査士会呉支部）						
毎月第1水曜日	25件					
不動産に関する相談（広島県宅地建物取引業協会呉支部）						
毎月第1金曜日	34件					
交通事故相談（広島県行政書士会交通事故業務協議会）						
毎月第2木曜日	3件					
労働・年金に関する相談（広島県社会保険労務士会呉支部）						
毎月第3水曜日	18件					
次年度の取組	継続					

(款) 総務費 (項) 総務管理費

3 市民参加促進費 261,704 千円

政 策 分 野	3 市民生活・防災分野
---------	-------------

○ 多文化共生推進事業 40,182 千円

基 本 政 策	1 市民協働と多文化共生の推進
施 策	④ 多文化共生社会の実現
基 本 政 策	4 防災・減災に向けた体制の強化
施 策	① 防災力の向上
事業内容・実績	

呉市在住の外国人を対象に、多言語による生活相談のほか、呉市国際交流協会等を通じて各種イベントや講座等の開催、外国人住民支援のための日本語教室を行い、市民参加による多文化共生社会実現の推進を図った。

- ・外国人相談員による相談窓口業務 12,163,586 円
国際交流センターにおいて、外国人相談員を配置し、在住外国人の生活相談を行った。

会計年度任用職員 3人（英語、中国語、ベトナム語）

- ・国際交流員の招致 5,272,188 円
外国青年招致事業により、国際交流活動を行う外国青年を会計年度任用職員として任用した。

- ・東部地区外国人総合相談窓口業務委託 4,976,400 円
業務委託 1人（ポルトガル語、英語）

- ・呉市国際交流協会事業 12,338,000 円

多文化に対する市民の理解及び意識啓発として、国際交流フェスタ、JICA パネル展示の開催、語学講座を実施した。また、地域への参加促進や自立に向けた支援として、日本語教室、SNSを活用した多言語及び「やさしい日本語」による迅速な情報発信を行った。

事 業 内 容	参 加 者 数
国際交流フェスタ	600 人
語学講座（英語、韓国語）	826 人
日本語教室	1,294 人

次年度の取組 継続

○ 住民活動助成事業 75,370 千円

基 本 政 策	1 市民協働と多文化共生の推進
施 策	① まちづくりの担い手の確保
基 本 政 策	2 安全・安心な生活の確保
施 策	② 防犯対策等の推進
事業内容・実績	

- ・呉市自治会連合会の相互の連絡・調整
呉市自治会連合会補助金 9,000,000 円
住民組織の振興発展を図ることを目的に、呉市自治会連合会に対し助成した。
- ・市政だより等書類配布手数料 26,201,400 円
市が発行する市政だより「くれ」や各種の書類を各世帯に配布するための手数料を自治会等に支払った。
- ・住民が自主的に取り組む地域コミュニティ活動の支援
◆屋外掲示板設置補助金 616,400 円
自治会が実施する屋外掲示板設置（新設・建替・修繕）に係る費用の一部を助成した。
助成件数 16基

(款) 総務費 (項) 総務管理費

宝くじ一般コミュニティ助成事業補助金 4,800,000 円 自治会等が自主的に行うコミュニティ活動に直接必要な施設又は設備の整備に対し助成した。 助成件数 3 件 デジタルツール活用支援補助金 147,300 円 自治会等がデジタルツールを活用して自治会活動を行う費用の一部を助成した。 助成件数 3 件 呉市女性連合会補助金 400,000 円 女性の地位向上を図ることなどを目的に、呉市女性連合会に対し助成した。 防犯設備管理補助金 29,150,600 円 自治会等が管理する防犯灯や防犯カメラの電気代の一部を助成した。 助成件数 防犯灯 18,890 灯, 防犯カメラ 70 台 ◆ L E D 防犯灯設置補助金 4,777,000 円 自治会等が新設する L E D 防犯灯設置に係る費用の一部などを助成した。 助成件数 253 灯	
次年度の取組継続	
○ ボランティア活動推進事業 30,328 千円	
基本政策	1 市民協働と多文化共生の推進
施策	② まちづくりのための基盤強化
事業内容・実績	
・呉市市民協働センター管理運営 27,000,000 円 市民公益活動団体, ボランティア団体, 自治会等を対象とした, 交流・研修・相談・体験・情報提供の場として, 市民協働センター(ひろ協働センター・くれ協働センター)を開設し, 市役所と N P O 法人の協働で運営を行った。 また, ボランティア情報及びボランティア団体主催イベント等の情報発信や, 団体, 個人と行政, 企業等をつなげる協働のまちづくりコーディネートを実施した。 施設利用者数 21,987 人 ・市民公益活動団体登録制度の運用 呉市内で活動する市民公益活動団体の活動を支援した。 ・呉市市民公益活動保険の加入 1,531,880 円 市民公益活動団体等が安心して活動できるよう, 呉市市民公益活動保険に加入した。 ・呉ボランティア情報ホームページの運営 429,000 円 呉ボランティア情報ホームページを開設し, ボランティア募集, ボランティア団体の活動情報及びイベント・情報等を発信した。	
次年度の取組継続	
○ 公衆衛生推進事業 1,200 千円	
基本政策	1 市民協働と多文化共生の推進
施策	③ 市民公益活動団体等との協働によるまちづくり
事業内容・実績	
・呉市公衆衛生推進協議会への助成等 1,200,000 円 地域住民が主体となって行う活動(公衆衛生環境の維持・向上)を支援した。 ・献血事業 広島県赤十字血液センターが行う献血事業に対し, 市内協力企業・団体で構成された呉市献血会と協力し, 献血会場の運営や広報・啓発を実施した。 献血事業実施回数 36 回	
次年度の取組継続	

(款) 総務費 (項) 総務管理費

○ 市民協働推進事業

587 千円

基 本 政 策	1 市民協働と多文化共生の推進
施 策	① まちづくりの担い手の確保 ③ 市民公益活動団体等との協働によるまちづくり
事業内容・実績	・ 呉市市民協働推進委員会の開催 554,572 円 市民（公募），市民公益活動団体，事業者（市内民間企業），学識経験者で構成された呉市市民協働推進委員会を開催した。 委員会開催回数 5回 ・ 呉市公共施設等里親制度の運用 14,800 円 市民グループや企業が，市の公有地の親代わりになって行う美化活動を支援した。 助成件数 1 件
次 年 度 の 取 組	継続

○ ゆめづくり地域協働事業

107,529 千円

基 本 政 策	1 市民協働と多文化共生の推進
施 策	① まちづくりの担い手の確保 ③ 市民公益活動団体等との協働によるまちづくり
事業内容・実績	・ 市民公務員の育成 本庁管内の地域担当職員制度を継続実施，市民公務員育成研修（初級研修）の実施，職員の地域グループ化の推進の検討を行った。 ・ 地域力向上のための財政的支援 ◆ ゆめづくり地域交付金 48,004,000 円 市内28地区のまちづくり委員会等に対し，地域予算として，当該交付金基礎額（50万円／団体），地区人口に応じた人口割額（50～400万円／団体），旧合併町特別枠（100～200万円／団体）及びやる気・元気・地域応援加算枠（上限額50万円／件）を交付した。 また，大和ミュージアムの大規模リニューアルに伴う休館による観光客の減少対策として，市外からの集客が見込める事業を行う団体に対して追加助成を実施した。 交付団体数 28団体（内：大和ミュージアム休館対策追加助成 4 団体） ◆ 地域パートナーシップ支援事業補助金 11,320,000 円 地域に根付いた活動を自主的に行う団体が，地域と連携して実施する地域の課題解決や活力を生み出す事業に対して助成した。 また，大和ミュージアムの大規模リニューアルに伴う休館による観光客の減少対策として，市外からの集客が見込める事業を行う団体に対して追加助成を実施した。 助成件数 19件（内：大和ミュージアム休館対策追加助成 11件） ・ 地域力向上のための人材育成 まちづくりサポーター制度 地域コミュニティの自立経営を推進するために委嘱したまちづくりサポーターの支援を行った。 サポーター数 25人 ◆ 地域おこし協力隊員の配置及び募集 44,916,340 円 地域おこし協力隊員を，下蒲刈地区，音戸地区，倉橋地区，蒲刈地区，安浦地区，豊浜地区及び豊地区に11人配置した。 隊員数 11人

(款) 総務費 (項) 総務管理費

◆地域おこし協力隊員の起業支援補助金 2,000,000 円 隊員として活動している者又は地域おこし協力隊の任期を終えた者に対して、市内で起業に要する経費に対して助成した。 助成件数 2件 ◆おためし地域おこし協力隊 100,000 円 着任後のミスマッチを防ぐために事前に2泊3日で協力隊として活動体験を行った。 おためし人数 1人 地域デビュー応援講座の開催 38,400 円 企業退職者等の地域活動初心者を対象とした講座(全3回)を実施した。 申込人数 16人 圏域まちづくり大学の開催 83,000 円 まちづくり団体の都市間交流の促進を図るための講座を開催した。 参加者数 35人 ◆災害時協力井戸共助利用支援事業 50,000 円 災害等による断水時における生活用水の確保を目的とした地域井戸の登録及び地域井戸の修繕、改修及び周辺整備に要する経費の一部を助成した。 災害時協力井戸新規登録件数 10件 助成件数 1件		
次年度の取組	【拡】ゆめづくり地域交付金 【拡】地域パートナーシップ支援事業補助金	
○ 自治会集会所整備助成事業 6,508 千円		
基本政策	1 市民協働と多文化共生の推進	
施策	① まちづくりの担い手の確保	
事業内容・実績	◆自治会集会所整備助成事業 自治会が実施する集会所の新築・増改築・修繕に要する経費の一部を助成した。 助成件数 7件	
次年度の取組	継続	
4 基金管理費 7,342 千円		
政策分野	3 市民生活・防災分野	
○ 災害ボランティア支援基金積立金 5 千円		
○ 安芸灘大橋有料道路回数通行券販売基金繰出金 7,330 千円		
基本政策	1 市民協働と多文化共生の推進	
施策	① まちづくりの担い手の確保	
事業内容・実績	◆安芸灘大橋有料道路回数通行券販売基金繰出金 安芸灘地域に居住し、出産予定者及び0歳から29歳が属する世帯に対し、安芸灘大橋有料道路回数券の購入に係る経費の一部を助成した。 助成件数 733冊	
次年度の取組	【新】安芸灘地域活性化奨励金	
○ 市民公益活動支援基金積立金 7 千円		

(款) 総務費 (項) 総務管理費

5 防犯対策費 7,397 千円

政 策 分 野 3 市民生活・防災分野

○ 防犯対策事業 7,397 千円

基 本 政 策	2 安全・安心な生活の確保
施 策	② 防犯対策等の推進
事業内容・実績	・ 所轄警察署や防犯連合会など関係機関等との連携・協力 防犯ホームページによる情報提供、広報活動やキャンペーン、パトロール等の啓発活動を実施した。また、市内での犯罪発生状況や件数の動向、学校周辺での不審者情報の提供、地域での防犯活動や啓発イベントなどを実施した。 ・ 防犯チラシ等の配布 身近な犯罪（振り込め詐欺など）や暴力団排除条例に関する情報をチラシや市政だよりに掲載し、情報提供した。 ・ 高齢者、子どもへの防犯意識の高揚・啓発 高齢者や子どもを対象とした出前トーク等により、被害者となりやすい世代の防犯意識を醸成した。 ・ 防犯連合会を通じた地域活動支援 4,149,000 円 自主活動の支援、促進、各種防犯イベントや事業の開催、防犯啓発活動の推進など、地域における防犯対策活動を支援した。 ◆ 犯罪の防止に配慮した生活環境の整備 3,248,000 円 自治会等が新設する防犯カメラの設置費用の一部を助成した。 助成件数 11件
次 年 度 の 取 組	継続

6 交通安全対策費 13,393 千円

政 策 分 野 3 市民生活・防災分野

○ 交通安全対策事業 13,393 千円

基 本 政 策	2 安全・安心な生活の確保
施 策	③ 交通安全対策の推進
事業内容・実績	交通安全意識の高揚を図り、交通事故の防止を目的とした呉市交通安全推進協議会連合会の活動に対し助成した。また、子ども・高齢者を中心に呉交通安全協会の交通安全教育指導員による交通安全教育を行い、交通事故防止活動に努めた。 ・ 交通安全日での早朝街頭指導及び四季の交通安全運動の実施 原則 1 の付く交通安全日（1 日、11 日、21 日）の登校時間帯に街頭指導を実施した。また、交通安全運動期間中に、街頭キャンペーンの開催、街頭啓発活動、のぼり・懸垂幕の設置、無線放送、自治会回覧板による広報等を実施した。 早朝広報及び街頭指導実施回数 134回 ・ 交通安全教育の実施 5,944,155 円 交通安全教育指導員が保育所・幼稚園・小中学校・老人クラブなどへ出向き、交通安全教室や自転車乗り方教室等を開催するなど交通安全啓発活動を実施した。 交通安全教室開催回数 258回 参加者数 17,077人 ・ 呉市交通安全推進協議会連合会の活動支援 3,314,000 円 交通安全大会の開催、各種啓発事業や交通安全研修等の計画・実施、所轄警察署との連絡調整等を行った。

(款) 総務費 (項) 総務管理費

◆自転車ヘルメット購入助成2,362,400 円 自転車用ヘルメットを新たに購入する市民（市内在住）を対象に購入費の一部を助成した。 申請件数1,305件						
次年度の取組継続						

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
財産管理費	千円 146,406	千円 102,636	千円 0	千円 34,600	千円 9,689	千円 58,347

1 一般管理費14,108 千円

○ 管財事務費14,108 千円

2 市有財産管理費38,652 千円

○ 市有財産管理事業38,652 千円

事業内容・実績	
市有財産の維持管理等を行った。	
事業内容	金 額
光熱水費	11,094,199 円
売却予定地除草・清掃	4,502,380 円
普通財産維持管理業務（30件）	7,683,245 円
計	23,279,824 円
次年度の取組継続	

3 市有財産整備費49,876 千円

政策分野	8 行政経営分野
------	----------

○ 市有財産整備事業49,876 千円

基本政策	2 行財政改革の推進	
施策	① 健全な財政運営の確保	
事業内容・実績		
・公有財産の整備 売却に伴い必要となる確定測量業務、不動産登記嘱託及び不動産鑑定評価を行った。 また、市有財産の適切な管理に必要な工事等を行った。		
事業名	事業内容	金 額
売却に伴い必要となる確定測量業務等	不動産登記嘱託業務（音戸町波多見1丁目市有地ほか）	4,623,300 円
市有財産に係る工事等	フェンス設置工事（旧倉橋東小学校ほか）	41,507,484 円
計		46,130,784 円
・市有財産の有効活用 サウンディング型市場調査による遊休未利用財産の有効活用の検討を行った。 サウンディング型市場調査 10か所		
次年度の取組継続		

(款) 総務費 (項) 総務管理費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
企画費	千円 216,271	千円 162,509	千円 5,209	千円 1,800	千円 5,695	千円 149,805
1 職員人件費						103,618 千円
○ 職員人件費				103,618 千円		
2 企画調整費						54,861 千円
政 策 分 野			3 市民生活・防災分野			
			5 産業分野			
			6 都市基盤分野			
			8 行政経営分野			
○ 企画事務費				16,802 千円		
基 本 政 策			4 都市間交流・連携の推進			
施 策			① 広域連携の推進			
事業内容・実績			◆広島中央地域連携中枢都市圏連携事業の一環として、圏域のイベント情報や特産品、文化・観光情報等を取りまとめた情報誌を2回発行し、圏域の魅力発信を行った。また、A I 議事録作成支援システムを共同で導入し、各市町における事務の効率化を図った。			5,021,310 円
次年度の取組			継続			
○ 呉地域オープンカレッジネットワーク事業				2,000 千円		
基 本 政 策			4 都市間交流・連携の推進			
施 策			① 広域連携の推進			
事業内容・実績			◆呉市・坂町・大崎上島町と各高等教育機関（海上保安大学校、近畿大学工学部、呉工業高等専門学校、広島文化学園大学、広島文化学園短期大学、広島国際大学、広島大学、広島工業大学、広島商船高等専門学校）との連携により、地域活性化研究助成（2件）、学生の夢実現プロジェクト助成（3件）などを実施した。			
次年度の取組			継続			
○ 幸町地区施設管理事業				3,626 千円		
○ 総合基本調査事業				32,433 千円		
基 本 政 策			6 国内外との多様な交流機会の充実			
施 策			① 市民と国内外の人々との交流の促進			
事業内容・実績			◆合併20年記念事業の開催 平成の市町村合併により新呉市となって20年を迎え、記念行事を開催した。			4,991,250 円
次年度の取組			終了			
基 本 政 策			2 企業誘致・雇用環境の整備			
施 策			① 企業誘致・留置活動の推進			
事業内容・実績			◆呉市・広島大学Town & Grow 構想の推進			6,818,300 円

(款) 総務費 (項) 総務管理費

総務費

総務費

呉市と広島大学が連携し、海上保安大学校や笹川平和財団を始め、関連団体や企業と協力しながら「海洋文化都市くれ」の実現を目指し、海洋・海事に関わる教育や産業等の分野での先進的な取組を推進した。

次年度の取組

継続

基本政策

5 公園・にぎわい空間の創出

施策

② にぎわい空間の創出

事業内容・実績

◆幸町地区総合整備方針の策定14,995,880 円
幸町地区全体（青山クラブ・桜松館、呉市入船山記念館、呉市立美術館）の魅力を向上させ、新たなにぎわいを創出し、観光客や市民が活動・交流できる歴史・文化・芸術の拠点として整備に向けた検討を実施した。
幸町地区総合整備検討有識者会議の開催（4回）
幸町地区総合整備方針の策定や有識者会議の開催に係る資料・図面等の作成

次年度の取組

継続

基本政策

2 行財政改革の推進

施策

① 健全な財政運営の確保

事業内容・実績

・施策の事業化に向けた各種調査・研究・検討など95,040 円
・第5次呉市長期総合計画後期基本計画の策定準備5,532,370 円
後期基本計画の策定に向けた基礎調査等及び市民意識調査等のアンケート調査を実施した。

次年度の取組

継続

3 県直轄事業負担金

4,030 千円

○ 広島空港整備費負担事業

4,030 千円

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
情報政策費	千円 647,081	千円 596,265	千円 42,030	千円 0	千円 7,259	千円 546,976

1 情報政策費

465,226 千円

政策分野

8 行政経営分野

○ デジタル化推進事業

84,992 千円

基本政策

1 デジタル化の推進

施策

① スマートシティの推進
② 自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進

事業内容・実績

地域課題を先端技術で解決し、市民の生活の質の向上や新たな事業の創出を図るスマートシティ「くれ」の取組を推進するとともに、市民サービスの向上と庁内業務の効率化を目的とした自治体DXの推進を図った。
◆スマートチャレンジくれの実施17,976,034 円
地域課題の解決に向けて、15のテーマの実現可能性の検討を進め、実証実験等を実施した。
・「データプラットフォームくれ」の運用16,420,000 円

(款) 総務費 (項) 総務管理費

新たなサービス等の創出や市民生活の質の向上を図ることを目的に、呉市のオリジナルデータやユースケースの拡充など、「データプラットフォームくれ」の更なる活用を推進した。 ◆主要20業務の情報システムの標準化への対応 27,280,000 円 主要20業務の情報システムの標準化に対応するため、民間事業者に標準化支援業務を委託して円滑な移行に取り組んだ。 ◆RPA・生成AI等デジタル技術の活用 12,724,800 円 RPAや生成AI等のデジタル技術を活用して業務改善や効率化に取り組んだ。	
次年度の取組	継続
○ デジタル基盤管理運営事業	87,489 千円
基本政策 1 デジタル化の推進	
施策 ② 自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進	
事業内容・実績	
・行政手続のオンライン化	
マイナポータルを活用した行政手続のオンライン化を実施した。	
・マイナンバー制度の運用	21,080,200 円
マイナンバーによる情報連携等を継続実施した。	
次年度の取組	継続
○ 庁内LAN管理事業	228,855 千円
基本政策 1 デジタル化の推進	
施策 ② 自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進	
事業内容・実績	
・庁内ネットワークの適正な維持・管理	71,181,766 円
・サーバやネットワーク機器の更新・運営管理	157,673,681 円
次年度の取組	継続
○ 地域イントラネット管理事業	63,890 千円
基本政策 1 デジタル化の推進	
施策 ② 自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進	
事業内容・実績	
本庁舎と各市民センター、公共施設(学校、図書館など)を高速・大容量の光ファイバーで結ぶ地域公共ネットワーク基盤の維持管理を行った。	
次年度の取組	継続
2 有線放送管理運営費	85,157 千円
○ 有線放送管理運営事業	85,157 千円
事業内容・実績	
有線テレビジョン放送施設の設備撤去工事を実施した。	
次年度の取組	継続
3 本庁舎等行政情報基盤等整備費	45,882 千円
政策分野 8 行政経営分野	
○ 本庁舎等行政情報基盤等整備事業	45,882 千円
基本政策 1 デジタル化の推進	
施策 ② 自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進	
事業内容・実績	
◆主要20業務の情報システムの標準化への対応	45,881,739 円

(款) 総務費 (項) 総務管理費

主要20業務の情報システムの標準化に対応するため、令和7年度末までの各システムの標準化及びガバメントクラウドへの移行に向けた作業を実施した。 次年度の取組継続						
目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
市史編さん費	千円 13,664	千円 13,036	千円 0	千円 0	千円 234	千円 12,802
1 市史編さん費						13,036 千円
政 策 分 野 4 文化・スポーツ・生涯学習分野						
○ 市史編さん事業						13,036 千円
基 本 政 策 1 文化の振興						
施 策 ② 文化財の保存・活用						
事業内容・実績						
呉市史編さんに関する国内外の資料の調査、収集及び整理を行うとともに、『呉市史資料編 海軍Ⅱ』編さんのための資料調査及び筆写を進めた。						
次年度の取組継続						
目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
東京事務所費	千円 11,260	千円 10,575	千円 0	千円 0	千円 390	千円 10,185
1 東京事務所管理運営費						10,575 千円
政 策 分 野 3 市民生活・防災分野						
○ 東京事務所管理運営事業						10,575 千円
基 本 政 策 6 国内外との多様な交流機会の充実						
施 策 ③ 呉の魅力発信						
事業内容・実績						
中央官庁その他関係方面との連絡調整や企業誘致、観光振興や販路拡大に向けた情報収集・情報発信を行った。						
次年度の取組継続						
目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
市民センター費	千円 2,222,823	千円 1,942,374	千円 0	千円 384,600	千円 29,785	千円 1,527,989
1 職員人件費						613,880 千円
○ 職員人件費						613,880 千円

(款) 総務費 (項) 総務管理費

2 市民センター管理費 929,239 千円

政 策 分 野 3 市民生活・防災分野

○ 市民センター管理運営事業 929,239 千円

基 本 政 策	1 市民協働と多文化共生の推進
施 策	② まちづくりのための基盤強化
事業内容・実績	・市民センター及びまちづくりセンターの管理運営 市内17か所の市民センター及び市内23か所（内分館4か所）のまちづくりセンターの管理運営を行った。 ・指定管理者制度の導入 指定管理者による昭和・昭和東まちづくりセンターの管理運営を行った。 指定管理者：特定非営利活動法人昭和地区まちづくり協議会 （管理期間：令和3年度～令和7年度）
次年度の取組	継続

3 市民センター整備費 399,255 千円

政 策 分 野 3 市民生活・防災分野

○ 市民センター整備事業 399,255 千円

基 本 政 策	1 市民協働と多文化共生の推進																																						
施 策	② まちづくりのための基盤強化																																						
基 本 政 策	4 防災・減災に向けた体制の強化																																						
施 策	① 防災力の向上																																						
事業内容・実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 内 容</th><th>金 額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>◆音戸まちづくりセンター外壁等改修</td><td>220,000 円</td></tr> <tr><td>◆宮原まちづくりセンター雨水排水ポンプ修繕</td><td>440,000 円</td></tr> <tr><td>◆吉浦まちづくりセンタートイレ洋式化改修</td><td>6,233,700 円</td></tr> <tr><td>◆川尻まちづくりセンタートイレ洋式化改修</td><td>5,313,000 円</td></tr> <tr><td>◆下蒲刈市民センタートイレ洋式化改修</td><td>8,742,800 円</td></tr> <tr><td>◆郷原まちづくりセンタートイレ洋式化改修</td><td>4,235,000 円</td></tr> <tr><td>◆広まちづくりセンター冷温水機改修工事</td><td>60,484,600 円</td></tr> <tr><td>◆宮原まちづくりセンター空調設備改修工事</td><td>46,341,900 円</td></tr> <tr><td>◆倉橋まちづくりセンターほか空調・電気設備改修工事</td><td>26,986,706 円</td></tr> <tr><td>・安浦まちづくりセンター空調・電気設備改修工事</td><td>77,022,000 円</td></tr> <tr><td>・二川まちづくりセンター空調・電気設備改修工事</td><td>29,418,000 円</td></tr> <tr><td>・川尻まちづくりセンター昇降機設備改修工事</td><td>36,579,400 円</td></tr> <tr><td>・仁方まちづくりセンター昇降機設備改修工事</td><td>35,200,000 円</td></tr> <tr><td>・阿賀まちづくりセンター昇降機設備改修工事</td><td>30,569,000 円</td></tr> <tr><td>◆二川・吉浦まちづくりセンター改修工事設計委託</td><td>12,343,100 円</td></tr> <tr><td>◆川尻・仁方まちづくりセンター改修工事設計委託</td><td>10,026,500 円</td></tr> <tr><td>◆郷原まちづくりセンターほか空調設備改修工事設計委託</td><td>9,099,200 円</td></tr> <tr><td>計</td><td>399,254,906 円</td></tr> </tbody> </table>	事 業 内 容	金 額	◆音戸まちづくりセンター外壁等改修	220,000 円	◆宮原まちづくりセンター雨水排水ポンプ修繕	440,000 円	◆吉浦まちづくりセンタートイレ洋式化改修	6,233,700 円	◆川尻まちづくりセンタートイレ洋式化改修	5,313,000 円	◆下蒲刈市民センタートイレ洋式化改修	8,742,800 円	◆郷原まちづくりセンタートイレ洋式化改修	4,235,000 円	◆広まちづくりセンター冷温水機改修工事	60,484,600 円	◆宮原まちづくりセンター空調設備改修工事	46,341,900 円	◆倉橋まちづくりセンターほか空調・電気設備改修工事	26,986,706 円	・安浦まちづくりセンター空調・電気設備改修工事	77,022,000 円	・二川まちづくりセンター空調・電気設備改修工事	29,418,000 円	・川尻まちづくりセンター昇降機設備改修工事	36,579,400 円	・仁方まちづくりセンター昇降機設備改修工事	35,200,000 円	・阿賀まちづくりセンター昇降機設備改修工事	30,569,000 円	◆二川・吉浦まちづくりセンター改修工事設計委託	12,343,100 円	◆川尻・仁方まちづくりセンター改修工事設計委託	10,026,500 円	◆郷原まちづくりセンターほか空調設備改修工事設計委託	9,099,200 円	計	399,254,906 円
事 業 内 容	金 額																																						
◆音戸まちづくりセンター外壁等改修	220,000 円																																						
◆宮原まちづくりセンター雨水排水ポンプ修繕	440,000 円																																						
◆吉浦まちづくりセンタートイレ洋式化改修	6,233,700 円																																						
◆川尻まちづくりセンタートイレ洋式化改修	5,313,000 円																																						
◆下蒲刈市民センタートイレ洋式化改修	8,742,800 円																																						
◆郷原まちづくりセンタートイレ洋式化改修	4,235,000 円																																						
◆広まちづくりセンター冷温水機改修工事	60,484,600 円																																						
◆宮原まちづくりセンター空調設備改修工事	46,341,900 円																																						
◆倉橋まちづくりセンターほか空調・電気設備改修工事	26,986,706 円																																						
・安浦まちづくりセンター空調・電気設備改修工事	77,022,000 円																																						
・二川まちづくりセンター空調・電気設備改修工事	29,418,000 円																																						
・川尻まちづくりセンター昇降機設備改修工事	36,579,400 円																																						
・仁方まちづくりセンター昇降機設備改修工事	35,200,000 円																																						
・阿賀まちづくりセンター昇降機設備改修工事	30,569,000 円																																						
◆二川・吉浦まちづくりセンター改修工事設計委託	12,343,100 円																																						
◆川尻・仁方まちづくりセンター改修工事設計委託	10,026,500 円																																						
◆郷原まちづくりセンターほか空調設備改修工事設計委託	9,099,200 円																																						
計	399,254,906 円																																						
次年度の取組	継続																																						

(款) 総務費 (項) 徴税費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
税務総務費	千円 913,183	千円 886,575	千円 327,332	千円 0	千円 0	千円 559,243

1	職員人件費	513,547 千円
○	職員人件費	513,547 千円

2	一般管理費	17,474 千円
政 策 分 野	8 行政経営分野	

○	税務事務費	17,474 千円
基 本 政 策	3 職員・組織の活性化	
施 策	② 職員の育成と組織の活性化	
事業内容・実績		
地方税共同機構等への負担金などを支出した。		
税務3課職員の能力向上に資する研修会へ出席した。		
次 年 度 の 取 組	継続	

3	ふるさと納税費	355,554 千円
政 策 分 野	8 行政経営分野	

○	ふるさと納税推進事業	355,554 千円	
基 本 政 策	2 行財政改革の推進		
施 策	① 健全な財政運営の確保		
事業内容・実績			
ふるさと納税寄附者への返礼品の提供を通じて、呉市特産品のPRの推進及び地域経済の活性化を図った。			
	通常分	災害分	合計
件数	53,750 件	6 件	53,756 件
寄附額	706,797,300 円	41,000 円	706,838,300 円
次 年 度 の 取 組	継続		

(款) 総務費 (項) 徴税費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
賦課徴収費	千円 410,447	千円 367,076	千円 54,694	千円 0	千円 11,290	千円 301,092

1 賦課徴収費 273,600 千円

政 策 分 野 8 行政経営分野

○ 市税賦課事業 226,409 千円

事業内容・実績
◆主要20業務の情報システムの標準化への対応 52,501,680 円 主要20業務の情報システムの標準化に対応するため、令和7年度末までのシステムの標準化及びガバメントクラウドへの移行に向けた作業を実施した。 ・税務総合情報システムの定額減税への対応 5,492,300 円 エネルギー・食料品価格等の物価高騰対策として実施された定額減税に対応するため、税務総合情報システムの改修を行った。
次年度の取組
継続

○ 市税徴収事業 47,191 千円

基 本 政 策	2 行財政改革の推進
施 策	① 健全な財政運営の確保
事業内容・実績	
地方税法等に基づき、納税事務及び滞納処分を実施した。 収納率 99.44%	
次年度の取組	継続

2 市税還付金・加算金 93,476 千円

○ 市税還付金・加算金 93,476 千円

(款) 総務費 (項) 戸籍住民基本台帳費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
戸籍住民 基本台帳費	千円 837,838	千円 705,003	千円 196,342	千円 0	千円 89,214	千円 419,447
1 職員人件費						319,232 千円
○ 職員人件費				319,232 千円		
2 一般管理費						385,771 千円
政 策 分 野	8	行政経営分野				
○ 戸籍住民基本台帳事務費				163,057 千円		
基 本 政 策	1	デジタル化の推進				
施 策	②	自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進				
事業内容・実績						
利便性の高いデジタル社会を実現するため、市内17か所の市民センターと郵便局25局で、専用タブレットを利用したマイナンバーカード申請手続きの支援体制を整備した。						
次 年 度 の 取 組	継続					
○ 旅券事務費				3,738 千円		
○ 戸籍総合情報システム管理事業				58,977 千円		
事業内容・実績						
戸籍総合情報システムの管理運用を行った。						
◆主要20業務の情報システムの標準化への対応				5,486,800 円		
主要20業務の情報システムの標準化に対応するため、令和7年度末までのシステムの標準化及びガバメントクラウドへの移行に向けた作業を実施した。						
次 年 度 の 取 組	継続					
○ 住民記録システム管理事業				159,999 千円		
事業内容・実績						
住民記録システムの管理運用を行った。						
◆主要20業務の情報システムの標準化への対応				91,835,700 円		
主要20業務の情報システムの標準化に対応するため、令和7年度末までのシステムの標準化及びガバメントクラウドへの移行に向けた作業を実施した。						
次 年 度 の 取 組	継続					

(款) 総務費 (項) 選挙費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
選挙管理委員会費	千円 45,151	千円 44,573	千円 491	千円 0	千円 0	千円 44,082

1 職員人件費

○ 職員人件費

38,299 千円

38,299 千円

2 選挙管理委員会運営費

○ 選挙管理委員報酬

2,775 千円

6,274 千円

○ 選挙管理委員会運営事業

3,499 千円

事業内容・実績

◆主要20業務の情報システムの標準化への対応

484,000 円

主要20業務の情報システムの標準化に対応するため、令和7年度末までのシステムの標準化及びガバメントクラウドへの移行に向けた作業を実施した。

次年度の取組

継続

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
選挙啓発費	千円 230	千円 152	千円 0	千円 0	千円 0	千円 152

1 選挙啓発費

○ 明るい選挙常時啓発事業

152 千円

152 千円

事業内容・実績

・出前講座

12,300 円

選挙の知識・関心を深めてもらうため、市内の学校において、選挙についての説明、選挙器材を使った模擬投票を実施した。

区 分	小 学 校	中 学 校	高 校	地域研修会	計
件数	4 件	1 件	0 件	0 件	5 件

・選挙器材の貸し出し

選挙の仕組みを知るための教材として、本物の選挙器材に触れ、選挙を身近に感じてもらうため貸し出しをした。

区 分	小 学 校	中 学 校	高 校	特別支援学校	計
校 数	0 校	12 校	2 校	2 校	16 校

・ポスター募集事業

明るい選挙推進に役立つポスターを募集した。

区 分	小 学 校	中 学 校	高 校	計
応募者数	13 人	166 人	20 人	199 人
入 選	2 点	12 点	0 点	14 点

・新有権者啓発事業

139,852 円

新有権者の政治意識の向上を図るため、年4回の選挙人名簿登録の際に、投票立会人等の募集要項と選挙のしおりを新有権者に送付した。

次年度の取組

継続

(款) 総務費 (項) 選挙費

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
衆議院議員選挙 及び最高裁判所 裁判官国民審査 費	千円 129,737	千円 106,508	千円 96,875	千円 0	千円 0	千円 9,633

1 衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費 106,508 千円

○ 衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査事業 106,508 千円

事業内容・実績

・ 衆議院小選挙区選出議員選挙

令和6年10月27日執行

〔立候補者数2人（定数1人）〕

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	83,462 人	43,051 人	51.58 %
女	90,767 人	46,106 人	50.80 %
計	174,229 人	89,157 人	51.17 %

・ 衆議院比例代表選出議員選挙

令和6年10月27日執行

〔名簿届出政党等の数9，立候補者数51人（定数10人）〕

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	83,462 人	43,052 人	51.58 %
女	90,767 人	46,097 人	50.79 %
計	174,229 人	89,149 人	51.17 %

・ 最高裁判所裁判官国民審査

令和6年10月27日執行

〔審査に付された裁判官の数6人〕

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	83,462 人	42,989 人	51.51 %
女	90,767 人	46,044 人	50.73 %
計	174,229 人	89,033 人	51.10 %

次年度の取組 終了

(款) 総務費 (項) 統計調査費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
統計調査 総務費	千円 23,824	千円 23,641	千円 0	千円 0	千円 64	千円 23,577
1 職員人件費						21,212 千円
○ 職員人件費				21,212 千円		
2 統計調査管理費						2,429 千円
○ 統計調査管理事業				2,429 千円		
目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
基幹統計費	千円 14,499	千円 11,253	千円 11,243	千円 0	千円 0	千円 10
1 基幹統計費						10,253 千円
○ 全国家計構造調査				4,634 千円		
○ 農林業センサス				5,619 千円		
2 国勢調査費						1,000 千円
○ 国勢調査				1,000 千円		

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
社会福祉 総務費	千円 6,560,135	千円 5,797,292	千円 4,041,699	千円 7,500	千円 342,255	千円 1,405,838
1 職員人件費						422,799 千円
○ 職員人件費				422,799 千円		
2 一般管理費						31,045 千円
政 策 分 野	2	福祉保健分野				
○ 福祉保健事務費				30,226 千円		
基 本 政 策	1	地域福祉の増進				
施 策	①	地域福祉を支える新たな基盤づくり				
基 本 政 策	2	健康づくりの推進				
施 策	③	地域保健・医療体制の確保				
事業内容・実績						
地域福祉の推進による住民サービスの向上を図った。						
◆指定福祉避難所の備蓄物資の整備 1,264,890 円						
一般避難所で過ごすことが困難な要配慮者が、まちづくりセンターなどの指定福祉避難所20か所で安心して過ごすことができるよう生活環境を順次整備した。						
折りたたみ式(収納式)電動リクライニングベッド 10台、						
移動式点滴スタンド 10台、移動式床置き型手すり 10台						
次年度の取組	継続					
○ 戦没者援護事業				721 千円		
事業内容・実績						
戦没者遺族を招き合同慰霊式を挙行することにより、戦没者等の慰霊を行うとともに、呉市遺族連合会等への助成を行うなど遺族の援護に努めた。						
次年度の取組	継続					
○ 国民生活基礎等調査事業				98 千円		
3 重層的支援体制整備事業費						75,351 千円
政 策 分 野	1	子育て・教育分野				
	2	福祉保健分野				
○ 包括的相談支援事業				75,351 千円		
基 本 政 策	1	妊娠・出産・子育て支援の充実				
施 策	③	支援・配慮を必要とする子どもとその家庭への支援				
基 本 政 策	1	地域福祉の増進				
施 策	①	地域福祉を支える新たな基盤づくり				
事業内容・実績						
相談者の属性(高齢、障害、生活困窮など)、世代、相談内容にかかわらず包括的・重層的な支援を行うことができる体制の構築を進めた。						
◆自立相談支援事業 30,676,225 円						
生活困窮者からの様々な相談を一元的に受け、課題等を評価・分析し、アドバイス等を行い、必要に応じて関係機関と連携・調整をしながら支援することで、生活保護に至る前の段階において、生活困窮者に対する自立支援を行った。						

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

相談受付件数 1,043件		
◆多機関協働事業	8,928,802 円	
単独の相談支援機関では対応が難しい複雑で複合的な課題について、関わるべき相談支援機関の選定・連絡調整・役割分担など総合調整を行いながら支援した。		
相談受付件数 231件、重層的支援会議 58回		
◆アウトリーチ等を通じた継続的支援事業	17,451,337 円	
病気や障害、ひきこもりなどにより社会的に孤立して自ら相談窓口に来ることができない方に対して、支援員の訪問等により伴走型の支援を提供した。		
アウトリーチ延べ件数 339件		
◆参加支援事業	9,090,210 円	
社会的に孤立していた人がアウトリーチ等による支援につながった後に、社会資源を活用・創出し、社会や他者へのつながりを支援した。		
延べ参加者数 21人、参加支援機関数 5機関		
◆生活困窮者支援等のための地域づくり事業	9,204,692 円	
生活困窮者など支援が必要な人と地域のつながり・支え合いの場を構築するため、地域のニーズや課題把握のための事業（地域の座談会等）を実施した。		
座談会等開催 5回		
また、社会的に孤立しがちなケアラーの支援やひきこもり家族等を地域で支える仕組みづくり支援(参加支援，社会的包摂の推進支援)の事業を実施した。		
実 施 事 業	実 施 日	参加者数
ケアラズカフェ	11月29日	参加者10名
ケアラーパネル展示	2月3日～9日，2月21日～28日	－
ダブルケアイベント	2月28日	参加者7名
次 年 度 の 取 組		
継続		

4	民生委員児童委員費	77,745 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野	

○	民生委員児童委員運営事務費	8,032 千円
基 本 政 策	1 地域福祉の増進	
施 策	① 地域福祉を支える新たな基盤づくり	
基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進	
施 策	① 地域包括ケアシステムの推進	
事業内容・実績		
呉市民生委員推薦会及び呉市民生委員候補者地区推薦準備会の開催，民生委員児童委員の活動支援・育成を行った。		
呉市民生委員児童委員 604人		
次 年 度 の 取 組		
継続		

○	民生委員協力員運営事務費	2,295 千円
基 本 政 策	1 地域福祉の増進	
施 策	① 地域福祉を支える新たな基盤づくり	
基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進	
施 策	① 地域包括ケアシステムの推進	
事業内容・実績		
民生委員協力員の報償金を支給するとともに，活動支援や育成研修を行った。		
呉市民生委員協力員 102人		
次 年 度 の 取 組		
継続		

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

○ 民生委員児童委員活動事業 67,418 千円

基本政策	1	地域福祉の増進
施策	①	地域福祉を支える新たな基盤づくり
基本政策	3	高齢者福祉の推進
施策	①	地域包括ケアシステムの推進
事業内容・実績		
民生委員児童委員の活動支援として、報償金を支給するとともに、呉市民生委員児童委員協議会への助成を行った。		
次年度の取組		
継続		

5 生活困窮者自立支援費 28,029 千円

政策分野	1	子育て・教育分野
	2	福祉保健分野

○ 生活困窮者自立支援事業 28,029 千円

基本政策	1	妊娠・出産・子育て支援の充実
施策	③	支援・配慮を必要とする子どもとその家庭への支援
基本政策	5	生活困窮者の支援
施策	①	生活困窮者の生活の安定と自立の支援
事業内容・実績		
生活保護に至る前の段階における自立支援策を強化するために、生活困窮者に対し、以下の支援を実施した。		
◆住居確保給付金の支給 1,308,100円		
離職、廃業や休業により収入が減少し、住居を失った又は失うおそれのある方に対し、家賃相当額を一定期間（原則3か月間、2回延長可）支給し、安定した住居を確保するとともに、再就職を支援した。		
新規申請件数 11件		
◆就労準備支援事業 8,242,229円		
「社会に出ることに不安がある」、「人と接するのが苦手」などの理由により、すぐに働くことが難しい生活困窮者に対し、一般就労に向けたサポートや訓練を実施した。就労支援者数 23人、就労開始者数 12人		
◆子どもの学習・生活支援事業 4,882,372円		
生活保護世帯を含む生活困窮世帯等の子どもに対する「学習の習慣づけ」を主な目的としているが、レクリエーションや生活習慣の改善、居場所づくりなど、学習に特化することのない幅広い支援を行った。学習支援事業開催回数 92回		
・一時生活支援事業 24,960円		
住居のない生活困窮者（ホームレス等）に対して、一定期間（原則3か月間、1回延長可）、宿泊場所、食事、日用品を提供するとともに、就労支援を行った。		
利用者数 1人		
◆家計改善支援事業 9,919,800円		
家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に対し、家計改善支援員（委託先職員2人）の専門的見地から家計の状況を評価・分析することにより「見える化」を図り、家計改善意欲を引き出すことで、世帯における家計の自立や債務の解消など、家計改善に向けた支援を実施した。		
新規相談受付件数 114件、継続相談受付件数 349件		
・ひとり親家庭支援事業 3,648,765円		
ひとり親家庭の自立のための情報提供、相談・指導等の支援、職業能力の向上、求職活動に関する支援等を関係機関と連携し、実施した。		
就労支援員：1人		
次年度の取組		
【拡】住居確保給付金の支給		

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

6 社会福祉団体等助成費 249,616 千円

政 策 分 野 2 福祉保健分野

○ 社会福祉協議会運営助成事業 42,522 千円

基 本 政 策	1 地域福祉の増進
施 策	① 地域福祉を支える新たな基盤づくり
基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	① 地域包括ケアシステムの推進
事業内容・実績	
社会福祉法に基づき、呉市社会福祉協議会への助成を行った。 ・呉市社会福祉協議会の主な事業 地域福祉活動の推進、ボランティア活動・福祉教育の推進、呉市権利擁護センターの運営、障害福祉事業の推進、くれ福祉人材バンク事業の運営、赤い羽根共同募金運動、まごころ銀行活動	
次年度の取組	
継続	

○ 社会福祉団体等運営助成事業 3,314 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進
施 策	策③ 地域保健・医療体制の確保
事業内容・実績	
・ 広島県済生会呉病院無料診療報償金 2,000,000 円 済生会呉病院における、身体障害者及び生活困窮者のために無料又は低額な料 金で診療を行う事業に対する報償金（国民健康保険被保険者以外分）を支出し た。 一部無料 5,561人、全部無料 176人、その他福祉サービス 4,098人 （国民健康保険被保険者分を含む。）	
・ 社会福祉団体助成 1,245,000 円 社会福祉団体へ助成を行うことにより、社会福祉の充実・向上を図った。	
事 業 内 容	件数 金 額
団体助成	2 件 300,000 円
障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業	1 件 945,000 円
計	3 件 1,245,000 円
次年度の取組	
継続	

○ 社会福祉施設等整備助成事業 203,780 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進
施 策	③ 地域保健・医療体制の確保
事業内容・実績	
・社会福祉施設整備助成 203,780,000 円 社会福祉施設の整備に要する経費に対して助成を行った。	
事 業 内 容	件数 金 額
介護施設等の大規模改修に伴う I C T 導入支援事業	2 件 31,240,000 円
介護施設等における簡易陰圧装置設置経費支援事業	2 件 6,344,000 円
介護施設等のゾーニング環境等整備経費支援事業	1 件 3,083,000 円
地域密着型サービス等整備等助成事業	1 件 33,600,000 円
介護施設等の施設開設準備経費等支援事業	1 件 22,653,000 円
既存施設の解体を伴う養護老人ホームの改築	1 件 84,360,000 円
高齢者施設等の非常用自家発電設備整備事業	1 件 22,500,000 円
計	9 件 203,780,000 円
次年度の取組	継続

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

7 基金管理費 256,713 千円

○ 社会福祉事業推進基金積立金 256,713 千円

事業内容・実績

令和6年度の寄附金を積み立てた。

次年度の取組 終了

8 特別会計繰出金 1,642,944 千円

○ 国民健康保険事業（事業勘定）会計繰出金 1,642,944 千円

事業内容・実績

国民健康保険制度の適正な運営に資するため、繰出しを行った。

次年度の取組 継続

9 臨時特別給付金給付費 3,013,050 千円

○ 臨時特別給付金給付事業 3,013,050 千円

事業内容・実績

・ 呉市価格高騰重点支援給付事業

エネルギー・食料品価格等の物価高騰対策として、家計への影響が特に大きい住民税非課税世帯等に対し、給付金を支給した。

支 給 内 容	支給対象数	金 額
①令和5年度住民税非課税世帯 (追加給付：7万円)	42 世帯	2,940,000 円
②令和5年度住民税均等割のみ課税世帯 (補足給付：10万円)	96 世帯	9,600,000 円
①②世帯に属する18歳以下の児童 (こども加算：児童1人当たり5万円)	88 人	4,400,000 円
③令和6年度新たな住民税非課税世帯 (10万円)	2,967 世帯	296,700,000 円
④令和6年度新たな住民税均等割のみ 課税世帯 (10万円)	1,129 世帯	112,900,000 円
③④世帯に属する18歳以下の児童 (こども加算：児童1人当たり5万円)	576 人	28,800,000 円
令和6年度住民税非課税世帯 (1世帯当 り3万円, 児童1人当たり2万円加算)	28,598 世帯	899,820,000 円
	2,094 人	
計		1,355,160,000 円

・ 呉市定額減税補足給付事業

エネルギー・食料品価格等の物価高騰対策として、定額減税を十分に受けられない市民へ給付金を支給した。

支 給 内 容	支給対象数	金 額
定額減税可能額が減税前税額を上回ると 見込まれる所得税または住民税の納税義 務者 (定額減税しきれないと見込まれる 額 (1万円単位))	35,655 人	1,485,860,000 円

次年度の取組 継続

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
心身障害者 福祉費	千円 7,501,038	千円 7,402,961	千円 4,914,421	千円 6,000	千円 33,960	千円 2,448,580
1 一般管理費						70,754 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野 3 市民生活・防災分野					
○ 障害福祉事務費						69,845 千円
基 本 政 策	4 防災・減災に向けた体制の強化					
施 策	① 防災力の向上					
事業内容・実績	・新福祉保健情報システム改修 957,000 円 ◆要援護者等支援事業関係 1,551,000 円 統合型GIS要支援者データ更新 次年度の取組 継続					
○ 特別児童扶養手当支給事務費						909 千円
基 本 政 策	4 障害者福祉の推進					
施 策	① 地域における生活の支援					
事業内容・実績	精神又は身体に中・重度の障害を有する児童（20歳未満）を家庭で監護・養育している父母等に手当を支給した。 支給件数 453人（支給停止者含む。） 次年度の取組 継続					
2 重層的支援体制整備事業費						81,087 千円
政 策 分 野	1 子育て・教育分野 2 福祉保健分野					
○ 心身障害者相談支援事業						56,087 千円
基 本 政 策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実					
施 策	③ 支援・配慮を必要とする子どもとその家庭への支援					
基 本 政 策	1 地域福祉の推進					
施 策	① 地域福祉を支える新たな基盤づくり					
基 本 政 策	4 障害者福祉の推進					
施 策	① 地域における生活の支援					
事業内容・実績	障害の各分野における相談支援事業及び緊急時の受入や複合的な課題を一体的に相談できる地域生活支援拠点事業を実施した。 ◆身体障害者等相談支援事業 在宅障害者の自立と社会参加を促進するため、在宅の障害者及びその家族等からの相談に応じ、在宅での生活等に必要な情報の提供や各種福祉サービスの利用援助等を実施した。（相談件数：507件、委託料：14,017,059円） ◆児童療育相談事業 児童等の健全な発達を促し、療育支援体制の充実及び当該児童等の福祉を増進するため、心身の正常な発達に関して諸問題を有する児童及びその保護者に対し、医師、公認心理師、保健師等が適切な療育相談等を実施した。 （利用者数：524人、委託料：20,619,500円）					

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

◆精神障害者相談支援事業

自立と社会参加を促進するため、在宅の精神障害者及びその家族等に対し、専門職員による日常的な問題に対する相談支援等を実施した。

利用者数：85人

委託料：3,300,000円

◆地域生活支援拠点等整備事業

障害のある人の地域生活支援体制の充実・強化を図るため、相談、緊急時の受入・対応、体験の機会・場の提供、人材の確保・養成、地域の体制づくり等を実施した。

利用件数：596件

委託料：18,150,000円

次年度の取組 【新】基幹相談支援センター事業

○ 地域活動支援センター事業 25,000 千円

基本政策	1 地域福祉の推進
施策	① 地域福祉を支える新たな基盤づくり
基本政策	4 障害者福祉の推進
施策	① 地域における生活の支援
事業内容・実績	
◆地域活動支援センター基礎的事業	
障害のある人に対して、創作的活動や生産活動の機会、社会との交流の促進等の場を提供し、各事業所へ地域生活支援給付費を支給した。	
利用件数：6,135件	
支給額：12,067,600円	
◆地域活動支援センター機能強化事業	
基礎的事業を実施する事業所の中で、人員配置や体制等の条件を満たした事業所の運営に対して補助金を交付し、地域活動支援センターの機能を強化した。	
交付事業所：4施設	
補助金：8,052,000円	
◆蒲刈障害者活動支援センター運営事業	
指定管理者：社会福祉法人 呉市社会福祉協議会	
(管理期間：令和4年度～令和8年度)	
利用件数：33件	
指定管理料：4,857,000円	
次年度の取組 継続	

3 心身障害者福祉対策費 107,277 千円

政策分野	2 福祉保健分野
------	----------

○ 心身障害者福祉対策事業 807 千円

基本政策	4 障害者福祉の推進
施策	④ 共に支え合い参加する社会づくり
事業内容・実績	
・障害者団体等補助	
「呉市身体障害者福祉協会」及び「呉市手をつなぐ育成会」が実施する、障害者の社会参加と自立に向けた継続的な活動に対する助成を行った。	
次年度の取組 継続	

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

○ 心身障害者在宅福祉事業 51,527 千円

基本政策	4	障害者福祉の推進	
施策	③	健康づくりへの支援	
事業内容・実績			
事業名	事業内容	件数	金額
在宅障害者健康診査事業	健康診査を受ける機会のない在宅障害者の健康維持・増進を図るため、健康診査の受診費用を助成した。	2 件	20,492 円
◆福祉タクシー事業	重度心身障害者（児）の活動範囲の拡大・経済負担の軽減を図るため、福祉タクシー乗車券を支給した。	99,616 件	34,931,779 円
◆紙おむつ購入助成券支給事業	紙おむつを常用している心身障害者（児）の衛生向上、介護者の負担を軽減するとともに在宅福祉の向上を図るため、購入助成券を支給した。	7,381 件	16,575,147 円
計		106,999 件	51,527,418 円
次年度の取組継続			

○ 心身障害者バス優待運賃助成事業 54,943 千円

基本政策	4	障害者福祉の推進
施策	①	地域における生活の支援
事業内容・実績		
◆身体障害者手帳 1 種若しくは 2 種 3 級以上又は療育手帳マル B 以上の障害者（児）に対して優待運賃（無料）でバス利用できるための助成を実施した。		
交付人数 2,117 人		
協 定 事 業 者 名		負 担 金 額
広島電鉄株式会社		34,100,862 円
瀬戸内産交株式会社		4,758,476 円
生活バス事業者（7社）		5,403,975 円
計		44,263,313 円
◆いきいきパスの新乗車券システムへの移行対応		
広島電鉄株式会社が令和 7 年 3 月 29 日に P A S P Y サービスを終了し、新乗車券システム（モビリーデイズ）を開始したことに伴い、新乗車券システムでも引き続き優待運賃（敬老：1 乗車につき 100 円，障害者：無料）でバスを利用できるよう対応した。		
・いきいきパス（敬老・障害者）利用者に対する制度案内，新 I C カードの利用希望の意向確認		
・新 I C カード利用希望者へのカード送付		
・コールセンターの設置 等		
移行に係る総事業費 82,941,805 円（うち障害者分 7,806,102 円）		
項目		実績（障害者のみ）
意向確認対象者		2,512 人
うち新 I C カード利用希望者		2,107 人
新 I C カード発行枚数		2,197 枚
新 I C カード発送件数		2,093 件
次年度の取組	【拡】バス優待制度の新乗車券システムへの移行対応	

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

4 心身障害者自立支援給付費 5,980,398 千円

政策分野 2 福祉保健分野

○ 心身障害者介護訓練等給付事業 5,678,128 千円

基本政策	4 障害者福祉の推進
施策	① 地域における生活の支援
事業内容・実績	

障害者総合支援法の自立支援給付のうち、短期入所などの介護給付及び就労移行支援などの訓練等給付を実施した。

事業名	事業内容	件数	金額
◆居宅介護	障害者等の自宅における、入浴、排せつ、食事の介護ほかを実施した。	4,979 件	262,994,556 円
◆重度訪問介護	重度の肢体不自由者等で常に介護を必要とする人に対し、入浴、排せつ、食事の介護、外出時における移動支援ほかを実施した。	322 件	134,517,002 円
◆行動援護	自己判断能力が制限されている障害者等が外出する際に、危険を回避するために必要な支援の提供を実施した。	909 件	53,449,125 円
◆同行援護	視覚障害者等に同行し、外出する際に必要となる移動の援護、排せつ及び食事の介護ほかを実施した。	581 件	22,152,581 円
◆生活介護	日中における、入浴、排せつ等の介護及び創作的活動又は生産活動の機会を提供した。	8,619 件	1,852,961,634 円
◆施設入所支援	夜間や休日における、施設入所の障害者に対し、入浴、排せつ及び食事の介護ほかを実施した。	3,726 件	603,330,282 円
◆短期入所	障害者等を自宅で介護する人が病気の場合などに行う、施設における短期間の介護を実施した。	2,613 件	213,948,846 円
自立訓練 (機能訓練)	身体障害者の身体能力の維持・向上等のため、理学療法、作業療法その他必要なリハビリテーション等の支援を実施した。	35 件	4,356,491 円
自立訓練 (生活訓練)	知的障害者、精神障害者の生活能力の維持・向上等のために行う、日常生活を営むために必要な訓練ほかを実施した。	368 件	34,818,262 円

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

事業名	事業内容	件数	金額
就労移行支援	一般就労を希望する障害者を対象に、一定期間のプログラムに基づく就労に必要な訓練ほかを実施した。	481 件	82,358,153 円
就労継続支援 A 型	障害者と事業者が雇用関係を結び、就労の機会を提供し、知識や能力の向上のために必要な訓練ほかを実施した。	1,515 件	237,005,991 円
就労継続支援 B 型	障害者に継続した就労の機会を提供及び職場内訓練、雇用への移行支援ほかを実施した。	9,461 件	1,218,511,424 円
共同生活援助	障害者が共同生活を行う住居で、夜間や休日における相談、その他日常生活上の援助を実施した。	3,123 件	468,701,423 円
◆療養介護（福祉）	医療と常時介護を必要とする障害者に行う医療機関での機能訓練、療養上の管理、看護ほかを実施した。	801 件	239,135,230 円
特定障害者特別給付（食事・家賃補助）	施設入所等の支給決定を受けた障害者のうち、低所得者に対し食費等の一部助成を実施した。	6,197 件	62,809,774 円
計画相談支援	障害者等の適切なサービス利用に向けた相談及びサービス利用計画作成等の支援を実施した。	7,934 件	148,172,983 円
計		51,664 件	5,639,223,757 円

次年度の取組		継続
--------	--	----

○ 心身障害者医療給付事業253,930 千円

基本政策	4 障害者福祉の推進	
施策	③ 健康づくりへの支援	
事業内容・実績	身体障害を除去又は軽減し、日常生活を容易にするために効果がある医療を受けた場合の医療費の一部を助成した。	
事業名	事業内容	金額
自立支援医療（育成医療）	身体に障害がある児童の障害を除去、軽減するための手術等の治療に係る医療費給付を実施した。 給付件数 63件	500,389 円
自立支援医療（更生医療）	身体障害者の障害を除去又は軽減するための医療費給付を実施した。 給付件数 腎臓分 延べ3,778件 一般分 延べ 267件	199,540,553 円

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

事業名			事業内容			金額		
療養介護 (医療)			医療的なケア及び常時介護を必要とする障害者を対象に、病院での機能訓練、看護、介護及び日常生活上の世話を実施した。 給付件数 814件			53,369,007 円		
計						253,409,949 円		

次年度の取組			継続		
--------	--	--	----	--	--

○ 心身障害者補装具給付事業

48,340 千円

基本政策			4 障害者福祉の推進		
施策			① 地域における生活の支援		
事業内容・実績					
・補装具費給付事業					
身体の欠損又は損なわれた機能を補完・代替し、日常生活の維持・向上を図るために必要な補装具の購入・修理などの費用の一部を助成した。					
・軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業					
身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度難聴児の補聴器の購入・修理などの費用の一部を助成した。					
区分	件数	金額	区分	件数	金額
義手	1 件	165,090 円	電動車椅子	27 件	7,381,169 円
義足	15 件	4,644,357 円	起立保持具	0 件	0 円
装具	17 件	2,425,474 円	座位保持椅子	5 件	305,413 円
座位保持装置	41 件	10,070,917 円	歩行器	4 件	240,388 円
盲人安全杖	17 件	94,700 円	頭部保持具	4 件	30,735 円
義眼	5 件	455,906 円	歩行補助杖	3 件	22,949 円
眼鏡	15 件	328,382 円	意思伝達装置	1 件	690,829 円
補聴器	121 件	7,288,772 円	難聴児補聴器	11 件	578,000 円
車椅子	84 件	13,617,201 円	計	371 件	48,340,282 円

次年度の取組			継続		
--------	--	--	----	--	--

5 心身障害者地域生活支援費

267,375 千円

政策分野			1 子育て・教育分野		
			2 福祉保健分野		

○ 心身障害者地域生活支援事業

267,375 千円

基本政策			1 妊娠・出産・子育て支援の充実		
施策			③ 支援・配慮を必要とする子どもとその家庭への支援		
基本政策			4 障害者福祉の推進		
施策			① 地域における生活の支援		
			② 就労支援の充実と雇用の促進		
			④ 共に支え合い参加する社会づくり		
事業内容・実績					
障害者等が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるように、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を実施した。					
事業名	事業内容	金額			
意思疎通支援事業	聴覚障害者等の社会活動を支援するため、手話通訳者等の派遣・養成及び手話通訳者を本庁2階障害福祉課等に配置	12,929,827 円			

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

事業名	事業内容	金額
◆日常生活用具給付事業	重度の障害者等に対し、日常生活上の困難を改善するための用具を給付 申請件数 6,051件	64,422,424 円 ◆(うちストマ分) 46,376,023 円
◆移動支援事業	地域における自立生活及び社会参加の促進を図るため、屋外での移動が困難な障害者等に対する外出支援を実施 延べ利用件数 2,628件	72,660,424 円
◆訪問入浴サービス事業	長期にわたり入浴することが困難な身体障害者に入浴サービスを提供 入浴の機会を確保するとともに、家族介護者の負担を軽減 延べ利用件数 985件	12,201,640 円
自発的活動支援事業	精神障害者の相談に応じた必要な指導、精神障害者の地域活動の推進などを実施	96,000 円
◆日中一時支援事業	障害者等の日中における活動の場を提供し、介護者等の就労支援及び一時的な休息の取得支援を実施 延べ利用件数 2,601件	40,179,510 円
◆障害者通所施設利用者交通費助成事業	経済的負担を軽減し、障害者の社会参加を促進するため、施設通所に要した交通費の一部を助成 延べ利用件数 3,072件	16,114,907 円
◆社会参加支援事業	障害者の社会参加を支援するための点訳、朗読等奉仕員の養成を実施 障害者等の体力増強、交流、余暇活動等に資するためのスポーツ教室を開催 身体障害者等が自動車運転免許の取得や自動車の改造に要した費用の一部を助成 給付件数 免許取得費給付 5件 自動車改造費給付 5件 障害者の芸術・文化活動の振興を図るため、芸術・文化講座等を開催 延べ利用件数 830件	17,059,774 円
成年後見制度利用支援事業	判断能力や意思能力が不十分な障害者に対し、制度の利用に要した費用の一部を助成	1,378,440 円
障害者虐待防止支援事業	障害者虐待に関する相談、通報、届出に対する24時間受付を実施 設置場所：障害福祉課（夜間転送：地域活動支援センターふたば）	66,000 円
障害児等療育支援事業	発達が気になる在宅の児童について、児童発達支援センターの療育指導経験者による指導（訪問療育、外来療育、施設支援一般）を実施 利用件数：318件	1,630,508 円
障害者就労支援事業	企業と就労支援事業所が一体となり、障害者雇用に取り組む環境整備及び障害者の工賃向上を図るための就労支援事業所のスキルアップに資する取組を実施 雇用関係助成金について 1回 工賃向上研修 2回	528,000 円

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

事業名		事業内容	金額
差別のない共生社会の実現に向けた取組		「情報コミュニケーション条例」及び「手話言語条例」の趣旨を踏まえ、合理的配慮に係る普及啓発を推進 ・ 障害者週間記念イベントの開催 ・ 合理的配慮支援事業補助金 市内の事業者などが合理的配慮の提供を行うために必要な物品購入費及び工事費などを助成 ・ 手話奉仕員に向けた講習会開催 ・ 障害者等の理解を深めるための教室等開催	392,724 円
◆要援護者等支援事業		個別避難計画の作成 避難行動要支援者（災害時に自ら避難することが困難で、円滑に避難するために特に支援が必要な方）に対する避難支援等の実効性を高めるため、福祉専門職と連携して個別避難計画の作成を促進した。 計画作成者数：1,297人（高齢者等含む。）	657,600 円
身体障害者補助犬健康管理費等助成事業		盲導犬ユーザーに対し身体障害者補助犬の健康管理に要した費用の一部を助成 支給件数：2件	108,000 円
計			240,425,778 円
次年度の取組		継続	
6 特別障害者手当等給付費			106,943 千円
政策分野		2 福祉保健分野	
○ 特別障害者手当等給付事業			106,943 千円
基本政策		4 障害者福祉の推進	
施策		① 地域における生活の支援	
事業内容・実績			
事業名	事業内容	実人数	金額
特別障害者手当給付	身体、知的、精神に著しく重度の障害があり、日常生活に常時特別の介護が必要な状態にある在宅の20歳以上の人に手当を支給	249 人	84,354,440 円
障害児福祉手当給付	身体、知的、精神に著しく重度の障害があり、日常生活に常時の介護が必要な状態にある在宅の20歳未満の人に手当を支給	117 人	21,980,130 円

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

<table><tr><td>事業名</td><td>事業内容</td><td>実人数</td><td>金額</td></tr><tr><td>福祉手当給付 (経過的福祉手当)</td><td>従来の福祉手当受給者のうち、特別障害者手当の支給要件に該当せず、かつ障害基礎年金も支給されない在宅の20歳以上の人に手当を支給</td><td>3人</td><td>608,150円</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>369人</td><td>106,942,720円</td></tr></table>				事業名	事業内容	実人数	金額	福祉手当給付 (経過的福祉手当)	従来の福祉手当受給者のうち、特別障害者手当の支給要件に該当せず、かつ障害基礎年金も支給されない在宅の20歳以上の人に手当を支給	3人	608,150円	計		369人	106,942,720円
事業名	事業内容	実人数	金額												
福祉手当給付 (経過的福祉手当)	従来の福祉手当受給者のうち、特別障害者手当の支給要件に該当せず、かつ障害基礎年金も支給されない在宅の20歳以上の人に手当を支給	3人	608,150円												
計		369人	106,942,720円												
次年度の取組継続															

7 重度心身障害者医療費789,127千円

政策分野	2 福祉保健分野
------	----------

○ 重度心身障害者医療扶助事業789,127千円

基本政策	4 障害者福祉の推進																
施策	③ 健康づくりへの支援																
事業内容・実績																	
<table><tr><td>事業名</td><td>事業内容</td><td>件数</td><td>金額</td></tr><tr><td>重度心身障害者医療費扶助</td><td>重度心身障害者に対し、医療費（医療保険各法の規定による給付が行われた場合における総医療費と保険給付額との差額）の一部を支給</td><td>延べ 178,066件</td><td>768,796,253円</td></tr><tr><td>精神障害者医療費扶助</td><td>最重度の精神障害者が医療機関（精神科・一般科通院）を受診した場合の医療費の一部を支給</td><td>延べ 721件</td><td>1,708,142円</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>178,787件</td><td>770,504,395円</td></tr></table>		事業名	事業内容	件数	金額	重度心身障害者医療費扶助	重度心身障害者に対し、医療費（医療保険各法の規定による給付が行われた場合における総医療費と保険給付額との差額）の一部を支給	延べ 178,066件	768,796,253円	精神障害者医療費扶助	最重度の精神障害者が医療機関（精神科・一般科通院）を受診した場合の医療費の一部を支給	延べ 721件	1,708,142円	計		178,787件	770,504,395円
事業名	事業内容	件数	金額														
重度心身障害者医療費扶助	重度心身障害者に対し、医療費（医療保険各法の規定による給付が行われた場合における総医療費と保険給付額との差額）の一部を支給	延べ 178,066件	768,796,253円														
精神障害者医療費扶助	最重度の精神障害者が医療機関（精神科・一般科通院）を受診した場合の医療費の一部を支給	延べ 721件	1,708,142円														
計		178,787件	770,504,395円														
次年度の取組継続																	

目	予算現額	決算額	財源内訳			
			特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
社会福祉施設費	千円 61,621	千円 57,391	千円 0	千円 12,100	千円 3,157	千円 42,134

1 社会福祉施設管理運営費44,169千円

政策分野	2 福祉保健分野
------	----------

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

○ 社会福祉施設管理事業 83 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進
施 策	③ 地域保健・医療体制の確保
事業内容・実績	社会福祉施設（5件）の管理を行った。 ・グループホーム蒲刈 指定管理者：社会福祉法人 呉市社会福祉協議会 (管理期間：令和4年度～令和8年度) ・大浦診療所（蒲刈町） ・大浜診療所（豊浜町） ・新広駅社会福祉施設（2階部分） ・蒲刈交流ふれあいセンター
次年度の取組	継続

○ 福祉会館管理運営事業 20,253 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進								
施 策	③ 地域保健・医療体制の確保								
事業内容・実績	呉市福祉会館の管理運営を行った。 主な経費内訳 <table border="1"> <thead> <tr> <th>費 目</th><th>金 額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>光熱水費</td><td>9,489,894 円</td></tr> <tr> <td>委託料（エレベーター保守管理、機械警備、清掃業務等）</td><td>8,169,260 円</td></tr> <tr> <td>使用料及び賃借料（国有財産賃借料）</td><td>1,668,763 円</td></tr> </tbody> </table>	費 目	金 額	光熱水費	9,489,894 円	委託料（エレベーター保守管理、機械警備、清掃業務等）	8,169,260 円	使用料及び賃借料（国有財産賃借料）	1,668,763 円
費 目	金 額								
光熱水費	9,489,894 円								
委託料（エレベーター保守管理、機械警備、清掃業務等）	8,169,260 円								
使用料及び賃借料（国有財産賃借料）	1,668,763 円								
次年度の取組	継続								

○ 身体障害者福祉センター運営事業 8,772 千円

基 本 政 策	4 障害者福祉の推進
施 策	④ 共に支え合い参加する社会づくり
事業内容・実績	障害者等の福祉の増進及び自立の促進を図るための施設として、呉市身体障害者福祉センターの管理・運営を行った。 指定管理者：社会福祉法人 呉市社会福祉協議会 (管理期間：令和2年度～令和6年度) 延べ利用件数 6,087件 延べ利用人数 18,509人
次年度の取組	継続

○ 川尻福祉センターふれあい管理事業 15,061 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進
施 策	③ 地域保健・医療体制の確保
事業内容・実績	呉市川尻福祉センターふれあいの管理運営を行った。 指定管理者：社会福祉法人 呉市社会福祉協議会 (管理期間：令和2年度～令和6年度)
次年度の取組	継続

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

2 社会福祉施設整備費 13,222 千円

政 策 分 野	2 福祉保健分野
---------	----------

○ 社会福祉施設整備事業 7,696 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進
施 策	③ 地域保健・医療体制の確保
事業内容・実績	
	グループホーム蒲刈の空調設備の改修を行った。 7,238,000 円
次年度の取組	終了

○ 福社会館整備事業 5,526 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進
施 策	③ 地域保健・医療体制の確保
事業内容・実績	
	福社会館の設備に係る改修等を行った。
事業内容	金 額
汚水ポンプ取替修繕	660,000 円
非常用照明等修繕	753,280 円
トイレ洋式化改修	4,112,900 円
計	5,526,180 円
次年度の取組	終了

(款) 民生費 (項) 社会福祉費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
国民年金費	千円 49,639	千円 48,845	千円 42,694	千円 0	千円 0	千円 6,151
1 職員人件費						46,493 千円
○ 職員人件費						46,493 千円
2 一般管理費						2,352 千円
○ 国民年金事務費						2,292 千円
事業内容・実績						
(令和7年3月末現在)						
区 分		対 象 者 数				
第1号被保険者数		17,409 人				
拠出年金受給権者数		73,921 人				
福祉年金受給権者数		2,190 人				
計		93,520 人				
◆主要20業務の情報システムの標準化への対応 822,800 円						
主要20業務の情報システムの標準化に対応するため、令和7年度末までのシステムの標準化及びガバメントクラウドへの移行に向けた作業を実施した。						
次年度の取組継続						
○ 高齢者等特別給付金支給事業						60 千円
事業内容・実績						
国民年金制度上の理由により、老齢基礎年金あるいは障害基礎年金を受けられない在日外国人を対象に特別給付金を支給した。						
受給者数 1 人						
次年度の取組継続						

(款) 民生費 (項) 高齢者福祉費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
高齢者福祉 総務費	千円 4,892,272	千円 4,661,190	千円 869,136	千円 0	千円 5,800	千円 3,786,254
1 職員人件費						31,078 千円
○ 職員人件費				31,078 千円		
2 特別会計繰出金						4,630,112 千円
政 策 分 野	2	福祉保健分野				
○ 後期高齢者医療事業会計繰出金				1,053,010 千円		
事業内容・実績						
後期高齢者医療事業に係る事務費及び後期高齢者医療保険基盤安定制度に係る公費負担分について、繰出しを行った。						
次年度の取組継続						
○ 介護保険事業（保険勘定）会計繰出金				3,522,055 千円		
事業内容・実績						
介護保険事業に係る事務費，保険給付費及び地域支援事業費の呉市負担分並びに低所得者保険料の負担軽減に係る公費負担分（国・県・呉市）について，繰出しを行った。						
次年度の取組継続						
○ 介護保険事業（サービス勘定）会計繰出金				55,047 千円		
基 本 政 策	3	高齢者福祉の推進				
施 策	③	介護を支える仕組みの推進				
事業内容・実績						
介護保険事業（サービス勘定）の運営に要する経費のうち，経営に伴う収入で賄うことができないものについて，一般会計予算から繰出しを行った。						
次年度の取組継続						

(款) 民生費 (項) 高齢者福祉費

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
高齢者福祉費	千円 5, 292, 514	千円 5, 254, 366	千円 191, 056	千円 34, 200	千円 160, 972	千円 4, 868, 138
1 一般管理費						14, 496 千円
○ 介護保険事務費						14, 496 千円
2 重層的支援体制整備事業費						336, 623 千円
政 策 分 野 2 福祉保健分野						
○ 地域介護予防活動支援事業						41, 053 千円
基 本 政 策 2 健康づくりの推進						
施 策 ① 市民の主体的な健康づくりの推進						
基 本 政 策 3 高齢者福祉の推進						
施 策 ② 社会参加の促進						
事業内容・実績						
地域で介護予防に取り組む場としての住民主体の通いの場の立ち上げや運営の支援事業を実施した。						
◆介護予防支援事業（おたっしや筋力アップ教室、貯筋・自主グループ）						
11, 500, 326 円						
◆ふれあい・いきいきサロン						
実施箇所数 実施回数 延参加人数 決算額						
164 か所 3, 567 回 66, 647 人 19, 743, 592 円						
◆健康づくり教室						1, 180, 000 円
実施箇所 59か所						
◆きてくれサロン						
実施事業所 21か所						
サロンタイプ 実施箇所数 コース数 実施回数 延参加人数 決算額						
フレイル予防 15 17 989 8, 304 7, 555, 500 円						
認知症予防カフェ 8 8 71 1, 188 1, 074, 000 円						
計 23 25 1, 060 9, 492 8, 629, 500 円						
次 年 度 の 取 組						継続
○ 包括的支援事業						261, 947 千円
基 本 政 策 3 高齢者福祉の推進						
施 策 ① 地域包括ケアシステムの推進						
事業内容・実績						
◆地域包括支援センター（8か所）とその協力機関（ブランチ）である地域相談センター（16か所）を設置し、高齢者等の相談、権利擁護など行うため、地域における連携・協働の体制づくりを実施した。						
相談：18, 524件、権利擁護：1, 052件						
次 年 度 の 取 組						継続
○ 生活支援サービス体制整備事業						33, 623 千円
基 本 政 策 3 高齢者福祉の推進						
施 策 ① 地域包括ケアシステムの推進						
事業内容・実績						
医療や介護サービス提供のみならず、生活支援サービスや介護予防サービスを提供する事業主体と連携し、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加を推進した。						

(款) 民生費 (項) 高齢者福祉費

◆呉市生活支援・介護予防サービス体制整備推進協議体の運営 24,375,289 円 第1層協議体（呉市全域）、第2層協議体（地区自治会連合会の区域程度）及び第3層協議体（単位自治会の区域程度）の設置・運営 ◆生活支援員養成研修の実施 18,600 円 研修回数：2回 ◆地域資源情報データベースシステム（くれ福祉のお役立ちサイト「しっとってクレ」）の運用 3,344,000 円 ◆包括的支援推進員（愛称：福祉のキューピット）の配置 5,885,150 円 高齢者等が医療や介護の両方が必要な状態で認知症となっても、住み慣れた地域（自宅）で安心して暮らし続けることができるよう、包括的支援推進員を各高齢者相談室（地域包括支援センター）に1名配置した。個別及び地域ニーズを把握し、必要な医療、介護、生活支援の有機的な連携により、課題解決に向けた生活支援サービスを創出する等、効果的な支援体制を構築した。	
次年度の取組	継続
3 高齢者福祉対策費	409,514 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野
○ 高齢者生きがい対策事業	1,603 千円
基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	② 社会参加の促進
事業内容・実績	高齢者が健全で生きがいのある生活を送れる環境をつくるため、各種の取組を実施した。（委託先：呉市老人クラブ連合会） ・老人趣味の教室 ・ねんりんスポーツ大会 衆議院議員総選挙により会場が使用不可となったため、一部事業を中止した。
次年度の取組	継続
○ 老人クラブ連合会活動助成事業	4,681 千円
基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	② 社会参加の促進
事業内容・実績	高齢者の教養向上、地域社会との交流促進、健康増進等に寄与するため、老人クラブ連合会及び単位老人クラブの活動に対して助成した。 1 老人クラブ連合会、131単位老人クラブ、会員数5,257人
次年度の取組	継続
○ 地区敬老行事助成事業	11,308 千円
基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	② 社会参加の促進
事業内容・実績	「敬老の日」を中心に市内28地区で開催される敬老会行事に対して助成した。 75歳以上人口 45,974人
次年度の取組	継続

(款) 民生費 (項) 高齢者福祉費

○ 敬老金等支給事業 23,506 千円

基 本 政 策	3	高齢者福祉の推進
施 策	②	社会参加の促進
事業内容・実績		
満88歳，年度内に100歳になる方に敬老金を支給した。		
年 齢 区 分	金 額	対 象 者 数
88歳	10,000 円	1,708 人
100歳	50,000 円	124 人
計		1,832 人
次年度の取組		
継続		

○ 敬老バス優待運賃助成事業 368,416 千円

基 本 政 策	3	高齢者福祉の推進
施 策	②	社会参加の促進
事業内容・実績		
高齢者の閉じこもり防止や社会参加の促進を図るため、市内に居住する70歳以上の方が利用したバス運賃に対する助成を行った。		
交付人数 39,201 人		
協 定 事 業 者 名	負 担 金 額	
広島電鉄株式会社	211,194,512 円	
瀬戸内産交株式会社	35,229,975 円	
生活バス事業者(7社)	32,282,793 円	
計	278,707,280 円	
◆いきいきパスの新乗車券システムへの移行対応		
広島電鉄株式会社が令和7年3月29日にPASPYサービスを終了し、新乗車券システム（モビリーデイズ）を開始したことに伴い、新乗車券システムでも引き続き優待運賃（敬老：1乗車100円、障害者：無料）でバスが利用できるよう対応した。		
・いきいきパス（敬老・障害者）利用者に対する制度案内、新ICカードの利用希望の意向確認		
・新ICカード利用希望者へのカード送付		
・コールセンターの設置 等		
移行に係る総事業費 82,941,805円（うち敬老分 75,135,703円） （心身障害者バス優待運賃助成事業分を含む）		
項目	実績（敬老のみ）	
意向確認対象者	45,611 人	
うち新ICカード利用希望者	38,572 人	
新ICカード発行枚数	39,729 枚	
新ICカード発送件数	38,545 件	
次年度の取組	【拡】バス優待制度の新乗車券システムへの移行対応	

(款) 民生費 (項) 高齢者福祉費

4	高齢者在宅福祉費	21,482 千円
政策分野	2 福祉保健分野	
○	要援護者等支援事業	16,639 千円
基本政策	3 高齢者福祉の推進	
施策	③ 介護を支える仕組みの推進	
事業内容・実績	在宅の要援護者を対象とした状況調査等を実施し、支援が必要な者の実態把握を行った。(障害者含む) ・要援護者巡回相談事業 延べ訪問世帯数 107,897件 ・要援護者登録制度 登録者数 6,460人 ・避難行動要支援者登録制度 登録者数 1,699人 ◆個別避難計画の作成 5,135,058 円 避難行動要支援者(災害時に自ら避難することが困難で、円滑に避難するために特に支援が必要な方)に対する避難支援等の実効性を高めるため、福祉専門職と連携して個別避難計画の作成を促進した。 計画作成者数 1,297人(障害者含む)	
次年度の取組	継続	
○	地域相談センター事業	73 千円
基本政策	3 高齢者福祉の推進	
施策	③ 介護を支える仕組みの推進	
事業内容・実績	福祉サービス等利用申込者のサービス利用要件に係る適否を判断するため、申込者の実態(生活状況及び心身の状態)を調査し、適正なサービス利用プランを作成した。 業務委託先 地域相談センター(地域相談センター数 16か所) プラン作成件数 28件	
次年度の取組	継続	
○	緊急通報装置等給付事業	4,770 千円
基本政策	3 高齢者福祉の推進	
施策	③ 介護を支える仕組みの推進	
事業内容・実績	65歳以上でひとり暮らしが不安な高齢者等に対し、緊急通報装置、火災報知器等を給付し、在宅生活を支援した。 ・緊急通報装置 稼働台数 505台 ・火災報知器の設置 設置件数 10件 ・電磁調理器の支給 支給件数 5件	
次年度の取組	継続	
5	高齢者生活援助費	109,319 千円
政策分野	2 福祉保健分野	
○	生活支援ハウス運営事業	21,189 千円
基本政策	3 高齢者福祉の推進	
施策	③ 介護を支える仕組みの推進	
事業内容・実績	高齢のため居宅での生活に不安のある方を支援する生活支援ハウス(2施設)を運営した。	

(款) 民生費 (項) 高齢者福祉費

- ・豊生活支援ハウス（定員10人）
- ・蒲刈高齢者生活福祉センター（定員12人）

次年度の取組 継続

○ 軽費老人ホーム運営費助成事業 88,130 千円

基本政策 3 高齢者福祉の推進

施策 ③ 介護を支える仕組みの推進

事業内容・実績

高齢、身体的、家庭環境等の理由で居宅での生活に不安がある方に対し、低額で生活の場を提供する軽費老人ホーム（ケアハウス）の運営費を助成した。

対象施設 7施設

次年度の取組 継続

6 後期高齢者医療費 4,056,839 千円

政策分野 2 福祉保健分野

○ 後期高齢者医療事業 4,031,862 千円

事業内容・実績

広島県後期高齢者医療広域連合に対する事務費及び医療給付等を負担した。

次年度の取組 継続

○ 後期高齢者保健事業 24,977 千円

基本政策 2 健康づくりの推進

施策 ② データヘルスの推進

事業内容・実績

後期高齢者を対象とした健康課題の分析及び課題解決に向けた事業を実施した。

- ・ハイリスクアプローチ（個別支援）

生活習慣病等重症化予防プログラム修了者支援

支援件数 169件

骨粗しょう症受診勧奨 勧奨件数 116件

- ・ポピュレーションアプローチ（通いの場への積極的な関与）

健康教室 開催件数 201件

次年度の取組 継続

7 高齢者保護費 303,187 千円

政策分野 2 福祉保健分野

○ 高齢者保護事業 303,187 千円

基本政策 3 高齢者福祉の推進

施策 ③ 介護を支える仕組みの推進

事業内容・実績

65歳以上の高齢者のうち、環境及び経済的理由で居宅での生活が困難な方を養護老人ホームへ入所措置し、入所施設に経費（措置費）を支出した。

※入居者又は扶養義務者から収入額に応じた費用額を徴収

措置人数 147人

措置費用（歳出） 303,187,193円

入所者負担金（歳入） 66,689,591円

次年度の取組 継続

(款) 民生費 (項) 高齢者福祉費

8	介護保険事業推進費	2,906 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野	

○ 介護サービス事業所支援事業 2,789 千円

基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進
事業内容・実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、介護サービス提供体制に生じる支障を最小限に留めるため、介護サービス事業所・介護施設等が、関係者との連携の下、感染機会を減らしつつ、必要な介護サービスを継続して提供できるよう、通常の介護サービス提供時では想定できない、かかり増し経費等に対して支援を行った。 支援事業所数 5 か所 次年度の取組 終了

○ 低所得利用者負担軽減事業 117 千円

基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進
事業内容・実績	・社会福祉法人等による生計困難利用者負担額軽減費用助成事業 111,000 円 (うち離島地域加算分 111,000 円) 社会福祉法人が介護・介護予防サービスを提供する低所得者に対し、自己負担割合の軽減を実施した場合、当該法人へ助成した。 対象法人 2 法人 対象者数 80 人 (うち離島地域加算分 2 法人) (うち離島地域加算分 80 人) 次年度の取組 継続

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
高齢者福祉施設費	千円 63,085	千円 62,612	千円 0	千円 200	千円 4,522	千円 57,890

1 高齢者福祉施設管理運営費 62,359 千円

政 策 分 野	2 福祉保健分野
	3 市民生活・防災分野

○ 高齢者福祉施設管理事業 15,843 千円

基 本 政 策	1 市民協働と多文化共生の推進
施 策	② まちづくりのための基盤強化
基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	② 社会参加の促進
事業内容・実績	・老人集会所等の維持管理 地域高齢者の福祉の増進を図るため、老人集会所等(48か所)の維持管理を行った。

(款) 民生費 (項) 高齢者福祉費

◆コミュニティ施設の無償譲渡 580,800 円
 コミュニティ施設（老人集会所等）を廃止した後も、引き続き地域がコミュニティ活動の場として利用できるよう、施設の無償譲渡に係る手続き（測量，登記業務）を実施した。

対象施設 4 施設

次年度の取組 継続

○ みはらし荘管理運営事業 40,867 千円

基本政策 3 高齢者福祉の推進

施策 ② 社会参加の促進

事業内容・実績

老人福祉センターみはらし荘の管理運営を行った。
 指定管理者：社会福祉法人 呉市社会福祉協議会
 （管理期間：令和 2 年度～令和 6 年度）

延べ利用者数 団体 929 人
 個人 26,875 人

次年度の取組 継続

○ 下蒲刈介護福祉センター管理事業 5,649 千円

基本政策 3 高齢者福祉の推進

施策 ③ 介護を支える仕組みの推進

事業内容・実績

下蒲刈介護福祉センターの管理運営を行った。
 指定管理者：社会福祉法人 呉市社会福祉協議会
 （管理期間：令和 2 年度～令和 6 年度）

利用者数 3,903 人

次年度の取組 継続

2 高齢者福祉施設整備費 253 千円

政策分野 2 福祉保健分野

○ 高齢者福祉施設整備事業 253 千円

基本政策 3 高齢者福祉の推進

施策 ② 社会参加の促進

事業内容・実績

老人集会所等の改修工事を行った。

事業名	金額
吉浦集会所ブロック塀改修工事	253,000 円

次年度の取組 継続

(款) 民生費 (項) 人権対策費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
人権対策費	千円 166,304	千円 162,195	千円 40,663	千円 0	千円 473	千円 121,059
1 職員人件費						48,652 千円
○ 職員人件費				48,652 千円		
2 一般管理費						81 千円
政 策 分 野	8	行政経営分野				
○ 人権・男女共同参画事務費					81 千円	
基 本 政 策	3	職員・組織の活性化				
施 策	②	職員の育成と組織の活性化				
事業内容・実績						
						職員の資質向上を図るため、オンライン等により開催された研修会へ参加した。
次年度の取組		継続				
3 人権擁護推進費						2,440 千円
政 策 分 野	3	市民生活・防災分野				
○ 人権擁護推進事業					940 千円	
基 本 政 策	2	安全・安心な生活の確保				
施 策	②	防犯対策等の推進				
基 本 政 策	3	人権尊重と男女共同参画の推進				
施 策	①	人権尊重のまちづくりの推進				
事業内容・実績						
						人権侵害を未然に防ぐとともに、速やかな問題解決や被害者の救済を図るため、広島被害者支援センター及び呉市人権擁護委員会と連携し、人権相談事業等を行った。
						◆広島被害者支援センターと連携した犯罪被害者支援活動 100,000 円 相談件数 2 件 傷害見舞金 0 件、遺族見舞金 0 件
						◆呉市人権擁護委員会と連携した啓発活動 46,514 円 人権相談件数 14件
						◆呉市人権擁護委員協議会補助金 793,000 円 人権問題の早期解決や人権意識の高揚を図るため、呉市人権擁護委員協議会が行う人権擁護活動へ助成した。
次年度の取組		継続				
○ 団体活動助成事業					1,500 千円	
基 本 政 策	3	人権尊重と男女共同参画の推進				
施 策	①	人権尊重のまちづくりの推進				
事業内容・実績						
						◆人権・同和問題の解決に向けて地区住民の自立意識の高揚や行政施策の補完を目的として部落解放同盟広島県連合会呉市協議会へ助成した。
次年度の取組		継続				

(款) 民生費 (項) 人権対策費

4 人権啓発推進費 14,442 千円

政 策 分 野 3 市民生活・防災分野

○ 人権啓発推進事業 14,442 千円

基 本 政 策	3 人権尊重と男女共同参画の推進
施 策	① 人権尊重のまちづくりの推進
事業内容・実績	様々な人権問題の解決を図るため、全ての市民が人権尊重の理念に対する理解を深め、人権意識を高めるための啓発活動を推進した。 ◆職員を人権研修の講師として派遣 派遣回数 90回 延べ3,354人受講 ◆各種団体と連携した啓発活動 人権を考える集い2024 市民の人権意識の高揚を図るため、講演会を開催した。 令和6年7月18日 新日本造機ホール (参加人数 150人) 輝いて☆くれ ヒューマンフェスタ2024 市民の人権意識の高揚を図るため、人権映画上映会を開催した。 令和6年12月7日 呉信用金庫ホール (参加人数 945人) ヒューマンフェスタ全体での参加人数 1,519人 ◆人権の花運動 162,180 円 呉市人権擁護委員会、広島法務局呉支局と連携し、小学校にヒヤシンスの水栽培セットを贈呈した(5校 704セット)。 ◆人権啓発資料等整備 リーフレットの作成を行い、男女共同参画週間事業映画上映会及びヒューマンフェスタ映画上映会の参加者に配布した。また、地域や企業における啓発の際に活用した。 ◆パートナーシップ制度の導入検討 男女共同参画週間事業映画上映会、ヒューマンフェスタ映画上映会等の参加者に対し、パートナーシップ制度等に関するアンケート調査を行った。 次年度の取組 【拡】パートナーシップ制度の導入検討

5 男女共同参画推進費 487 千円

政 策 分 野 3 市民生活・防災分野

○ 男女共同参画推進事業 487 千円

基 本 政 策	3 人権尊重と男女共同参画の推進
施 策	② 男女共同参画社会の実現
事業内容・実績	男女共同参画社会の実現に向けて、男女共同参画週間事業の実施、各種セミナーの開催、DV防止対策(啓発)の実施など、「第4次くれ男女共同参画基本計画」に基づき、各種施策を推進した。 ◆くれ男女共同参画セミナー(全4回) 122,690 円 男女共同参画への理解を深め、これから先の人生や生き方について考えていくためのセミナーを開催した。 令和6年9月28日 生涯学習センター 参加人数 21人 令和6年10月19日 広まちづくりセンター 参加人数 21人 両日とも午前・午後の計2回ずつ開催 ◆企業の取組状況調査 市内各事業所に対し、女性の積極的登用や男女が共に働きやすい環境づくりへの取組等に関する調査を行った。

(款) 民生費 (項) 人権対策費

◆呉市男女共同参画週間事業 262,515 円 市民意識高揚を図るため、パネル展や映画上映会を開催した。 映画上映会（日本語字幕付） 令和6年6月22日 呉信用金庫ホール 参加人数 1,025人 ◆企業の人権研修時の情報提供 啓発リーフレットの配布、講演会等の案内を行った。 ◆女性団体・グループへの情報提供 男女共同参画週間事業におけるパネル展出展の案内を行った。 ◆DV防止に向けた教育・啓発の推進 101,706 円 DV防止啓発を推進するため、講演会を実施するとともに、中学校、高等学校等が行う、交際相手からのDV（デートDV）に関する学習活動に、知識や経験を有する講師を派遣した。 「女性に対する暴力をなくす運動」啓発講演会 令和6年11月28日 呉市役所7階 参加人数 41人 デートDV防止啓発講師派遣事業（外部講師 1件、市職員 3件） 派遣先 呉工業高等専門学校、呉高等学校、呉南特別支援学校、呉工業高等学校																													
次年度の取組 継続																													
6	隣保館管理運営費 96,093 千円																												
政 策 分 野	3 市民生活・防災分野																												
○	隣保館管理運営事業 96,093 千円																												
基 本 政 策	3 人権尊重と男女共同参画の推進																												
施 策	① 人権尊重のまちづくりの推進																												
事業内容・実績	地域社会の福祉の向上や人権啓発の拠点として設置された隣保館及びコミュニティセンターの管理運営を行った。 ◆社会調査及び研究事業 地域住民の生活の実態を調査し、その生活の改善向上を図るために必要な事業の研究を行った。 ◆相談事業 地域住民に対し、生活上の相談や人権に関わる相談に応じ助言指導や関係行政機関等に連絡・紹介を行った。 ◆啓発・広報事業 地域住民に対し、広く人権に関する理解を深めるため、日常生活に根ざした啓発・広報活動を行った。 施設利用状況 <table> <tr> <th>施 設 名</th><th>利用者数</th></tr> <tr> <td>山の手会館</td><td>12,820 人</td></tr> <tr> <td>皆実会館</td><td>5,128 人</td></tr> <tr> <td>広会館</td><td>8,466 人</td></tr> <tr> <td>かわじり中央会館</td><td>4,321 人</td></tr> <tr> <td>音戸会館</td><td>3,120 人</td></tr> <tr> <td>蒲刈会館</td><td>5,785 人</td></tr> <tr> <td>安浦会館</td><td>8,051 人</td></tr> <tr> <td>豊浜会館</td><td>2,215 人</td></tr> <tr> <td>会館 計</td><td>49,906 人</td></tr> </table> <table> <tr> <th>施 設 名</th><th>利用者数</th></tr> <tr> <td>向コミュニティセンター</td><td>145 人</td></tr> <tr> <td>豊コミュニティセンター</td><td>0 人</td></tr> <tr> <td>センター 計</td><td>145 人</td></tr> </table>	施 設 名	利用者数	山の手会館	12,820 人	皆実会館	5,128 人	広会館	8,466 人	かわじり中央会館	4,321 人	音戸会館	3,120 人	蒲刈会館	5,785 人	安浦会館	8,051 人	豊浜会館	2,215 人	会館 計	49,906 人	施 設 名	利用者数	向コミュニティセンター	145 人	豊コミュニティセンター	0 人	センター 計	145 人
施 設 名	利用者数																												
山の手会館	12,820 人																												
皆実会館	5,128 人																												
広会館	8,466 人																												
かわじり中央会館	4,321 人																												
音戸会館	3,120 人																												
蒲刈会館	5,785 人																												
安浦会館	8,051 人																												
豊浜会館	2,215 人																												
会館 計	49,906 人																												
施 設 名	利用者数																												
向コミュニティセンター	145 人																												
豊コミュニティセンター	0 人																												
センター 計	145 人																												
次年度の取組 継続																													

(款) 民生費 (項) 児童福祉費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
児童福祉 総務費	千円 515,521	千円 462,712	千円 37,075	千円 18,000	千円 0	千円 407,637
1 職員人件費						394,713 千円
○ 職員人件費				394,713 千円		
2 一般管理費						10,817 千円
○ 子育て支援事務費				10,817 千円		
事業内容・実績						
◆主要20業務の情報システムの標準化への対応 1,500,400 円						
主要20業務の情報システムの標準化に対応するため、令和7年度末までのシステムの標準化及びガバメントクラウドへの移行に向けた作業を実施した。						
次年度の取組継続						
3 社会福祉団体等助成費						54,255 千円
政 策 分 野 1 子育て・教育分野						
○ 社会福祉施設等整備助成事業				54,255 千円		
基 本 政 策 1 妊娠・出産・子育て支援の充実						
施 策 ② 社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援						
事業内容・実績						
・借入金利子助成 185,028 円						
社会福祉法人が独立行政法人福祉医療機構から借り入れた借入金に係る利子に対し助成した。						
助成件数 8 件						
・施設整備費助成 54,070,000 円						
私立保育所等の施設整備等に対し助成した。						
助成件数 1 件						
次年度の取組継続						
4 特別会計繰出金						2,927 千円
○ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業会計繰出金				2,927 千円		

(款) 民生費 (項) 児童福祉費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
保育所費	千円 7, 113, 054	千円 6, 888, 083	千円 4, 006, 812	千円 46, 000	千円 189, 271	千円 2, 646, 000
1 職員人件費						427, 447 千円
○ 職員人件費						427, 447 千円
2 一般管理費						37, 853 千円
○ 保育所管理事務費						37, 853 千円
事業内容・実績						
保育所での保育の実施に必要な事務を行った。						
◆こども誰でも通園事業 3, 435, 144 円						
生後6か月～2歳の保育所等に通っていないこどもを対象に、月10時間を上限として対象施設利用を可能にする「こども誰でも通園制度」試行的事業を行った。						
次年度の取組継続						
3 重層的支援体制整備事業費						51, 084 千円
政 策 分 野 1 子育て・教育分野						
○ 地域子育て支援拠点事業						51, 084 千円
基 本 政 策 1 妊娠・出産・子育て支援の充実						
施 策 ② 社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援						
事業内容・実績						
◆子育てについての相談、情報の提供、助言その他援助を実施している私立保育所等に経費の一部を助成するとともに、同事業を公立保育所で実施した。						
公立						
施設数		金 額				
1か所		7, 993, 123 円				
私立						
施設数		金 額				
6か所		43, 091, 000 円				
次年度の取組継続						
4 いきいき保育費						143, 093 千円
政 策 分 野 1 子育て・教育分野						
○ いきいき保育事業						143, 093 千円
基 本 政 策 1 妊娠・出産・子育て支援の充実						
施 策 ② 社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援						
③ 支援・配慮を必要とする子どもとその家庭への支援						
事業内容・実績						
◆一時預かり保育広域連携 130, 426 円						
呉市の乳幼児が他の協定市町の実施する一時預かり事業を利用した場合に、事業実施に係る経費の一部を負担した。						
施設数 3か所						

(款) 民生費 (項) 児童福祉費

◆一時預かり事業 94,058,000 円 突発的な事情等により家庭での保育が困難となった場合、一時的に家庭からの預かりを実施している私立保育所等に経費の一部を助成した。 施設数 31か所	
・延長保育事業 16,737,000 円 保護者の就労形態の多様化等のやむを得ない理由により、保育時間を延長して保育を実施している私立保育所等に経費の一部を助成した。 施設数 36か所	
・障害児保育事業 32,168,000 円 障害児保育の実施のため、保育士を加配する私立保育所等に経費の一部を助成した。 施設数 25か所	
次年度の取組【拡】こども誰でも通園事業	
5 私立保育所運営費	2,132,254 千円
政策分野	1 子育て・教育分野
○ 私立保育所運営事業 1,956,248 千円	
基本政策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実
施策	② 社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援
事業内容・実績	私立保育所での保育の実施に必要な施設の運営費を支出した。
施設数	20か所
定員	1,385 人
月平均入所児童数	1,267 人
次年度の取組継続	
○ 私立保育所等運営助成事業 176,006 千円	
基本政策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実
施策	② 社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援
事業内容・実績	保育を必要とする全ての児童が、質の高い保育を受けられる環境を整備するため、保育士等の人材確保を推進した。
◆民間保育所等運営費補助 88,220,444 円 私立保育所等に勤務する職員の処遇の向上及び施設の円滑な運営を図るため、経費の一部を助成した。 助成件数 56件	
・私立幼稚園協会補助 9,524,125 円 私立幼稚園の振興を図るため、呉市私立幼稚園協会の行う備品購入及び研修事業等に対し助成した。 助成件数 7件	
◆保育士等就労継続奨励金事業補助 3,750,000 円 保育人材の確保及び就労継続を促進させるため、勤続1・3・5年を経過した保育士等に支給する奨励金に対して助成した。 助成件数 50件	
◆保育体制強化事業補助 46,174,000 円 保育士等が働きやすい職場環境を整備し、就業継続及び離職防止を図るため、必要な経費を助成した。 保育支援者 助成件数 39件 スポット的支援者 助成件数 21件	

(款) 民生費 (項) 児童福祉費

◆一時預かり事業	5,580 円
突発的な事情等により家庭での保育が困難となった場合、一時的に家庭からの預かりを実施している公立保育所の保険料を支出した。	
施設数 4 か所	

次年度の取組	【拡】 病児保育事業（体調不良児対応型） 【拡】 こども誰でも通園事業
--------	--

○ 公立保育所維持補修事業 4,991 千円

基本政策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実
施策	② 社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援
事業内容・実績	公立保育所での保育の実施に必要な施設の維持補修を行った。
次年度の取組	継続

7 管外保育所運営費 14,486 千円

政策分野	1 子育て・教育分野
------	------------

○ 管外保育所運営事業 14,486 千円

基本政策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実
施策	② 社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援
事業内容・実績	保護者の勤務地や里帰り出産等の理由により、就学前児童が市外の保育所等を利用する場合、その利用する施設に対して教育・保育に係る経費を支出した。
施設数 18 か所	
入所児童数 153 人	
次年度の取組	継続

8 保育所整備費 48,841 千円

政策分野	1 子育て・教育分野
------	------------

○ 公立保育所整備事業 48,841 千円

基 本 政 策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実	
施 策	② 社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援	
事業内容・実績		
公立保育所での保育の実施に必要な施設の整備を行った。		
事 業 内 容	施 設 名	金 額
フェンス修繕ほか	皆実保育所ほか	2,901,030 円
外壁改修工事ほか	皆実保育所ほか	44,000,480 円
保育室空調機器一式購入	山の手保育所ほか	1,939,940 円
計		48,841,450 円
次年度の取組	継続	

(款) 民生費 (項) 児童福祉費

9 子ども・子育て支援給付金給付費 3,584,938 千円

政策分野 1 子育て・教育分野

○ 子ども・子育て支援給付金給付事業 3,584,938 千円

基本政策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実				
施策	② 社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援				
事業内容・実績					
私立認定こども園，小規模保育事業所等での保育の実施に必要な施設型給付費を支出した。					
・認定こども園					
施設数	33か所	定員	2,779人	月平均入所児童数	2,327人
・小規模保育事業所					
施設数	1か所	定員	19人	月平均入所児童数	14人
・事業所内保育事業所					
施設数	1か所	定員	19人	月平均入所児童数	13人
・幼稚園（施設型給付）					
施設数	3か所	定員	120人	月平均入所児童数	74人
次年度の取組					
継続					

(款) 民生費 (項) 児童福祉費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
母子父子等 福祉費	千円 800,556	千円 795,552	千円 283,027	千円 0	千円 58	千円 512,467

1 母子父子等福祉対策費 37,346 千円

政 策 分 野 1 子育て・教育分野

○ 母子父子家庭等支援事業 37,346 千円

基 本 政 策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実
施 策	③ 支援・配慮を必要とする子どもとその家庭への支援
事業内容・実績	ひとり親家庭等が抱える課題に対応するため、子育てや生活及び就業に向けた支援を実施した。 - 母子・父子自立支援員等による相談業務 自立支援員 4人 相談件数 391件 - 高等職業訓練促進給付金 支給件数 15件 19,666,000 円 - 高等職業訓練修了支援給付金 支給件数 5件 225,000 円 - 母子・父子自立支援プログラム策定事業 児童扶養手当受給者のうち希望者に対し、母子・父子自立支援プログラムを策定し、継続的な自立・就業支援を実施した。 策定件数 44件 - ファミリー・サポート・センターひとり親家庭等支援事業 65,400 円 登録者数 9人 - 母子家庭等就業・自立支援センター事業 3,200,000 円 母子家庭の母等に対し、養育費等支援や就業支援講習会等を実施した。 養育費等支援事業開催回数 12回 就業支援講習会等事業受講者数 7人 ◆子どもの生活・進学支援事業 1,612,000 円 高等学校の受験を目指すひとり親家庭の中学生に対し、進学支援等を実施した。 開催回数 30回 - 家計管理・生活支援講習会等事業 100,000 円 開催回数 2回(セミナー1回, 個別相談会1回)
次年度の取組	【拡】子どもの進学支援事業

2 児童扶養手当給付費 677,192 千円

政 策 分 野 1 子育て・教育分野

○ 児童扶養手当給付事業 677,192 千円

基 本 政 策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実
施 策	③ 支援・配慮を必要とする子どもとその家庭への支援
事業内容・実績	ひとり親家庭世帯等の児童(18歳まで)とその家庭の生活安定と自立促進のため、児童扶養手当を支給した。 受給資格世帯数 1,599 世帯 受給金額 674,680,980 円
次年度の取組	継続

(款) 民生費 (項) 児童福祉費

3

ひとり親家庭等医療費

81,014 千円

政 策 分 野	1	子育て・教育分野
---------	---	----------

○

ひとり親家庭等医療扶助事業

81,014 千円

基 本 政 策	1	妊娠・出産・子育て支援の充実						
施 策	③	支援・配慮を必要とする子どもとその家庭への支援						
事業内容・実績	18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にあるこどもを監護・養育をしているひとり親等と、そのこどもに対して、医療費の自己負担額の一部を助成した。 <table><tr><td>受給者数（月平均）</td><td>2,336 人</td></tr><tr><td>受診件数</td><td>32,206 件</td></tr><tr><td>ひとり親家庭医療費</td><td>78,562,830 円</td></tr></table>		受給者数（月平均）	2,336 人	受診件数	32,206 件	ひとり親家庭医療費	78,562,830 円
受給者数（月平均）	2,336 人							
受診件数	32,206 件							
ひとり親家庭医療費	78,562,830 円							
次 年 度 の 取 組	継続							

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
児童福祉費	千円 5,979,148	千円 5,855,718	千円 4,115,980	千円 0	千円 96,889	千円 1,642,849

1

重層的支援体制整備事業費

66,177 千円

政 策 分 野	1	子育て・教育分野
---------	---	----------

○

地域子育て支援拠点事業

42,061 千円

基 本 政 策	1	妊娠・出産・子育て支援の充実
施 策	① 妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援 ② 社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援	
事業内容・実績	子育てについての相談、情報の提供、助言その他支援を実施した。 ◆地域子育て支援拠点事業（くれくれ・ば、ひろひろ・ば） 42,061,424 円 乳幼児及びその保護者が相互に交流を行う場所として開設し、各種子育てに関する情報提供等を実施した。 「くれくれ・ば」：利用者数 16,471人 「ひろひろ・ば」：利用者数 20,214人	
次 年 度 の 取 組	継続	

○

利用者支援事業

24,116 千円

基 本 政 策	1	妊娠・出産・子育て支援の充実
施 策	① 妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援 ② 社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援	
事業内容・実績	◆利用者支援事業 21,542,168 円 ファミリー・サポートや一時預かりなど様々な子育て支援サービスの中から最適なものを選択し、円滑に利用できるよう、地域子育て支援拠点（くれくれ・ば、ひろひろ・ば）で相談対応を行った。 実施箇所数 2か所	

(款) 民生費 (項) 児童福祉費

◆子育て支援アプリ（くれっこアプリ）の運用 660,000 円 こどもの予防接種管理や成長記録，イベント等子育てに関する情報を入手・活用できるアプリ（くれっこアプリ）の運用を行った。 利用登録者数 3,559人 ◆くれ子育てねっと 1,914,000 円 子育て情報総合サイト「くれ子育てねっと」に，市民等の目に留まりやすく，呉市の子育て支援制度を理解してもらうため，動画などを活用した特設ページを作成した。 ページビュー数 535,806回									
次年度の取組 継続									
2	児童福祉対策費 317,050 千円								
政策分野	1 子育て・教育分野								
○	乳幼児保育推進事業 5,758 千円								
基本政策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実								
施策	② 社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援								
事業内容・実績	乳幼児保育事業を推進し，児童福祉の増進を図る目的で，キャリアアップ研修・高校生保育体験事業の実施及び「呉市保育連盟」「呉市豊かな心を育む保育研究協議会」の活動に対する助成等を行った。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◆キャリアアップ研修事業</td><td>4,192,200 円</td></tr> <tr> <td>◆保育士確保研修事業</td><td>200,490 円</td></tr> <tr> <td>計</td><td>4,392,690 円</td></tr> </tbody> </table>	事業名	金額	◆キャリアアップ研修事業	4,192,200 円	◆保育士確保研修事業	200,490 円	計	4,392,690 円
事業名	金額								
◆キャリアアップ研修事業	4,192,200 円								
◆保育士確保研修事業	200,490 円								
計	4,392,690 円								
次年度の取組 継続									
○	病児・病後児保育事業 73,846 千円								
基本政策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実								
施策	② 社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援								
事業内容・実績	こどもが体調を崩し自宅での保育が困難な場合に，病院・保育所等で一時的に保育することにより，安心して子育てができる環境を整備した。 市内1か所 年間延べ利用者数 1,108 人 ◆呉市病後児保育事業委託業務事業者選定委員会 40,000 円 新たに病後児保育施設の整備及び運営を行う事業者を選定する委員に対し，報償金を支出した。 ◆利用料の無償化 2,166,000 円 病児・病後児対応型施設の利用料を，利用する呉市全ての世帯について無償化した。 ◆呉市病児・病後児保育事業委託 26,872,900 円 呉市病児・病後児保育事業を実施する事業者に対し，委託料を支出した。 ◆病児・病後児保育広域連携 360,768 円 呉市の児童が他の協定市町の実施する病児・病後児保育事業を利用した場合に，事業実施に係る費用の一部を負担した。 市外5か所 年間延べ利用者数 44 人								

(款) 民生費 (項) 児童福祉費

- ◆体調不良児対応型施設 41,370,000 円
 こどもが保育中に微熱を出すなどの体調不良児になった場合、保護者が迎えに来るまでの緊急対応ができる環境を整備した。
 施設数 10か所
- ◆病児・病後児保育登録予約システム導入 1,650,000 円
 スマートフォン等で施設の空き状況の確認、利用登録や予約が可能なシステムを導入した。
- ◆病児・病後児保育登録予約システム利用料 1,386,000 円
 導入した病児・病後児保育登録予約システムの利用料を支出した。

次年度の取組 【拡】体調不良児対応型施設
 【新】病後児対応型施設

○ 保育サービス支援事業 237,446 千円

基本政策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実
施策	② 社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援
事業内容・実績	幼児教育・保育の無償化の実施により、幼稚園や認可外保育施設等を利用する住民税非課税世帯の0～2歳児及び3～5歳児に係る保育料等の負担軽減を実施した。
次年度の取組	継続

3 子育て対策費 108,423 千円

政策分野 1 子育て・教育分野

○ 家庭児童相談支援事業 61,693 千円

基 本 政 策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実																								
施 策	① 妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援																								
	③ 支援・配慮を必要とする子どもとその家庭への支援																								
事業内容・実績	呉市こども家庭センターにおいて、個別の支援方針に基づき作成するサポートプランに産後ケア事業や子育てヘルパー派遣事業などの利用を組み込み、サポートプランに沿った訪問支援や家事・育児支援などを実施した。 ・相談事業 こどもや家庭に関する相談に応じ、在宅支援を中心とした相談対応や訪問等による継続的なソーシャルワーク業務を実施した。また、配偶者等からの暴力（DV）などに対し、相談・保護・自立支援など一貫した専門的支援を実施した。 相談件数：家庭児童相談 2,159件、女性相談 93件 ・支援事業 <table><tr><th>事 業 名</th><th>実 績 等</th><th>回 数</th></tr><tr><td rowspan="3">要保護児童対策地域協議会</td><td>代表者会議開催回数</td><td>1 回</td></tr><tr><td>実務者会議開催回数</td><td>8 回</td></tr><tr><td>個別ケース検討会議開催回数</td><td>115 回</td></tr><tr><td>子育てヘルパー派遣事業</td><td>派遣回数</td><td>508 回</td></tr><tr><td>心理面接によるこころのケア事業</td><td>利用回数</td><td>13 回</td></tr><tr><td>支援対象児童見守り強化事業等</td><td>訪問回数</td><td>146 回</td></tr><tr><td rowspan="2">子育て家庭支援事業</td><td>ショートステイ利用日数</td><td>229 日</td></tr><tr><td>トワイライトステイ利用日数</td><td>446 日</td></tr></table>	事 業 名	実 績 等	回 数	要保護児童対策地域協議会	代表者会議開催回数	1 回	実務者会議開催回数	8 回	個別ケース検討会議開催回数	115 回	子育てヘルパー派遣事業	派遣回数	508 回	心理面接によるこころのケア事業	利用回数	13 回	支援対象児童見守り強化事業等	訪問回数	146 回	子育て家庭支援事業	ショートステイ利用日数	229 日	トワイライトステイ利用日数	446 日
事 業 名	実 績 等	回 数																							
要保護児童対策地域協議会	代表者会議開催回数	1 回																							
	実務者会議開催回数	8 回																							
	個別ケース検討会議開催回数	115 回																							
子育てヘルパー派遣事業	派遣回数	508 回																							
心理面接によるこころのケア事業	利用回数	13 回																							
支援対象児童見守り強化事業等	訪問回数	146 回																							
子育て家庭支援事業	ショートステイ利用日数	229 日																							
	トワイライトステイ利用日数	446 日																							
次年度の取組	継続																								

(款) 民生費 (項) 児童福祉費

○ すこやか子育て事業

22,659 千円

基 本 政 策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実
施 策	② 社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援
事業内容・実績	子育て関係各種手続きW e b申請化に取り組むことで、子育て世帯の負担軽減を図るほか、子どもの居場所づくりを行う団体等に助成し、地域で子育てに係る機運を醸成した。 ・子育て関係各種手続きのW e b申請化 - W e b申込みシステムの運用対象業務数 4 業務 - 子育て手続きナビ利用者数 3,769 人 ・子どもの居場所づくり 地域の子どもたちを対象に、食事の提供、学習の支援、遊びの体験などの地域活動を通して、安心して過ごせる子どもの居場所づくりに取り組む団体への支援を行った。 - 子どもの居場所づくり助成件数 - 新規 2 件 - 継続 4 件 ◆放課後児童会・子供教室一体型モデル事業 4,320,000 円 放課後を身近な場所で安全・安心に過ごし、多様な体験・活動をすることができ居場所を設置するため、小学校内に設置している放課後児童会と併せて、全ての児童が参加できる放課後子供教室を開設し、放課後児童会と一体的に運営するモデル事業を行った。 モデル事業実施箇所数 2 か所（両城小学校・蒲刈小学校） ・第3期子ども・子育て支援事業計画等策定 - 子ども・子育て支援法に基づき、5年に一期とする子ども・子育て支援事業計画等を策定した。 ◆こどもまんなかキャンペーン 5,099,050 円 こどもや子育て世代が社会全体に支えられていると感じられるよう、地域や企業がこどもや子育て世代を応援し、市全体で温かく見守る気運を醸成するための啓発活動を実施した。 こどもまんなか応援サポーター数 143人 W e bサイト（令和6年11月6日公開） ページビュー数 12,916回 ◆大学進学応援事業 4,848,900 円 一定の所得水準を下回る世帯の大学進学を目指している高校生を対象に学習支援を実施した。 受講者 27人 開催回数 26回（10月から事業開始）
次年度の取組	【拡】 放課後児童会・子供教室一体型モデル事業 【拡】 こどもまんなかキャンペーン 【新】 受験料等補助事業

(款) 民生費 (項) 児童福祉費

○ ファミリー・サポート・センター運営事業 24,071 千円

基 本 政 策	1	妊娠・出産・子育て支援の充実
施 策	②	社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援
事業内容・実績		
児童の預かり等の援助希望者と援助者との連絡・調整を行った。		
区 分	会 員 数	
依頼会員	1,436	(10) 人
提供会員	289	(141) 人
両方会員	96	(37) 人
計	1,821	(188) 人
年間活動件数	1,387	(36) 件
() は妊産婦支援の内訳		
次年度の取組	継続	

4 児童手当給付費 2,549,458 千円

政策分野	1	子育て・教育分野
------	---	----------

○ 児童手当給付事業 2,549,458 千円

基本政策	1	妊娠・出産・子育て支援の充実
施策	②	社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援
事業内容・実績	0歳から18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にあるこどもを養育する者に手当を支給した。 支給延べ児童数 213,279 人 支給金額 2,518,423,500 円	
次年度の取組	継続	

5 障害児施設給付費 1,553,145 千円

政策分野	1	子育て・教育分野
	2	福祉保健分野

○ 障害児通所等給付事業 1,553,145 千円

基本政策	1	妊娠・出産・子育て支援の充実
施策	③	支援・配慮を必要とする子どもとその家庭への支援
基本政策	4	障害者福祉の推進
施策	①	地域における生活の支援
事業内容・実績	身体、精神、知的障害のある児童、難病の児童（18歳未満）に対し、身近な地域で本人や保護者の要望に添って適切な支援を受けることができるよう、障害児通所等支援（障害児相談支援・児童発達支援等）を提供した。 支給決定者数 1,407人 支給金額 1,540,442,346円	
次年度の取組	継続	

(款) 民生費 (項) 児童福祉費

6 こども医療費 647,454 千円

政 策 分 野	1 子育て・教育分野
---------	------------

○ こども医療扶助事業 647,454 千円

基 本 政 策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実
施 策	① 妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援
事業内容・実績	◆保護者の所得に関係なく、こども（18歳に達する日以後の最初の3月31日まで）の医療費の自己負担額の一部を助成した。 延べ支給件数 332,385 件 こども医療費 620,715,688 円
次年度の取組	継続

7 母子生活支援施設運営費 12,436 千円

政 策 分 野	1 子育て・教育分野
---------	------------

○ 母子生活支援施設運営事業 12,436 千円

基 本 政 策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実
施 策	③ 支援・配慮を必要とする子どもとその家庭への支援
事業内容・実績	生活上様々な問題を抱えた母子を保護するとともに、母子の心身と生活の安定を図るため、母子生活支援施設への入所措置により母子の自立を支援した。
次年度の取組	継続

8 児童健全育成費 601,575 千円

政 策 分 野	1 子育て・教育分野
---------	------------

○ 放課後児童会管理運営事業 589,094 千円

放課後児童会等運営事業	38,000 円	
基本政策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実	
施策	② 社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援	
事業内容・実績		
保護者等が就労等により昼間家庭にいない場合に、児童を放課後から夕方まで児童会で預かり、遊びや生活の場を提供した。		
区 分	箇所数	児 童 数 (R6.5.1)
公設公営児童会	33 か所	2,484 人
公設民営児童会	2 か所	78 人
民設民営児童会	4 か所	156 人
計	39 か所	2,718 人
◆放課後児童会・子供教室一体型モデル事業		26,640,000 円
放課後を身近な場所で安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができる居場所を設置するため、小学校内に設置している放課後児童会と併せて、全ての児童が参加できる放課後子供教室を開設し、放課後児童会と一体的に運営するモデル事業を行った。		
モデル事業実施箇所数 2 か所（両城小学校・蒲刈小学校）		
◆放課後児童会にICTを導入		3,190,000 円
保護者の利便性の向上を図るため、児童の出欠席連絡、保護者への登降会通知をデジタル化する放課後児童会運営支援システムを導入した。		
次年度の取組	【新】広児童会の受入環境整備	

(款) 民生費 (項) 児童福祉費

○ 児童館等管理運営事業 12,481 千円

基 本 政 策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実
施 策	② 社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援
事業内容・実績	児童の健全育成を図るため、児童に健全な遊びの場を提供した。 児童館 2 か所
次 年 度 の 取 組	継続

(款) 民生費 (項) 生活保護費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
生活保護 総務費	千円 558,369	千円 505,215	千円 45,795	千円 0	千円 134	千円 459,286
1 職員人件費 340,191 千円						
○ 職員人件費 340,191 千円						
2 一般管理費 165,024 千円						
政 策 分 野	2 福祉保健分野					
	8 行政経営分野					
○ 生活支援事務費 5,510 千円						
○ 生活保護運営事務費 159,514 千円						
基 本 政 策	5 生活困窮者の支援					
施 策	① 生活困窮者の生活の安定と自立の支援					
基 本 政 策	3 職員・組織の活性化					
施 策	② 職員の育成と組織の活性化					
事業内容・実績	生活保護業務を適正に実施するため、電算システムによる保護の開始・廃止などの事務及び健康管理支援事業等を実施した。					
	・ 医療扶助適正化等事業 4,640,910円					
	診療報酬明細書について、レセプト点検員が資格審査を行い、委託業者が診療や薬剤の内容審査を実施した。					
	・ 嘱託医の活用 2,725,200円					
	医療扶助の適正化を図るため、内科・精神科・歯科の嘱託医に医療扶助の実施に伴う専門的判断・助言を求めた。					
	・ 警察との連携協力体制強化事業 3,383,275円					
	生活指導員（警察官OB）が、粗暴言動者への対応や警察との連絡調整を行った。					
◆被保護者就労支援事業	3,558,260円					
	就労支援員が、働く意欲があり、一般就労に向けた準備が整っている被保護者に対し、専門的な立場から求人情報の提供や相談・助言などの支援を実施した。					
	・ 収入資産状況把握等充実事業（年金調査員） 2,153,688円					
	被保護世帯の自立促進や他法他施策の活用を図るため、年金調査員（年金事務所OB）が年金裁定請求手続きの支援等を実施した。					
	・ 収入資産状況把握等充実事業（債権管理員） 3,023,213円					
	収納率の向上を図るため、債権管理員が、滞納者に対し生活保護費返還金等の督促・催告による納付指導を実施した。					
	・ 扶養義務調査充実事業 3,057,662円					
	生活保護の適正な実施を図るため、扶養義務調査員が、被保護世帯の扶養義務者に対する扶養能力及び扶養履行状況の調査を実施した。					
◆被保護者就労準備支援事業	16,484,459円					
	就労意欲が低い、基本的な生活習慣に課題を有するなど、就労に向けた課題をより多く抱える被保護者に対し、就労意欲の喚起や一般就労に従事する準備としての日常生活習慣の改善を計画的かつ一貫して行った。					
	就労支援者数 39人					
	就労開始者数 5人					

(款) 民生費 (項) 生活保護費

・被保護者健康管理支援事業 4,821,923円 多くの被保護者は、健康上の課題を抱えているため、生活だけでなく医療からの支援も必要となることから、ケースワーカーと健康管理支援員（保健師）が連携して健康管理に対する支援を行った。 健康診査受診勧奨による受診者 23人 頻回受診指導対象者 0人 ◆主要20業務の情報システムの標準化への対応 32,856,912円 主要20業務の情報システムの標準化に対応するため、令和7年度末までのシステムの標準化及びガバメントクラウドへの移行に向けた作業を実施した。 次年度の取組 継続						
目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
扶助費	千円 5,480,000	千円 5,388,287	千円 3,996,525	千円 0	千円 39,339	千円 1,352,423
1	生活保護費支給費					5,388,287 千円
	政 策 分 野	2 福祉保健分野				
○	生活保護費支給事業					5,388,287 千円
基 本 政 策	5 生活困窮者の支援					
施 策	① 生活困窮者の生活の安定と自立の支援					
事業内容・実績	生活に困窮する市民に対し、等しくその困窮の程度に応じ必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、自立に向けた援助を実施した。 ・保護の相談、申請時における対応 窓口に来られる保護申請者や相談者に対して、丁寧でわかりやすく制度の説明を行い、個々の状況やニーズを把握し抱えている問題を的確に捉え、有効な助言や指導を実施した。 また、被保護者については、訪問調査を中心とした面談により、生活実態を把握するとともに、被保護者が困っていることなどについて適切な助言、指導を実施した。 ・最低生活の保障 生活保護事務は、国からの法定受託事務であることから、国が定めた基準による最低生活費よりも収入（就労、年金、公的機関からの手当等）が少ない場合に、該当最低生活費から収入を差し引いた差額を生活保護費として支給した。 支給金額 5,388,286,523円 ・生活保護の受給要件 生活に困窮する者は、その利用し得る資産、能力、その他あらゆるものを最低限度の生活の維持のために活用することが生活保護の受給要件とされていることから、その活用に遺漏のないよう調査、指導等を適切に実施した。 ・扶助の種類 生活扶助・住宅扶助・教育扶助・介護扶助・医療扶助・出産扶助・生業扶助・葬祭扶助					

(款) 民生費 (項) 生活保護費

区 分		世 帯 数	人 数	金 額	構 成 比
生 活 保 護 費	生 活 扶 助	2,065 世帯	2,551 人	1,445,905,244 円	26.83 %
	住 宅 扶 助	1,966 世帯	2,418 人	684,369,079 円	12.70 %
	教 育 扶 助	92 世帯	132 人	15,055,533 円	0.28 %
	介 護 扶 助	487 世帯	500 人	93,961,702 円	1.74 %
	医 療 扶 助	2,259 世帯	2,645 人	3,020,587,889 円	56.06 %
	出 産 扶 助		8 人	1,761,890 円	0.03 %
	生 業 扶 助		543 人	10,531,005 円	0.20 %
	葬 祭 扶 助		118 人	25,006,779 円	0.46 %
	就労自立 給付金		10 人	502,405 円	0.01 %
	進学・就職 準備給付金		10 人	3,000,000 円	0.06 %
小 計				5,300,681,526 円	98.37 %
施 設 事 務 費				87,604,997 円	1.63 %
合 計				5,388,286,523 円	100.00 %

世帯・人員は出産，生業，葬祭扶助，就労自立給付金，進学・就職準備給付金を除き月平均

保護率 15.71‰（5年度 15.65‰）

	世 帯 数	人 数	件 数
申 請	—	—	298 件
開 始	257 世帯	318 人	—
却 下	—	—	30 件
取 下	—	—	11 件
廃 止	304 世帯	348 人	—

次 年 度 の 取 組 継続

(款) 民生費 (項) 災害救助費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
災害救助費	千円 2,613	千円 312	千円 56	千円 0	千円 0	千円 256

1 災害救助費 312 千円

政 策 分 野 3 市民生活・防災分野

○ 災害見舞金等支給事業 312 千円

基本政策	4 防災・減災に向けた体制の強化
施策	② 災害の教訓の継承
事業内容・実績	
・ 災害援護資金貸付償還金利子補助 111,816 円 災害援護資金の償還利子に対して助成し、平成30年7月豪雨災害被災者の負担軽減を図った。	
・ 災害見舞金 200,000 円 呉市内における災害により被災した市民に対し、災害見舞金・弔慰金を支給した。	
災害見舞金（火災）	
区 分	件 数 金 額
全 焼	1 件 60,000 円
半 焼	1 件 40,000 円
死 亡	1 件 100,000 円
重 傷	0 件 0 円
計	3 件 200,000 円
次年度の取組	
継続	

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
保健衛生 対策費	千円 562,916	千円 447,646	千円 12,962	千円 38,800	千円 0	千円 395,884
1 職員人件費						6,936 千円
○ 職員人件費						6,936 千円
2 地域医療対策費						166,566 千円
政 策 分 野	1 子育て・教育分野					
	2 福祉保健分野					
○ 地域医療対策事業						14,764 千円
基 本 政 策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実					
施 策	① 妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援					
基 本 政 策	2 健康づくりの推進					
施 策	③ 地域保健・医療体制の確保					
事業内容・実績						
・医師会地域医療対策事業運営費補助金 480,000 円 市民啓発のための健康セミナーの開催等を通じて地域医療の充実と向上を図るため、呉市医師会が行う地域医療対策事業に助成した。 健康セミナー 参加者数 100人						
・呉口腔保健センター事業運営費補助金 4,000,000 円 歯科診療・口腔保健衛生の充実と向上を図るため、呉市歯科医師会が行う口腔保健センター事業に助成した。						
区 分	実 施 日 数	件 数				
休日急患診療	75 日	433 件				
心身障害者診療	151 日	1,006 件				
未就学児診療	151 日	639 件				
歯の無料健康相談	22 日	10 件				
・医師会看護専門学校運営費補助金 8,000,000 円 看護師の養成を促進するため、呉市医師会看護専門学校事業に助成した。 入学者数 15人 卒業者数 27人						
・歯の衛生週間事業補助金 520,000 円 口腔衛生の普及と向上を図るため、呉市歯科医師会等が主催する歯の衛生週間事業に助成した。						
・安芸地区歯科衛生連絡協議会負担金 16,000 円						
・呉地区歯科衛生連絡協議会負担金 150,000 円						
・いい歯の表彰実施協議会負担金 120,000 円 「8020」いい歯の表彰 被表彰者数 223人						
・産科医確保支援事業 968,000 円 産科医療機関及び産科医等の確保を図るため、分娩手当の支給による処遇改善を実施した。						
・呉地域保健対策協議会負担金 260,000 円						
・広島県地域保健医療推進機構負担金 249,784 円						
次 年 度 の 取 組	【拡】呉口腔保健センター事業運営費補助金					

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

○ 救急医療運営対策事業 151,802 千円

基 本 政 策	2	健康づくりの推進	
施 策	③	地域保健・医療体制の確保	
事業内容・実績			
救急医療を担う医療機関への支援を実施した。			
・在宅当番・救急医療情報提供実施事業 3,983,333 円			
休日における初期救急医療の確保を図るため、呉市医師会及び安芸地区医師会へ在宅当番の運営を委託した。			
区 分	呉 市 医 師 会	安 芸 地 区 医 師 会	計
休日当番日数	16 日	20 日	36 日
診療件数	117 件	44 件	161 件
◆夜間救急センター運営事業費補助金 59,731,000 円			
夜間における初期救急医療の確保を図るため、呉市医師会の運営する小児夜間救急センター事業及び内科夜間救急センター事業に助成した。			
区 分	小 児 科	内 科	計
開設日数	365 日	291 日	656 日
診療件数	1,948 件	1,232 件	3,180 件
◆休日急患センター運営事業費補助金 16,899,000 円			
休日における初期救急医療の確保を図るため、呉市医師会の運営する休日急患センター事業に助成した。			
◆夜間救急調剤センター運営事業費補助金 3,400,000 円			
夜間における初期救急医療の確保を図るため、呉市薬剤師会の運営する夜間救急調剤センター事業に助成した。			
開設日数 365 日			
調剤件数 2,914 件			
◆救急医療確保支援事業補助金 61,160,936 円			
休日又は夜間において、入院治療を必要とする重症患者の医療の確保を図るため、呉共済病院、済生会呉病院、中国労災病院、呉医療センターに対して助成した。			
診療件数 16,918 件			
・広島県救急医療情報ネットワークシステム等運営費負担金 1,324,000 円			
・救急相談センター事業運営費負担金 5,303,835 円			
次 年 度 の 取 組	【新】広島県救急医療情報ネットワークシステム等運営費負担金(救急搬送支援システムの導入)		

3 公衆衛生対策費 2,565 千円

政策分野	2	福祉保健分野
○ 公衆浴場施設等改善助成事業	2,565 千円	
基本政策	2	健康づくりの推進
施策	③	地域保健・医療体制の確保
事業内容・実績	一般公衆浴場の施設等（給湯用ボイラーなど）の新設・更新、改修に要する経費の一部を助成した。 ・公衆浴場設備改善補助金 1,780,000 円 助成件数 3 件（2 事業者）	

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

・公衆浴場施設改善補助金		784,650 円
助成件数		7 件 (5 事業者)
次年度の取組		
継続		
4 病院事業会計費		235,411 千円
○ 病院事業公債費等負担金		92,750 千円
事業内容・実績		
下蒲刈病院の公債費及び運営に要する経費について、経営の健全化に資するため、一定の基準に基づき負担した。		
・病院事業会計高度医療負担金		16,143,829 円
・病院事業会計公債費等負担金		304,693 円
・病院事業会計不採算地区病院負担金		76,302,000 円
次年度の取組		
継続		
○ 救急医療確保等負担金		46,682 千円
事業内容・実績		
下蒲刈病院の救急医療の確保に要する経費について、経営の健全化に資するため、一定の基準に基づき負担した。		
・病院事業会計救急医療確保負担金		37,991,000 円
・病院事業会計保健衛生行政事務負担金		8,691,379 円
次年度の取組		
継続		
○ 医師確保対策費補助金		61,314 千円
事業内容・実績		
下蒲刈病院の医師の確保に要する経費について、経営の健全化に資するため、一定の基準に基づき助成した。		
・病院事業会計医師派遣経費補助金		4,304,835 円
・病院事業会計医師確保対策補助金		57,008,900 円
次年度の取組		
継続		
○ 病院事業基礎年金拠出金等補助金		23,005 千円
事業内容・実績		
下蒲刈病院の運営に要する経費について、経営の健全化に資するため、一定の基準に基づき助成した。		
・病院事業会計共済追加費用補助金		2,077,051 円
・病院事業会計研究研修費補助金		341,588 円
・病院事業会計基礎年金拠出金補助金		9,845,156 円
・病院事業会計児童手当拠出金補助金		2,898,000 円
・病院事業会計リハビリテーション医療補助金		7,842,908 円
次年度の取組		
継続		
○ 病院事業建設改良費出資金		11,660 千円
事業内容・実績		
下蒲刈病院の公債費及び医療機器等整備に係る経費に対して、経営の健全化に資するため、一定の基準に基づき出資した。		
次年度の取組		
継続		

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

5

特別会計繰出金

36,168 千円

政 策 分 野	2	福祉保健分野
---------	---	--------

○

国民健康保険事業（直診勘定）会計繰出金

36,168 千円

基 本 政 策	2	健康づくりの推進
施 策	③	地域保健・医療体制の確保
事業内容・実績	国民健康保険事業（直診勘定）の運営に要する経費のうち、経営に伴う収入で賄うことができないものを一般会計予算から繰り出した。	
次 年 度 の 取 組	継続	

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
予防費	千円 1,729,643	千円 1,075,454	千円 260,210	千円 0	千円 3,593	千円 811,651

1 予防費970,000 千円

政 策 分 野	2	福祉保健分野
---------	---	--------

○

予防接種事業

875,886 千円

基 本 政 策	2	健康づくりの推進																																								
施 策	③	地域保健・医療体制の確保																																								
事業内容・実績	予防接種法に基づく定期予防接種の実施を、接種協力医療機関に委託した。 <table><tr><td>区 分</td><td>延べ受診者数</td><td>区 分</td><td>延べ受診者数</td></tr><tr><td>五種混合</td><td>2,235 人</td><td>ヒブ</td><td>1,068 人</td></tr><tr><td>四種混合</td><td>1,255 人</td><td>小児用肺炎球菌</td><td>3,309 人</td></tr><tr><td>二種混合</td><td>1,216 人</td><td>B型肝炎</td><td>2,449 人</td></tr><tr><td>麻しん風しん混合</td><td>1,872 人</td><td>インフルエンザ</td><td>41,266 人</td></tr><tr><td>水痘</td><td>1,646 人</td><td>新型コロナ</td><td>19,224 人</td></tr><tr><td>日本脳炎</td><td>4,196 人</td><td>高齢者肺炎球菌</td><td>466 人</td></tr><tr><td>ロタ</td><td>2,350 人</td><td>風しん抗体検査等</td><td>245 人</td></tr><tr><td>B C G</td><td>832 人</td><td>風しん追加的対策（※）</td><td>30 人</td></tr><tr><td>子宮頸がん予防</td><td>5,562 人</td><td>延べ計</td><td>89,221 人</td></tr></table> ※風しん追加的対策：昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性を対象とした風しん抗体検査及び予防接種		区 分	延べ受診者数	区 分	延べ受診者数	五種混合	2,235 人	ヒブ	1,068 人	四種混合	1,255 人	小児用肺炎球菌	3,309 人	二種混合	1,216 人	B型肝炎	2,449 人	麻しん風しん混合	1,872 人	インフルエンザ	41,266 人	水痘	1,646 人	新型コロナ	19,224 人	日本脳炎	4,196 人	高齢者肺炎球菌	466 人	ロタ	2,350 人	風しん抗体検査等	245 人	B C G	832 人	風しん追加的対策（※）	30 人	子宮頸がん予防	5,562 人	延べ計	89,221 人
区 分	延べ受診者数	区 分	延べ受診者数																																							
五種混合	2,235 人	ヒブ	1,068 人																																							
四種混合	1,255 人	小児用肺炎球菌	3,309 人																																							
二種混合	1,216 人	B型肝炎	2,449 人																																							
麻しん風しん混合	1,872 人	インフルエンザ	41,266 人																																							
水痘	1,646 人	新型コロナ	19,224 人																																							
日本脳炎	4,196 人	高齢者肺炎球菌	466 人																																							
ロタ	2,350 人	風しん抗体検査等	245 人																																							
B C G	832 人	風しん追加的対策（※）	30 人																																							
子宮頸がん予防	5,562 人	延べ計	89,221 人																																							
次 年 度 の 取 組	【新】带状疱疹予防接種の実施																																									

○

予防接種事故障害年金費

94,114 千円

基 本 政 策	2	健康づくりの推進						
施 策	③	地域保健・医療体制の確保						
事業内容・実績	予防接種法に基づく予防接種により健康被害が生じた方に、予防接種健康被害救済制度による給付を行った。 <table><tr><td>障害年金</td><td>1 人</td></tr><tr><td>医療費，医療手当</td><td>1 人</td></tr><tr><td>死亡一時金，葬祭料</td><td>2 人</td></tr></table>		障害年金	1 人	医療費，医療手当	1 人	死亡一時金，葬祭料	2 人
障害年金	1 人							
医療費，医療手当	1 人							
死亡一時金，葬祭料	2 人							
次 年 度 の 取 組	継続							

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

2 感染症予防費 105,454 千円

政 策 分 野	2 福祉保健分野
---------	----------

○ 感染症予防事業 4,250 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進
施 策	③ 地域保健・医療体制の確保
事業内容・実績	・感染症を予防するための事業（市民啓発，感染症対策機材の備蓄など） ・調査（感染症発症動向調査，積極的疫学調査）等の実施 調査件数 69件（マダニなど）
次 年 度 の 取 組	継続

○ 特定感染症予防事業 4,684 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進
施 策	③ 地域保健・医療体制の確保
事業内容・実績	感染症に対する理解を深めるため，エイズ予防に関する啓発活動，電話等による相談，H I V抗体検査，肝炎ウイルス検査を実施した。 ・エイズ予防に関する事業 H I V抗体検査 37 人 ・ウイルス性肝炎予防に関する事業 B型肝炎ウイルス検査 505 人 C型肝炎ウイルス検査 508 人
次 年 度 の 取 組	継続

○ 結核予防事業 3,525 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進
施 策	③ 地域保健・医療体制の確保
事業内容・実績	結核の発生予防及びその蔓延防止のため，定期健診，接触者健診，管理検診，訪問指導，面接，相談業務及び補助を実施した。 ・結核の発生の予防（結核健診の実施など） 結核定期健診件数 41件 ・結核の蔓延の防止（結核接触者健診の実施など） 結核接触者健診件数 69件 ・結核の正しい知識の普及（結核予防週間等の実施） ・私立学校等が行う健康診断への補助 補助金交付施設数 13施設
次 年 度 の 取 組	継続

○ 結核医療費給付事業 2,687 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進
施 策	③ 地域保健・医療体制の確保
事業内容・実績	結核患者の医療費負担を軽減するため，医療費を公費で負担した。 ・一般医療患者分（感染症法第37条の2） 延べ335件 ・就業制限・入院勧告患者分（感染症法第37条） 延べ 26件
次 年 度 の 取 組	継続

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

○ 新型コロナウイルスワクチン接種事業 90,308 千円

事業内容・実績

令和5年度末をもって終了した全額公費負担による特例臨時接種の残務処理を行った。

費 目	金 額
人件費	4,469,459 円
委託料（令和5年度のワクチン個別接種費用）	4,150,080 円
償還金（接種者数が当初の想定を下回ったことに伴う国庫補助金及び負担金の償還）	81,434,121 円

次年度の取組 継続

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
健康づくり費	千円 516,192	千円 489,991	千円 112,304	千円 0	千円 14,236	千円 363,451

1 重層的支援体制整備事業費 7,960 千円

政 策 分 野 1 子育て・教育分野

○ 母子保健相談支援事業 7,960 千円

基 本 政 策 1 妊娠・出産・子育て支援の充実

施 策 ① 妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援

事業内容・実績

こども家庭センターえがおにおいて、妊娠・出産から子育て期までの総合的な相談・支援を実施した。

◆こども家庭センターえがおに母子保健コーディネーターを配置

7,442,290 円

配置人数 2 人（保健師・看護師各 1 人）

◆母子保健相談事業

517,107 円

子育てマイプランの提案や、子育てや妊娠に関する相談を行った。

区 分	提案者数
子育てマイプランの提案	891 人

次年度の取組 継続

2 健康づくり推進費 7,356 千円

政 策 分 野 2 福祉保健分野

○ 健康づくり推進事業 7,356 千円

基 本 政 策 2 健康づくりの推進

施 策 ① 市民の主体的な健康づくりの推進

事業内容・実績

日常生活の中での運動習慣の定着、適塩など食生活を通じた健康づくり等の健康的な生活習慣の定着を推進した。

- ・ウォーキングの普及啓発などの運動習慣の定着
- ・朝ごはん食べよう運動などの生涯を通じた食育の推進

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

・適塩ぷらす野菜de食育推進事業			
おいしい適塩食で健康的な食習慣を若い頃から身につけ、生活習慣病及び重症化予防のため、次の事業を実施した。			
ちょい足し野菜と適塩キャンペーン (講演会 5回・216人、教室23回・602人)		552,077 円	
適塩ぷらす野菜deスキルアップ教室 (塩減ルス教室 4回・31人)		541,867 円	
みんなで食育！つなげよう食育の環 (学校施設・飲食店等連携)		123,845 円	
・地域に根ざす健康づくり交付金 (国民健康保険事業（事業勘定）特別会計分と折半)	3,725,000 円		
各地区で開催する（ウォーキングイベント等）の健康づくり事業に対して、地区自治会連合会を通じて支援した。			
自治会単位で開催するウォーキングイベントなどの支援 396件			
・運動普及推進員の要請・支援			
地域で住民の健康づくり活動を行っている運動普及推進員の活動について助成するとともに、推進員を養成した。			
健康運動推進協議会連合会への助成		778,000 円	
運動普及推進員数		383 人	
運動普及推進員の養成（補充）		16 人	
・広島中央地域連携中枢都市圏（4市4町）事業			
生活習慣病予防教室（講演）	開催回数	1回	参加人数（受講） 44人
次年度の取組継続			

3 母子保健費 241,122 千円

政策分野 1 子育て・教育分野

○ 母子健康づくり事業 5,197 千円

基本政策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実						
施策	① 妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援						
事業内容・実績	妊娠期から母子のからだと心の問題についての早期発見・早期対応のため、相談・訪問・各種教室を開催した。 ・母子健康手帳の交付 母子の健康管理を図るため、母子健康手帳を交付した。 交付数 914 冊 ・育児教室の開催 実施回数 31回 参加人数(延べ) 668人 ・家庭訪問(妊婦・新生児等) 訪問件数 3,297件 ・育児相談 相談件数 870件 ・子どもの心の健康づくり相談 親と子どもの心の問題について、早期発見・早期対応を図るため、精神科医・心理療法士による相談を行った。 <table><tr><td>区 分</td><td>実施回数</td><td>相談人数</td></tr><tr><td>子どもの心の健康づくり相談</td><td>25 回</td><td>33 人</td></tr></table> ・思春期保健活動(思春期ふれあい体験学習※赤ちゃんとのふれあい体験) 実施回数 2回 参加人数(延べ) 18人	区 分	実施回数	相談人数	子どもの心の健康づくり相談	25 回	33 人
区 分	実施回数	相談人数					
子どもの心の健康づくり相談	25 回	33 人					
次年度の取組	継続						

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

○ 妊娠・出産包括支援事業 20,834 千円

基 本 政 策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実						
施 策	① 妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援						
事業内容・実績	妊産婦及び乳幼児等に対して、妊娠・出産から育児までの切れ目のない支援を実施した。 ・ こども家庭センターえがおに母子保健コーディネーターを配置 配置人数 1 人（助産師） ・ 産前・産後サポート事業 授乳に関する相談や指導を行い、また、医療機関での授乳相談に利用できる母乳育児支援補助券を交付した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>実 績</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母乳育児支援補助券の交付</td><td>60 人</td></tr> <tr> <td>交流会（プレママほっとタイム ほか）</td><td>47回・429 人</td></tr> </tbody> </table>	区 分	実 績	母乳育児支援補助券の交付	60 人	交流会（プレママほっとタイム ほか）	47回・429 人
区 分	実 績						
母乳育児支援補助券の交付	60 人						
交流会（プレママほっとタイム ほか）	47回・429 人						

◆産後ケア事業

産後ケア事業を利用しやすいよう、要件を一部緩和し、出産後の産婦に心身のケアと育児指導を行った。

区 分	利 用 者 数	金 額
宿泊型	20 人	1,470,750 円
日帰り型（1日）	30 人	780,750 円
日帰り型（半日）	73 人	1,306,800 円
訪問型	83 人	1,603,000 円
計	206 人	5,161,300 円

・産婦健康診査費の助成

区 分	助 成 人 数	金 額
産後2週間	820 人	4,065,140 円
産後1か月	837 人	4,152,472 円
計	1,657 人	8,217,612 円

・不妊治療費の助成

区 分	助 成 人 数	金 額
一般不妊治療	35 人	719,000 円

・不育症治療費の助成

区 分	助 成 人 数	金 額
不育症治療	9 人	624,000 円

次 年 度 の 取 組	【拡】産後ケア事業の日帰り型（1時間）を創設 【拡】県外等の里帰り先で産後ケア事業を利用した費用を助成
-------------	---

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

○ 幼児健康診査事業 10,028 千円

基 本 政 策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実																					
施 策	① 妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援																					
事業内容・実績	幼児の健康維持・増進のため、1歳6か月児、3歳児を対象に健康診査を実施するとともに、5歳児とその保護者を対象とした発達相談を実施した。 - 健康診査<table><tr><th>区 分</th><th>受 診 者 数</th><th>うち精密検査者数</th></tr><tr><td>1歳6か月児健康診査</td><td>937 人</td><td>12人</td></tr><tr><td>3歳児健康診査</td><td>979 人</td><td>(視力) 60人, (聴力) 14人</td></tr></table> - 歯科健診<table><tr><th>区 分</th><th>受 診 者 数</th></tr><tr><td>1歳6か月児健康診査</td><td>947 人</td></tr><tr><td>3歳児健康診査</td><td>980 人</td></tr></table> 5歳児発達相談<table><tr><th>区 分</th><th>実 施 人 数</th></tr><tr><td>アンケート</td><td>1,181 人</td></tr><tr><td>相談</td><td>107 人</td></tr></table> - 保健指導 親子の困りごとや子どもの成長発達などの健康課題を把握し、その課題について親子と共に考え、解決できるよう支援した。 - 健康診査後の事後指導1,123 件	区 分	受 診 者 数	うち精密検査者数	1歳6か月児健康診査	937 人	12人	3歳児健康診査	979 人	(視力) 60人, (聴力) 14人	区 分	受 診 者 数	1歳6か月児健康診査	947 人	3歳児健康診査	980 人	区 分	実 施 人 数	アンケート	1,181 人	相談	107 人
区 分	受 診 者 数	うち精密検査者数																				
1歳6か月児健康診査	937 人	12人																				
3歳児健康診査	979 人	(視力) 60人, (聴力) 14人																				
区 分	受 診 者 数																					
1歳6か月児健康診査	947 人																					
3歳児健康診査	980 人																					
区 分	実 施 人 数																					
アンケート	1,181 人																					
相談	107 人																					
次年度の取組	継続																					

○ 妊婦・乳児健康診査事業 103,936 千円

基 本 政 策	策 1	妊娠・出産・子育て支援の充実															
施 策	①	妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援															
事業内容・実績																	
妊娠期から乳児期までの母子の健康維持増進のため、妊婦，1 か月児，3～4 か月児，乳児後期の8～12か月児を対象に健康診査等を実施した。																	
・妊婦健康診査		85,797,780 円															
<table><tr><td>区 分</td><td>受 診 者 数</td></tr><tr><td>妊婦一般健康診査(14回)</td><td>延べ10,548 人</td></tr><tr><td>子宮頸がん検診(1回)</td><td>874 人</td></tr><tr><td>血液検査(1回)</td><td>876 人</td></tr><tr><td>クラミジア検査(1回)</td><td>841 人</td></tr><tr><td>妊婦歯科健康診査(1回)</td><td>404 人</td></tr></table>		区 分	受 診 者 数	妊婦一般健康診査(14回)	延べ10,548 人	子宮頸がん検診(1回)	874 人	血液検査(1回)	876 人	クラミジア検査(1回)	841 人	妊婦歯科健康診査(1回)	404 人				
区 分	受 診 者 数																
妊婦一般健康診査(14回)	延べ10,548 人																
子宮頸がん検診(1回)	874 人																
血液検査(1回)	876 人																
クラミジア検査(1回)	841 人																
妊婦歯科健康診査(1回)	404 人																
・乳児健康診査		18,138,187 円															
<table><tr><td>区 分</td><td>受 診 者 数</td><td>うち精密検査者数</td></tr><tr><td>新生児聴覚検査</td><td>852 人</td><td>3 人</td></tr><tr><td>1か月児健康診査</td><td>840 人</td><td>13 人</td></tr><tr><td>3～4か月児健康診査</td><td>813 人</td><td>9 人</td></tr><tr><td>乳児後期健康診査</td><td>801 人</td><td>4 人</td></tr></table>		区 分	受 診 者 数	うち精密検査者数	新生児聴覚検査	852 人	3 人	1か月児健康診査	840 人	13 人	3～4か月児健康診査	813 人	9 人	乳児後期健康診査	801 人	4 人	
区 分	受 診 者 数	うち精密検査者数															
新生児聴覚検査	852 人	3 人															
1か月児健康診査	840 人	13 人															
3～4か月児健康診査	813 人	9 人															
乳児後期健康診査	801 人	4 人															
・保健指導																	
親子の困りごとや子どもの成長発達などの健康課題を把握し，その課題について親子と共に考え，解決できるよう支援した。																	
・乳児健康診査後の事後指導		420 件															
次年度の取組【拡】新生児聴覚検査（初回検査分）の無償化																	

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

○ 出産・子育て応援給付金給付事業 89,656 千円

基本政策	1	妊娠・出産・子育て支援の充実
施策	①	妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援
事業内容・実績	妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と「出産・子育て応援給付金」による経済的支援を一体的に実施した。 ・出産応援給付金 45,500,000 円 支給人数 910 人 ・子育て応援給付金 43,500,000 円 支給人数 870 人	
次年度の取組	継続	

○ 未熟児養育医療費給付事業 11,471 千円

基本政策	1	妊娠・出産・子育て支援の充実
施策	①	妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援
事業内容・実績	未熟児の治療に必要な入院医療費の一部を負担した。 給付実人員 31 人	
次年度の取組	継続	

4 成人保健費 233,553 千円

政策分野	2	福祉保健分野
------	---	--------

○ 健康増進事業 11,421 千円

基本政策	2	健康づくりの推進															
施策	①	市民の主体的な健康づくりの推進															
事業内容・実績	生活習慣病予防をはじめ、健康の保持・増進のため、健康相談、健康教育、訪問指導を実施した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>実</th><th>績</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康手帳の交付</td><td></td><td>3,400 冊</td></tr> <tr> <td>健康教育</td><td>66 回</td><td>1,652 人</td></tr> <tr> <td>健康相談</td><td>211 回</td><td>1,984 人</td></tr> <tr> <td>訪問指導</td><td></td><td>199 人</td></tr> </tbody> </table> ※内被災者訪問30人		区分	実	績	健康手帳の交付		3,400 冊	健康教育	66 回	1,652 人	健康相談	211 回	1,984 人	訪問指導		199 人
区分	実	績															
健康手帳の交付		3,400 冊															
健康教育	66 回	1,652 人															
健康相談	211 回	1,984 人															
訪問指導		199 人															
◆がん患者医療用補正具等の購入費助成 がん治療に伴う外見の変化を補うためのウィッグや乳房補正具等の購入に要する費用の一部を助成した。 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>ウィッグ</td><td>61 件</td><td>1,141,000 円</td></tr> <tr> <td>乳房補正具等</td><td>8 件</td><td>80,000 円</td></tr> </tbody> </table>			ウィッグ	61 件	1,141,000 円	乳房補正具等	8 件	80,000 円									
ウィッグ	61 件	1,141,000 円															
乳房補正具等	8 件	80,000 円															
◆主要20業務の情報システムの標準化への対応 3,968,800 円 主要20業務の情報システムの標準化に対応するため、令和7年度末までのシステムの標準化及びガバメントクラウドへの移行に向けた作業を実施した。																	
次年度の取組	継続																

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

○ 成人健康診査事業

218,489 千円

基 本 政 策	2	健康づくりの推進
施 策	①	市民の主体的な健康づくりの推進
事業内容・実績		
◆がん、骨粗しょう症、歯周病等の早期発見・早期治療、生活習慣病の予防、その改善のための健診（検診）を実施した。		
206,189,332 円		
区 分		受 診 者 数
肝炎ウイルス検診	B型肝炎ウイルス検診	722 人
	C型肝炎ウイルス検診	714 人
健康診査	後期高齢者医療被保険者	3,316 人
	生活保護被保護者	54 人
	30歳代女性	210 人
胃がん検診	胃部エックス線検査（40歳以上）	2,304 人
	胃内視鏡検査（50歳以上偶数年齢）	582 人
肺がん検診	40歳以上・30歳代女性	6,002 人
大腸がん検診	40歳以上	6,866 人
子宮頸がん検診	20歳以上女性	8,891 人
乳がん検診	超音波検査（30歳代女性）	245 人
	マンモグラフィ（40歳以上女性）	4,970 人
前立腺がん検診	40歳以上男性	1,850 人
節目年齢歯周病検診	40・50・60・70歳	61 人
65歳歯周病検診	65歳（一般会計分）	184 人
骨粗しょう症検診	40・45・50・55・60・65・70歳の女性	419 人
◆健診予約受付・受診勧奨業務		
9,540,190 円		
次 年 度 の 取 組	継続	

○ 精神保健事業

3,643 千円

基 本 政 策	2	健康づくりの推進
施 策	①	市民の主体的な健康づくりの推進
事業内容・実績	精神障害者への心の健康相談や地域での理解を深めるための啓発を行うとともに、精神保健に関する啓発や自殺対策を実施した。 - 心の健康づくり - 精神保健福祉相談（心の健康相談） 延べ429人 - 訪問指導 309件 - 自殺対策 - 人材養成事業（ゲートキーパーの養成） 実施回数15回 延べ362人 - 普及啓発事業（講演会開催） 実施回数5回 延べ224人	
次 年 度 の 取 組	継続	

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
原爆被爆者 対策費	千円 758	千円 633	千円 0	千円 0	千円 0	千円 633

1	原爆被爆者対策費	633 千円
政策分野	2 福祉保健分野	

○ 原爆被爆者援護事業 633 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進
施 策	③ 地域保健・医療体制の確保
事業内容・実績	
被爆者手帳所持者（呉市居住者）へ見舞金を支給した。	
・入院患者見舞金	支給件数 1 件
・生活保護世帯見舞金	支給件数 20件
原爆被爆者数	1,260 人
次年度の取組	継続

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
動物愛護費	千円 47,542	千円 46,164	千円 0	千円 0	千円 6,634	千円 39,530

1	動物愛護費	46,164 千円
政策分野	2 福祉保健分野	

○ 動物愛護啓発事業 5,108 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進	
施 策	③ 地域保健・医療体制の確保	
事業内容・実績		
動物の愛護及び適正な飼育について広く市民の関心と理解が深まるよう啓発を行うとともに、猫の不妊・去勢手術に対する助成等を行った。		
◆猫の不妊去勢手術に対する助成 5,078,500 円		
区 分	不 妊	去 勢
飼い猫	187 頭	128 頭
地域猫	165 頭	139 頭
次年度の取組 【拡】 地域猫活動不妊去勢手術委託事業		

○ 動物愛護センター管理運営事業 41,056 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進
施 策	③ 地域保健・医療体制の確保
事業内容・実績	
動物愛護センターの管理運営を行うとともに、犬(生後91日以上)の登録や狂犬病予防注射等を行った。また、野犬等に関する市民の通報・連絡に対して捕獲を行った。	

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費

・ 狂犬病予防

区 分	頭 数
登録頭数	9,999 頭
狂犬病予防注射	7,452 頭
野犬の捕獲 (生後91日以上)	5 頭

・ 動物の愛護及び管理

区 分	頭 数
犬の引取り (生後91日未満の野犬の保護を含む。)	33 頭
猫の引取り	29 頭

・ 負傷動物の保護

区分	頭 数
犬	2 頭
猫	22 頭

次 年 度 の 取 組 継 続

(款) 衛生費 (項) 環境費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
環境総務費	千円 230,726	千円 225,780	千円 1,798	千円 0	千円 8,501	千円 215,481
1 職員人件費						223,401 千円
○ 職員人件費						223,401 千円
2 一般管理費						2,379 千円
政 策 分 野 7 環境分野						
○ 環境政策事務費						2,379 千円
基 本 政 策 2 循環型社会の形成						
施 策 ② 持続可能な社会の基盤づくり						
事業内容・実績						
全国都市清掃会議，瀬戸内海環境保全協会等の負担金等を支出した。						
次年度の取組継続						

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
環境対策費	千円 470,974	千円 301,716	千円 200,355	千円 0	千円 7,475	千円 93,886
1 環境にやさしいまちづくり費						284,923 千円
政 策 分 野 7 環境分野						
○ 環境計画推進事業						1,459 千円
基 本 政 策 1 環境の保全						
施 策 ① 地球環境の保全						
施 策 ② 生物多様性の保全						
施 策 ③ 地域環境の保全						
基 本 政 策 2 循環型社会の形成						
施 策 ① 循環型社会の形成						
施 策 ② 持続可能な社会の基盤づくり						
事業内容・実績						
・ 呉市環境基本計画，くれエコアクションプランの推進及び進捗管理						
項 目						金 額
呉市環境白書印刷製本（100冊）						77,700 円
呉市こども環境白書印刷製本（4,000冊）						682,000 円
計						759,700 円
・ 地球環境の保全活動及び保全意識の啓発						418,000円
てまえどりのぼり・ミニのぼりを作成し，食品ロス削減の啓発を実施した。						
・ 絶滅危惧種の啓発及び生物多様性の保全活動						
「レッドデータブックくれ」のPRのため，呉市ホームページへの掲載及び，くれ環境市民の会の広報誌への掲載を行った。						

(款) 衛生費 (項) 環境費

- ・くれ環境市民の会への支援 100,000円
くれ環境市民の会が主催し、食品ロス削減に関する出前環境講座（エコクッキング等）及び、フードドライブ※の取組を支援した。
※ 家庭で余っている食品を個人が持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉団体や施設等に寄付する活動
- ・小中学校での環境教育・学習や施設見学等による意識啓発
出前環境講座 開催回数 7 回、参加者数 226 人

次年度の取組 継続

○ 脱炭素社会推進事業 252,490 千円

基 本 政 策	1 環境の保全	
施 策	① 地球環境の保全	
事業内容・実績		
脱炭素社会の実現に向けて、家庭における再エネ・省エネ設備の設置助成を実施するとともに、エネルギー・食料品価格等の物価高騰対策として、省エネ家電の買換助成を実施した。		
補助金等内訳	件数	金 額
◆住宅用太陽光発電システム設置助成	73 件	25,900,000 円
◆家庭用蓄電池システム設置助成 (太陽光発電設備と同時設置)	63 件	31,186,000 円
◆家庭用蓄電池システム設置助成 (既設の太陽光発電設備に連係)	20 件	1,000,000 円
◆家庭用燃料電池（エネファーム）設置助成	1 件	210,000 円
◆宅配ボックス設置助成	38 件	553,000 円
◆企業用太陽光発電システム設置助成	17 件	137,700,000 円
◆省エネ家電買換促進助成	1,827 件	55,941,000 円
計	2,039 件	252,490,000 円
次年度の取組	継続	

○ リサイクル推進事業 14,256 千円

基本政策	2 循環型社会の形成								
施策	① 循環型社会の形成								
事業内容・実績	一般家庭から排出される廃棄物のうち再資源化できるものを、自主的に回収した団体に対し、団体報償金を交付した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資源集団回収団体報償金支給（210団体）</td><td>13,564,974 円</td></tr> <tr> <td>資源集団回収事業協力報償金支給（1組合）</td><td>300,000 円</td></tr> <tr> <td>計</td><td>13,864,974 円</td></tr> </tbody> </table> ・資源集団回収 対象品目：紙類・金属類（アルミ缶を含む）・繊維類・びん類 報償金単価 全品目 6 円/kg 回収量 2,272 t	項目	金額	資源集団回収団体報償金支給（210団体）	13,564,974 円	資源集団回収事業協力報償金支給（1組合）	300,000 円	計	13,864,974 円
項目	金額								
資源集団回収団体報償金支給（210団体）	13,564,974 円								
資源集団回収事業協力報償金支給（1組合）	300,000 円								
計	13,864,974 円								
次年度の取組	継続								

(款) 衛生費 (項) 環境費

○ 廃棄物対策事業

16,718 千円

基 本 政 策	1	環境の保全
施 策	①	地球環境の保全
	③	地域環境の保全
基 本 政 策	2	循環型社会の形成
施 策	①	循環型社会の形成
事業内容・実績		

不法投棄対策や産業廃棄物の収集運搬・処分業者及び排出業者の監視指導等、産業廃棄物等の適正処理を推進した。

事 業 名	金 額
不法投棄等廃棄物処分業務	495,000 円
不法投棄等廃棄物回収業務	401,900 円
不法投棄等廃棄物収集運搬業務	101,640 円
計	998,540 円

・ 廃棄物審議会の運営

131,780 円

開催回数 1 回

廃棄物処理業等許可申請件数

許 可 業 種	新 規	変 更	更 新	計
産業廃棄物収集運搬業	1 件	0 件	4 件	5 件
特別管理産業廃棄物収集運搬業	0 件	0 件	1 件	1 件
産業廃棄物処分業	1 件	0 件	6 件	7 件
特別管理産業廃棄物処分業	0 件	0 件	1 件	1 件
産業廃棄物処理施設	2 件	0 件	0 件	2 件
一般廃棄物収集運搬業	0 件	2 件	0 件	2 件
一般廃棄物処分業	0 件	0 件	0 件	0 件
一般廃棄物処理施設	0 件	0 件	0 件	0 件
計	4 件	2 件	12 件	18 件

・ 廃棄物の適正処理

オゾン層の保護など地球環境保全のため、次の取組を実施した。

不法投棄防止の監視パトロールの実施 会計年度任用職員 2 人

不法投棄防止看板設置

事業所への立入指導・検査の実施

フロン使用製品の適正廃棄に向けた指導

・ P C B 廃棄物の調査及び処分指導の実施

P C B 廃棄物等所有者立入調査等 会計年度任用職員 2 人

P C B 廃棄物届出件数 135件

次年度の取組 継続

(款) 衛生費 (項) 環境費

2 環境美化推進費 16,793 千円

政 策 分 野	7 環境分野
---------	--------

○ 環境美化推進事業 16,793 千円

基 本 政 策	1 環境の保全
施 策	③ 地域環境の保全
基 本 政 策	2 循環型社会の形成
施 策	② 持続可能な社会の基盤づくり
事業内容・実績	
ごみステーションの管理、設置等への助成や、環境ボランティアへの支援等ごみ問題に対する市民啓発等を図った。 ・地域イベント等への参加 じん芥収集車の展示及び分別クイズ等を行い、分別意識を醸成した。 ・団体への支援（ボランティア袋の配布） ボランティアが清掃活動用の際に使用するボランティア袋を配布した。 また、清掃後の排出ごみは職員が「クリーンセンターくれ」まで運搬し、処分した。 ボランティア袋の配布 91,620枚 ・家庭ごみ収集運搬業務を行う団体への負担金 7,252,741円 中通・本通の商業集積地で、民間団体が行っている家庭ごみの収集運搬に対する費用の一部を負担した。 ・呉市ごみステーション管理・リサイクル推進助成金 6,530,000円 ごみステーションを維持管理する自治会等への支援として、ごみステーションの維持管理及び分類等に必要な費用の一部を助成した。 助成団体数 461団体 ・ごみステーション設置等工事費補助金 1,200,000円 自治会等がごみステーション設置等を実施した際、補助金を交付した。 交付数 23自治会 設置件数 31ステーション	
次 年 度 の 取 組	継続

(款) 衛生費 (項) 環境費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
公害対策費	千円 79,600	千円 67,234	千円 470	千円 0	千円 4,905	千円 61,859

1 公害対策費	48,330 千円
政 策 分 野 7 環境分野	

○ 騒音振動防止対策事業 4,843 千円

基 本 政 策	1 環境の保全
施 策	③ 地域環境の保全
事業内容・実績	
幹線道路に面する地域の自動車騒音や事業所・工場の騒音・振動・悪臭を測定し、指導を実施した。	
・自動車騒音測定	5 か所 (5 測定)
・自動車振動測定	2 か所 (2 測定)
・一般環境騒音測定	54 か所 (54 測定)
・工場騒音測定	66 か所 (132 測定)
・悪臭測定	12 か所 (69 測定)
次年度の取組	
継続	

○ 大気汚染防止対策事業 26,330 千円

基 本 政 策	1 環境の保全
施 策	③ 地域環境の保全
事業内容・実績	
呉市内 5 か所に大気汚染常時監視測定局を設置し、大気環境の常時定点観測を実施した。	
なお、測定局以外の地域については、移動測定器による測定を実施した。	
事 業 名	金 額
大気汚染測定機器運転保守管理 (1監視局・5測定局)	10,546,800 円
有害大気汚染物質監視事業 (23物質)	7,458,000 円
計	18,004,800 円
次年度の取組	
継続	

○ 水質汚濁防止対策事業 13,923 千円

基 本 政 策	1 環境の保全
施 策	③ 地域環境の保全
事業内容・実績	
水質汚濁状況の監視調査等を行った。	
・事業所からの排水による汚染状況の調査	
調査件数	109件
・公共用水域の汚染状況の調査	13,640,000 円
河川調査件数	152件 (18地点)
海域調査件数	180件 (15地点)
・地下水 (井戸水) の調査	
調査件数	3件
次年度の取組	
継続	

(款) 衛生費 (項) 環境費

○ 浄化槽設置助成事業 3,234 千円

基 本 政 策	2 循環型社会の形成																				
施 策	① 循環型社会の形成																				
事業内容・実績	浄化槽設置に対して補助金を助成した。 <table><tr><td>区 分</td><td>補 助 金 額</td><td>件 数</td><td>金 額</td></tr><tr><td>5人槽</td><td>332,000 円</td><td>6 件</td><td>1,992,000 円</td></tr><tr><td>7人槽</td><td>414,000 円</td><td>3 件</td><td>1,242,000 円</td></tr><tr><td>10人槽(2世帯住宅)</td><td>548,000 円</td><td>0 件</td><td>0 円</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>9 件</td><td>3,234,000 円</td></tr></table>	区 分	補 助 金 額	件 数	金 額	5人槽	332,000 円	6 件	1,992,000 円	7人槽	414,000 円	3 件	1,242,000 円	10人槽(2世帯住宅)	548,000 円	0 件	0 円	計		9 件	3,234,000 円
区 分	補 助 金 額	件 数	金 額																		
5人槽	332,000 円	6 件	1,992,000 円																		
7人槽	414,000 円	3 件	1,242,000 円																		
10人槽(2世帯住宅)	548,000 円	0 件	0 円																		
計		9 件	3,234,000 円																		
次 年 度 の 取 組	継続																				

2 衛生試験所管理費 12,783 千円

政 策 分 野	7 環境分野
---------	--------

○ 環境試験センター管理事業 12,783 千円

基 本 政 策	1 環境の保全												
施 策	③ 地域環境の保全												
事業内容・実績	市内各所の工場等から排出される降下ばいじん、浮遊粉じん、地下水等の検査を実施した。 <table> <tr> <th>区 分</th><th>件 数</th></tr> <tr> <td>大気関係</td><td>311 件</td></tr> <tr> <td>水質関係</td><td>395 件</td></tr> <tr> <td>悪臭関係</td><td>112 件</td></tr> <tr> <td>産業廃棄物関係</td><td>33 件</td></tr> <tr> <td>計</td><td>851 件</td></tr> </table>	区 分	件 数	大気関係	311 件	水質関係	395 件	悪臭関係	112 件	産業廃棄物関係	33 件	計	851 件
区 分	件 数												
大気関係	311 件												
水質関係	395 件												
悪臭関係	112 件												
産業廃棄物関係	33 件												
計	851 件												
次 年 度 の 取 組	継続												

3 環境監視・測定・分析機器整備費 6,121 千円

政 策 分 野	7 環境分野
---------	--------

○ 環境監視・測定・分析機器整備事業 6,121 千円

基 本 政 策	1 環境の保全															
施 策	③ 地域環境の保全															
事業内容・実績	・環境調査に関する機器更新 大気汚染監視と振動調査のために使用する自動測定器・調査機器を更新した。 <table><tr><td>機 器 名</td><td>台数</td><td>金 額</td></tr><tr><td>大気中オキシダント測定装置</td><td>1 台</td><td>1,628,000 円</td></tr><tr><td>大気中窒素酸化物測定装置</td><td>1 台</td><td>2,156,000 円</td></tr><tr><td>振動レベル計</td><td>1 台</td><td>618,420 円</td></tr><tr><td>計</td><td>3 台</td><td>4,402,420 円</td></tr></table>	機 器 名	台数	金 額	大気中オキシダント測定装置	1 台	1,628,000 円	大気中窒素酸化物測定装置	1 台	2,156,000 円	振動レベル計	1 台	618,420 円	計	3 台	4,402,420 円
機 器 名	台数	金 額														
大気中オキシダント測定装置	1 台	1,628,000 円														
大気中窒素酸化物測定装置	1 台	2,156,000 円														
振動レベル計	1 台	618,420 円														
計	3 台	4,402,420 円														

(款) 衛生費 (項) 環境費

・試験検査に関する機器更新
水質検査に使用する検査機器を更新した。

機 器 名	台数	金 額
高速冷却遠心機	1 台	1,718,750 円

次年度の取組継続

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
斎場及び 墓地費	千円 402,123	千円 397,296	千円 0	千円 93,400	千円 112,225	千円 191,671

1 斎場及び墓地管理運営費210,944 千円

政 策 分 野7 環境分野

○ 斎場管理運営事業180,932 千円

基 本 政 策	1 環境の保全
施 策	③ 地域環境の保全
事業内容・実績	

斎場の火葬業務及び維持管理業務（清掃、保守点検、警備、修繕等）を行った。
斎場使用状況

区 分	大 人	小 人	死 産	胞 衣	動 物	霊 安 室	計
市 内	3,355 件	3 件	19 件	176 件	291 件	25 件	3,869 件
市 外	530 件	0 件	8 件	0 件	7 件	0 件	545 件
計	3,885 件	3 件	27 件	176 件	298 件	25 件	4,414 件

◆呉市斎場次期事業に向けた公募準備14,924,042円

令和7年度にPFI事業が終了する呉市斎場について、令和8年度から20年間の運営委託を公募するにあたり必要となる要求水準書等を作成した。

次年度の取組継続

○ 墓地管理運営事業29,478 千円

基 本 政 策	1 環境の保全
施 策	④ 市営墓地の整備
事業内容・実績	

市営・市有墓地の管理・運営・維持補修を行った。

次年度の取組継続

(款) 衛生費 (項) 環境費

○ 合葬式墓地管理運営事業 534 千円

基 本 政 策	1 環境の保全
施 策	④ 市営墓地の整備
事業内容・実績	合葬式墓地の管理運営を行った。
受入実績	
納骨室（一般）	12 件
納骨室（市営墓地等返還）	25 件
合葬室（一般）	38 件
合葬室（市営墓地等返還）	125 件
計	200 件
次年度の取組	継続

2 斎場及び墓地整備費 186,352 千円

政 策 分 野	7 環境分野
---------	--------

○ 斎場整備事業 186,352 千円

基 本 政 策	1 環境の保全				
施 策	③ 地域環境の保全				
事業内容・実績	・ P F I 手法による呉市斎場の整備 92,923,593 円 事業期間（平成16年3月8日～令和8年3月31日） ・ 東部火葬場の整備 11,000,000 円 <table> <tr> <td>事 業 名</td><td>金 額</td></tr> <tr> <td>東部火葬場火葬炉制御装置改修業務</td><td>11,000,000 円</td></tr> </table> ・ 江田島市葬斎センター火葬炉等更新工事負担金 82,428,198 円 江田島市との協定に基づく負担金を支出	事 業 名	金 額	東部火葬場火葬炉制御装置改修業務	11,000,000 円
事 業 名	金 額				
東部火葬場火葬炉制御装置改修業務	11,000,000 円				
次年度の取組	継続				

(款) 衛生費 (項) 保健所費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
保健所費	千円 788,582	千円 755,504	千円 50,209	千円 0	千円 13,249	千円 692,046
1 職員人件費						537,544 千円
○ 職員人件費				537,544 千円		
2 一般管理費						39,329 千円
○ 保健所事務費				38,133 千円		
○ 厚生統計等調査事業				1,196 千円		
3 保健所活動費						73,712 千円
政 策 分 野	2	福祉保健分野				
○ 難病患者等支援事業				55,456 千円		
基 本 政 策	2	健康づくりの推進				
施 策	③	地域保健・医療体制の確保				
事業内容・実績						
小児慢性特定疾病により、長期にわたり医療を必要とする児童等へ医療費の自己負担分の一部を助成した。						
区 分	延べ人数					
訪問指導	1 人					
面接相談	373 人					
・小児慢性特定疾病医療費の給付				49,994,231 円		
給付実人員	178 人					
次 年 度 の 取 組	継続					
○ 食品環境衛生事業				13,015 千円		
基 本 政 策	2	健康づくりの推進				
施 策	③	地域保健・医療体制の確保				
事業内容・実績						
食品衛生・環境衛生の許認可及び監視指導のほか、消費者・営業者に対して、衛生教育を実施した。また、食の安全、安心事業を推進するための取組を行った。						
・呉市食品衛生監視指導計画に基づく監視指導						
監視指導件数	3,058 件					
食品検査件数	395 件					
・食中毒等危害発生の予防（食中毒対策期間など）						
・食品衛生関係施設の営業許可など						
次 年 度 の 取 組	継続					

(款) 衛生費 (項) 保健所費

○ 保健所試験検査事業 5,241 千円

基 本 政 策	2	健康づくりの推進																				
施 策	③	地域保健・医療体制の確保																				
事業内容・実績	食品、浴槽水、プール水等の検体及び食中毒発生時における臨時検体、感染症発生時における臨時検体の検査を実施した。 <table> <tr> <th colspan="2">区 分</th><th>件 数</th></tr> <tr> <td>食品関係</td><td></td><td>192 件</td></tr> <tr> <td>環境関係</td><td></td><td>54 件</td></tr> <tr> <td rowspan="2">臨床関係</td><td>新型コロナウイルス感染症関係</td><td>0 件</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>52 件</td></tr> <tr> <td>飲料水関係</td><td></td><td>7 件</td></tr> <tr> <td colspan="2">計</td><td>305 件</td></tr> </table>		区 分		件 数	食品関係		192 件	環境関係		54 件	臨床関係	新型コロナウイルス感染症関係	0 件	その他	52 件	飲料水関係		7 件	計		305 件
区 分		件 数																				
食品関係		192 件																				
環境関係		54 件																				
臨床関係	新型コロナウイルス感染症関係	0 件																				
	その他	52 件																				
飲料水関係		7 件																				
計		305 件																				
次 年 度 の 取 組	継続																					

4 すこやかセンターくれ管理費 63,497 千円

政 策 分 野	2	福祉保健分野
---------	---	--------

○ すこやかセンターくれ管理事業 63,497 千円

基 本 政 策	2	健康づくりの推進								
施 策	③	地域保健・医療体制の確保								
事業内容・実績	すこやかセンターくれの維持管理を行った。 <table><tr><td>費 目</td><td>金 額</td></tr><tr><td>光熱水費</td><td>23,809,144 円</td></tr><tr><td>修繕料</td><td>3,022,360 円</td></tr><tr><td>保守点検等委託料</td><td>36,000,914 円</td></tr></table>		費 目	金 額	光熱水費	23,809,144 円	修繕料	3,022,360 円	保守点検等委託料	36,000,914 円
費 目	金 額									
光熱水費	23,809,144 円									
修繕料	3,022,360 円									
保守点検等委託料	36,000,914 円									
次 年 度 の 取 組	継続									

5 保健センター管理運営費 41,422 千円

政 策 分 野	2	福祉保健分野
---------	---	--------

○ 保健センター管理運営事業 41,422 千円

基 本 政 策	2	健康づくりの推進
施 策	③	地域保健・医療体制の確保
事業内容・実績		
保健センター及び保健出張所の管理運営を行った。 西・東保健センター 川尻・音戸・倉橋・安浦・安芸灘保健出張所		
費 目		金 額
光熱水費		2,879,375 円
保守点検等委託料		1,641,013 円
通信運搬費		1,048,978 円
次年度の取組		
継続		

(款) 衛生費 (項) 清掃費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
清掃総務費	千円 554,473	千円 543,532	千円 0	千円 0	千円 892	千円 542,640
1 職員人件費						530,372 千円
○ 職員人件費				530,372 千円		
2 一般管理費						2,388 千円
○ 環境施設事務費				2,388 千円		
3 環境事務所管理運営費						10,772 千円
政 策 分 野 7 環境分野						
○ 環境業務課事務所管理運営事業				10,772 千円		
基 本 政 策 1 環境の保全						
施 策 ③ 地域環境の保全						
事業内容・実績						
環境業務課及び音戸・安浦清掃事務所の維持管理を行った。						
環境業務課 (虹村)		49人				
音戸清掃事務所		7人				
安浦清掃事務所		9人				
次年度の取組		継続				
目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
ごみ処理費	千円 2,575,850	千円 2,533,471	千円 25,034	千円 4,300	千円 1,230,210	千円 1,273,927
1 ごみ収集事業費						806,700 千円
政 策 分 野 7 環境分野						
○ ごみ収集事業				345,698 千円		
基 本 政 策 2 循環型社会の形成						
施 策 ① 循環型社会の形成						
事業内容・実績						
直営及び民間委託による家庭ごみ等のステーション収集を実施した。						
・ 呉市内家庭ごみ収集運搬業務委託 289,802,370 円						
区 分	直 営 (t)	委 託 (t)				
可燃ごみ	13,332	17,770				
不燃ごみ	1,401	145				
粗大ごみ	1,247	90				
計	15,980	18,005				

(款) 衛生費 (項) 清掃費

- ・きめ細やかな収集業務（直営）
すこやかサポート事業 登録世帯数 726世帯
ごみ出しが常時困難な一人暮らしの高齢者等を対象に、在宅生活の継続を支援するため玄関先等からの収集を行った。
また、地域清掃ごみやボランティア清掃ごみの収集、公園ごみの定期収集などを行った。
- ・ごみの減量化対策（直営）
自治会等が維持管理を行っているごみステーションの移設・新設に伴う調整等、自治会の相談窓口として対応や協議を行った。
- ・随時対応業務
小動物の死体回収や、リサイクル推進員との連絡、調整、協議などを行った。
小動物の死体回収 681件
- ◆ごみ収集車運搬船の代船建造 5,280,000円
安芸灘地区の離島における家庭ごみ等収集車の運搬船「第二芸予」の代船建造に向けた基本設計を実施した。

次年度の取組 継続

○ ごみ減量化推進事業 151,925 千円

基本政策	2 循環型社会の形成										
施策	① 循環型社会の形成										
事業内容・実績	有料指定袋制度の推進により、家庭ごみの減量化を図った。 <table> <tr> <th>事業名</th><th>金額</th></tr> <tr> <td>指定袋等製造請負</td><td>99,722,480 円</td></tr> <tr> <td>指定袋等保管・受注・配送業務</td><td>18,810,000 円</td></tr> <tr> <td>処理手数料収納及び指定袋等交付業務</td><td>26,454,780 円</td></tr> <tr> <td>計</td><td>144,987,260 円</td></tr> </table> 指定袋取扱店舗数 359店	事業名	金額	指定袋等製造請負	99,722,480 円	指定袋等保管・受注・配送業務	18,810,000 円	処理手数料収納及び指定袋等交付業務	26,454,780 円	計	144,987,260 円
事業名	金額										
指定袋等製造請負	99,722,480 円										
指定袋等保管・受注・配送業務	18,810,000 円										
処理手数料収納及び指定袋等交付業務	26,454,780 円										
計	144,987,260 円										
次年度の取組	【新】家庭ごみ分別ガイドブックの配布										

○ 資源物等分別収集事業 280,095 千円

基本政策	2 循環型社会の形成																						
施策	① 循環型社会の形成																						
事業内容・実績	一般廃棄物処理実施計画に規定する資源物、有害・危険ごみの収集等を実施した。 <table> <tr> <th>事業名</th><th>金額</th></tr> <tr> <td>資源物回収用網袋等購入</td><td>2,629,000 円</td></tr> <tr> <td>資源物及び有害ごみ収集運搬業務委託</td><td>271,499,360 円</td></tr> <tr> <td>ごみ出しカレンダー作成</td><td>5,742,000 円</td></tr> <tr> <td>ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」運用保守</td><td>224,400 円</td></tr> <tr> <td>計</td><td>280,094,760 円</td></tr> </table> ・分別収集（民間委託） 資源物のうち9品目（缶・びん・ペットボトル・紙類は隔週）と有害・危険ごみ（月1回）のステーション収集を実施した。 <table> <tr> <th>区分</th><th>重量</th></tr> <tr> <td>缶・びん・ペットボトル</td><td>2,403 t</td></tr> <tr> <td>紙類</td><td>3,454 t</td></tr> <tr> <td>有害・危険ごみ</td><td>273 t</td></tr> <tr> <td>計</td><td>6,130 t</td></tr> </table> リサイクル率（資源物収集量／総排出量）15.3%	事業名	金額	資源物回収用網袋等購入	2,629,000 円	資源物及び有害ごみ収集運搬業務委託	271,499,360 円	ごみ出しカレンダー作成	5,742,000 円	ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」運用保守	224,400 円	計	280,094,760 円	区分	重量	缶・びん・ペットボトル	2,403 t	紙類	3,454 t	有害・危険ごみ	273 t	計	6,130 t
事業名	金額																						
資源物回収用網袋等購入	2,629,000 円																						
資源物及び有害ごみ収集運搬業務委託	271,499,360 円																						
ごみ出しカレンダー作成	5,742,000 円																						
ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」運用保守	224,400 円																						
計	280,094,760 円																						
区分	重量																						
缶・びん・ペットボトル	2,403 t																						
紙類	3,454 t																						
有害・危険ごみ	273 t																						
計	6,130 t																						

(款) 衛生費 (項) 清掃費

・資源物拠点回収(直営)

白色トレイ、衣類品等(古着)、小型家電の拠点回収を実施した。

白色トレイ回収ボックス	63か所	(年間回収量: 204t)
衣類品等回収ボックス	34か所	
小型家電回収ボックス	18か所	

・分別及びごみ減量化への取組

呉市ごみ出しカレンダーを地区別版で25種類、12万部作成し、市民に配布を行い、呉市のホームページでの広報を行った。

また、ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」の配信を行った。

次年度の取組 継続

○ 収集車両等管理事業

28,982 千円

基本政策	2 循環型社会の形成
施策	① 循環型社会の形成
事業内容・実績	
じん芥収集車両等の維持管理及び車検・点検整備を実施した。	
じん芥収集車車両台数	
環境業務課(虹村)	29 台
音戸清掃事務所	6 台
安浦清掃事務所	4 台
次年度の取組	継続

2 ごみ処理施設管理運営費

1,704,858 千円

政策分野	7 環境分野
------	--------

○ 埋立処理施設管理運営事業

3,374 千円

基本政策	2 循環型社会の形成
施策	① 循環型社会の形成
事業内容・実績	
溶融スラグ等を一時保管し、一般廃棄物最終処分場「エコ・グローブくれ」にて最終処分を実施した。	
一時保管場所	呉市広多賀谷4丁目地内
一時保管量	9,862t
次年度の取組	継続

○ 資源化施設管理運営事業

59,968 千円

基本政策	2 循環型社会の形成
施策	① 循環型社会の形成
事業内容・実績	
ごみの減量化及びリサイクルの推進を行った。	
・缶・びん・ペットボトル等を資源として有効活用	
・電池、蛍光灯、カセットボンベ等の適正処分	
資源物搬出量	5,039t (紙類、缶、びん、ペットボトル等)
有害・危険ごみ搬出量	118t (豊焼却施設分を含む)
次年度の取組	継続

(款) 衛生費 (項) 清掃費

○ 豊焼却施設管理運営事業 42,939 千円

基 本 政 策	2 循環型社会の形成
施 策	① 循環型社会の形成
事業内容・実績	豊町，豊浜町及び一般廃棄物の処理等に関する事務を受託する今治市関前地域の小規模な直接持込ごみの受入（生ごみ以外の家庭ごみ・地域清掃ごみ等），缶・びん・ペットボトル等の資源化及び焼却施設の廃止に係る作業を実施した。 ごみ搬入量 88t（可燃37t，不燃・粗大51t） 処理残渣搬出量 5t 資源物搬出量 92t（紙類，缶，びん，ペットボトル等） 有害・危険ごみ搬出量 4t（資源化施設に移送し処分）
次年度の取組	継続（小規模受入施設）

○ クリーンセンターくれ管理運営事業 1,483,343 千円

基 本 政 策	1 環境の保全
施 策	① 地球環境の保全
基 本 政 策	2 循環型社会の形成
施 策	① 循環型社会の形成
事業内容・実績	・可燃ごみ等処理業務の実施 呉市及び今治市関前地域の家庭系・事業系ごみ（一般廃棄物）の処理，資源物の回収及び江田島市の可燃ごみの処理等を実施した。 焼却処理量 68,483t 破碎処理量 8,402t 資源物回収量 1,439t ・焼却熱を利用した発電の実施 廃棄物の焼却時に発生する熱を利用して発電し，施設内や近接する市の施設で利用した。また，余剰電力を売電した。 タービン発電量 24,739,100kWh 売電量 2,126,184kWh 売電収入 24,919,968円 ・長期包括的管理運営委託の実施 特別目的会社に長期包括的管理運営（平成26年度から令和9年度まで）を委託した。 また，管理運営状況について，確認を実施した。 ごみ搬入量 64,566t（可燃56,132t，不燃・粗大8,402t，埋立32t） 処理残渣搬出量 7,172t
次年度の取組	継続

○ 一般廃棄物最終処分場管理運営事業 115,234 千円

基 本 政 策	2 循環型社会の形成
施 策	① 循環型社会の形成
事業内容・実績	一般廃棄物最終処分場「エコ・グローブくれ」で，クリーンセンターくれから排出される熔融スラグ，不燃物及び固化物の最終処分を実施した。 また，特別目的会社に管理運営委託（平成27年度から令和13年度まで）するとともに，管理運営状況について確認を実施した。 廃棄物搬入容量 5,490m³ 減容化後埋立量 4,537m³
次年度の取組	継続

(款) 衛生費 (項) 清掃費

3 ごみ処理施設整備費 21,913 千円

政 策 分 野 7 環境分野

○ 収集車両等整備事業 21,913 千円

基 本 政 策	2 循環型社会の形成
施 策	① 循環型社会の形成
事業内容・実績	老朽化したじん芥収集車両等の定期的な更新を実施した。 更新車両 2tじん芥収集車 2台 2tダンプ車 1台
次年度の取組	継続

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
し尿処理費	千円 421,848	千円 359,278	千円 27	千円 0	千円 74,561	千円 284,690

1 し尿収集事業費 143,931 千円

政 策 分 野 7 環境分野

○ し尿収集事業 140,873 千円

基 本 政 策	2	循環型社会の形成			
施 策	策①	循環型社会の形成			
事業内容・実績					
し尿汲取及び公衆便所の維持管理を行った。					
・安定・継続した収集体制の構築					
し尿処理施設の再配置計画に伴い、処理運搬の合理的かつ効率的な運営（川尻・安浦・豊浜・豊・今治市関前地区を完全委託化）を実施した。					
し尿収集量					
一般世帯分等	許可	委託			
	収集量	収集量	件数	金額	
旧呉市内	896.8 kℓ	1,104.1 kℓ	1,123 件	46,051,323 円	
◆川尻・安浦	67.2 kℓ	499.5 kℓ	613 件	40,161,936 円	
下蒲刈・蒲刈	18.8 kℓ	87.3 kℓ	115 件	10,421,728 円	
◆豊浜・豊・ 今治市関前	2.5 kℓ	534.5 kℓ	420 件	38,209,104 円	
合計	985.3 kℓ	2,225.4 kℓ	2,271 件	134,844,091 円	
公衆便所（旧呉市内）収集量：2.5kℓ					
・利用者の処理手数料の適正負担					
し尿汲取り世帯数（市内全域） 4,927戸					
汲取り委託世帯数（市内全域） 2,183戸					
し尿許可業者数 12社					
業務委託率 44.3%					
・市民の生活環境の保全・公衆衛生の確保					
公衆便所の維持・管理を行った。					
・収集体制の構築のための人材育成					
許可業者の従事者が将来にわたって収集業務の資質向上・維持を図るための指導を実施した。					
次年度の取組継続					

(款) 衛生費 (項) 清掃費

○ し尿汲取助成事業 3,058 千円

基 本 政 策	2 循環型社会の形成
施 策	① 循環型社会の形成
事業内容・実績	し尿汲取料金の市民負担の軽減，収集困難地区におけるし尿汲取作業の促進を行った。 ・ 音戸高地部困難地区補助金 3,058,000 円 高地部及びし尿処理困難地区のし尿汲取料金の市民負担軽減のため，し尿汲取りを行う許可業者に補助金を交付した。
次 年 度 の 取 組	継続

2 し尿処理施設管理運営費 215,347 千円

政 策 分 野	7 環境分野
---------	--------

○ 東部処理場管理運営事業 71,647 千円

基 本 政 策	2 循環型社会の形成
施 策	① 循環型社会の形成
事業内容・実績	東部処理場（し尿等前処理施設）において呉市（音戸町，倉橋町地域を除く）及び今治市関前地域の下水道等未普及世帯のし尿及び浄化槽汚泥の処理を実施した。 管理運営：呉市上下水道局へ委託 し尿搬入量 2,812kℓ 浄化槽汚泥搬入量 5,581kℓ
次 年 度 の 取 組	継続

○ 長門園管理運営事業 93,143 千円

基 本 政 策	2 循環型社会の形成
施 策	① 循環型社会の形成
事業内容・実績	長門園において音戸町，倉橋町地域の下水道等未普及世帯のし尿及び浄化槽汚泥の処理を実施した。 し尿搬入量 5,731kℓ 浄化槽汚泥搬入量 7,962kℓ
次 年 度 の 取 組	継続

○ 安浦処理場管理運営事業 25,506 千円

基 本 政 策	2 循環型社会の形成
施 策	① 循環型社会の形成
事業内容・実績	安浦処理場施設廃止に係る作業を実施した。（前年度搬入分の処理作業を含む。） 脱水汚泥等運搬業務 456,412円 各槽清掃業務 10,923,000円 し尿搬入量 0 kℓ 浄化槽汚泥搬入量 0 kℓ
次 年 度 の 取 組	廃止

(款) 衛生費 (項) 清掃費

○ 豊処理場管理運営事業 8,507 千円

基 本 政 策	2 循環型社会の形成
施 策	① 循環型社会の形成
事業内容・実績	芸予環境衛生センター（し尿）施設廃止に係る作業を実施した。（前年度搬入分の処理作業を含む。） 受水槽等清掃業務 6,842,000円 し尿処理施設脱水ケーキ処理業務 561,000円 し尿搬入量 0 kℓ 浄化槽汚泥搬入量 0 kℓ
次年度の取組	廃止

○ し尿等処理負担金 16,544 千円

基 本 政 策	2 循環型社会の形成																
施 策	① 循環型社会の形成																
事業内容・実績	下水道事業で処理（新宮浄化センター及び広浄化センター）しているし尿等に係る経費を負担した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th><th>搬 入 量</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">新宮浄化センター</td><td>し尿</td><td>419 kℓ</td></tr> <tr> <td>浄化槽汚泥</td><td>3,018 kℓ</td></tr> <tr> <td rowspan="2">広浄化センター</td><td>し尿</td><td>2,812 kℓ</td></tr> <tr> <td>浄化槽汚泥</td><td>5,581 kℓ</td></tr> <tr> <td colspan="2">計</td><td>11,830 kℓ</td></tr> </tbody> </table>	区 分		搬 入 量	新宮浄化センター	し尿	419 kℓ	浄化槽汚泥	3,018 kℓ	広浄化センター	し尿	2,812 kℓ	浄化槽汚泥	5,581 kℓ	計		11,830 kℓ
区 分		搬 入 量															
新宮浄化センター	し尿	419 kℓ															
	浄化槽汚泥	3,018 kℓ															
広浄化センター	し尿	2,812 kℓ															
	浄化槽汚泥	5,581 kℓ															
計		11,830 kℓ															
次年度の取組	継続																

(款) 衛生費 (項) 清掃費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
ごみ処理 施設建設費	千円 155,470	千円 151,444	千円 45,239	千円 47,200	千円 6,119	千円 52,886

1 ごみ処理施設建設費 151,444 千円

政 策 分 野 7 環境分野

○ 焼却施設建設事業 140,794 千円

基 本 政 策	2 循環型社会の形成
施 策	① 循環型社会の形成
事業内容・実績	
クリーンセンターくれ（焼却施設）の施設更新のため、次期ごみ処理施設の整備に係る環境影響評価、建設予定地の旧施設解体撤去工事等を実施した。	
事業内容	金額
◆次期ごみ処理施設整備に係る環境影響評価業務 事業期間：令和5年度～令和7年度 契約金額：110,891,000円	59,663,340 円
◆呉市旧ごみ処理施設解体撤去工事 事業期間：令和6年度～令和8年度 契約金額：1,099,890,000円	47,223,000 円
◆次期ごみ処理施設整備・運営に係る発注支援業務	28,600,000 円
◆次期ごみ処理施設整備・運営に係る技術支援業務	3,468,300 円
◆旧ごみ処理施設解体撤去工事監理業務	1,301,850 円
◆ごみ処理施設整備運営事業者選定委員会等に係る経費	537,750 円
合 計	140,794,240 円
次年度の取組	継続

○ 破砕処理施設建設事業 10,650 千円

基 本 政 策	2 循環型社会の形成
施 策	① 循環型社会の形成
事業内容・実績	
クリーンセンターくれ（破砕処理施設）の施設更新のため、建設予定地の旧施設解体撤去工事等を実施した。	
◆呉市旧ごみ処理施設解体撤去工事 事業期間 令和6年度～8年度 うち令和6年度 3,267,000円（破砕処理施設）	
次年度の取組	継続

(款) 労働費 (項) 労働諸費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
きんろう プラザ費	千円 91,707	千円 85,736	千円 0	千円 13,700	千円 21,033	千円 51,003

1	きんろうプラザ管理運営費					70,116 千円
政 策 分 野		5 産業分野				

○ きんろうプラザ管理運営事業

70,116 千円

基 本 政 策	2	企業誘致・雇用環境の整備			
施 策	③	勤労者福祉の充実			
事業内容・実績					
勤労者の福祉の増進と教養文化の向上を図ることを目的としたきんろうプラザの管理運営を行った。					
・きんろうプラザ管理運営		46,327,000 円			
指定管理者：一般財団法人 呉海員会館 (管理期間：令和2年度～令和6年度)					
・ビュー・ポートくれ管理組合負担金		14,328,000 円			
きんろうプラザ施設利用状況					
貸 室 件 数		利 用 者 数			
2,264 件		127,162 人			
次 年 度 の 取 組					
継続					

2	きんろうプラザ整備費					15,620 千円
政 策 分 野		5 産業分野				

○ きんろうプラザ整備事業

15,620 千円

基 本 政 策	2	企業誘致・雇用環境の整備			
施 策	③	勤労者福祉の充実			
事業内容・実績					
きんろうプラザの整備を適切に実施し、施設の長寿命化を図った。					
事 業 内 容		金 額			
外壁改修工事		12,982,200 円			
空調設備取替更新		2,637,800 円			
計		15,620,000 円			
次 年 度 の 取 組					
エレベーター更新					

(款) 労働費 (項) 労働諸費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
労働諸費	千円 508,136	千円 507,799	千円 520	千円 0	千円 470,000	千円 37,279

1	労働者対策費	487,923 千円
	政 策 分 野 5 産業分野	

○ 雇用安定対策事業 4,723 千円

基 本 政 策	2 企業誘致・雇用環境の整備
施 策	② 雇用機会の創出
事業内容・実績	
	雇用の促進, 呉の産業のPRを図るため, 呉市雇用促進協議会に助成した。 ・呉市雇用促進協議会負担金 4,604,000 円
次年度の取組	【新】地方就職学生支援金

○ 勤労者福祉対策事業 1,200 千円

事業内容・実績	
	呉地域メーデー実行委員会が主催する, 労働者の祭典として広く親しまれる市民参加型のメーデー行事に対し, 運営費の一部を助成した。
次年度の取組	継続

○ 勤労者福祉サービスセンター運営助成事業 12,000 千円

基 本 政 策	2 企業誘致・雇用環境の整備
施 策	③ 勤労者福祉の充実
事業内容・実績	
	市内中小企業勤労者の福祉の増進を図ることを目的とした一般財団法人くれ勤労者福祉サービスセンターに対し運営費を助成した。 会員数 1,199 人
次年度の取組	継続

○ 中国労働金庫預託事業 470,000 千円

基 本 政 策	2 企業誘致・雇用環境の整備
施 策	③ 勤労者福祉の充実
事業内容・実績	
	勤労者の生活向上と福祉の増進を図ることを目的とした低利な生活資金, 住宅資金等の融資の原資として預託を行った。
次年度の取組	継続

(款) 労働費 (項) 労働諸費

2 シルバー人材センター費 19,876 千円

政 策 分 野	5 産業分野
---------	--------

○ シルバー人材センター運営助成事業 19,876 千円

基 本 政 策	2 企業誘致・雇用環境の整備
施 策	② 雇用機会の創出
事業内容・実績	高齢者の労働能力を活用することを目的とした公益社団法人呉市シルバー人材センターに対し運営費の助成等を行った。 会員数 589 人 受託件数 4,188 件 就業延べ人日 48,305 日 契約金額 286,260,069 円
次 年 度 の 取 組	継続

(款) 農林水産業費 (項) 農業費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
農業振興費	千円 164,283	千円 112,644	千円 18,882	千円 15,900	千円 4,064	千円 73,798
1 担い手育成対策費						1,535 千円
政 策 分 野	5	産業分野				
○ 担い手育成等推進事業						1,535 千円
基 本 政 策	4	農水産業の振興				
施 策	①	農業・漁業経営体の確保・育成・強化				
事業内容・実績						
新規就農者等を支援し、その農業経営の早期安定を図るとともに、農業経営の基盤強化等に要する資金に対する利子の一部を助成した。						
・新規就農者育成総合対策（国の制度） 1,500,000 円						
経済的に不安定な新規就農者に対して資金を交付し、早期の自立経営を支援した。						
助成件数 1 件						
・栽培技術習得セミナー 35,270 円						
今後地域の担い手となりうる新規就農希望者、定年退職者を対象に、実技や座学を行って農業技術の指導を行った。						
・農業振興資金利子補給事業 178 円						
農業者の経営基盤強化等に必要な資金の借入による金利負担を軽減するため、利子の一部を助成した。						
利用件数 1 件						
次 年 度 の 取 組	終了（農業振興資金利子補給事業）					
2 産地育成対策費						7,821 千円
政 策 分 野	5	産業分野				
○ 経営安定化推進事業						582 千円
基 本 政 策	4	農水産業の振興				
施 策	①	農業・漁業経営体の確保・育成・強化				
事業内容・実績						
農業振興関係団体（南部地域家畜診療所運営協議会、大崎下島地域農業振興対策会議等）に負担金を支出した。						
次 年 度 の 取 組	継続					
○ 産地育成・地産地消推進事業						7,239 千円
基 本 政 策	4	農水産業の振興				
施 策	①	農業・漁業経営体の確保・育成・強化				
	②	農水産物のブランド化・販路拡大・流通				
事業内容・実績						
呉市の農産物の産地を育成する事業を展開し、活力ある農業及び農山村を育成した。また、呉市の農産物を市民をはじめ多くの人に知ってもらい、消費してもらうための事業を行った。						
・スマート農業の取組に対する支援						
国・県等の関連する事業を把握し、農業者への情報提供を行った。						

(款) 農林水産業費 (項) 農業費

- ・遊休農地再生支援事業 72,000 円
 呉市内の遊休農地解消を促進するため、農業者等に対して、遊休農地の再生に係る経費の一部を助成した。

助成件数 1 件

次年度の取組 継続

○ 中山間地域等直接支払事業 12,521 千円

基本政策 4 農水産業の振興

施策 ③ 農業生産基盤の整備・保全

事業内容・実績

中山間地域における急傾斜等の条件が不利な農用地で協定に基づき 5 年間以上継続して農業生産活動を行う集落に対して助成した。

助成件数 12 件

次年度の取組 継続

4 有害鳥獣対策費 57,989 千円

政策分野 5 産業分野

○ 有害鳥獣対策事業 57,989 千円

基本政策 4 農水産業の振興

施策 ③ 農業生産基盤の整備・保全

事業内容・実績

捕獲柵やわな、銃器による捕獲を行うとともに、防護柵の設置に対する助成や資材の支給、狩猟免許の取得助成、有害鳥獣に関する国の研究機関の専門家をモデル地区へ派遣するなど、イノシシ等による農作物や農地等への被害の軽減を図った。

◆捕獲報償金

農作物等に被害を与える有害鳥獣の捕獲に対して報償金を交付した。

区 分	数 量	金 額
イノシシ	2,451 頭	18,009,000 円
シカ	265 頭	1,445,000 円
計	2,716 頭	19,454,000 円

◆捕獲イノシシ等止め刺し業務ほか業務委託 24,570,000 円

◆箱わな設置助成 1,200,000 円

イノシシ等捕獲箱わなの設置等に対し助成した。

助成件数 10 件

◆狩猟免許取得に対する助成 397,000 円

新たに狩猟免許を取得した者に講習会受講料及び申請手数料を助成した。

助成件数 34 件

◆防護柵等資材購入助成事業 1,305,830 円

防護柵等の設置や既設防護柵等の補修に係る資材購入費用の一部を助成した。

区 分	箇所数
金網柵	22 か所
電気柵	21 か所
ネット	6 か所
トタン柵	1 か所
防鳥網	2 か所
計	52 か所

(款) 農林水産業費 (項) 農業費

- ◆箱わな購入支援事業 40,000 円
イノシシ等による農作物被害等防止のための箱わな購入費用の一部を助成した。

助成件数 2 件

- ◆大規模防護柵の設置に対する資材の支給 1,300,596 円
農業者等が共同で大規模な防護柵を設置する場合に、必要な資材を無料で貸与した。

箇 所 数	区 分	規 模
安浦地区1か所	ワイヤーメッシュ柵	L=1,269 m , H=1.0 m

- ◆ジビエ利活用促進事業

ジビエの利活用を推進するため、協力店舗によるイベントでのジビエ料理の販売や、市民意識の醸成を図る料理教室を実施した。

事 業 名	金 額
市民対象イノシシ・シカ肉試食会、料理販売	71,305 円
家庭で作るジビエ料理教室	198,000 円
計	269,305 円

- ◆イノシシ等専門家派遣事業

地域ぐるみのイノシシ等の生態に即した防御・捕獲・生活環境の改善など、自主的・継続的な活動を支援するため、有害鳥獣に関する国の研究機関の専門家をモデル地区へ派遣する事業を実施した。

地 区	金 額
倉橋町尾立水越地区	165,000 円

次年度の取組 継続

5 農業基盤整備費 5,841 千円

政策分野 5 産業分野

○ 農地耕作条件改善事業 5,841 千円

基本政策	4 農水産業の振興
施策	③ 農業生産基盤の整備・保全
事業内容・実績	安浦町市原地区ほ場整備に係る確定測量業務等を実施した。
次年度の取組	継続

6 県直轄事業負担金 17,363 千円

○ 農業生産基盤整備事業 17,363 千円

事業内容・実績	広島県が実施している安浦町日之浦地区ほ場整備事業（区画整理）に対して、その経費の一部を負担し、農業生産基盤整備事業の推進を図った。
次年度の取組	継続

(款) 農林水産業費 (項) 農業費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源						
			特 定 財 源									
			国県支出金	地 方 債	そ の 他							
農業振興施設費	千円 132,717	千円 129,292	千円 0	千円 14,800	千円 4,187	千円 110,305						
1 農業振興施設管理運営費						113,763 千円						
政 策 分 野	5 産業分野 6 都市基盤分野											
○ グリーンヒル郷原管理運営事業						65,768 千円						
基 本 政 策	4 農水産業の振興											
施 策	③ 農業生産基盤の整備・保全											
事業内容・実績	農業指導を行うとともに、自然の中で行う宿泊研修等を通じて市民の健全な心身の育成を図った。 指定管理者：岳心コーポレーション (管理期間：令和3年度～令和7年度) ・施設の概要 総面積 169,227㎡ 施設内容 香りの館（レストラン、研修室、宿泊室、売店ほか） バーベキューハウス、芝生広場、わんぱく広場、多目的広場、ゲートボール場、山菜園、農業試験研究施設、市民農園、体験農園、香りの園、四季の花園ほか 利用状況 <table><tr><td>区 分</td><td>利 用 者 数</td></tr><tr><td>入園者数</td><td>74,188 人</td></tr><tr><td>宿泊者</td><td>3,515 人</td></tr></table>					区 分	利 用 者 数	入園者数	74,188 人	宿泊者	3,515 人	
区 分	利 用 者 数											
入園者数	74,188 人											
宿泊者	3,515 人											
次 年 度 の 取 組	継続											
○ 農村公園管理運営事業						4,704 千円						
基 本 政 策	5 公園・にぎわい空間の創出											
施 策	① 公園の整備											
事業内容・実績	稚児公園，天神鼻公園，御手洗歴史の見える丘公園等の農村公園の管理運営を行った。											
次 年 度 の 取 組	継続											
○ 農村コミュニティ施設管理運営事業						8,148 千円						
基 本 政 策	5 公園・にぎわい空間の創出											
施 策	② にぎわい空間の創出											
事業内容・実績	であいの館蒲刈，コテージ梶ヶ浜等の管理運営を行った。 施設名：であいの館蒲刈 指定管理者：特定非営利活動法人 ベンチャーかまがり (管理期間：令和3年度～令和7年度) 施設名：コテージ梶ヶ浜 指定管理者：ビルックス株式会社 (管理期間：令和3年度～令和7年度)											
次 年 度 の 取 組	継続											

(款) 農林水産業費 (項) 農業費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源															
			特 定 財 源																		
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他																
農業用施設 管理費	千円 288,211	千円 277,840	千円 61	千円 3,300	千円 1,315	千円 273,164															
1 職員人件費						110,132 千円															
○ 職員人件費						110,132 千円															
2 一般管理費						615 千円															
○ 農林整備事務費						615 千円															
3 農業用施設管理費						13,734 千円															
政 策 分 野 5 産業分野																					
○ 農業用施設管理事業						13,734 千円															
基 本 政 策 4 農水産業の振興																					
施 策 ③ 農業生産基盤の整備・保全																					
事業内容・実績																					
・農業用施設の管理																					
農道渡海橋の航路灯などの保守点検、樋門の管理などを行った。																					
次 年 度 の 取 組 継続																					
4 農業用施設維持補修費						153,359 千円															
政 策 分 野 5 産業分野																					
○ 農業用施設維持補修事業						153,359 千円															
基 本 政 策 4 農水産業の振興																					
施 策 ③ 農業生産基盤の整備・保全																					
事業内容・実績																					
農業用施設（農道，水路等）の維持補修（小規模補修など）及び農業用ため池のしゅんせつ事業を実施した。																					
<table><tr><th>事 業 内 容</th><th>件 数</th><th>金 額</th></tr><tr><td>農道・水路等の少額維持補修業務</td><td>469 件</td><td>117,960,000 円</td></tr><tr><td>農道・水路等の維持補修工事</td><td>15 件</td><td>25,753,200 円</td></tr><tr><td>農道・水路等の維持業務(伐開・除草ほか)</td><td>9 件</td><td>4,381,300 円</td></tr><tr><td>農業用ため池しゅんせつ工事</td><td>1 件</td><td>3,721,300 円</td></tr></table>						事 業 内 容	件 数	金 額	農道・水路等の少額維持補修業務	469 件	117,960,000 円	農道・水路等の維持補修工事	15 件	25,753,200 円	農道・水路等の維持業務(伐開・除草ほか)	9 件	4,381,300 円	農業用ため池しゅんせつ工事	1 件	3,721,300 円	
事 業 内 容	件 数	金 額																			
農道・水路等の少額維持補修業務	469 件	117,960,000 円																			
農道・水路等の維持補修工事	15 件	25,753,200 円																			
農道・水路等の維持業務(伐開・除草ほか)	9 件	4,381,300 円																			
農業用ため池しゅんせつ工事	1 件	3,721,300 円																			
・多世代交流型農業用施設原材料支給事業 10件 1,371,657 円																					
営農に資する農業用施設（農道・農業用水路等）の維持補修に必要な原材料を農家や農業団体などへ支給した。																					
次 年 度 の 取 組 継続																					

(款) 農林水産業費 (項) 農業費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
農業用施設 新設改良費	千円 754,609	千円 497,546	千円 12,149	千円 467,100	千円 141	千円 18,156

1	農業用施設整備費	10,814 千円				
政 策 分 野	5	産業分野				

○	農道整備事業	1,574 千円				
基 本 政 策	4	農水産業の振興				
施 策	③	農業生産基盤の整備・保全				
事業内容・実績						
農道の点検を実施した。						
事 業 ・ 箇 所 名 等		事 業 内 容			金 額	
農道橋点検業務 郷原地区ほか2か所		農道施設（橋りょう） 3か所			1,574,100 円	
次年度の取組						
		継続				

○	ため池環境整備事業	9,240 千円				
基 本 政 策	4	農水産業の振興				
施 策	③	農業生産基盤の整備・保全				
事業内容・実績						
防災重点農業用ため池の防災対策事業を実施した。						
事 業 ・ 箇 所 名 等		事 業 内 容			金 額	
◆ため池防災対策事業 仁方地区ほか6か所		測量設計業務			9,240,000 円	
次年度の取組						
		継続				

2	農業用施設新設改良費	347,430 千円				
政 策 分 野	5	産業分野				
	7	環境分野				

○	農道改良事業	237,047 千円				
基 本 政 策	4	農水産業の振興				
施 策	③	農業生産基盤の整備・保全				
基 本 政 策	1	環境の保全				
施 策	①	地球環境の保全				
事業内容・実績						
農道施設照明LED化及び農道改良工事を実施した。						
事 業 ・ 箇 所 名 等		事 業 内 容			金 額	
◆農道施設照明LED化事業		LED化工事 （農道照明 213灯）			159,640,000 円	
農道改良工事等 広地区ほか3か所		農道改良工事			77,406,968 円	
計					237,046,968 円	
次年度の取組						
		継続				

(款) 農林水産業費 (項) 農業費

○ 農業用水路改良事業 110,383 千円

基 本 政 策	4 農水産業の振興	
施 策	③ 農業生産基盤の整備・保全	
事業内容・実績	農業用施設（水路）の改良工事等を実施した。	
事 業 ・ 箇 所 名 等	事 業 内 容	金 額
農業用水路改良工事等 安浦地区ほか17か所	水路改良工事等	106, 224, 648 円
宮田新開排水機場ポンプ改修事業	測量設計業務	4, 158, 000 円
計		110, 382, 648 円
次年度の取組	継続	

3 県直轄事業負担金 139,302 千円

政 策 分 野	5 産業分野 6 都市基盤分野
---------	--------------------

○ 農道環境整備事業 134,273 千円

基 本 政 策	4 農水産業の振興	
施 策	③ 農業生産基盤の整備・保全	
事業内容・実績	広島県が実施した基幹農道整備事業（農道保全）に対する負担金を支出した。	
事 業 ・ 箇 所 名 等	事 業 内 容	金 額
農道保全対策事業 安芸灘3期地区	蒲刈大橋保全対策工事一式	134,273,000 円
次年度の取組	継続	

○ 農地海岸保全施設整備事業 3,000 千円

基本政策	4 河川、砂防・急傾斜、高潮・津波対策の推進	
施策	③ 高潮・津波対策の推進	
事業内容・実績	広島県が実施した海岸保全施設整備事業（消波ブロック設置など）に対する負担金を支出した。	
事業・箇所名等	事業内容	金額
農地海岸保全施設整備事業 本倉井地区	倉橋町本倉井地区 護岸工事一式	3,000,000 円
次年度の取組	継続	

○ ため池整備事業 2,029 千円

基本政策		4 農水産業の振興	
施策		③ 農業生産基盤の整備・保全	
事業内容・実績			
広島県が実施したため池整備事業に対する負担金を支出した。			
事業・箇所名等		事業内容	金額
◆ため池緊急整備事業 内後迫池		改修工事一式	2,029,000 円
次年度の取組		継続	

(款) 農林水産業費 (項) 林業費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
緑環境保全費	千円 132,111	千円 125,600	千円 17,595	千円 0	千円 40,797	千円 67,208
1 職員人件費						8,638 千円
○ 職員人件費						8,638 千円
2 緑環境保全対策費						57,012 千円
政 策 分 野	5 産業分野					
	7 環境分野					
○ 緑環境保全推進事業						8,093 千円
基 本 政 策	4 農水産業の振興					
施 策	④ 豊かな森林の形成					
基 本 政 策	2 循環型社会の形成					
施 策	② 持続可能な社会の基盤づくり					
事業内容・実績						
森林整備や地域緑化を推進する事業に対し助成するなど、緑化推進に努めた。						
・私有林の間伐等による整備及び整備費用の助成						
事 業 名		申 請 数		金 額		
里山林整備事業		13 団体		5,225,600 円		
・森林に関する知識の普及・啓発事業						
事 業 名		参 加 人 数		金 額		
出前森林教室		73 人		657,800 円		
森林研修		13 人		396,000 円		
山の日		150 人		400,000 円		
計		236 人		1,453,800 円		
・森林ボランティア育成事業						
事 業 名		開 催 回 数		参 加 人 数		金 額
どんぐり塾		2 回		47 人		83,000 円
次 年 度 の 取 組						継続
○ 森林環境管理事業						36,181 千円
基 本 政 策	4 農水産業の振興					
施 策	④ 豊かな森林の形成					
基 本 政 策	2 循環型社会の形成					
施 策	② 持続可能な社会の基盤づくり					
事業内容・実績						
森林環境譲与税を活用した人工林に対する森林調査を行うとともに、平成30年7月豪雨で被災した安浦地区災害地周辺の森林整備やインフラ隣接森林の調査等を行った。						
・森林調査						
事業名		数 量		金 額		
森林調査業務（経営管理権集積計画）		20.47 ha		2,310,000 円		
・災害地周辺森林整備						
地 区		数 量		金 額		
安浦地区		0.25 ha		1,100,000 円		

(款) 農林水産業費 (項) 林業費

- ・インフラ施設への被害防止のための災害に強い森林整備

事業名	金 額
森林整備方針策定業務(川尻・郷原地区)	3,806,000 円
所有者探索・同意取得業務(安浦地区)	3,817,000 円

- ・県産材利用

県産木材を使った家具を市内小学校等へ導入した。

品 名	場 所	金 額
図書室閲覧テーブル等	宮原小	15,367,000 円
ランドセルロッカー	昭和西小児童会	3,630,000 円
計		18,997,000 円

次年度の取組【拡】インフラ施設への被害防止のための災害に強い森林整備

○ 市有林管理事業 11,228 千円

市有林管理事業

11, 220 円

基 本 政 策	4 農水産業の振興	
施 策	④ 豊かな森林の形成	
事業内容・実績		
ひろしまの森づくり事業等を活用した市有林の整備，維持補修を行った。		
区 分	数 量	金 額
市有林（人工林）	3.00 ha	1,008,700 円
市有林（天然林）	0.35 ha	5,789,520 円
計	3.35 ha	6,798,220 円
次年度の取組	継続	

○ 松くい虫防除事業 1,510 千円

基 本 政 策	④ 農水産業の振興	
施 策	④ 豊かな森林の形成	
事業内容・実績	松くい虫被害木の伐倒及び地上散布等により緑環境の保全を行った。	
区 分	数 量	金 額
地上散布	4.0 ha	655,215 円
樹幹注入	210 穴	854,700 円
計		1,509,915 円
次年度の取組	継続	

3 基金管理費 30,529 千円

○ 森林環境譲与税基金積立金 30,529 千円

4 緑空間管理費 24,881 千円

政 策 分 野	5 産業分野
○ ふれあいの森管理事業	2,270 千円
基 本 政 策	4 農水産業の振興
施 策	④ 豊かな森林の形成
事業内容・実績	灰ヶ峰ふれあいの森、火山遊歩道等の維持管理を行った。
次年度の取組	継続

(款) 農林水産業費 (項) 林業費

○ 自然休養施設管理事業

22,611 千円

基本政策

4 農水産業の振興

施策

④ 豊かな森林の形成

事業内容・実績

休山公園, 野呂山登山道, 桂浜, 中国自然歩道等の維持管理を行った。

次年度の取組

継続

5 緑空間整備費

4,540 千円

○ 緑空間整備事業

4,540 千円

基本政策

4 農水産業の振興

施策

④ 豊かな森林の形成

事業内容・実績

火山遊歩道の階段補修及び深山の滝駐車場用地を取得した。

事業名	金額
火山遊歩道補修工事	1,980,000 円
深山の滝駐車場整備事業	2,560,530 円
計	4,540,530 円

次年度の取組

継続

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
林道管理費	千円 37,174	千円 36,515	千円 0	千円 0	千円 0	千円 36,515

1 林道管理費

145 千円

政策分野

5 産業分野

○ 林道管理事業

145 千円

基本政策

4 農水産業の振興

施策

④ 豊かな森林の形成

事業内容・実績

林道の維持管理に必要な経費を支出した。

次年度の取組

継続

2 林道維持補修費

36,370 千円

政策分野

5 産業分野

○ 林道維持補修事業

36,370 千円

基本政策

4 農水産業の振興

施策

④ 豊かな森林の形成

事業内容・実績

林道の維持補修（小規模補修など）を実施した。

事業内 容	件 数	金 額
林道の少額維持補修業務	128 件	24,790,000 円
林道の維持業務（伐開・除草ほか）	12 件	7,142,300 円
林道の維持補修工事	2 件	4,438,252 円

次年度の取組

継続

(款) 農林水産業費 (項) 林業費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
林道新設改良費	千円 85,300	千円 39,998	千円 0	千円 39,900	千円 6	千円 92
1 林道新設改良費						39,998 千円
政 策 分 野		5 産業分野 7 環境分野				
○ 林道改良事業						39,998 千円
基 本 政 策		4 農水産業の振興				
施 策		④ 豊かな森林の形成				
基 本 政 策		1 環境の保全				
施 策		① 地球環境の保全				
事業内容・実績		林道施設照明LED化及び林道改良工事等を実施した。				
事 業 ・ 箇 所 名 称		事 業 内 容			金 額	
◆林道施設照明LED化事業		LED化工事 (林道照明 1灯)			160,000 円	
林道改良工事等 郷原野呂山線		測量設計業務, 改良工事等			39,837,600 円	
計					39,997,600 円	
次 年 度 の 取 組		継続				

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
林地崩壊対策費	千円 153,400	千円 66,198	千円 33,099	千円 30,600	千円 2,454	千円 45
1 林地崩壊対策費						66,198 千円
政 策 分 野		5 産業分野				
○ 小規模崩壊地復旧事業						66,198 千円
基 本 政 策		4 農水産業の振興				
施 策		④ 豊かな森林の形成				
事業内容・実績		・計画的な治山事業の促進 広島県による治山事業に対する要望を行った。 ・小規模崩壊地復旧事業 人家裏等の小規模な荒廃林地の復旧, 荒廃のおそれのある林地の崩壊予防を実施した。				
事 業 ・ 箇 所 名 等		事 業 内 容			金 額	
小規模崩壊地復旧工事等 川尻町小仁方地区ほか7件		測量設計業務, 治山土工・ 法切工ほか			66,198,000 円	
次 年 度 の 取 組		継続				

(款) 農林水産業費 (項) 水産業費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
水産業振興費	千円 318,662	千円 166,102	千円 36,481	千円 6,200	千円 21,994	千円 101,427
1 水産業振興費					104,105 千円	
政 策 分 野	5 産業分野 7 環境分野					
○ 水産業啓発事業					1,064 千円	
基 本 政 策	4 農水産業の振興					
施 策	② 農水産物のブランド化・販路拡大・流通					
基 本 政 策	1 環境の保全					
施 策	② 生物多様性の保全					
事業内容・実績	小学校での水産教室の開催，ボランティアによる海浜清掃・廃棄物処理等を行った。 ・水産教室 47,642 円 小学5年生を対象として，呉の水産業の現状や水産資源保護の取組，水域環境に関わる環境保全の重要性を啓発した。 実施件数 4校（対象人数142人） ・清掃活動への支援 986,480 円 漁場環境の維持・保全のため漁業者が主体となって実施する海浜清掃活動を支援した。					
次年度の取組	継続					
○ 漁業経営安定対策事業					62,593 千円	
基 本 政 策	4 農水産業の振興					
施 策	① 農業・漁業経営体の確保・育成・強化					
事業内容・実績	漁船保険事業及び漁業共済事業に対して助成し，漁業経営の安定を図った。 ・漁船保険事業への助成 32,501,128 円 普通保険及び漁船船主責任保険を対象に助成した。 助成件数 1,368件 ・漁業共済事業への助成 30,091,227 円 養殖共済，特定養殖共済及び漁業施設共済を対象に助成した。 助成件数 54件					
次年度の取組	継続					
○ 漁業団体育成事業					3,000 千円	
基 本 政 策	4 農水産業の振興					
施 策	② 農水産物のブランド化・販路拡大・流通					
事業内容・実績	漁協相互の連絡調整を行い，呉市の水産物の広報活動や漁協独自の自主的な取組に対して助成することにより，呉地域の水産業の振興を図った。					
次年度の取組	継続					

(款) 農林水産業費 (項) 水産業費

○ 水産業振興支援事業 37,448 千円

基本政策	4 農水産業の振興
施策	① 農業・漁業経営体の確保・育成・強化
事業内容・実績	広島広域都市圏で進めるかき採苗安定対策事業等への経費負担や、担い手確保のための漁業研修を実施した。また、漁業災害対策の貸付資金について利子補給を行った。 ・新規漁業就業者への支援 1,170,000 円 45歳以上の新規漁業就業希望者に対して漁協と連携し研修を実施した。 シルバー漁師研修受講者数 1 人 ・共同利用施設整備に係る支援 35,060,000 円 漁船の安全な操業と維持管理を図るための整備、補修等を行う場を提供し、漁業経営の安定に資するため、漁船巻揚施設整備に係る費用の一部を助成した。
次年度の取組	終了（共同利用施設整備に係る支援） 【新】カキ殻活用モデル事業

2 水産資源対策費 13,022 千円

政策分野	5 産業分野
------	--------

○ 稚魚放流助成事業 13,022 千円

基本政策	4 農水産業の振興																				
施策	⑤ 漁業生産基盤の整備・保全																				
事業内容・実績	つくり育てる漁業を推進するため、マダイ、ヒラメ等の稚魚の放流及びマダイの飼付け事業による歩留まりと定着率を向上させることにより、水産資源の維持増大と再生産力の増強に努めた。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>放流魚種</th><th>数 量</th><th>放流魚種</th><th>数 量</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マダイ</td><td>約 402,000 尾</td><td>ギザミ</td><td>約 104,000 尾</td></tr> <tr> <td>ヒラメ</td><td>約 117,000 尾</td><td>オニオコゼ</td><td>約 86,100 尾</td></tr> <tr> <td>クルマエビ</td><td>約 85,000 尾</td><td>キジハタ</td><td>約 24,300 尾</td></tr> <tr> <td>ガザミ</td><td>約 88,250 尾</td><td>カサゴ</td><td>約 50,000 尾</td></tr> </tbody> </table>	放流魚種	数 量	放流魚種	数 量	マダイ	約 402,000 尾	ギザミ	約 104,000 尾	ヒラメ	約 117,000 尾	オニオコゼ	約 86,100 尾	クルマエビ	約 85,000 尾	キジハタ	約 24,300 尾	ガザミ	約 88,250 尾	カサゴ	約 50,000 尾
放流魚種	数 量	放流魚種	数 量																		
マダイ	約 402,000 尾	ギザミ	約 104,000 尾																		
ヒラメ	約 117,000 尾	オニオコゼ	約 86,100 尾																		
クルマエビ	約 85,000 尾	キジハタ	約 24,300 尾																		
ガザミ	約 88,250 尾	カサゴ	約 50,000 尾																		
次年度の取組	継続																				

3 漁業用施設管理費 9,540 千円

政策分野	5 産業分野
------	--------

○ 漁業用施設管理事業 9,540 千円

基本政策	4 農水産業の振興
施策	⑤ 漁業生産基盤の整備・保全
事業内容・実績	漁業用施設の維持管理に必要な修繕等を実施した。 安浦漁船巻揚施設滑車修繕ほか14件
次年度の取組	継続

(款) 農林水産業費 (項) 水産業費

4 漁業振興資金貸付費 20,000 千円

政策分野 5 産業分野

○ 漁業振興資金貸付事業 20,000 千円

基本政策	4 農水産業の振興				
施策	① 農業・漁業経営体の確保・育成・強化				
事業内容・実績	水産業の振興に必要な資金を低利で融資することにより、漁業者の経営安定を図ることを目的として、金融機関に預託を行った。 令和6年度新規貸出 7件 34,000,000 円 令和6年度末貸出残高 0 円 令和6年度預託金 20,000,000 円 <table border="1"> <tr> <th>融資制度名</th><th>預託額</th></tr> <tr> <td>漁業経営総合融資預託金</td><td>20,000,000 円</td></tr> </table>	融資制度名	預託額	漁業経営総合融資預託金	20,000,000 円
融資制度名	預託額				
漁業経営総合融資預託金	20,000,000 円				
次年度の取組	継続				

5 漁業生産基盤整備費 17,937 千円

政策分野 5 産業分野
7 環境分野

○ 漁場保全事業 11,856 千円

基本政策	4 農水産業の振興						
施策	⑤ 漁業生産基盤の整備・保全						
基本政策	1 環境の保全						
施策	② 生物多様性の保全						
事業内容・実績	漁場の海底環境を改善するため、生活廃棄物等の除去や海底を耕うんすることなどにより、漁場の機能を回復させ、水産資源の維持増大を図った。 ・海底の堆積物除去 6,856,200 円 (堆積物除去：6,700,000円, ゴミ処理運搬業務：156,200円) 漁場環境の維持・保全、生産力の増強のため、海底清掃を実施した。 <table border="1"> <tr> <th>事業箇所</th><th>実施面積</th></tr> <tr> <td>広町地先</td><td>3.60 km²</td></tr> <tr> <td>下蒲刈町地先</td><td>0.85 km²</td></tr> </table> ◆豊かな海への再生に向けた取組 5,000,000 円 カキ殻を利用した底質改良材を新たに使用する海底耕うんを実施した。	事業箇所	実施面積	広町地先	3.60 km ²	下蒲刈町地先	0.85 km ²
事業箇所	実施面積						
広町地先	3.60 km ²						
下蒲刈町地先	0.85 km ²						
次年度の取組	【拡】豊かな海の再生に向けた取組						

○ 漁業用施設整備事業 6,081 千円

基本政策	4 農水産業の振興								
施策	⑤ 漁業生産基盤の整備・保全								
事業内容・実績	老朽化した漁船巻揚施設等の漁業用施設を整備した。 <table border="1"> <tr> <th>事業内容</th><th>金額</th></tr> <tr> <td>豊浜漁船巻揚施設機械室新築その他工事設計委託</td><td>4,815,800 円</td></tr> <tr> <td>豊島漁港漁船巻揚施設船台設計業務</td><td>1,265,000 円</td></tr> <tr> <td>計</td><td>6,080,800 円</td></tr> </table>	事業内容	金額	豊浜漁船巻揚施設機械室新築その他工事設計委託	4,815,800 円	豊島漁港漁船巻揚施設船台設計業務	1,265,000 円	計	6,080,800 円
事業内容	金額								
豊浜漁船巻揚施設機械室新築その他工事設計委託	4,815,800 円								
豊島漁港漁船巻揚施設船台設計業務	1,265,000 円								
計	6,080,800 円								
次年度の取組	継続								

(款) 農林水産業費 (項) 水産業費

6 県直轄事業負担金 1,498 千円

政 策 分 野	5 産業分野
	7 環境分野

○ 漁場整備事業 1,498 千円

基 本 政 策	策 ④	農水産業の振興
施	策 ⑤	漁業生産基盤の整備・保全
基 本 政 策	策 ①	環境の保全
施	策 ②	生物多様性の保全
事業内容・実績		
広島県が実施した蒲刈町地先海域の増殖場造成事業に対する負担金を支出した。		
事 業 箇 所		事 業 内 容
蒲刈町地先海域		増殖場造成
		金 額
		1,498,000 円
次 年 度 の 取 組		
継続		

(款) 農林水産業費 (項) 水産業費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
漁港費	千円 240,547	千円 129,663	千円 4,268	千円 78,700	千円 21,422	千円 25,273
1 漁港管理費			13,098 千円			
政 策 分 野 5 産業分野						
○ 漁港管理事業			13,098 千円			
基 本 政 策 4 農水産業の振興						
施 策 ⑤ 漁業生産基盤の整備・保全						
事業内容・実績						
第一種漁港（呉市管理）の漁業用施設，緑地広場等の維持管理を行った。 第一種漁港：6 港（大屋，情島，大地蔵，田原，長谷，原） ・修繕・業務委託 清掃，維持管理・修繕等を行った。						
次 年 度 の 取 組			継続			
2 受託漁港管理費			5,935 千円			
政 策 分 野 5 産業分野						
○ 受託漁港管理事業			5,935 千円			
基 本 政 策 4 農水産業の振興						
施 策 ⑤ 漁業生産基盤の整備・保全						
事業内容・実績						
第二種漁港（広島県管理）の漁業用施設，緑地広場等の維持管理を受託した。 市内の第二種漁港 4 港（音戸，倉橋，安浦，豊島）のうち，倉橋及び豊島漁港 の維持管理を受託 ・修繕・業務委託 清掃，維持管理・修繕等を行った。						
次 年 度 の 取 組			継続			
3 漁港整備費			30,194 千円			
政 策 分 野 5 産業分野						
○ 漁港整備事業			30,194 千円			
基 本 政 策 4 農水産業の振興						
施 策 ⑤ 漁業生産基盤の整備・保全						
事業内容・実績						
呉市管理漁港（大屋，情島，大地蔵，田原，長谷，原）の施設の整備を行った。						
事 業 箇 所			事 業 内 容		金 額	
原漁港ほか			漁港及び海岸保全施設点検業務		9,318,100 円	
仁方地区			漁船管理施設渡橋製作設置工事		20,875,800 円	
			計		30,193,900 円	
次 年 度 の 取 組			継続			

(款) 農林水産業費 (項) 水産業費

4 漁港等改修費 17,055 千円

政 策 分 野	7 環境分野
---------	--------

○ 漁港等改修事業 17,055 千円

基 本 政 策	1 環境の保全	
施 策	① 地球環境の保全	
事業内容・実績	省エネルギーに関する包括的なサービスを提供するE S C O事業を活用し、漁港施設で使用している水銀灯等のL E D照明への交換を行った。	
事 業 箇 所	事 業 内 容	金 額
◆呉市漁港	漁港施設照明のLED化	17,055,000 円
次年度の取組	継続	

5 県直轄事業負担金 63,381 千円

政 策 分 野	5 産業分野
	6 都市基盤分野

○ 漁港施設整備事業 57,536 千円

漁港施設整備事業		31,500千円
基 本 政 策	4 農水産業の振興	
施 策	⑤ 漁業生産基盤の整備・保全	
事業内容・実績		
第二種漁港（広島県管理）の漁港施設において、広島県が実施した改修及び整備等に対する負担金を支出した。		
第二種漁港：4 港（音戸，倉橋，安浦，豊島）		
次年度の取組	継続	

○ 漁港海岸整備事業 5,845 千円

基 本 政 策	4 河川、砂防・急傾斜、高潮・津波対策の推進
施 策	③ 高潮・津波対策の推進
事業内容・実績	
	広島県が実施する海岸施設の改修及び整備等に対する負担金を支出した。 第二種漁港の漁港海岸区域（県管理）：4 港（音戸、倉橋、安浦、豊島）
次年度の取組	継続

(款) 商工費 (項) 商工費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
商工業振興費	千円 4,353,993	千円 3,959,811	千円 40,525	千円 47,100	千円 3,293,463	千円 578,723

1 地域産業振興対策費 127,439 千円

政 策 分 野 5 産業分野

○ 商業振興事業 85,295 千円

基 本 政 策	1 地域産業の発展・チャレンジ環境の整備
施 策	② 新たなチャレンジへの支援 ③ 商業の活性化
事業内容・実績	中心市街地のにぎわいの創出を支援するほか、地域産業の活性化を図る事業を実施した。 ◆起業家支援プロジェクト 30,792,368 円 起業家・支援機関・金融機関等を交えたビジネスプランのブラッシュアップ勉強会の開催、クラウドファンディング型ふるさと納税による資金調達支援を行った。 支援件数 4 件 ◆女性の創業支援事業 912,126 円 連続セミナー「ちょいビジ」の開催 全6回 プチセミナーの開催 2回 ◆リノベーションまちづくり事業 12,348,148 円 全国の実践者を招いたリノベーションまちづくり講演会の開催、リノベーションスクールの開催を通じたまちづくり人材の発掘・育成、リノベーションまちづくりガイドブックの作成、企業版リノベーションスクール開催に向けた企業の調査・分析を行った。 開催回数 講演会 3回、スクール 1回 ガイドブック作成 3,000部 ・駐車場事業特別会計繰出金 10,535,580 円 ◆大和ミュージアム休館対策「呉・大博覧会」の開催 6,749,900 円 小規模の体験交流型プログラムを多く集めて短期間に開催する呉市版「オンパク」を開催した。 開催期間 令和7年1月18日(土)～3月2日(日)
次年度の取組	【拡】女性の創業支援事業、リノベーションまちづくり事業、大和ミュージアム休館対策「呉・大博覧会」の開催

○ 商店街振興条例助成事業 5,747 千円

基 本 政 策	1 地域産業の発展・チャレンジ環境の整備															
施 策	③ 商業の活性化															
事業内容・実績	商店街の振興・育成を図るため、呉市商店街振興条例に基づき助成した。 ・呉市商店街振興条例に基づく助成 <table><tr><td>事 業 名</td><td>件 数</td><td>助 成 額</td></tr><tr><td>共同施設整備事業</td><td>1 件</td><td>1,084,000 円</td></tr><tr><td>にぎわい集客事業</td><td>9 件</td><td>2,975,000 円</td></tr><tr><td>街路照明事業</td><td>7 件</td><td>1,688,000 円</td></tr><tr><td>計</td><td>17 件</td><td>5,747,000 円</td></tr></table>	事 業 名	件 数	助 成 額	共同施設整備事業	1 件	1,084,000 円	にぎわい集客事業	9 件	2,975,000 円	街路照明事業	7 件	1,688,000 円	計	17 件	5,747,000 円
事 業 名	件 数	助 成 額														
共同施設整備事業	1 件	1,084,000 円														
にぎわい集客事業	9 件	2,975,000 円														
街路照明事業	7 件	1,688,000 円														
計	17 件	5,747,000 円														
次年度の取組	継続															

(款) 商工費 (項) 商工費

○ 経済団体活動助成事業 24,386 千円

基本政策	1	地域産業の発展・チャレンジ環境の整備
施策	①	中小企業・小規模企業の支援
事業内容・実績	商工業の振興育成を図るため、各種商工関係団体に助成した。 ・負担金（ひろしま産業振興機構 ほか3件） 746,000 円 ・補助金（呉広域商工会 ほか1件） 23,640,000 円	
次年度の取組	継続	

○ 販路拡大推進事業 12,011 千円

基本政策	1	地域産業の発展・チャレンジ環境の整備
施策	①	中小企業・小規模企業の支援
事業内容・実績	市内事業者の販売力向上や呉製品の知名度向上による販路拡大等を図るため、各種事業を行った。 ・呉市販路拡大セミナー（全8回） 2,124,198 円 ・呉市産業マイスター表彰（5人・1団体） 310,520 円 ◆オールクレ・クレコレバイヤーズ商談会 458,986 円 ◆海外バイヤー招へい事業 1,500,000 円 ◆呉産品活用ビジネスチャレンジ応援事業 呉市地域産品開発支援事業補助金 5件 2,119,000 円 スーパーマーケット・トレードショー2025呉市ブース出展 8者 4,396,480 円 地域産品開発支援事業アドバイザー業務 550,000 円	
次年度の取組	継続	

2 企業立地推進対策費 376,435 千円

政策分野	5	産業分野
------	---	------

○ 企業立地推進事業 57,050 千円

基本政策	2	企業誘致・雇用環境の整備
施策	①	企業誘致・留置活動の推進
事業内容・実績	地域経済が持続的に発展することができるよう、呉市総合スポーツセンターの産業団地への転換や、日鉄呉地区跡地の活用に係る可能性調査等を行った。 ・呉市総合スポーツセンター調整池しゅんせつ 37,285,600 円 ◆日鉄呉地区跡地利活用調査 9,982,879 円 ◆呉市企業誘致推進協議会負担金 2,650,000 円 ◆せとうちくれワーケーション誘致事業 6,490,000 円	
次年度の取組	継続	

○ 企業立地条例助成事業 319,385 千円

基本政策	2	企業誘致・雇用環境の整備
施策	①	企業誘致・留置活動の推進
事業内容・実績	企業立地の促進を図るため、呉市企業立地条例に基づき助成した。 ◆固定資産税相当額助成金 19件 269,323,000 円 ◆設備取得費助成金 1件 50,000,000 円 ◆通信回線使用料助成金 1件 62,000 円	
次年度の取組	継続	

(款) 商工費 (項) 商工費

3 中小企業等振興対策費 3,455,937 千円

政 策 分 野	5 産業分野 7 環境分野
---------	------------------

○ 中小企業等振興事業 137,755 千円

基 本 政 策	1	地域産業の発展・チャレンジ環境の整備
施 策	①	中小企業・小規模企業の支援
	②	新たなチャレンジへの支援
基 本 政 策	1	環境の保全
施 策	①	地球環境の保全
事業内容・実績		
地域産業の経営支援、新産業創出のため、関係機関等に助成するほか、脱炭素経営に取り組む市内中小企業・小規模企業を支援した。また、新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰の影響により経営状況が悪化した市内中小企業・小規模企業を支援するため、事業を行った。		
・呉地域中小企業支援センター補助金		1,705,000 円
◆脱炭素経営促進事業		98,947,000 円
呉市脱炭素化設備等導入補助金		
項 目	件 数	金 額
実施計画策定補助金	13 件	25,400,000 円
設備導入補助金	15 件	68,597,000 円
計	28 件	93,997,000 円
・新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰対策関連事業		
事 業 名	件 数	金 額
呉市中小企業等事業再構築補助金	28 件	34,678,000 円
次 年 度 の 取 組		
継続、終了（呉市中小企業等事業再構築補助金事業）		

○ くれ産業振興センター助成事業 93,670 千円

基 本 政 策	1 地域産業の発展・チャレンジ環境の整備
施 策	① 中小企業・小規模企業の支援
事業内容・実績	公益財団法人くれ産業振興センターが実施する総合相談事業、産学官連携事業、創業・異業種交流支援事業、ものづくり技術情報発信事業に加え、第1次産業から第3次産業にいたる全業種を対象としたビジネス総合支援サービス「B i t ' s 呉」の運営に対して助成した。 ◆コーディネーターによる相談等 757 件 ◆産学連携スタート補助金 6 件 ◆FAX・メール直送便 333 会員 57回配信 ◆くれ企業ビジネスサポートデータベース 215企業掲載 ◆人材育成塾 参加人数 計12 人 ◆大学等シーズ活用セミナー（全3回） 参加人数 計125 人 ◆ものづくり講演会（全1回） 参加人数 計87 人 ◆脱炭素技術等事業化可能性調査補助金 2 件 5,174,000 円 次 年 度 の 取 組 継続

(款) 商工費 (項) 商工費

○ インキュベーション施設管理運営事業 8,998 千円

基本政策	1 地域産業の発展・チャレンジ環境の整備
施策	② 新たなチャレンジへの支援
事業内容・実績	呉サポート・コア及び呉ジャンプ・コアの管理運営を行った。 指定管理者：公益財団法人 くれ産業振興センター (管理期間：令和5年度～令和9年度)
次年度の取組	継続

○ 中小企業振興資金貸付事業 3,204,343 千円

基本政策	1 地域産業の発展・チャレンジ環境の整備	
施策	① 中小企業・小規模企業の支援	
事業内容・実績		
市内中小企業の事業活動に必要な資金を低利で融資することにより，中小企業の振興育成を図ることを目的として，金融機関に預託を行った。		
◆令和6年度預託金	3,200,000,000 円	
・令和6年度新規貸出と年度末貸出残高		
融 資 制 度 名	新規貸出件数	新 規 貸 出 高
	貸出残高件数	貸 出 残 高
呉市小規模事業資金融資	9 件	42,300,000 円
	27 件	90,067,000 円
呉市中小企業経営安定資金融資	118 件	1,048,900,000 円
	566 件	2,553,537,000 円
呉市中小企業設備近代化資金融資	0 件	0 円
	8 件	23,036,000 円
呉市創業支援資金特別融資	4 件	15,100,000 円
	18 件	56,967,000 円
呉市借換支援資金特別融資	1 件	7,500,000 円
	10 件	52,048,000 円
計	132 件	1,113,800,000 円
	629 件	2,775,655,000 円
自然災害等の突発的事由により経営の安定に支障を生じている中小企業者及び業況の悪化している業種に属する中小企業者への資金供給の円滑化を図るため，セーフティネット保証の認定を行った。		
次年度の取組	継続	

○ インキュベーション施設整備事業 11,171 千円

事業内容・実績	呉サポート・コア（8室）及び呉ジャンプ・コア（4室）の空調設備取替更新を実施した。
次年度の取組	終了

(款) 商工費 (項) 商工費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
計量検査費	千円 4,266	千円 3,970	千円 0	千円 0	千円 1,040	千円 2,930

1 計量検査費 3,970 千円

○ 計量器検査事業 3,970 千円

事業内容・実績

取引・証明用のはかりの検査等を行った。

定期検査	検査日数	24 日
	検査件数	342 件
	検査個数	1,142 個

次年度の取組継続

(款) 商工費 (項) 商工費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
消費者行政費	千円 4,264	千円 4,164	千円 1,848	千円 0	千円 0	千円 2,316

1 消費者行政費 4,164 千円

政 策 分 野 3 市民生活・防災分野

○ 消費者啓発育成事業 1,042 千円

基 本 政 策	2 安全・安心な生活の確保
施 策	① 安全で安心な消費生活の環境づくり
事業内容・実績	
◆啓発活動の実施	182,560 円 契約上のトラブル、悪質商法の対処法などに対する啓発活動を実施した。 また、「消費生活のお話」と題して、消費生活に関する啓発記事を市政だよりに掲載した。
	出前講座等 8 回 433人参加 呉市消費者協議会劇団ダマサレンジャー公演 9 回 235人参加 市政だよりによる啓発「消費生活のお話」 9 回
◆消費生活展運営委員会への負担金	100,000 円 消費生活の安定と向上、知識の普及を図るため、消費生活展に助成した。
◆呉市消費者協議会への助成	760,000 円 消費者の意識啓発のため、部会活動、地区活動及び各種の講演会・講習会の開催等に対して助成した。
次 年 度 の 取 組	継続

○ 消費者行政活性化事業 3,122 千円

基 本 政 策	2 安全・安心な生活の確保
施 策	① 安全で安心な消費生活の環境づくり
事業内容・実績	
◆消費生活相談機能整備・強化事業	1,081,019 円 消費者の安全・安心を確保するため、消費生活センターの機能強化、出張法律相談会、消費生活相談員のレベルアップなど消費者行政体制の強化を図った。
	弁護士による出張法律相談・消費生活相談会 合併8町で開催 16回、相談件数 62件 消費生活セミナー テーマ「今知っておこう～かしこいまもり方」 令和6年12月14日開催 82人参加
◆見守りネットワーク事業	540,800 円 認知症等による徘徊者の早期発見・保護、消費者被害を防止するため民間事業者等との連携協定を締結し、見守りネットワーク事業を行った（事業実施は重層的支援推進室）。
	見守りSOSメール（消費者被害情報）の送付 16回
◆迷惑電話防止機能付き電話機の購入助成	1,499,800 円 特殊詐欺、悪質商法等による被害を未然に防止するため、65歳以上のみで構成される世帯を対象に迷惑電話防止機能が付いた固定電話機の購入費の一部を助成した。
	補助率等：購入費の1/2（上限額：1万円） 助成件数170件
次 年 度 の 取 組	継続

(款) 商工費 (項) 商工費

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
観光費	千円 727,116	千円 485,912	千円 6,351	千円 45,700	千円 2,936	千円 430,925
1 観光客誘致費						97,817 千円
政 策 分 野	5 産業分野					
○ 観光客推進体制整備事業						1,385 千円
基 本 政 策	3 観光の振興					
施 策	① 観光振興の展開					
事業内容・実績	地域の稼ぐ力を引き出し、地域経営の視点にたった持続可能な観光地域づくりを推進する組織として設立した、一般社団法人ツーリズムKUREに対し、助成を行った。					
次年度の取組	継続					
○ 観光客誘致事業						21,418 千円
基 本 政 策	3 観光の振興					
施 策	① 観光振興の展開					
事業内容・実績	観光客の誘致を図るため、観光プロモーションの実施、多言語観光パンフレットの作成、安芸灘大橋有料道路回数通行券助成事業等を行った。 - 観光情報発信 - 観光ガイドブック作成 - 作成部数 日本語80,000部、英語6,000部、繁体字2,000部 - とびしまサイクリングマップ作成 - 作成部数 日本語6,000部、英語2,000部 ◆観光客を対象とした安芸灘大橋利用助成事業 16,723,922 円 - 助成件数 54,505件 ・周遊バス利用促進 231,000 円 - リーフレット作成 作成部数 20,000部					
次年度の取組	継続					
○ 観光客受入態勢整備事業						75,014 千円
基 本 政 策	3 観光の振興					
施 策	① 観光振興の展開					
事業内容・実績	新たな観光推進体制の構築に係る取組として、中核組織の設立準備や公式観光サイトの多言語対応、CRM（顧客関係管理）実証事業の実施とともに、大和ミュージアム休館対策「呉・大博覧会」事業として、商品造成のための観光コンテンツ創出を行った。 また、観光客の受入態勢整備として、JR呉駅構内の観光案内所や御手洗休憩所の管理運営による利用者の利便性の向上を図るとともに、ボランティアガイド養成講座等による人材育成を行った。 ◆新たな観光推進体制の構築 - 観光振興計画推進のための基礎調査 3,993,000 円 - 新たな観光推進体制の構築 19,392,739 円 - 公式観光サイト「くれとりっぷ」の運用 - CRM実証事業「マイクレ」の運用 会員数 7,818人 加盟店数 86店 - 新体制構築検討会 開催回数 2回					

(款) 商工費 (項) 商工費

	観光地域づくりセミナー	開催回数	1回
	先進地視察	視察回数	2回
◆大和ミュージアム休館対策「呉・大博覧会」の開催	観光コンテンツの創出		26,993,540 円
	ナイトタイム（5件），サイクルツーリズム（2件）		
	閑散期新規大型イベント（1件）		
・観光案内所の管理運営	呉市観光案内所	利用者数	59,370人
	御手洗休憩所	利用者数	11,879人
・観光ボランティア活動支援	ボランティアガイド養成講座	開催日数	2日
・観光関連事業者等支援	おもてなし向上セミナー	開催回数	3回
次年度の取組	【新】ガバメントクラウドファンディングによる大型イベント支援		

2	観光団体等活動助成費	43,818 千円
政 策 分 野	4	文化・スポーツ・生涯学習分野
政 策 分 野	5	産業分野

○	観光団体活動助成事業	43,818 千円
基 本 政 策	1	文化の振興
施 策	②	文化財の保存・活用
基 本 政 策	3	観光の振興
施 策	①	観光振興の展開
事業内容・実績		
観光振興及び観光客の誘致を図るため，各種観光関係団体に助成した。		
・負担金（呉地域観光連絡協議会　ほか11件）		
43,258,000 円		
◆大和ミュージアム休館対策「呉・大博覧会」の開催		
呉海自カレー・呉グルメ実行委員会		
13,604,000 円		
（うち拡充分		
3,000,000 円）		
イルミネーションロードくれ実行委員会		
6,010,000 円		
（うち拡充分		
4,000,000 円）		
◆広島中央地域連携中枢都市圏連携事業		
呉地域観光連絡協議会		
6,945,000 円		
・補助金（川尻町観光協会　ほか1件）		
560,000 円		
次年度の取組		
継続		

3	観光施設管理運営費	298,265 千円
政 策 分 野	5	産業分野

○	観光施設管理運営事業	178,412 千円
基 本 政 策	3	観光の振興
施 策	①	観光振興の展開
事業内容・実績		
グリーンピアせとうち財産処分に伴う国県支出金償還金の支出，観光施設の管理運営及び灰ヶ峰の草刈り・清掃等を行った。		
施 設 名		利 用 者 数
みかんメッセージ館		6,428 人
あび資料展示室		4,612 人

(款) 商工費 (項) 商工費

- ・その他施設
 - あびの里いつき
 - 下蒲刈観光振興棟
 - アレイからすこじまほか観光用駐車場
 - 灰ヶ峰山頂展望台

次年度の取組 継続

○ 野呂山観光施設管理運営事業 26,224 千円

基本政策 3 観光の振興

施策 ① 観光振興の展開

事業内容・実績

野呂山ビジターセンター、野呂山レストハウス、野呂山専用水道施設等、野呂山観光施設の管理運営を行った。

指定管理者：一般財団法人 野呂山観光開発公社

(管理期間：令和6年度～令和10年度)

施設名	利用者数
野呂山ビジターセンター	29,849 人
野呂山レストハウス	4,912 人
呉市川尻筆づくり資料館	2,391 人
計	37,152 人

◆野呂山観光施設の利活用 693,000 円

野呂山の特色を活かした利活用を図るため、再整備基本構想の策定に向けた協議会の実施や、ニーズ調査を行った。

次年度の取組 【拡】野呂山観光施設の利活用

○ 観光文化会館うずしお管理運営事業 37,089 千円

基本政策 3 観光の振興

施策 ① 観光振興の展開

事業内容・実績

おんど観光文化会館うずしおの管理運営を行った。

指定管理者：ビルックス株式会社 (管理期間：令和2年度～令和6年度)

利用者数 66,460 人

次年度の取組 継続

○ 桂浜温泉館・万葉の里管理運営事業 28,543 千円

基本政策 3 観光の振興

施策 ① 観光振興の展開

事業内容・実績

くらはし桂浜温泉館、くらはし産業館万葉の里の管理運営を行った。

指定管理者：一般財団法人 倉橋まちづくり公社

(管理期間：令和2年度～令和6年度)

施設名	利用者数
くらはし桂浜温泉館	84,667 人
くらはし産業館万葉の里	16,450 人
計	101,117 人

次年度の取組 継続

(款) 商工費 (項) 商工費

○ 蒲刈地区観光施設管理運営事業

27,997 千円

基 本 政 策	3 観光の振興																						
施 策	① 観光振興の展開																						
事業内容・実績	かまがり温泉やすらぎの館，コテージかまがり，かまがり天体観測館及びかまがり海と島の工作館，広島県立県民の浜の管理運営を行うとともに，燃料価格高騰の影響を受けた指定管理者に対し燃料価格高騰対応負担金(広島県立県民の浜)を支給した。 指定管理者：ビルックス株式会社・株式会社 J T B 共同企業体 (管理期間：令和 5 年度～令和 9 年度) <table> <tr> <th>施 設 名</th><th>利 用 者 数</th></tr> <tr> <td>かまがり温泉やすらぎの館</td><td>19,935 人</td></tr> <tr> <td>コテージかまがり</td><td>5,071 人</td></tr> <tr> <td>かまがり天体観測館</td><td>8,192 人</td></tr> <tr> <td>かまがり海と島の工作館</td><td>781 人</td></tr> <tr> <td>広島県立県民の浜 (宿泊者数)</td><td>8,494 人</td></tr> <tr> <td>計</td><td>42,473 人</td></tr> </table> かまがり古代製塩遺跡復元展示館及びかまがり古代土器製塩体験施設の管理運営を行った。 指定管理者：藻塩の会 (管理期間：令和 5 年度～令和 9 年度) <table> <tr> <th>施 設 名</th><th>利 用 者 数</th></tr> <tr> <td>かまがり古代製塩遺跡復元展示館</td><td>5,914 人</td></tr> <tr> <td>かまがり古代土器製塩体験施設</td><td>4,560 人</td></tr> <tr> <td>計</td><td>10,474 人</td></tr> </table>	施 設 名	利 用 者 数	かまがり温泉やすらぎの館	19,935 人	コテージかまがり	5,071 人	かまがり天体観測館	8,192 人	かまがり海と島の工作館	781 人	広島県立県民の浜 (宿泊者数)	8,494 人	計	42,473 人	施 設 名	利 用 者 数	かまがり古代製塩遺跡復元展示館	5,914 人	かまがり古代土器製塩体験施設	4,560 人	計	10,474 人
施 設 名	利 用 者 数																						
かまがり温泉やすらぎの館	19,935 人																						
コテージかまがり	5,071 人																						
かまがり天体観測館	8,192 人																						
かまがり海と島の工作館	781 人																						
広島県立県民の浜 (宿泊者数)	8,494 人																						
計	42,473 人																						
施 設 名	利 用 者 数																						
かまがり古代製塩遺跡復元展示館	5,914 人																						
かまがり古代土器製塩体験施設	4,560 人																						
計	10,474 人																						
次 年 度 の 取 組	継続																						

(款) 商工費 (項) 商工費

4 観光施設整備費 46,012 千円

政 策 分 野	5 産業分野 7 環境分野
---------	------------------

○ 観光施設整備事業 46,012 千円

基 本 政 策	3 観光の振興
施 策	① 観光振興の展開
基 本 政 策	1 環境の保全
施 策	① 地球環境の保全
事業内容・実績	

観光施設の老朽化に伴う改修・修繕などを行った。

事 業 箇 所	事 業 内 容	金 額
くらはし桂浜温泉館	倉橋まちづくりセンター等空調設備 改修工事	19,790,214 円
やすらぎの館	VECヒーター等更新工事	9,139,544 円
	ラドン温泉浴槽ろ過装置機器等緊急 交換修繕	3,917,540 円
	源泉送水用加圧ポンプ緊急修繕	1,650,000 円
おんど観光文化会館 うずしお	ウォシュレット一式更新	660,000 円
呉市川尻筆づくり資 料館	空調設備（冷暖房エアコン）更新	430,000 円
安芸灘地区	◆呉・瀬戸内スポーツブランディ ング推進事業 サイクリングロード案内板整備事 業	2,310,000 円
呉市全域	呉市観光案内板等張替え業務	8,114,700 円
計		46,011,998 円

次年度の取組 継続

(款) 商工費 (項) 商工費

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
入船山 記念館費	千円 53,447	千円 53,088	千円 0	千円 0	千円 155	千円 52,933

1 入船山記念館管理運営費 53,088 千円

政策分野 4 文化・スポーツ・生涯学習分野

○ 入船山記念館管理運営事業 53,088 千円

基 本 政 策	1 文化の振興
施 策	② 文化財の保存・活用
事業内容・実績	

入船山記念館の管理運営やライトアップイベント等の各種イベントの実施、郷土資料の保存・公開等を行い、入船山記念館の魅力向上を図った。

・入船山記念館の管理運営

指定管理者：大和ミュージアム・入船山記念館運営グループ
(管理期間：令和6年度)

開館日数 307 日

来館者数 32,258 人

◆大和ミュージアム休館対策「呉・大博覧会」の開催 7,169,633 円

指定管理者による休館対策を実施した。

イ ベ ン ト 名	開催日数	観覧者数
特別企画展 呉の進水式～戦前から戦後復興期に誕生した船のセレモニー～	81 日	10,135 人
ライトアップ	30 日	713 人
金唐紙制作体験(簡易制作体験含む)	3 日	177 人

・企画展の開催 ※開催日数と観覧者数は令和6年度の数

企 画 展 名	開催日数	観覧者数
鎮守府と呉～地域と海軍～	233 日	21,768 人

・長官官舎保存活用計画の策定

重要文化財「旧呉鎮守府司令長官官舎」について、文化財建造物保存技術協会との協議を行った。

・塔時計旋律募集

応募者数 512人

次年度の取組 継続

(款) 商工費 (項) 商工費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源																								
			特 定 財 源																											
			国県支出金	地 方 債	そ の 他																									
海事歴史科学館費	千円 4,952,729	千円 1,440,661	千円 0	千円 1,024,400	千円 5,328	千円 410,933																								
1 職員人件費						105,303 千円																								
○ 職員人件費						105,303 千円																								
2 海事歴史科学館活動費						95,855 千円																								
政 策 分 野 5 産業分野																														
○ 海事歴史科学館活動事業						93,777 千円																								
基 本 政 策 3 観光の振興																														
施 策 ① 観光振興の展開																														
事業内容・実績																														
海事歴史科学館の管理運営，学芸員の調査研究の公開，休館対策を行った。																														
・海事歴史科学館の管理運営																														
指定管理者：大和ミュージアム・入船山記念館運営グループ																														
(管理期間：令和6年度)																														
開館日数 310 日																														
来館者数 743,948 人（うちサテライト 24,297人）																														
◆大和ミュージアム休館対策「呉・大博覧会」の開催						11,307,669円																								
指定管理者による休館対策を実施した。																														
<table><tr><th>事 業 名</th><th>金 額</th></tr><tr><td>周遊なぞときイベント</td><td>3,045,569 円</td></tr><tr><td>休館告知広報活動</td><td>1,662,100 円</td></tr><tr><td>著名人とのプロモーション映像制作配信</td><td>2,750,000 円</td></tr><tr><td>1/10「大和」見学用展示パネル等制作</td><td>3,850,000 円</td></tr><tr><td>計</td><td>11,307,669 円</td></tr></table>						事 業 名	金 額	周遊なぞときイベント	3,045,569 円	休館告知広報活動	1,662,100 円	著名人とのプロモーション映像制作配信	2,750,000 円	1/10「大和」見学用展示パネル等制作	3,850,000 円	計	11,307,669 円													
事 業 名	金 額																													
周遊なぞときイベント	3,045,569 円																													
休館告知広報活動	1,662,100 円																													
著名人とのプロモーション映像制作配信	2,750,000 円																													
1/10「大和」見学用展示パネル等制作	3,850,000 円																													
計	11,307,669 円																													
<table><tr><th>特 別 展 名</th><th>開 催 日 数</th><th>観 覧 者 数</th></tr><tr><td>特別展「映画監督 山崎貴の世界～映画で描かれた戦争とVFX～」</td><td>128 日</td><td>81,319 人</td></tr></table>						特 別 展 名	開 催 日 数	観 覧 者 数	特別展「映画監督 山崎貴の世界～映画で描かれた戦争とVFX～」	128 日	81,319 人																			
特 別 展 名	開 催 日 数	観 覧 者 数																												
特別展「映画監督 山崎貴の世界～映画で描かれた戦争とVFX～」	128 日	81,319 人																												
・調査・研究成果の公開																														
企画展の開催 ※開催日数と観覧者数は令和6年度の数																														
<table><tr><th>企 画 展 名</th><th>開 催 日 数</th><th>観 覧 者 数</th></tr><tr><td>第31回企画展「日本海軍と航空母艦」</td><td>55 日</td><td>61,812 人</td></tr></table>						企 画 展 名	開 催 日 数	観 覧 者 数	第31回企画展「日本海軍と航空母艦」	55 日	61,812 人																			
企 画 展 名	開 催 日 数	観 覧 者 数																												
第31回企画展「日本海軍と航空母艦」	55 日	61,812 人																												
・教育普及活動																														
<table><tr><th>活 動 名</th><th>開 催 回 数</th><th>参 加 者 数</th></tr><tr><td>呉市海事歴史科学館講座</td><td>7 回</td><td>297 人</td></tr><tr><td>教育旅行への対応</td><td>395 校</td><td>18,922 人</td></tr><tr><td>科学工作教室</td><td>8 回</td><td>116 人</td></tr><tr><td>サイエンスショー</td><td>76 回</td><td>1,986 人</td></tr><tr><td>ワークショップ</td><td>43 回</td><td>1,009 人</td></tr><tr><td>その他関連イベント</td><td>7 回</td><td>87 人</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>22,417 人</td></tr></table>						活 動 名	開 催 回 数	参 加 者 数	呉市海事歴史科学館講座	7 回	297 人	教育旅行への対応	395 校	18,922 人	科学工作教室	8 回	116 人	サイエンスショー	76 回	1,986 人	ワークショップ	43 回	1,009 人	その他関連イベント	7 回	87 人	計		22,417 人	
活 動 名	開 催 回 数	参 加 者 数																												
呉市海事歴史科学館講座	7 回	297 人																												
教育旅行への対応	395 校	18,922 人																												
科学工作教室	8 回	116 人																												
サイエンスショー	76 回	1,986 人																												
ワークショップ	43 回	1,009 人																												
その他関連イベント	7 回	87 人																												
計		22,417 人																												
次 年 度 の 取 組 【新】イギリスの王立空軍博物館との連携																														

(款) 商工費 (項) 商工費

○ 海事歴史科学館資料収集事業 2,078 千円

基 本 政 策	3 観光の振興
施 策	① 観光振興の展開
事業内容・実績	
ライブラリー図書の購入，所蔵資料のデジタル化を進め，ホームページ・ライブラリーでの資料公開点数を増やし，当館の魅力向上及び国内外へのPRを図った。	
・資料の収集 (1,066点)	
・ライブラリー図書等の購入 (125点)	
654,428 円	
次年度の取組	継続

3 基金管理費 34,136 千円

○ 博物館推進基金積立金 34,136 千円

事業内容・実績	
令和6年度の寄附金等を積み立てた。	
次年度の取組	継続

4 海事歴史科学館整備費 1,205,367 千円

政 策 分 野	5 産業分野
---------	--------

○ 海事歴史科学館整備事業 1,205,367 千円

基 本 政 策	3 観光の振興
施 策	① 観光振興の展開
事業内容・実績	
海事歴史科学館の施設・展示のリニューアル工事等に着手した。	
◆大和ミュージアムの大規模リニューアル 993,774,313 円	
事 業 内 容	金 額
リニューアル建築工事 (前払金)	230,516,000 円
リニューアル電気設備工事 (前払金)	128,920,000 円
リニューアル空調設備工事 (前払金)	544,280,000 円
リニューアル給排水その他設備工事 (前払金)	20,240,000 円
リニューアル昇降機設備工事 (前払金)	58,080,000 円
リニューアル管路移設工事負担金	3,971,927 円
リニューアル光ファイバー移設業務ほか	1,603,140 円
事務所移転費用 (委託料・修繕ほか)	6,163,246 円
計	993,774,313 円
◆大和ミュージアム休館対策「呉・大博覧会」の開催 184,093,074 円	
事 業 内 容	金 額
1/10「大和」の館外からの見学環境の整備	22,707,300 円
大和ミュージアムサテライトの設置	156,484,924 円
デジタルスタンプラリーの開催ほか	4,900,850 円
計	184,093,074 円
次年度の取組	継続

(款) 土木費 (項) 土木管理費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
土木総務費	千円 2,296,511	千円 2,135,734	千円 140,091	千円 1,100	千円 166,244	千円 1,828,299
1 職員人件費						437,473 千円
○ 職員人件費				437,473 千円		
2 一般管理費						31,899 千円
政 策 分 野	6 都市基盤分野					
	8 行政経営分野					
○ 土木企画事務費				2,924 千円		
基 本 政 策	3 道路の整備					
施 策	① 高速道路ネットワークの整備					
	② 国道・県道の整備					
基 本 政 策	4 河川、砂防・急傾斜、高潮・津波対策の推進					
施 策	① 河川改修等の推進					
	② 砂防・急傾斜対策の推進					
事業内容・実績	◆広島呉道路建設促進期成同盟会などの運営・要望活動等 2,478,580 円 幹線道路網の早期整備を促進するため、国・県・地元選出国会議員等への要望活動等を実施した。（広島中央地域連携中枢都市圏連携事業〔幹線道路の整備促進〕2,187,000円） 国・県・地元選出国会議員等に対する要望 60回 ・幹線道路建設に係る地元調整等 現在建設中の道路工事及び新規の要望に関して、地元調整や国・県と呉市各部署の調整を行った。 ・県管理河川の早期改修等に対する要望活動 130,240 円 県管理の二級河川野呂川水系中畑川や二級河川堺川水系内神川の早期改修や計画的な維持管理、実効性のある避難を確保するためのソフト対策の充実・強化などを促進するため、国・県・地元選出国会議員等への要望活動を実施した。 国・県・地元選出国会議員等に対する要望 7回 ・砂防・急傾斜地崩壊対策事業等に対する要望活動 315,440 円 平成30年7月豪雨災害特定緊急砂防（国）、砂防激甚災害対策特別緊急事業（県）の早期完成や適切な維持管理、実効性のある避難を確保するためのソフト対策の充実・強化などを促進するため、国・県・地元選出国会議員等への要望活動を実施した。 国・県・地元選出国会議員等に対する要望 9回					
次年度の取組	継続					
○ 土木総務事務費				577 千円		
○ 土木維持事務費				3,350 千円		
基 本 政 策	3 道路の整備					
施 策	③ 市道の整備					
事業内容・実績	◆道路等損傷システム保守業務の実施 246,400 円					
次年度の取組	継続					

(款) 土木費 (項) 土木管理費

○ 営繕事務費 248 千円

○ 交通政策事務費 924 千円

基 本 政 策	2	移動しやすい交通環境の形成
施 策	②	広域移動を担う公共交通の機能強化
	③	地域公共交通の維持・確保
事業内容・実績	J R 呉線複線化等期成同盟会による要望活動等を行った。 ・瀬戸内さざなみ線利用促進委員会 J R 広駅以東における利用促進のため、関係 4 市（呉市、東広島市、竹原市、三原市）で利用促進策の企画・実践を行った。 委員会開催 1 回 ・J R 西日本広島支社への要望活動 J R 呉線の複線化等の早期実現を促進するための要望活動を実施した。	
次年度の取組	継続	

○ 技術監理事務費 23,876 千円

基 本 政 策	3	職員・組織の活性化
施 策	②	職員の育成と組織の活性化
事業内容・実績	技術系職員の育成を図った。 ・技術研修受講の推進 研修参加延べ人数 515人 ・公共工事における電子納品などの I C T 関連事務に対応できる人材の育成	
次年度の取組	継続	

3 交通施設管理費 12,205 千円

政 策 分 野	6	都市基盤分野
---------	---	--------

○ 交通施設管理事業 12,205 千円

基 本 政 策	2	移動しやすい交通環境の形成
施 策	③	地域公共交通の維持・確保
事業内容・実績	交通関連施設の維持管理（警備、清掃等）を行った。 ・路線バス 呉駅西共同ビルほか ・生活バス 倉橋石原車庫ほか ・その他 新広島駅トイレほか	
次年度の取組	継続	

(款) 土木費 (項) 土木管理費

4 交通政策費 1,634,001 千円

政策分野 6 都市基盤分野

○ 生活交通路線維持事業 1,381,415 千円

基本政策	2 移動しやすい交通環境の形成
施策	③ 地域公共交通の維持・確保
事業内容・実績	路線バス及び生活バス等の安定的な維持・確保のための助成等を行った。 ・広域的・幹線的バス路線の運行維持 3,645,342 円 利用者数 191,694人 ◆合併町地域における生活バス路線の運行維持 75,044,080 円 利用者数 50,042人 ◆路線バス廃止地域等における交通手段の維持・確保 385,546,869 円 (生活バス) 利用者数 812,172人 ・路線バス廃止地域等における交通手段の維持・確保 5,900,000 円 (乗合タクシー) 利用者数 19,751人 ◆民間移譲バス路線の運行支援 616,268,521 円 利用者数 4,872,788人 ◆生活バス車両の購入 45,605,340 円 中型ノンステップバス車両 2 台を購入した。 ◆呉市地域公共交通計画の策定業務 5,000,000 円 前年度に行った現状分析等に基づき、地域の交通の問題点とその解決の方向性の整理、実施すべき施策の取りまとめを行い、令和 7 年 3 月に計画を策定した。 ◆新乗車券システム対応車載機の整備 198,234,860 円 PASPY サービスに変わる新たな乗車券システム（モビリーデイズ）を導入することに伴い、呉市内を運行するバス車両（広電バス、生活バス）に、新システム対応車載機を整備した。 ・簡易型 IC 車載機の導入 40,760,870 円 PASPY サービス終了後も、引き続き IC O C A 等の全国相互利用が可能な交通系 IC カードが利用できるよう、呉市内を運行するバス車両（広電バス、生活バスの一部）に、IC O C A 等に対応した簡易型 IC 車載機を導入した。
次年度の取組	継続

○ 都市機能強化路線支援事業 55,803 千円

基本政策	2 移動しやすい交通環境の形成
施策	② 広域移動を担う公共交通の機能強化
事業内容・実績	本市と広島空港を結ぶ交通手段の確保のため、エアポートバス「呉広島空港線」の運行に係る収支不足額の助成等を行った。 ◆呉広島空港線に対する助成 50,982,012 円 利用者数 58,136人 ◆新乗車券システム対応車載機の整備 3,467,976 円 PASPY サービスに変わる新たな乗車券システム（モビリーデイズ）を導入することに伴い、エアポートバス「呉広島空港線」に、新システム対応車載機を整備した。 ・簡易型 IC 車載機の導入 1,353,629 円 PASPY サービス終了後も、引き続き IC O C A 等の全国相互利用が可能な交通系 IC カードが利用できるよう、エアポートバス「呉広島空港線」に、IC O C A 等に対応した簡易型 IC 車載機を導入した。

(款) 土木費 (項) 土木管理費

次年度の取組		継続										
○	生活航路維持事業	82,763 千円										
基 本 政 策	2	移動しやすい交通環境の形成										
施 策	③	地域公共交通の維持・確保										
事業内容・実績		離島航路及び生活航路の安定的な維持・確保のための助成を行った。 ◆生活航路に対する助成 53,850,000 円 小長明石航路 利用者数 28,663.5人 情島航路 利用者数 493.0人 ※利用者数のうち小人は、0.5人で換算 ◆離島航路に対する助成 28,752,420 円 斎島～久比航路 利用者数 3,826.0人 三角～久比航路 利用者数 5,133.5人 ※利用者数のうち小人は、0.5人で換算 ・離島住民に対する助成（交通費補助） 160,350 円 助成件数 29件										
次年度の取組		継続										
○	斎島汽船運営資金貸付事業	109,000 千円										
基 本 政 策	2	移動しやすい交通環境の形成										
施 策	③	地域公共交通の維持・確保										
事業内容・実績		斎島汽船株式会社が運営する「斎島～久比航路」及び「三角～久比航路」は、離島住民の生活において必要不可欠であり、収益の増加が見込まれない中で航路経営の安定を図るため、呉市が無利子で運営資金の短期貸付を行った。										
次年度の取組		継続										
○	交通施設整備事業	5,020 千円										
基 本 政 策	2	移動しやすい交通環境の形成										
施 策	③	地域公共交通の維持・確保										
事業内容・実績		交通関連施設の維持補修等を行った。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フェンス設置工事（仁方方向変換地）</td><td>1,855,700 円</td></tr> <tr> <td>呉駅西共同ビルトイレ洋式化等改修工事</td><td>1,629,817 円</td></tr> <tr> <td>呉駅西駐車場1階防火シャッター等修繕</td><td>1,534,500 円</td></tr> <tr> <td>計</td><td>5,020,017 円</td></tr> </tbody> </table>	事業内容	金額	フェンス設置工事（仁方方向変換地）	1,855,700 円	呉駅西共同ビルトイレ洋式化等改修工事	1,629,817 円	呉駅西駐車場1階防火シャッター等修繕	1,534,500 円	計	5,020,017 円
事業内容	金額											
フェンス設置工事（仁方方向変換地）	1,855,700 円											
呉駅西共同ビルトイレ洋式化等改修工事	1,629,817 円											
呉駅西駐車場1階防火シャッター等修繕	1,534,500 円											
計	5,020,017 円											
次年度の取組		継続										

(款) 土木費 (項) 土木管理費

5 測量調査費 11,246 千円 11,246 千円

○ 測量調査事業 11,246 千円

事業内容・実績	市有地の適正な管理に資するため、土地境界協議等を実施した。
次年度の取組	継続

6 幹線道路整備促進費 8,910 千円 8,910 千円

○ 県受託用地取得事業 8,910 千円

事業内容・実績	広島県施行の都市計画道路焼山押込線（本庄2工区）整備に係る用地取得事務を受託した。
次年度の取組	継続

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳		
			特 定 財 源		
			国県支出金	地 方 債	そ の 他
防空ごう 処理費	千円 900	千円 891	千円 0	千円 0	千円 0

1 防空ごう処理費 891 千円

政策分野 6 都市基盤分野

○ 防空ごう処理事業 891 千円

基 本 政 策	1	安心して住み続けられるまちづくりの推進	
施 策	②	質の高い住環境の推進	
事業内容・実績			
土地の陥没、ごう口法面の崩壊が予想される防空ごうの防災工事を実施した。			
・単独事業			
事 業 名		事 業 内 容	金 額
防空ごう処理業務 清水2丁目ほか1件		埋戻し・ごう口閉鎖 2か所	891,000 円
次年度の取組			
継続			

(款) 土木費 (項) 道路橋りょう費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
道路橋りょう 管理費	千円 624,010	千円 543,705	千円 0	千円 0	千円 12,174	千円 531,531
1 道路台帳管理費						9,265 千円
政 策 分 野 6 都市基盤分野						
○ 道路台帳管理事業						9,265 千円
基 本 政 策		3 道路の整備				
施 策		③ 市道の整備				
事業内容・実績						
市道の適正な管理を図るため、道路台帳を最新の状態に更新した。						
道路台帳更新路線数 24路線						
道路台帳図証明件数 0 件						
次 年 度 の 取 組						継続
2 放置自転車等対策費						11,083 千円
政 策 分 野 3 市民生活・防災分野						
○ 放置自転車等撤去・保管事業						11,083 千円
基 本 政 策		2 安全・安心な生活の確保				
施 策		③ 交通安全対策の推進				
事業内容・実績						
放置自転車等の撤去・保管を行った。						
規制区域内放置自転車の撤去回数 12回						
規制区域内放置自転車の撤去台数 314台						
次 年 度 の 取 組						継続
3 道路橋りょう管理費						100,138 千円
政 策 分 野 6 都市基盤分野						
○ 道路橋りょう管理事業						62,941 千円
基 本 政 策		3 道路の整備				
施 策		③ 市道の整備				
事業内容・実績						
市道等（認定外道路・道路排水ポンプ，エレベーター等付属品を含む。）の管理・保全を行った。また，借地道路敷地の買取を行った。						
・エレベーターの保守点検 4,532,352 円						
宝町自由通路等 6 か所12基						
・借地道路敷地買取						
事 業 名			件 数	金 額		
借地道路敷地買取事業			139 件	28,720,291 円		
次 年 度 の 取 組						継続

(款) 土木費 (項) 道路橋りょう費

○ 街路樹管理事業 37,197 千円

基本政策	3	道路の整備
施策	③	市道の整備
事業内容・実績	呉市内一円の市道街路樹の維持管理を行った。 年間業務委託 69路線 少額業務委託 19件	
次年度の取組	継続	

4 道路照明施設管理費 36,615 千円

政策分野	6	都市基盤分野
------	---	--------

○ 道路照明施設管理事業 27,749 千円

道路照点の施設管理事業		27,749,475円
基 本 政 策	③ 道路の整備	
施 策	③ 市道の整備	
事業内容・実績		
呉市内一円の道路照明施設の管理を行った。		
事 業 内 容		金 額
道路照明等電気料金（道路照明施設数 6,331灯）		23,166,302 円
道路照明等ガス料金（ガス灯基数 28基）		3,043,173 円
ガス灯保守点検業務		1,540,000 円
計		27,749,475 円
次年度の取組継続		

○ 道路照明施設整備事業 8,866 千円

道路照明施設整備		3,880,117
基 本 政 策	3 道路の整備	
施 策	③ 市道の整備	
事業内容・実績		
呉市内一円の道路照明施設の維持管理を行った。		
事 業 内 容		金 額
道路照明ESCO事業維持補修委託業務		7,900,000 円
道路照明施設維持補修業務（11件）		965,551 円
計		8,865,551 円
次年度の取組継続		

5 道路橋りょう維持補修費 386,604 千円

政策分野	6	都市基盤分野
------	---	--------

○ 道路維持補修事業 386,604 千円

基本政策	3	道路の整備															
施策	③	市道の整備															
事業内容・実績	市道等の小規模な維持補修を行った。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業・路線名</th><th>件数</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路維持補修業務</td><td>1,443 件</td><td>300,366,000 円</td></tr> <tr> <td>道路維持業務 (伐開・除草ほか)</td><td>30 件</td><td>22,751,960 円</td></tr> <tr> <td>道路維持工事 (道路土工ほか)</td><td>26 件</td><td>54,949,081 円</td></tr> <tr> <td>計</td><td></td><td>378,067,041 円</td></tr> </tbody> </table>		事業・路線名	件数	金額	道路維持補修業務	1,443 件	300,366,000 円	道路維持業務 (伐開・除草ほか)	30 件	22,751,960 円	道路維持工事 (道路土工ほか)	26 件	54,949,081 円	計		378,067,041 円
事業・路線名	件数	金額															
道路維持補修業務	1,443 件	300,366,000 円															
道路維持業務 (伐開・除草ほか)	30 件	22,751,960 円															
道路維持工事 (道路土工ほか)	26 件	54,949,081 円															
計		378,067,041 円															
次年度の取組	継続																

(款) 土木費 (項) 道路橋りょう費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
道路橋りょう 新設改良費	千円 1,924,679	千円 1,258,623	千円 414,203	千円 771,300	千円 22,117	千円 51,003
1 道路橋りょう整備費						513,819 千円
政 策 分 野 6 都市基盤分野						
○ 道路整備事業						178,665 千円
基 本 政 策		3 道路の整備				
施 策		③ 市道の整備				
事業内容・実績						
道路法面等の補修工事を行った。 また、道路附属物等道路関連施設の点検を行った。						
・緊急自然災害防止対策事業						
事 業 ・ 路 線 名		事 業 内 容		金 額		
句碑警固屋線ほか6路線		測量設計業務		1 件		
		ポンプ施設更新業務		1 件		
		法面崩壊対策工事ほか		6 件		
166,183,900 円						
・単独事業						
事 業 ・ 路 線 名		事 業 内 容		金 額		
道路附属物点検業務		94基		2,604,514 円		
次 年 度 の 取 組		継続				
○ 道路舗装整備事業						283,515 千円
基 本 政 策		3 道路の整備				
施 策		③ 市道の整備				
事業内容・実績						
緊急輸送道路やバス路線など重点管理路線を対象に舗装を補修した。 また、経年劣化や街路樹の成長等で隙間や段差が生じている歩道舗装を改修した。						
◆緊急自然災害防止対策事業						
事 業 ・ 路 線 名		事 業 内 容		金 額		
道路舗装整備工事 阿賀中央町田線 ほか21路線		測量業務		5 件		
		延長		5,226.40 m		
		舗装工ほか				
248,352,943 円						
◆公共施設等適正管理推進事業						
事 業 ・ 路 線 名		事 業 内 容		金 額		
歩道舗装整備工事 古新開4丁目9号線 ほか1路線		延長		354.90 m		
		舗装工ほか				
35,162,600 円						
次 年 度 の 取 組		継続				

(款) 土木費 (項) 道路橋りょう費

○ 橋りょう整備事業

46,568 千円

基本政策	3	道路の整備																		
施策	③	市道の整備																		
事業内容・実績	市が管理する橋長 2 m以上の全橋りょう (1,013橋 (横断歩道橋を含む。)) の定期的な点検を行った。 ・国庫補助事業 <table> <tr> <th>事業・路線名</th><th>事業内容</th><th>金額</th></tr> <tr> <td>橋りょう定期点検業務</td><td>橋りょう66橋</td><td>24,891,900 円</td></tr> <tr> <td>呉市橋りょう外長寿命化修繕計画策定業務</td><td>橋りょう等の長寿命化修繕計画の策定</td><td>15,890,600 円</td></tr> <tr> <td colspan="2">計</td><td>40,782,500 円</td></tr> </table> ・単独事業 <table> <tr> <th>事業・路線名</th><th>事業内容</th><th>金額</th></tr> <tr> <td>◆小規模橋りょう維持補修業務</td><td>橋りょう12橋</td><td>5,786,000 円</td></tr> </table>		事業・路線名	事業内容	金額	橋りょう定期点検業務	橋りょう66橋	24,891,900 円	呉市橋りょう外長寿命化修繕計画策定業務	橋りょう等の長寿命化修繕計画の策定	15,890,600 円	計		40,782,500 円	事業・路線名	事業内容	金額	◆小規模橋りょう維持補修業務	橋りょう12橋	5,786,000 円
事業・路線名	事業内容	金額																		
橋りょう定期点検業務	橋りょう66橋	24,891,900 円																		
呉市橋りょう外長寿命化修繕計画策定業務	橋りょう等の長寿命化修繕計画の策定	15,890,600 円																		
計		40,782,500 円																		
事業・路線名	事業内容	金額																		
◆小規模橋りょう維持補修業務	橋りょう12橋	5,786,000 円																		
次年度の取組	継続																			

○ 狭あい道路整備事業

5,071 千円

基本政策 1		安心して住み続けられるまちづくりの推進	
施策 策②		質の高い住環境の推進	
事業内容・実績			
狭あい道路整備等促進事業を活用し、整備促進路線の道路拡幅等を実施した。			
事業内容		金 額	
狭あい道路整備事業（3 件）		5,070,817 円	
次年度の取組 継続			

2 道路橋りょう新設改良費

731,394 千円

政策分野	6	都市基盤分野
------	---	--------

○ 道路改良事業

127,123 千円

基本政策	3	道路の整備																		
施策	③	市道の整備																		
事業内容・実績	市道の老朽箇所及び未改良路線の整備を行った。 ・国庫補助事業 <table> <tr> <th>事業・路線名</th><th>事業内容</th><th>金額</th></tr> <tr> <td>道路改良工事 中畑5号線ほか2路線</td><td>道路改良工事ほか</td><td>120,508,000 円</td></tr> </table> ・単独事業 <table> <tr> <th>事業・路線名</th><th>事業内容</th><th>金額</th></tr> <tr> <td>道路改良工事 警固屋中間線ほか4路線</td><td>道路改良工事ほか</td><td>4,745,371 円</td></tr> </table> 広駅前地区における新規整備路線の検討を行った。 <table> <tr> <th>事業・路線名</th><th>事業内容</th><th>金額</th></tr> <tr> <td>◆広駅前地区次期路線 検討業務</td><td>交通量や周辺環境の変化を踏まえて、次期路線の優先順位を検討</td><td>1,870,000 円</td></tr> </table>		事業・路線名	事業内容	金額	道路改良工事 中畑5号線ほか2路線	道路改良工事ほか	120,508,000 円	事業・路線名	事業内容	金額	道路改良工事 警固屋中間線ほか4路線	道路改良工事ほか	4,745,371 円	事業・路線名	事業内容	金額	◆広駅前地区次期路線 検討業務	交通量や周辺環境の変化を踏まえて、次期路線の優先順位を検討	1,870,000 円
事業・路線名	事業内容	金額																		
道路改良工事 中畑5号線ほか2路線	道路改良工事ほか	120,508,000 円																		
事業・路線名	事業内容	金額																		
道路改良工事 警固屋中間線ほか4路線	道路改良工事ほか	4,745,371 円																		
事業・路線名	事業内容	金額																		
◆広駅前地区次期路線 検討業務	交通量や周辺環境の変化を踏まえて、次期路線の優先順位を検討	1,870,000 円																		
次年度の取組	継続																			

(款) 土木費 (項) 道路橋りょう費

○ 橋りょう改良事業

418,285 千円

基本政策	3	道路の整備
施策	③	市道の整備
事業内容・実績		
橋りょう点検の結果に基づき、補修及び架替え等を行った。		
◆橋りょう定期点検の結果に基づく計画的な補修工事		
国庫補助事業		
事業・箇所名	事業内容	金額
橋りょう補修工事ほか 長大橋ほか33件	橋りょう補修等設計業務 2件 橋りょう補修等工事 32件	382,620,000 円
単独事業		
事業・箇所名	事業内容	金額
橋りょう補修工事ほか 長大橋ほか30件	橋りょう補修等設計業務 2件 橋りょう補修等工事 29件	145,039 円
◆天崎橋（車道橋）の整備		
国庫補助事業		
事業・箇所名	事業内容	金額
詳細設計業務 天崎橋車道橋	詳細設計業務 1件	35,510,000 円
単独事業		
事業・箇所名	事業内容	金額
詳細設計業務 天崎橋車道橋	詳細設計業務 1件	10,100 円
次年度の取組		
継続		

○ 焼山矢野線バイパス整備事業

157,273 千円

基本政策	3	道路の整備
施策	③	市道の整備
事業内容・実績		
昭和地区の主要な生活道路の整備（県道呉平谷線から昭和北中学校まで）を行った。		
事業期間 平成8年度～令和8年度予定 （休止期間：平成14～16年度、平成19～28年度）		
延長 L=760m		
幅員 W=12m		
総事業費 約1,654,000千円		
・国庫補助事業		
事業・箇所名	事業内容	金額
焼山北3丁目	道路改良工事ほか 用地取得 131.13 m ² 物件補償 3 件	156,964,000 円
・単独事業		
事業・箇所名	事業内容	金額
焼山北3丁目	不動産鑑定評価ほか	308,714 円
次年度の取組		
継続		

(款) 土木費 (項) 道路橋りょう費

○ 森要垣内線整備事業 26,458 千円

基本政策	3	道路の整備
施策	③	市道の整備
事業内容・実績		
川尻地区内の生活道路及び通学路として利用されている，道路の整備を行った。		
事業期間	令和3年度～令和7年度	
延長	L=109.0m	
幅員	W=8.0m	
総事業費	400,000千円	
◆国庫補助事業		
事業・箇所名	事業内容	金額
川尻町東3丁目	道路改良工事	26,458,000 円
次年度の取組		
継続		

○ 沖友一周線整備事業 2,255 千円

基本政策		3	道路の整備
施策		③	市道の整備
事業内容・実績			
沖友地区内を循環する道路の整備を行った。			
事業開始	平成25年度		
延長	L=400m		
幅員	W=5.0m		
総事業費	300,000千円		
・単独事業			
事業・箇所名		事業内容	金額
豊町沖友地内		不動産登記嘱託業務ほか	2,255,000 円
次年度の取組			
継続			

3 県直轄事業負担金 13,410 千円

政策分野	6	都市基盤分野
------	---	--------

○ 道路橋りょう新設改良事業 13,410 千円

基本政策	3	道路の整備
施策	②	国道・県道の整備
事業内容・実績		
広島県が実施した道路改良事業等に対して，広島県建設事業負担金条例に基づき負担金を支出した。		
事業箇所	事業内容	金額
主要地方道呉平谷線（上二河）ほか7件	道路新設改良	13,409,623 円
次年度の取組		
継続		

(款) 土木費 (項) 道路橋りょう費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
交通安全施設等整備費	千円 86,850	千円 82,346	千円 0	千円 5,900	千円 15,452	千円 60,994

1	交通安全施設等管理費	48,905 千円
政 策 分 野	3 市民生活・防災分野	

○ 交通安全施設等管理事業

2,907 千円

基 本 政 策	2 安全・安心な生活の確保
施 策	③ 交通安全対策の推進
事業内容・実績	道路反射鏡等の交通安全施設の維持補修を行った。 維持補修業務 25件
次 年 度 の 取 組	継続

○ 自転車等有料駐車場管理事業

29,130 千円

基 本 政 策	2 安全・安心な生活の確保																							
施 策	③ 交通安全対策の推進																							
事業内容・実績	自転車等有料駐車場（呉駅西，広駅前）の管理運営を行った。 ・自転車等有料駐車場年間利用状況																							
	<table><tr><th rowspan="2">駐車場名</th><th colspan="3">利 用 台 数</th><th rowspan="2">使 用 料 収 入</th></tr><tr><th>自 転 車</th><th>バ イ ク</th><th>計</th></tr><tr><td>呉駅西自転車等駐車場</td><td>25,371 台</td><td>59,155 台</td><td>84,526 台</td><td>8,344,700 円</td></tr><tr><td>広駅前自転車等駐車場</td><td>56,503 台</td><td>16,001 台</td><td>72,504 台</td><td>6,268,500 円</td></tr><tr><td>計</td><td>81,874 台</td><td>75,156 台</td><td>157,030 台</td><td>14,613,200 円</td></tr></table>	駐車場名	利 用 台 数			使 用 料 収 入	自 転 車	バ イ ク	計	呉駅西自転車等駐車場	25,371 台	59,155 台	84,526 台	8,344,700 円	広駅前自転車等駐車場	56,503 台	16,001 台	72,504 台	6,268,500 円	計	81,874 台	75,156 台	157,030 台	14,613,200 円
駐車場名	利 用 台 数			使 用 料 収 入																				
	自 転 車	バ イ ク	計																					
呉駅西自転車等駐車場	25,371 台	59,155 台	84,526 台	8,344,700 円																				
広駅前自転車等駐車場	56,503 台	16,001 台	72,504 台	6,268,500 円																				
計	81,874 台	75,156 台	157,030 台	14,613,200 円																				
収容台数	呉駅西 自転車710台，バイク690台 広駅前 自転車1,214台，バイク186台																							
次 年 度 の 取 組	継続																							

○ 自転車等無料駐車場管理事業

16,868 千円

基 本 政 策	2 安全・安心な生活の確保
施 策	③ 交通安全対策の推進
事業内容・実績	自転車等無料駐車場の管理運営を行った。 自転車等無料駐車場 15か所
次 年 度 の 取 組	継続

(款) 土木費 (項) 道路橋りょう費

2 交通安全施設等整備費 33,441 千円

政 策 分 野 3 市民生活・防災分野

○ 交通安全施設等設置事業 26,451 千円

基 本 政 策	2	安全・安心な生活の確保
施 策	③	交通安全対策の推進
事業内容・実績	道路反射鏡，誘導ブロック等の安全施設を設置した。	
事 業 ・ 路 線 名	事 業 内 容	金 額
道路反射鏡等設置業務	47件	11,550,000 円
交通安全施設等設置工事 宝町本通線ほか4件	延長 997.70 m 区画線工ほか	14,900,960 円
	計	26,450,960 円
次 年 度 の 取 組	継続	

○ 自転車等駐車場整備事業 6,990 千円

基 本 政 策	2	安全・安心な生活の確保
施 策	③	交通安全対策の推進
事業内容・実績	自転車等有料駐車場（呉駅西，広駅前）の施設整備を行った。 精算機改修工事（呉駅西，広駅前） 5,611,320円 呉駅西共同ビルトイレ改修工事 1,378,302円	
次 年 度 の 取 組	継続	

(款) 土木費 (項) 河川費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
河川管理費	千円 213,701	千円 208,645	千円 0	千円 88,900	千円 0	千円 119,745

1	河川管理費	63,405 千円
政 策 分 野	6 都市基盤分野	

○ 河川管理事業

15,277 千円

基 本 政 策	4 河川，砂防・急傾斜，高潮・津波対策の推進
施 策	① 河川改修等の推進
事業内容・実績	
排水ポンプ等の維持管理を行った。	
排水ポンプ所	12か所
次年度の取組	継続

○ ポンプ所及び樋門管理事業

48,128 千円

基 本 政 策	4 河川，砂防・急傾斜，高潮・津波対策の推進
施 策	① 河川改修等の推進
事業内容・実績	
浸水対策施設（雨水排水ポンプ所，樋門）の維持管理を行った。	
雨水排水ポンプ所	10か所
樋門	5か所
次年度の取組	継続

2	河川維持補修費	145,240 千円
政 策 分 野	6 都市基盤分野	

○ 河川維持補修事業

127,491 千円

基 本 政 策	4 河川，砂防・急傾斜，高潮・津波対策の推進	
施 策	① 河川改修等の推進	
事業内容・実績		
河川の護岸補修などの小規模な維持補修を行った。		
◆緊急しゅんせつ推進事業		
事 業 ・ 箇 所 名	事 業 内 容	金 額
大谷川ほか10河川	河川しゅんせつ工事 12 件	89,004,503 円
・単独事業		
事 業 ・ 箇 所 名	事 業 内 容	金 額
ポンプ所施設修繕	1件	478,500 円
河川維持補修業務	95件	24,658,000 円
河川維持工事ほか	河川維持業務 3 件	13,349,662 円
境川ほか7河川	河川維持工事 5 件	
	計	38,486,162 円
次年度の取組	継続	

(款) 土木費 (項) 河川費

○ 水路維持補修事業 17,749 千円

基本政策	4	河川、砂防・急傾斜、高潮・津波対策の推進	
施策	①	河川改修等の推進	
事業内容・実績	水路等の補修などの小規模な維持補修を行った。		
事業・箇所名	事業内容	金額	
水路維持補修業務	76件	15,861,000 円	
水路維持工事ほか	測量業務ほか	2 件	1,887,600 円
鍋土山手水路ほか1水路	水路維持工事	1 件	
	計	17,748,600 円	
次年度の取組	継続		

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
河川新設改良費	千円 849,800	千円 440,852	千円 0	千円 429,100	千円 31	千円 11,721

1 河川整備費 11,721 千円

政策分野	6	都市基盤分野
------	---	--------

○ 水路整備事業 11,721 千円

基本政策	4	河川、砂防・急傾斜、高潮・津波対策の推進		
施策	①	河川改修等の推進		
事業内容・実績	市が管理する水路等の整備を行った。			
事業・箇所名		事業内容	金額	
◆水路整備工事 天応南町水路ほか		排水構造物工ほか	11,720,500 円	
次年度の取組				
終了				

(款) 土木費 (項) 河川費

2 河川改良費 429,131 千円

政 策 分 野	6 都市基盤分野
---------	----------

○ 河川改良事業 429,131 千円

基 本 政 策	4 河川，砂防・急傾斜，高潮・津波対策の推進
施 策	① 河川改修等の推進
事業内容・実績	市管理の準用河川及び普通河川の機能強化を図った。
◆緊急自然災害防止対策事業	
事業・箇所名	事業内 容 金 額
源道尻川ほか23河川	測量設計業務ほか 3 件 不動産登記嘱託業務 13 件 河川改良工事 18 件 用地取得 11,226.95 m ² 物件補償 9 件 事務費 429,131,480 円
次 年 度 の 取 組	継続

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
砂防費	千円 475,240	千円 246,901	千円 93,207	千円 106,200	千円 34,845	千円 12,649

1 急傾斜地復旧助成費 5,985 千円

政 策 分 野	6 都市基盤分野
---------	----------

○ 急傾斜地復旧助成事業 235 千円

基 本 政 策	4 河川，砂防・急傾斜，高潮・津波対策の推進
施 策	② 砂防・急傾斜対策の推進
事業内容・実績	急傾斜地復旧整備資金貸付事業により融資を実施した金融機関に利子相当額を支出した。 取扱金融機関 3 行 呉信用金庫，広島銀行，もみじ銀行 利率 年2.1% 新規融資件数，金額 0 件，0 円
次 年 度 の 取 組	継続

○ 急傾斜地復旧整備資金貸付事業 5,750 千円

基 本 政 策	4 河川，砂防・急傾斜，高潮・津波対策の推進
施 策	② 砂防・急傾斜対策の推進
事業内容・実績	急傾斜地復旧整備資金貸付事業により融資を実施する金融機関に預託金を支出した。 取扱金融機関 3 行 呉信用金庫，広島銀行，もみじ銀行 令和 6 年度末貸付金残高 9,060,634円
次 年 度 の 取 組	継続

(款) 土木費 (項) 河川費

2 急傾斜地維持補修費 11,798 千円

政 策 分 野	6 都市基盤分野
---------	----------

○ 急傾斜地維持補修事業 11,798 千円

基 本 政 策		4 河川、砂防・急傾斜、高潮・津波対策の推進
施 策		② 砂防・急傾斜対策の推進
事業内容・実績		
法面補修、除草など小規模な維持補修を行った。		
事 業 ・ 箇 所 名	事 業 内 容	金 額
急傾斜地維持補修業務	45 件	11,798,000 円
次年度の取組		
継続		

3 急傾斜地崩壊対策費 207,492 千円

政 策 分 野	6 都市基盤分野
---------	----------

○ 急傾斜地崩壊対策事業 207,492 千円

基本政策	4 河川、砂防・急傾斜、高潮・津波対策の推進	
施策	② 砂防・急傾斜対策の推進	
事業内容・実績		
急傾斜地の崩壊による災害から住民の生命を保護することを目的として、急傾斜地崩壊対策事業を実施した。		
・急傾斜地崩壊危険箇所の対策工事ほか		
急傾斜地崩壊危険箇所	1,134か所（県施工箇所を含む。）	
着手済箇所 令和6年度末	754か所	
◆県補助事業		
事業・箇所名	事業内容	金額
広白岳6丁目地区ほか6件	急傾斜地崩壊対策工事 7件	187,962,780 円
◆緊急自然災害防止対策事業		
事業・箇所名	事業内容	金額
天応南町ほか1件	測量設計業務 2件	11,051,700 円
◆緊急防災・減災事業		
事業・箇所名	事業内容	金額
長浜沼田地区	測量設計業務 1件	5,489,000 円
◆単独事業		
事業・箇所名	事業内容	金額
広白岳5丁目13地区	手数料、郵便料ほか	418,000 円
次年度の取組	継続	

(款) 土木費 (項) 河川費

4 県直轄事業負担金 21,626 千円

政 策 分 野	6 都市基盤分野
---------	----------

○ 急傾斜地崩壊対策事業 21,626 千円

基 本 政 策	4 河川，砂防・急傾斜，高潮・津波対策の推進
---------	------------------------

施 策	② 砂防・急傾斜対策の推進
-----	---------------

事業内容・実績	
---------	--

広島県が実施した急傾斜地崩壊対策事業等に対して，広島県建設事業負担金条例に基づき負担金を支出した。

◆県施行箇所

事 業 箇 所	事 業 内 容	金 額
向田地区ほか9件	急傾斜地崩壊対策	21,626,262 円

次 年 度 の 取 組	継続
-------------	----

(款) 土木費 (項) 港湾費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
港湾管理費	千円 1,438,880	千円 1,390,784	千円 6,365	千円 0	千円 130,305	千円 1,254,114
1 職員人件費						118,483 千円
○ 職員人件費				118,483 千円		
2 一般管理費						15,893 千円
政 策 分 野	6	都市基盤分野				
○ 港湾振興事務費				15,893 千円		
基 本 政 策	6	港湾機能の充実・魅力向上				
施 策	②	港湾機能の魅力向上				
事業内容・実績						
・日本港湾協会など各種団体への負担金の支出					447,800円	
・海の日記念行事などへの補助金の支出					4,253,000円	
・クルーズ船おもてなし経費					137,775円	
・貨物定期航路の誘致（ポートセールス旅費）					313,940円	
◆呉港港湾脱炭素化推進計画の策定					9,904,404円	
次年度の取組	継続					
3 呉海員会館運営助成費						29,000 千円
政 策 分 野	6	都市基盤分野				
○ 呉海員会館運営資金貸付事業				29,000 千円		
基 本 政 策	6	港湾機能の充実・魅力向上				
施 策	②	港湾機能の魅力向上				
事業内容・実績						
一般財団法人呉海員会館の経営の安定やサービスの向上等を支援するため、運営資金の貸付を行った。						
次年度の取組	継続					
4 港湾管理運営費						76,382 千円
政 策 分 野	6	都市基盤分野				
○ 港湾施設管理運営事業				76,382 千円		
基 本 政 策	6	港湾機能の充実・魅力向上				
施 策	①	港湾機能の充実				
	②	港湾機能の魅力向上				
事業内容・実績						
重要港湾呉港，地方港湾6港（吉悪，小用，波多見，奥の内，袋の内，大迫）の港湾施設の管理運営を行った。						
・港湾施設の管理運営				26,272,520円		
清掃				川原石・宝町・阿賀マリノ緑地ほか		
保守管理				川原石駐車場・呉中央栈橋ターミナルほか		
警備				川原石南ふ頭・阿賀マリノほか		
業務				大浦崎サメネット・阿賀マリノ大橋ほか		

(款) 土木費 (項) 港湾費

		・放置艇対策の推進 1,675,850円 ・照明設備設置工事(阿賀マリノ船だまり) 13,036,100円 次年度の取組【拡】RORO船輸送トライアルの実施	
5	県受託港湾管理運営費	16,056 千円	
	政策分野	6 都市基盤分野	
○	県受託港湾施設管理運営事業	16,056 千円	
	基本政策	6 港湾機能の充実・魅力向上	
	施策	① 港湾機能の充実	
	事業内容・実績	・管理受託地方港湾 広島県管理：4港(川尻, 釣士田, 蒲刈, 御手洗)の県有港湾施設の管理運営を行った。 ・受託港湾施設 広島県管理：2か所(阿賀塩谷地区, 仁方棧橋通)の県有港湾施設の管理運営を行った。	
	次年度の取組	継続	
6	港湾維持補修費	64,374 千円	
	政策分野	6 都市基盤分野	
○	港湾施設維持補修事業	64,374 千円	
	基本政策	6 港湾機能の充実・魅力向上	
	施策	① 港湾機能の充実	
	事業内容・実績	重要港湾呉港, 地方港湾6港(吉恵, 小用, 波多見, 奥の内, 袋の内, 大迫)の港湾施設及び港湾設備の維持補修を行った。	
		事業箇所	事業内容
		阿賀マリノほか42件	港湾施設修繕ほか
		宝町地区ほか8件	吸出緊急測量・設置業務ほか
		川原石地区ほか2件	船舶用水道管布設工事
		計	
		28,467,433 円	9,939,600 円
		25,966,600 円	64,373,633 円
	次年度の取組	継続	
7	特別会計繰出金	1,070,596 千円	
○	港湾整備事業会計繰出金	70,596 千円	
	事業内容・実績	港湾整備事業特別会計を支援するため, 繰出しを行った。	
	次年度の取組	継続	
○	臨海土地造成事業会計繰出金	1,000,000 千円	
	事業内容・実績	臨海土地造成事業特別会計を支援するため, 繰出しを行った。	
	次年度の取組	継続	

(款) 土木費 (項) 港湾費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
港湾整備費	千円 338,625	千円 172,871	千円 0	千円 52,700	千円 80,029	千円 40,142

1 港湾整備費152,563 千円

政 策 分 野	6 都市基盤分野
---------	----------

○ 港湾施設整備事業42,280 千円

基 本 政 策	6 港湾機能の充実・魅力向上	
施 策	① 港湾機能の充実	
事業内容・実績		
重要港湾呉港，地方港湾 6 港（吉悪，小用，波多見，奥の内，袋の内，大迫）の整備等を行った。		
事 業 箇 所	事 業 内 容	金 額
呉港	港湾施設点検及び維持管理計画更新業務	29,327,100 円
川原石地区	駐車場精算機等改修工事	12,952,500 円
	計	42,279,600 円
次 年 度 の 取 組【拡】RORO 船輸送トライアル実施整備工事		

○ 阿賀マリノポリス地区整備事業110,283 千円

基 本 政 策	6 港湾機能の充実・魅力向上	
施 策	① 港湾機能の充実	
事業内容・実績		
良好な港湾施設の整備を目的として，阿賀マリノポリス地区の基盤整備を行うもので，本年度は道路整備工事等を行った。		
事 業 箇 所	事 業 内 容	金 額
阿賀マリノポリス地区	阿賀マリノポリス地区道路整備工事	103,199,760 円
	上水道新設工事負担金	7,083,560 円
	計	110,283,320 円
次 年 度 の 取 組継続		

2 県直轄事業負担金20,308 千円

政 策 分 野	5 産業分野
---------	--------

○ 港湾施設等整備事業20,308 千円

基 本 政 策	6 港湾機能の充実・魅力向上	
施 策	① 港湾機能の充実	
事業内容・実績		
広島県が実施した港湾整備事業に対する負担金を支出した。		
事 業 箇 所	事 業 内 容	金 額
釣士田港藤脇地区ほか2件	港湾施設改良	20,307,833 円
次 年 度 の 取 組継続		

(款) 土木費 (項) 港湾費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
港湾改修費	千円 478,429	千円 379,733	千円 117,715	千円 209,100	千円 15,094	千円 37,824

1 港湾改修費 379,733 千円

政 策 分 野	6 都市基盤分野 7 環境分野
---------	--------------------

○ 港湾施設改良事業 379,733 千円

基本政策	6	港湾機能の充実・魅力向上
施策	策	① 港湾機能の充実
	策	② 港湾機能の魅力向上
基本政策	1	環境の保全
施策	策	① 地球環境の保全
事業内容・実績		
重要港湾呉港，地方港湾 6 港（吉悪，小用，波多見，奥の内，大迫）の既存港湾施設の改良・補修を行った。		
事業箇所	事業内容	金額
◆呉中央栈橋	栈橋バリアフリー機能の整備	46,910,000 円
呉中央栈橋	岸壁補強・補修ほか	105,415,790 円
川原石臨港道路	長寿命化対策	84,299,345 円
広多賀谷（-5.5m）岸壁	岸壁補修ほか	4,024,900 円
◆呉市港湾	港湾施設照明のLED化	75,445,000 円
◆阿賀マリノ前面泊地	泊地の拡充（しゅんせつ）	63,638,300 円
計		379,733,335 円
次年度の取組		
継続		

(款) 土木費 (項) 港湾費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
海岸保全施設整備費	千円 280,842	千円 153,062	千円 59,135	千円 71,400	千円 11,766	千円 10,761

1	海岸保全施設整備費	137,816 千円
政 策 分 野	6 都市基盤分野	

○ 海岸保全施設整備事業

23,368 千円

基 本 政 策	4 河川，砂防・急傾斜，高潮・津波対策の推進	
施 策	③ 高潮・津波対策の推進	
事業内容・実績		
呉市管理の港湾海岸において，浸水対策，消波堤など既存海岸保全施設の維持補修等を実施した。		
事 業 箇 所	事 業 内 容	金 額
呉港	海岸保全施設点検及び長寿命化計画の更新	14,597,000 円
広係船堀護岸	護岸補修工事	7,561,400 円
納4号護岸	護岸補修工事	1,210,000 円
計		23,368,400 円
次 年 度 の 取 組	継続	

○ 港湾海岸保全施設改良事業

114,448 千円

基 本 政 策	4 河川，砂防・急傾斜，高潮・津波対策の推進	
施 策	③ 高潮・津波対策の推進	
事業内容・実績		
呉市管理の港湾海岸において，浸水対策，老朽化対策として護岸等の既存海岸保全施設の改良等を実施した。		
事 業 箇 所	事 業 内 容	金 額
◆呉港宝町地区	海岸高潮対策詳細設計	16,653,020 円
◆宝町西護岸ほか1件	護岸補修工事ほか	97,794,468 円
計		114,447,488 円
次 年 度 の 取 組	継続	

2	県直轄事業負担金	15,246 千円
政 策 分 野	6 都市基盤分野	

○ 港湾海岸保全施設等整備事業

15,246 千円

基 本 政 策	4 河川，砂防・急傾斜，高潮・津波対策の推進	
施 策	③ 高潮・津波対策の推進	
事業内容・実績		
広島県が実施した海岸整備事業における浸水対策事業等に対する負担金を支出した。		
事 業 箇 所	事 業 内 容	金 額
御手洗港南堀地区ほか3地区	海岸保全施設整備	15,245,972 円
次 年 度 の 取 組	継続	

(款) 土木費 (項) 都市計画費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
都市計画 総務費	千円 429,322	千円 401,412	千円 56,884	千円 11,100	千円 78,432	千円 254,996
1 職員人件費						222,261 千円
○ 職員人件費				222,261 千円		
2 一般管理費						10,519 千円
政 策 分 野	6	都市基盤分野				
○ 都市計画事務費				10,056 千円		
基 本 政 策	1	安心して住み続けられるまちづくりの推進				
施 策	②	質の高い住環境の推進				
事業内容・実績						
◆屋外広告物の管理システムの構築				5,415,960 円		
電子申請による受付が可能な管理システムを構築することで、屋外広告物の適切かつ効率的な管理を推進した。						
次 年 度 の 取 組	継続					
○ 開発指導事務費				208 千円		
○ 美しい街づくり事業				255 千円		
3 基金管理費						2 千円
○ 安浦駅北土地地区画整理事業基金積立金				2 千円		
4 都市計画調査費						76,508 千円
政 策 分 野	2	福祉保健分野				
	6	都市基盤分野				
○ 都市計画調査事業				76,508 千円		
基 本 政 策	3	高齢者福祉の推進				
施 策	②	社会参加の促進				
基 本 政 策	4	障害者福祉の推進				
施 策	④	共に支え合い参加する社会づくり				
基 本 政 策	1	安心して住み続けられるまちづくりの推進				
施 策	①	コンパクトシティの推進				
	②	質の高い住環境の推進				
基 本 政 策	5	公園・にぎわい空間の創出				
施 策	②	にぎわい空間の創出				
事業内容・実績						
◆デジタル版バリアフリーマップの作成				539,000 円		
高齢者や障害者等、市民の誰もが安心して外出できるよう、呉市の公共施設のバリアフリー情報をまとめたデジタル版バリアフリーマップを作成した。						

(款) 土木費 (項) 都市計画費

◆呉まちなか公共空間デザイン計画に基づく社会実験等の実施 20,210,300 円 蔵本通りや堺川兩岸の中央公園一帯の公共空間を、居心地が良く歩きたくなるウォーカブルな空間として再構築するに当たり、今後の整備の方向性を検討するための社会実験やワークショップを実施した。 ◆大規模盛土造成地変動予測調査 17,580,200 円 大地震等の災害時に被害が発生する可能性がある大規模盛土造成地の安全性を確認するための調査を実施した。(2か所) ◆既存盛土の現況調査 15,615,600 円 令和6年4月の盛土規制法の運用開始に伴い、市内の既存盛土の分布状況や応急対策の必要性の有無等について、調査を実施した。															
次年度の取組	【拡】紙版バリアフリーマップの作成 継続(大規模盛土造成地変動予測調査)														
5 呉駅周辺事業費 92,122 千円															
政 策 分 野	6 都市基盤分野 8 行政経営分野														
○ 呉駅周辺地域総合開発推進事業 92,122 千円															
基 本 政 策	1 安心して住み続けられるまちづくりの推進														
施 策	① コンパクトシティの推進														
基 本 政 策	2 移動しやすい交通環境の形成														
施 策	① スマートモビリティの推進														
基 本 政 策	1 デジタル化の推進														
施 策	① スマートシティの推進														
事業内容・実績															
呉駅周辺地域総合開発の推進に向けて、国直轄事業「国道31号呉駅交通ターミナル整備事業」の実施設計と連携し、一般車送迎場の実施設計を行うとともに、呉市所管物件の移設を行った。 また、国・市・民間事業者が連携し、官民連携による呉駅交通ターミナルの活用に向けた検討を行うとともに、将来的な次世代モビリティの導入に向けて、呉駅周辺の回遊性向上に向けた自動運転EVバスの交通社会実験を実施した。 さらに、呉駅周辺地域総合開発基本計画(令和2年4月)に位置付けている公・民・学の連携組織「アーバンデザインセンター」の組成及び活動に関する事業等に要する経費に充てるため、令和6年度の企業版ふるさと納税による寄附金を、令和7年3月に設置した呉市公・民・学連携推進基金へ積み立てた。															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 内 容</th><th>金 額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◆呉駅交通ターミナル一般車送迎場実施設計</td><td>11,396,000 円</td></tr> <tr> <td>◆呉駅周辺地域総合開発推進業務</td><td>14,954,566 円</td></tr> <tr> <td>◆交通ターミナル整備に向けた呉市所管物件の移設</td><td>19,243,400 円</td></tr> <tr> <td>◆次世代モビリティの導入に向けた交通社会実験</td><td>29,865,000 円</td></tr> <tr> <td>呉市公・民・学連携推進基金へ積立</td><td>16,100,000 円</td></tr> <tr> <td>計</td><td>91,558,966 円</td></tr> </tbody> </table>		事 業 内 容	金 額	◆呉駅交通ターミナル一般車送迎場実施設計	11,396,000 円	◆呉駅周辺地域総合開発推進業務	14,954,566 円	◆交通ターミナル整備に向けた呉市所管物件の移設	19,243,400 円	◆次世代モビリティの導入に向けた交通社会実験	29,865,000 円	呉市公・民・学連携推進基金へ積立	16,100,000 円	計	91,558,966 円
事 業 内 容	金 額														
◆呉駅交通ターミナル一般車送迎場実施設計	11,396,000 円														
◆呉駅周辺地域総合開発推進業務	14,954,566 円														
◆交通ターミナル整備に向けた呉市所管物件の移設	19,243,400 円														
◆次世代モビリティの導入に向けた交通社会実験	29,865,000 円														
呉市公・民・学連携推進基金へ積立	16,100,000 円														
計	91,558,966 円														
次年度の取組	継続														

(款) 土木費 (項) 都市計画費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
公園管理費	千円 414,960	千円 410,671	千円 0	千円 0	千円 113,006	千円 297,665
1 一般管理費						579 千円
○ 公園総務事務費						579 千円
2 公園管理費						292,839 千円
政 策 分 野		6 都市基盤分野				
○ 公園施設管理事業						141,508 千円
基 本 政 策		5 公園・にぎわい空間の創出				
施 策		① 公園の整備				
事業内容・実績		市内にある393公園のトイレ清掃，除草や巡回・見守り等を実施した。 公園管理人による管理 304公園 （自治会等の地域から選出され，地域の街区公園等を日常的に清掃） シルバー人材センター等委託による管理 34公園 直営での管理 55公園				
次 年 度 の 取 組		継続				
○ 公園駐車場管理事業						15,870 千円
基 本 政 策		5 公園・にぎわい空間の創出				
施 策		① 公園の整備				
事業内容・実績		有料の公園駐車場の管理運営を行った。 指定管理者：株式会社エムケイ興産 （管理期間：令和2年度～令和6年度） 利用状況				
		駐 車 場 名	利 用 台 数	使 用 料 収 入		
		中通パーキングメーター	178,124 台	54,192,450 円		
		入船山公園駐車場	46,744 台	16,172,475 円		
		二河公園駐車場	15,173 台	3,720,800 円		
		計	240,041 台	74,085,725 円		
次 年 度 の 取 組		継続				

(款) 土木費 (項) 都市計画費

○ 狩留賀海浜公園管理事業 47,013 千円

基本政策	5 公園・にぎわい空間の創出																		
施策	② にぎわい空間の創出																		
事業内容・実績	狩留賀海浜公園の管理運営を行った。 指定管理者：株式会社くれせん （管理期間：令和2年度～令和6年度） 年間利用人数 58,226人 利用状況 <table><tr><th>付 属 施 設 名</th><th>利用 者 数 等</th><th>使 用 料 収 入</th></tr><tr><td>駐車場</td><td>20,684 台</td><td>5,580,300 円</td></tr><tr><td>栈敷</td><td>247 枚</td><td>494,000 円</td></tr><tr><td>シャワー</td><td>8,851 人</td><td>1,288,900 円</td></tr><tr><td>コインロッカー</td><td>3,163 人</td><td>316,300 円</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>7,679,500 円</td></tr></table>	付 属 施 設 名	利用 者 数 等	使 用 料 収 入	駐車場	20,684 台	5,580,300 円	栈敷	247 枚	494,000 円	シャワー	8,851 人	1,288,900 円	コインロッカー	3,163 人	316,300 円	計		7,679,500 円
付 属 施 設 名	利用 者 数 等	使 用 料 収 入																	
駐車場	20,684 台	5,580,300 円																	
栈敷	247 枚	494,000 円																	
シャワー	8,851 人	1,288,900 円																	
コインロッカー	3,163 人	316,300 円																	
計		7,679,500 円																	
次年度の取組	継続																		

○ 呉ポートピアパーク管理事業 78,982 千円

基 本 政 策	5 公園・にぎわい空間の創出									
施 策	② にぎわい空間の創出									
事業内容・実績	呉ポートピアパークの管理運営を行った。 指定管理者：呉ポートピアパーク友の会 （管理期間：令和6年度～令和8年度） 年間利用人数 334,900人 ・主なイベント開催状況 <table><tr><th>イ ベ ン ト 名</th><th>開 催 数</th><th>概 要</th></tr><tr><td>呉ポーアウトドアスクールインラインスケート</td><td>8回</td><td>園内で安全に遊ぶよう、子どもたちに人気のあるインラインスケートの正しい使い方について授業を実施した。</td></tr><tr><td>安芸戦士メープルカイザーヒーローショー</td><td>10回</td><td>広島県ナビゲーターの安芸戦士メープルカイザーが、子ども虐待防止の啓発活動として園内で公演を行った。</td></tr></table>	イ ベ ン ト 名	開 催 数	概 要	呉ポーアウトドアスクールインラインスケート	8回	園内で安全に遊ぶよう、子どもたちに人気のあるインラインスケートの正しい使い方について授業を実施した。	安芸戦士メープルカイザーヒーローショー	10回	広島県ナビゲーターの安芸戦士メープルカイザーが、子ども虐待防止の啓発活動として園内で公演を行った。
イ ベ ン ト 名	開 催 数	概 要								
呉ポーアウトドアスクールインラインスケート	8回	園内で安全に遊ぶよう、子どもたちに人気のあるインラインスケートの正しい使い方について授業を実施した。								
安芸戦士メープルカイザーヒーローショー	10回	広島県ナビゲーターの安芸戦士メープルカイザーが、子ども虐待防止の啓発活動として園内で公演を行った。								
次年度の取組	継続									

○ 梶ヶ浜管理事業 9,466 千円

基本政策	5 公園・にぎわい空間の創出
施策	② にぎわい空間の創出
事業内容・実績	梶ヶ浜観松園及び周辺施設の管理運営を行った。 指定管理者：ビルックス株式会社 (管理期間：令和3年度～令和7年度) 年間利用人数 8,477人
次年度の取組	継続

(款) 土木費 (項) 都市計画費

3 公園施設維持補修費 117,253 千円

政策分野 6 都市基盤分野

○ 公園施設維持補修事業 117,253 千円

基本政策	5	公園・にぎわい空間の創出
施策	①	公園の整備
事業内容・実績	都市公園及びコミュニティ広場の遊具、トイレ、園内灯等の維持補修を行った。また、公園樹木の管理を行った。	
事業箇所	事業内容	金額
中央公園ほか(118件)	公園樹木等管理業務	48,053,158 円
中央公園ほか(56件)	公園施設管理業務	9,187,680 円
中央公園ほか(110件)	公園施設修繕	24,356,794 円
◆二河川公園ほか(23件)	遊具修繕	4,341,932 円
計		85,939,564 円
次年度の取組	継続	

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
公園新設改良費	千円 534,874	千円 379,269	千円 115,323	千円 224,100	千円 2,645	千円 37,201

1 公園整備費 128,925 千円

政策分野 6 都市基盤分野

○ 一般公園整備事業 75,464 千円

基 本 政 策	5	公園・にぎわい空間の創出
施 策	①	公園の整備
事業内容・実績		
大規模公園及び都市公園の老朽化した公園施設の更新を行った。		
・国庫補助事業		
事 業 箇 所	事 業 内 容	金 額
◆神原公園ほか22公園	遊具更新工事	37,220,000 円
二河公園	公園施設整備工事	4,115,100 円
計		41,335,100 円
・緊急自然災害防止対策事業		
事 業 箇 所	事 業 内 容	金 額
串山公園	公園施設整備工事	33,144,100 円
・単独事業		
事 業 箇 所	事 業 内 容	金 額
◆大入公園ほか5公園	遊具更新工事	984,760 円
次年度の取組		
継続		

(款) 土木費 (項) 都市計画費

○ 街区公園整備事業 53,461 千円

基本政策	5	公園・にぎわい空間の創出																														
施策	①	公園の整備																														
事業内容・実績	街区公園の老朽化した公園施設の更新を行った。 ・国庫補助事業 <table> <tr> <th>事業箇所</th><th>事業内容</th><th>金額</th></tr> <tr> <td>◆本庄第1公園ほか2公園</td><td>トイレ更新工事</td><td>43,666,000 円</td></tr> <tr> <td>中原公園ほか1公園</td><td>公園施設改修工事</td><td>4,400,000 円</td></tr> <tr> <td>計</td><td></td><td>48,066,000 円</td></tr> </table> ・緊急・防災減災事業 <table> <tr> <th>事業箇所</th><th>事業内容</th><th>金額</th></tr> <tr> <td>塩焼第1公園</td><td>公園施設改修工事</td><td>1,432,310 円</td></tr> </table> ・単独事業 <table> <tr> <th>事業箇所</th><th>事業内容</th><th>金額</th></tr> <tr> <td>◆本庄第1公園ほか2公園</td><td>トイレ更新工事</td><td>2,574,698 円</td></tr> <tr> <td>古新開第2公園ほか1公園</td><td>公園施設改修工事</td><td>1,388,200 円</td></tr> <tr> <td>計</td><td></td><td>3,962,898 円</td></tr> </table>		事業箇所	事業内容	金額	◆本庄第1公園ほか2公園	トイレ更新工事	43,666,000 円	中原公園ほか1公園	公園施設改修工事	4,400,000 円	計		48,066,000 円	事業箇所	事業内容	金額	塩焼第1公園	公園施設改修工事	1,432,310 円	事業箇所	事業内容	金額	◆本庄第1公園ほか2公園	トイレ更新工事	2,574,698 円	古新開第2公園ほか1公園	公園施設改修工事	1,388,200 円	計		3,962,898 円
事業箇所	事業内容	金額																														
◆本庄第1公園ほか2公園	トイレ更新工事	43,666,000 円																														
中原公園ほか1公園	公園施設改修工事	4,400,000 円																														
計		48,066,000 円																														
事業箇所	事業内容	金額																														
塩焼第1公園	公園施設改修工事	1,432,310 円																														
事業箇所	事業内容	金額																														
◆本庄第1公園ほか2公園	トイレ更新工事	2,574,698 円																														
古新開第2公園ほか1公園	公園施設改修工事	1,388,200 円																														
計		3,962,898 円																														
次年度の取組	継続																															

2 公園新設改良費 250,344 千円

政策分野	6	都市基盤分野
	7	環境分野

○ 一般公園改良事業 52,437 千円

基本政策	5	公園・にぎわい空間の創出												
施策	①	公園の整備												
事業内容・実績	災害時には広域避難場所として、市民の避難地・ボランティア等の活動拠点となる中央公園の整備を行った。 事業期間 平成28年度～令和9年度 事業面積 約2.4ha 総事業費 約712,000千円 ・国庫補助事業 <table> <tr> <th>事業箇所</th><th>事業内容</th><th>金額</th></tr> <tr> <td>◆中央公園</td><td>防災公園整備工事</td><td>52,436,000 円</td></tr> </table> ・単独事業 <table> <tr> <th>事業箇所</th><th>事業内容</th><th>金額</th></tr> <tr> <td>◆中央公園</td><td>防災公園整備工事</td><td>454 円</td></tr> </table>		事業箇所	事業内容	金額	◆中央公園	防災公園整備工事	52,436,000 円	事業箇所	事業内容	金額	◆中央公園	防災公園整備工事	454 円
事業箇所	事業内容	金額												
◆中央公園	防災公園整備工事	52,436,000 円												
事業箇所	事業内容	金額												
◆中央公園	防災公園整備工事	454 円												
次年度の取組	継続													

(款) 土木費 (項) 都市計画費

○ 街区公園改良事業 157,933 千円

基本政策	4	防災・減災に向けた体制の強化	
施策	②	災害の教訓の継承	
基本政策	5	公園・にぎわい空間の創出	
施策	①	公園の整備	
事業内容・実績			
平成30年7月豪雨災害の教訓や記憶を継承し、災害発生時には一時避難場所としての機能を有する公園の整備を行った。			
事業面積 約0.19ha			
・国庫補助事業			
事業箇所	事業内容	金額	
◆天応西条公園	防災公園整備工事	80,524,000 円	
・単独事業			
事業箇所	事業内容	金額	
◆天応西条公園	防災公園整備工事	77,404,505 円	
次年度の取組			
継続			

○ 呉ポートピアパーク整備事業 8,847 千円

基本政策	5	公園・にぎわい空間の創出	
施策	②	にぎわい空間の創出	
事業内容・実績			
呉ポートピアパークの施設整備を行った。			
・施設除却工事			
事業箇所	事業内容	金額	
西ゲート	施設解体撤去工事	8,847,300 円	
次年度の取組			
継続			

○ 公園照明施設改良事業 3,370 千円

基本政策	5	公園・にぎわい空間の創出	
施策	①	公園の整備	
基本政策	1	環境の保全	
施策	①	地球環境の保全	
事業内容・実績			
公園トイレ照明のLED化更新工事を実施した。			
事業・箇所名等	事業内容	金額	
◆公園トイレ電気設備改修工事 灰ヶ峰公園ほか12公園	公園トイレ照明のLED化	3,370,400 円	
次年度の取組			
継続			

○ 梶ヶ浜整備事業 12,250 千円

事業内容・実績			
・梶ヶ浜観松園シャワーユニット改修工事 12,250,332 円			
設置から20年以上が経過し、老朽化が著しいシャワー設備9基を入れ替える工事を行った。			
次年度の取組			
終了			

(款) 土木費 (項) 都市計画費

○ 公園駐車場整備事業 15,507 千円

事業内容・実績	
・二河公園駐車場精算機等改修工事	15,506,700 円
駐車場精算機や発券機等の入れ替えに加えて、インボイス及び新紙幣対応改修工事を行った。	
次年度の取組	終了

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源		一 般 財 源	
			国 県 支 出 金	地 方 債		そ の 他
街路新設 改良費	千円 592, 459	千円 330, 135	千円 165, 255	千円 153, 800	千円 6, 343	千円 4, 737

1 街路新設改良費 300,600 千円

政策分野 6 都市基盤分野

○ 横路1丁目白石線整備事業 127,829 千円

127,020 円

基 本 政 策	3 道路の整備
施 策	③ 市道の整備
事業内容・実績	
広地区の補助幹線道路として、地域内の交通の円滑化を図るとともに、地域密着型の生活道路として整備するもので、本年度は道路改良工事等を行った。	
・ 3 工区・4 工区（広駅前 1 丁目 1 号線から横路 4 丁目白石線間）の道路整備	
事業期間	平成29年度～令和 7 年度
延長	L = 701m
幅員	W = 15m
総事業費	約2,037,000千円
・ 国庫補助事業	
事 業 箇 所	事 業 内 容
◆ 広駅前1丁目ほか	延長 100.00 m 道路改良工事 物件補償 5 件
金 額	
127,770,000 円	
・ 単独事業	
事 業 箇 所	事 業 内 容
◆ 広駅前1丁目ほか	道路改良工事 物件補償 5 件
金 額	
58,920 円	
次 年 度 の 取 組	継続

○ 中央二河町線整備事業 111,460 千円

基本政策	3 道路の整備
施策	① 高速道路ネットワークの整備
事業内容・実績	
広島呉道路が4車線化になることを受け、アクセス道路である当該路線を整備するもので、本年度は道路改良工事と電線共同溝工事を行った。 ・広島呉道路4車線化に伴う市道中央二河町線の改良工事 西中央4丁目から中央5丁目間の道路整備 事業期間 令和2年度～令和10年度 延長 L=310m 幅員 W=28.5m	

(款) 土木費 (項) 都市計画費

総事業費 約683,000千円 (道路改良) 約316,000千円 (無電柱化)		
・国庫補助事業		
事業箇所	事業内容	金額
◆西中央4丁目	延長 294.80 m 道路改良電線共同溝工事ほか	111,435,000 円
・単独事業		
事業箇所	事業内容	金額
◆西中央4丁目	道路改良電線共同溝工事ほか	24,480 円
次年度の取組		
継続		
○ 大新開吉松線整備事業 61,311 千円		
基本政策	3 道路の整備	
施策	③ 市道の整備	
事業内容・実績	広地区の補助幹線道路として、地域内の安全で円滑な交通体系の確立を図るとともに、地域の活性化にも資する道路として整備するもので、本年度は道路改良工事等を行った。 ・呉港高校前から横路4丁目白石線交差部間の道路整備 事業期間 平成24年度～令和6年度 延長 L=425m 幅員 W=15m 総事業費 約1,379,000千円	
・国庫補助事業		
事業箇所	事業内容	金額
広大新開3丁目ほか	延長 164.30 m 道路改良工事	61,300,000 円
・単独事業		
事業箇所	事業内容	金額
広大新開3丁目ほか	道路改良工事	11,030 円
次年度の取組		
終了		
2 県直轄事業負担金 29,535 千円		
政策分野	6 都市基盤分野	
○ 街路新設改良事業 29,535 千円		
基本政策	3 道路の整備	
施策	② 国道・県道の整備	
事業内容・実績	広島県が実施した街路事業等に対して、広島県建設事業負担金条例に基づき負担金を支出した。	
事業箇所	事業内容	金額
都市計画道路焼山押込線 (焼山北～焼山泉ヶ丘(本庄工区), 焼山北(本庄2工区))	街路新設・改良	29,535,108 円
次年度の取組		
継続		

(款) 土木費 (項) 住宅費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
住宅政策費	千円 350,627	千円 274,101	千円 77,341	千円 0	千円 130,248	千円 66,512
1 職員人件費						123,184 千円
○ 職員人件費				123,184 千円		
2 住宅政策費						149,770 千円
政 策 分 野	6	都市基盤分野				
○ 住宅政策事業				42,557 千円		
基 本 政 策	1	安心して住み続けられるまちづくりの推進				
施 策	②	質の高い住環境の推進				
事業内容・実績						
移住希望者や新婚・子育て世帯の住宅取得支援、マンション管理適正化推進計画の策定などを行った。						
	事 業 内 容	金 額				
	◆住宅取得支援 (66件)	28,700,000 円				
	◆移住定住ポータルサイトの運用保守	3,586,660 円				
	◆移住ガイドブック制作	1,630,425 円				
	◆お試し住宅	91,374 円				
	◆マンション管理適正化推進計画の策定	1,798,239 円				
	◆空き家の利活用支援 (20件)	1,833,000 円				
	計	37,639,698 円				
次 年 度 の 取 組	終了 (マンション管理適正化推進計画の策定)					
○ 住宅・建築物耐震改修等促進事業				81,145 千円		
基 本 政 策	1	安心して住み続けられるまちづくりの推進				
施 策	②	質の高い住環境の推進				
事業内容・実績						
住宅・建築物安全ストック形成事業、地域防災拠点建築物整備緊急促進事業を活用しながら、建築物の耐震化を促進するための各種支援事業等を実施した。						
	事 業 内 容	金 額				
	・市民向け木造住宅耐震セミナーの開催(1回)	21,600 円				
	◆木造住宅耐震診断事業(15件)	1,023,000 円				
	◆木造住宅耐震改修・建替・除却助成事業(6件)	4,255,000 円				
	◆広域緊急輸送道路等沿道建築物耐震改修促進事業(2件)	72,016,000 円				
	◆広域緊急輸送道路等沿道建築物耐震改修設計促進事業(3件)	2,916,000 円				
	◆通学路等のブロック塀等の安全対策助成事業(8件)	913,000 円				
	計	81,144,600 円				
次 年 度 の 取 組	【拡】住宅・建築物耐震改修等促進事業					

(款) 土木費 (項) 住宅費

○ 小規模住宅地区等改良事業 26,068 千円

基 本 政 策	1 安心して住み続けられるまちづくりの推進				
施 策	② 質の高い住環境の推進				
事業内容・実績	危険な空き家の倒壊等による近隣又は道路への危険防止のため、当該除却費用の一部を助成することにより、着実な除却の実施を図ったほか、管理不全な空き家等に対する措置を講じた。				
<table border="1"> <tr> <th>事 業 内 容</th><th>金 額</th></tr> <tr> <td>◆危険建物除却促進事業 (68件)</td><td>25,548,000 円</td></tr> </table>		事 業 内 容	金 額	◆危険建物除却促進事業 (68件)	25,548,000 円
事 業 内 容	金 額				
◆危険建物除却促進事業 (68件)	25,548,000 円				
次 年 度 の 取 組	継続				

3 住宅建設資金貸付費 1,147 千円

○ 住宅建設資金貸付事業 1,147 千円

事業内容・実績	市が貸付額の一部を金融機関に預託することにより、持家住宅の建設促進と居住水準の向上を図った。 なお、本制度は平成18年度で終了しており、当年度は貸付残高に対する預託のみを継続して行った。
次 年 度 の 取 組	継続

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
市営住宅 管理費	千円 226,282	千円 224,462	千円 28,647	千円 0	千円 186,266	千円 9,549

1 市営住宅管理費 224,462 千円

政 策 分 野	6 都市基盤分野
---------	----------

○ 市営住宅管理事業 224,462 千円

基 本 政 策	1 安心して住み続けられるまちづくりの推進
施 策	② 質の高い住環境の推進
事業内容・実績	市営住宅を賃貸住宅等として適正な状態に保つための管理を行った。 住宅等管理戸数 3,651戸(住宅 3,609戸, 店舗 42区画)
次 年 度 の 取 組	継続

(款) 土木費 (項) 住宅費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
市営住宅 建設費	千円 432,409	千円 236,838	千円 82,001	千円 125,700	千円 0	千円 29,137

1 市営住宅改善費 236,838 千円

政策分野 6 都市基盤分野

○ 市営住宅改善事業 236,838 千円

基 本 政 策	1 安心して住み続けられるまちづくりの推進
施 策	② 質の高い住環境の推進
事業内容・実績	

市営住宅の居住環境改善のため、住宅設備の改修等を行った。

事 業 内 容	住 宅 名	金 額
耐震補強その他工事設計	白岳アパート1号棟ほか1棟	10,709,600 円
耐震補強工事	山の手アパート10号館	1,930,500 円
屋上防水及び外壁改修工事	池ノ浦アパート2号棟ほか2棟	193,891,500 円
フェンス設置工事ほか	山の手アパート2号館ほか7棟	25,614,293 円
◆子育て世帯向け住戸改善	八幡アパートほか2棟	1,210,000 円
計		233,355,893 円

次年度の取組 【新】公園アパート及び東二河アパート集約化の推進

(款) 消防費 (項) 消防費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
常備消防費	千円 3, 253, 850	千円 3, 224, 704	千円 2, 145	千円 0	千円 18, 856	千円 3, 203, 703
1 職員人件費					2, 931, 109 千円	
○ 職員人件費				2, 931, 109 千円		
2 一般管理費					34, 826 千円	
政 策 分 野	3	市民生活・防災分野				
○ 消防総務事務費				34, 826 千円		
基 本 政 策	5	消防・救急機能の強化				
施 策	①	消防・救急・救助体制の整備				
事業内容・実績						
各負担金の支出						
全国消防長会負担金				336, 700円		
広島県防災ヘリコプター運営に係る負担金				3, 837, 000円		
広島市消防ヘリコプター運営に係る負担金				7, 530, 617円		
次年度の取組	継続					
3 消防人事管理費					22, 040 千円	
政 策 分 野	3	市民生活・防災分野				
○ 消防人事管理事務費				21 千円		
○ 消防職員研修事業				5, 328 千円		
基 本 政 策	5	消防・救急機能の強化				
施 策	①	消防・救急・救助体制の整備				
事業内容・実績						
消防職員の能力を高め、消防力の向上を図るため、研修へ派遣した。						
派 遣 先	研 修 名	受講者数				
消防大学校	総合教育	1 人				
	専科教育	1 人				
	実務講習	1 人				
広島県消防学校	初任教育	4 人				
	専科教育	13 人				
	幹部教育	2 人				
	特別教育	14 人				
計		36 人				
次年度の取組	継続					
○ 消防被服貸与事業				12, 066 千円		
○ 消防職員福利厚生事業				4, 625 千円		

(款) 消防費 (項) 消防費

4 消防活動費 61,814 千円

政策分野 3 市民生活・防災分野

○ 警防活動事業 24,493 千円

基本政策	5	消防・救急機能の強化
施策	①	消防・救急・救助体制の整備
事業内容・実績	・警防活動に必要な資機材等の整備 17,104,032 円 消防用ホース・救助ロープ等購入, 消防車両・救命ボートの整備(継続検査, 定期点検, 修繕等), 資機材点検・修繕(空気ボンベ, 潜水器具等)を行った。 ・職員の技術向上 259,417 円 技能講習(玉掛技能, 小型移動式クレーン技能等) 受講者数 9人 消防ヘリコプター支援・連携訓練 参加隊員数 51人 呉海上保安部合同潜水訓練 参加隊員数 8人 大規模災害対応訓練施設を使用した訓練 参加隊員数 299人 ・地域防災力の強化 大規模災害対応訓練施設を使用した水防講習, 土砂災害講習等を実施した。 受講者数 16人	
次年度の取組	継続	

○ 予防活動事業 669 千円

基本政策	5	消防・救急機能の強化
施策	①	消防・救急・救助体制の整備
事業内容・実績	・防火意識の普及啓発 「防火デザインコンクール」及び「消防ふれあいフェア」の開催や事業所等に防火・防災指導を実施するとともに, 消防局ホームページやSNS, YouTube等の活用, 自治会でのリーフレット回覧等による普及活動を行った。 さらに, 危険物安全週間等を通じ, 危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を推進した。 ・住宅用火災警報器の設置及び維持の普及啓発 ・定例査察と重大な消防法令違反対象物の是正指導 立入検査(防火対象物, 危険物施設)や重大違反対象物の公表等(公表, 警告, 命令)を行った。 防火対象物 1,583件, 危険物施設 235件	
次年度の取組	継続	

○ 救急活動事業 36,652 千円

基本政策	5	消防・救急機能の強化
施策	①	消防・救急・救助体制の整備
事業内容・実績	・救急救命士等の養成及び教育・研修を実施 6,078,840 円 救急救命士養成者数 3人 専門認定研修(気管挿管認定救命士) 2人 指導救命士養成者数 1人 ・救急活動上必要な資機材等の整備 10,099,286 円 救急車両・救急艇の整備(継続検査, 定期点検, 修繕等)や, 救急消耗品等(感染防止衣, 除細動パッド, 医薬品等)を購入した。 ・応急手当の普及啓発 207,350 円 救命講習, 応急救護講習等を実施した。 受講者数 6,632人	
次年度の取組	継続	

(款) 消防費 (項) 消防費

5 消防庁舎等管理運営費 142,890 千円

政 策 分 野 3 市民生活・防災分野

○ 消防庁舎等管理事業 73,714 千円

基 本 政 策	5 消防・救急機能の強化
施 策	① 消防・救急・救助体制の整備
事業内容・実績	・消防職員の待機施設及び訓練施設の維持管理 消防署所数 2 署 2 分署 10 出張所
次 年 度 の 取 組	継続

○ 防災センター管理運営事業 6,860 千円

基 本 政 策	4 防災・減災に向けた体制の強化							
施 策	② 災害の教訓の継承							
事業内容・実績	・防災教育の実施 防火防災講話・講習や、体験資機材（起震装置、初期消火シミュレーター、煙中体験テント、暴風雨疑似体験装置等）を活用した実習・実験などを行った。 防火防災講話・講習実施回数 367回 <table><tr><td rowspan="2">利 用 人 数</td><td>総 数</td><td>個 人</td><td>団 体</td></tr><tr><td>5,614 人</td><td>340 人</td><td>5,274 人</td></tr></table>	利 用 人 数	総 数	個 人	団 体	5,614 人	340 人	5,274 人
利 用 人 数	総 数		個 人	団 体				
	5,614 人	340 人	5,274 人					
次 年 度 の 取 組	継続							

○ 消防通信指令施設管理事業 62,316 千円

基 本 政 策	5 消防・救急機能の強化		
施 策	① 消防・救急・救助体制の整備		
事業内容・実績			
・ 消防通信指令施設管理			
高機能消防指令システム及び消防救急デジタル無線の保守管理			
保 守 内 容		金 額	
高機能消防指令システム		17,600,000 円	
消防救急デジタル無線		29,865,000 円	
計		47,465,000 円	
・ 消防通信システムの充実			
運 用 シ ス テ ム		使 用 状 況	金 額
ネット119緊急通報システム		登録者数 81 人	792,000 円
多言語電話通訳サービス		利用件数 4 件	72,336 円
画像伝送システム		使用回数 32 件	0 円
映像通報システム		使用回数 91 件	660,000 円
計			1,524,336 円
次 年 度 の 取 組			
継続			

(款) 消防費 (項) 消防費

○ 消防団員福利厚生事業 71,056 千円

事業内容・実績

・消防団員の福利厚生

健康診断業務委託 823,680 円

退職報償金(42人) 22,687,000 円

消防団員等公務災害補償等共済基金掛金 38,921,072 円

消防団員等福祉共済掛金 4,884,750 円

次年度の取組 継続

3 消防団活動費 102,696 千円

政策分野 3 市民生活・防災分野

○ 消防団活動事業 102,696 千円

基本政策 5 消防・救急機能の強化

施策 ① 消防・救急・救助体制の整備

事業内容・実績

・消防団活動に必要な資機材等活動環境の整備

消防団員年報酬 61,136,340 円

消防団員出動報酬 28,524,000 円

次年度の取組 継続

4 消防団詰所管理費 10,216 千円

政策分野 3 市民生活・防災分野

○ 消防団詰所管理事業 10,216 千円

基本政策 5 消防・救急機能の強化

施策 ① 消防・救急・救助体制の整備

事業内容・実績

・消防団員の待機場所、車庫機能、地域の防災拠点施設の維持管理

施設数 詰所49施設、車庫54施設、器具庫18施設 合計121施設

次年度の取組 継続

(款) 消防費 (項) 消防費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
消防施設費	千円 928,937	千円 876,162	千円 39,384	千円 710,700	千円 9,343	千円 116,735

1	常備消防施設整備費	471,769 千円
政 策 分 野	3	市民生活・防災分野

○	消防庁舎等整備事業	95,346 千円
基 本 政 策	5	消防・救急機能の強化
施 策	①	消防・救急・救助体制の整備
事業内容・実績		
◆大規模災害対応訓練施設改修工事（門扉ほか）		11,517,000 円
◆東消防署車庫照明器具LED化改修工事		4,634,300 円
・東消防署郷原出張所屋上防水・外壁改修工事		26,358,200 円
西消防署音戸分署外10施設照明器具LED化改修工事		52,159,800 円
次年度の取組	継続	

○	消防車両整備事業	68,659 千円	
基 本 政 策	5	消防・救急機能の強化	
施 策	①	消防・救急・救助体制の整備	
事業内容・実績			
・経年劣化等で継続使用が困難な消防車両の更新			
事業内容	数量	設置場所	金額
◆2B型救急自動車（西救急2号車）	1 台	西消防署	19,305,000 円
◆高規格救急自動車（安浦救急1号車）	1 台	安浦出張所	18,546,000 円
◆小型動力ポンプ付積載車（阿賀北2号車）	1 台	阿賀北出張所	11,264,000 円
◆〃（大崎下島2号車）	1 台	大崎下島出張所	11,264,000 円
◆指令車（くれ9号車）	1 台	消防局	8,063,000 円
小 計			68,442,000 円
車両購入に係る公課費等	1 式	—	217,450 円
計			68,659,450 円
次年度の取組	継続		

○	消防水利整備事業	33,636 千円
基 本 政 策	5	消防・救急機能の強化
施 策	①	消防・救急・救助体制の整備
事業内容・実績		
・防火水槽撤去工事		
事業	内 容	金 額
防火水槽1基（本通8丁目）		3,381,840 円
・消火栓設置工事負担金		30,253,960 円
次年度の取組	継続	

○	消防通信施設整備事業	8,167 千円	
基 本 政 策	5	消防・救急機能の強化	
施 策	①	消防・救急・救助体制の整備	
事業内容・実績			
広島県総合行政通信網の再編整備工事に係る負担金			8,166,911 円
次年度の取組	終了		

(款) 消防費 (項) 消防費

○ 消防資機材整備事業 46,696 千円

基本政策	5	消防・救急機能の強化																											
施策	①	消防・救急・救助体制の整備																											
事業内容・実績	◆更新した救急車の積載用資機材を整備 <table> <tr> <th>資 機 材 名</th><th>数 量</th><th>金 額</th></tr> <tr> <td>救急車積載用資機材 (西救急2号車)</td><td>1 式</td><td>16,775,000 円</td></tr> <tr> <td>〃 (安浦救急1号車)</td><td>1 式</td><td>16,973,000 円</td></tr> <tr> <td>計</td><td></td><td>33,748,000 円</td></tr> </table> ・隊員の資機材を整備 <table> <tr> <th>資 機 材 名</th><th>数 量</th><th>金 額</th></tr> <tr> <td>防火衣 (更新: 31着, 新規: 4着)</td><td>35 着</td><td>8,855,000 円</td></tr> <tr> <td>空気ボンベ・空気ボンベ (潜水用)</td><td>24 本</td><td>2,970,000 円</td></tr> <tr> <td>救命消防隊用 A E D</td><td>2 台</td><td>1,098,680 円</td></tr> <tr> <td>計</td><td></td><td>12,923,680 円</td></tr> </table>		資 機 材 名	数 量	金 額	救急車積載用資機材 (西救急2号車)	1 式	16,775,000 円	〃 (安浦救急1号車)	1 式	16,973,000 円	計		33,748,000 円	資 機 材 名	数 量	金 額	防火衣 (更新: 31着, 新規: 4着)	35 着	8,855,000 円	空気ボンベ・空気ボンベ (潜水用)	24 本	2,970,000 円	救命消防隊用 A E D	2 台	1,098,680 円	計		12,923,680 円
資 機 材 名	数 量	金 額																											
救急車積載用資機材 (西救急2号車)	1 式	16,775,000 円																											
〃 (安浦救急1号車)	1 式	16,973,000 円																											
計		33,748,000 円																											
資 機 材 名	数 量	金 額																											
防火衣 (更新: 31着, 新規: 4着)	35 着	8,855,000 円																											
空気ボンベ・空気ボンベ (潜水用)	24 本	2,970,000 円																											
救命消防隊用 A E D	2 台	1,098,680 円																											
計		12,923,680 円																											
次年度の取組	【新】災害用ドローンの導入																												

○ 消防通信施設改修事業 219,265 千円

基本政策	5	消防・救急機能の強化
施策	①	消防・救急・救助体制の整備
事業内容・実績	◆高機能消防指令センターの改修 219,120,000 円 消防指令システムの耐用年数を経過する機器及びサービス終了となる機器と消防救急デジタル無線の長寿命化のための機器を対象に改修した。	
次年度の取組	継続	

2 常備消防施設建設費 233,817 千円

○ 消防庁舎等建設事業 233,817 千円

消防庁舎等建設事業

233,817,450 円

事業内容・実績

◆東消防署川尻出張所及び消防団川尻分団詰所等の統合移転のための敷地造成工事、新庁舎建設工事等

事業内容	金額
敷地造成工事	24,291,300 円
新庁舎建設工事等	209,526,150 円
計	233,817,450 円

次年度の取組

継続

(款) 消防費 (項) 消防費

3 非常備消防施設整備費 170,576 千円

政 策 分 野 3 市民生活・防災分野

○ 消防団詰所等整備事業 84,260 千円

基 本 政 策	5 消防・救急機能の強化
施 策	① 消防・救急・救助体制の整備
事業内容・実績	
◆消防出張所等の整備	
事業内容	金額
東消防署川尻出張所及び川尻分団車庫建設工事等	18,667,550 円
◆消防団詰所等の整備	
事業内容	金額
広中央分団（広中新開3）車庫建築工事等	32,158,300 円
広東分団（広白石4）詰所建設設計業務委託等	20,973,180 円
湾岸分団（吉浦）詰所改修工事	8,349,000 円
安浦安登分団（安登西6）詰所建設設計業務委託	2,607,000 円
計	64,087,480 円
次年度の取組	継続

○ 消防団車両等整備事業 86,316 千円

消防団車両等整備事業

86,315,770 円

基本政策	5 消防・救急機能の強化		
施策	① 消防・救急・救助体制の整備		
事業内容・実績			
・老朽化した消防団車両の更新			
事業内容	数量	設置場所	金額
◆小型動力ポンプ付普通積載車	1 台	大和分団	10,450,000 円
	1 台	中央分団	10,274,000 円
	1 台	阿賀分団	11,396,000 円
	1 台	広北分団	10,164,000 円
	1 台	音戸南分団	11,473,000 円
	1 台	音戸西分団	11,440,000 円
	1 台	倉橋南分団	11,396,000 円
◆小型動力ポンプ付軽積載車	1 台	音戸南分団	9,306,000 円
小 計			85,899,000 円
車両購入に係る公課費等	1 式	—	416,770 円
計			86,315,770 円

次年度の取組

継続

(款) 教育費 (項) 教育総務費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
事務局費	千円 726,790	千円 688,057	千円 487	千円 0	千円 30,850	千円 656,720
1 特別職人件費						15,250 千円
○ 特別職人件費				15,250 千円		
2 職員人件費						637,403 千円
○ 職員人件費				637,403 千円		
3 一般管理費						35,404 千円
○ 教育総務事務費				20,423 千円		
○ 学校施設事務費				14,981 千円		
目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
教育指導費	千円 741,544	千円 693,850	千円 81,223	千円 8,900	千円 3,639	千円 600,088
1 教育指導費						476,121 千円
政 策 分 野			1 子育て・教育分野			
			3 市民生活・防災分野			
○ 学校安全推進事業				887 千円		
基 本 政 策			2 学校教育の充実			
施 策			③ 安全・安心な教育環境の充実			
基 本 政 策			4 防災・減災に向けた体制の強化			
施 策			② 災害の教訓の継承			
事業内容・実績			各学校配備のAEDの維持管理、児童生徒の安全・安心な生活を確保するため、通学路の安全点検や防災教育等を実施した。			
			・児童生徒の登下校時の安全対策			
			交通安全教室の実施 47校、自転車教室の実施 44校			
			通学路の危険箇所の改善要望			
			・防災教育（避難訓練、呉市学校防災週間など）			
			・安全対策に係る情報発信（不審者情報等メール配信）			
次年度の取組			継続			

(款) 教育費 (項) 教育総務費

○ 教職員研修・研究事業 792 千円

政 策 分 野	8 行政経営分野
基 本 政 策	3 職員・組織の活性化
施 策	② 職員の育成と組織の活性化
事業内容・実績	呉市立小学校，中学校，義務教育学校及び高等学校の教職員及び指導主事の資質や指導力向上のための研修等を行った。 ・教職員研修会の開催 開催回数 1 回 ・教職員中央研修（つくば市） 5 日間（1 人）
次 年 度 の 取 組	継続

○ 特別支援教育推進事業 255,615 千円

基 本 政 策	2 学校教育の充実
施 策	① 義務教育の充実
事業内容・実績	特別支援学級における児童生徒の指導の援助や，通常の学級に在籍する発達障害のある児童生徒への指導の援助を行った。 ◆特別支援学級指導員，学校教育指導補助員等の派遣 221,218,381円 個別の支援が必要な児童生徒への指導・補助 特別支援学級指導員 56人 学校教育指導補助員 58人 医療的ケア看護職員 2人 ・教育相談の実施 特に配慮を要する児童生徒の実態把握のため，保護者及び担任教諭との相談を実施 教育相談件数 317件 ・専門家による巡回相談及び教育支援委員会の実施
次 年 度 の 取 組	【拡】特別支援学級指導員，学校教育指導補助員等の派遣

○ 外国人講師英語指導事業 81,007 千円

基 本 政 策	2 学校教育の充実
施 策	① 義務教育の充実
事業内容・実績	呉市立小学校，中学校，義務教育学校及び高等学校へ外国語指導助手（A L T）を派遣した。 外国語指導助手（A L T） 16人
次 年 度 の 取 組	継続

○ 加配講師配置事業 77,689 千円

基 本 政 策	2 学校教育の充実
施 策	① 義務教育の充実
事業内容・実績	呉市立小学校，中学校及び義務教育学校へ教育推進加配講師（11人）及び小中一貫教育推進加配講師（10人）を配置し，きめ細かな指導や，小中乗り入れ授業を実施した。 小中乗り入れ授業実施回数 3,474回
次 年 度 の 取 組	継続

(款) 教育費 (項) 教育総務費

○ 生徒指導推進事業 46,189 千円

基本政策	2 学校教育の充実
施策	③ 安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績	呉市立小学校、中学校及び義務教育学校の生徒指導の援助を行うため、生徒指導員、呉市スクールソーシャルワーカーを派遣した。 また、学校生活への適応が困難となった児童生徒に対する指導の援助のため、学校生活適応支援員を派遣した。 ・生徒指導員 11人 ・呉市スクールソーシャルワーカーの派遣 派遣時間 648時間 ・学校生活適応支援員 3人
次年度の取組	【拡】不登校等児童生徒への支援の充実を図るため、必要に応じて「いいばしょサポーター（有償ボランティア）」を学校へ派遣

○ ICT支援員派遣事業 13,942 千円

基本政策	2 学校教育の充実
施策	① 義務教育の充実
事業内容・実績	タブレット端末を活用した授業や研修、機器の管理をサポートするICT支援員を呉市立小学校、中学校及び義務教育学校へ派遣した。 ICT支援員 4人
次年度の取組	継続

2 学事費 170,895 千円

政策分野	1 子育て・教育分野
------	------------

○ 学校教育事務費 39,479 千円

基本政策	2 学校教育の充実
施策	① 義務教育の充実
事業内容・実績	・キャリア教育推進協議会の開催 児童生徒の勤労観、職業観を育成するキャリア教育推進事業の総合調整を行った。開催回数 2回 ・校務支援システムの運用保守 12,337,600 円 教職員の負担軽減や校務の正確性と効率性の向上を図るため、呉市立小学校、中学校及び義務教育学校事務で使用する統合型校務支援システムの運用保守を行った。 ◆保護者連絡システムの導入 1,524,985 円 保護者から学校への連絡や学校から保護者への一斉配信が可能な保護者連絡システムを導入した。 ・学校司書の配置 14,100,308 円 学校図書館の職務に従事する職員を配置し、各小中学校へ派遣した。 配置人数 15人
次年度の取組	継続

○ 児童生徒就学事業 3,721 千円

事業内容・実績	児童生徒の就学、指定学校変更等異動に係る就学事務等を行った。
次年度の取組	継続

(款) 教育費 (項) 教育総務費

○ 学校適正規模適正配置事業 2 千円

○ 通学支援事業 121,936 千円

基本政策	2 学校教育の充実
施策	③ 安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績	呉市立小学校、中学校及び義務教育学校の児童生徒の通学手段を確保するため、遠距離等通学費の助成及びスクールバス・タクシーの運行を行った。 ・遠距離等通学費補助 61,934,888 円 遠距離等の理由により公共交通機関を利用して通学する場合に、定期代相当額を助成した。 助成児童生徒数 1,264人 ・スクールバス・タクシー運行业務 59,247,703 円 徒歩・自転車での通学が困難な地域で、かつ公共交通機関が利用できない場合、スクールバス・タクシーの運行を行った。 利用児童生徒数 269人
次年度の取組	継続

○ 学校保健事業 5,757 千円

基本政策	2 学校教育の充実
施策	③ 安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績	次年度就学予定児童の健康診断の開催及び呉市学校保健会へ助成した。 ・就学時健康診断の実施 対象人数 1,190人 ・呉市学校保健会に関する事業 広島県学校保健会への負担金及び呉市学校保健会に対する補助金 ・児童生徒の健康に関する指導の実施
次年度の取組	継続

3 適応指導費 40,834 千円

政策分野	1 子育て・教育分野
------	------------

○ 児童生徒適応指導事業 19,676 千円

基本政策	2 学校教育の充実
施策	③ 安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績	児童生徒の不登校等に対応するため、呉市スクールカウンセラーによるカウンセリングを行った。 また、不登校等児童生徒の安全・安心な居場所の確保と社会的自立を支援するため、校内SSR（スペシャルサポートルーム）を設置した。 教育委員会事務局にスクールカウンセラーを配置し、児童生徒、教職員、保護者等へのカウンセリング及び相談業務を実施した。 ・スクールカウンセラーの派遣（199時間） ◆スクールカウンセラーの配置 3,075,296 円 相談件数：295件 ◆校内適応指導教室の設置 12,632,408 円 校内SSR支援員の派遣及び環境整備 配置校数，人数：4校，4人
次年度の取組	【拡】校内適応指導教室支援事業

(款) 教育費 (項) 教育総務費

○ つばき学級管理運営事業 21,158 千円

基 本 政 策	2 学校教育の充実
施 策	③ 安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績	不登校の解決を図るため、教育支援センター（つばきルーム）を開設し、不登校児童生徒の自立を促す取組を行った。 ・教育支援センター（つばきルーム）の運営 開設数 3ルーム、利用者数 85人
次年度の取組	継続

4 私立学校等助成費 6,000 千円

政 策 分 野	1 子育て・教育分野
---------	------------

○ 私学振興助成事業 6,000 千円

基 本 政 策	2 学校教育の充実
施 策	③ 安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績	市内私立高等学校（清水ヶ丘高校、呉青山高校、呉港高校）の教材教具整備及び学校施設設備整備に係る経費の一部を助成した。
次年度の取組	継続

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳		
			特 定 財 源		
			国県支出金	地 方 債	そ の 他
人権教育振興費	千円 3,366	千円 3,360	千円 0	千円 0	千円 18
					千円 3,342

1 人権教育振興費 3,360 千円

政 策 分 野	3 市民生活・防災分野
---------	-------------

○ 人権教育振興事業 3,360 千円

基 本 政 策	3 人権尊重と男女共同参画の推進
施 策	① 人権尊重のまちづくりの推進
事業内容・実績	学校における人権教育を推進するとともに、外国籍児童生徒の就学相談等の支援を行う人権教育相談員を配置した。 ・呉市人権教育相談員 1人
次年度の取組	継続

(款) 教育費 (項) 小学校費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
学校管理費	千円 1,458,097	千円 1,203,921	千円 42,517	千円 3,500	千円 15,891	千円 1,142,013
1 職員人件費						44,104 千円
○ 職員人件費						44,104 千円
2 小学校給食費						530,130 千円
政 策 分 野 1 子育て・教育分野						
○ 小学校給食運営事業						530,130 千円
基 本 政 策 2 学校教育の充実						
施 策 ③ 安全・安心な教育環境の充実						
事業内容・実績						
学校給食を円滑に実施した。 自校調理校 小学校（義務教育学校（前期課程）を含む。）28校 親子給食校 1校 また、エネルギー・食料品価格等の物価高騰対策として、給食食材費高騰分を負担した。 ◆物価高騰による給食食材費の高騰への対応						
主 な 事 業 内 容						金 額
呉市学校給食協会（物価高騰分）負担金						46,638,840 円
川尻小中学校給食運営委員会ほか2団体（物価高騰分）負担金						3,713,250 円
計						50,352,090 円
次 年 度 の 取 組						継続
3 小学校管理運営費						580,421 千円
政 策 分 野 1 子育て・教育分野						
○ 小学校管理事業						468,668 千円
基 本 政 策 2 学校教育の充実						
施 策 ③ 安全・安心な教育環境の充実						
事業内容・実績						
管理備品の維持修繕，消防設備・受電設備・空調等の保守点検，樹木の剪定など，施設管理を実施した。 呉市立小学校（義務教育学校（前期課程）を含む。）35校						
次 年 度 の 取 組						継続
○ 小学校運営事業						26,836 千円
事業内容・実績						
学校運営に必要な経費を配分し，円滑に運営した。 呉市立小学校（義務教育学校（前期課程）を含む。）35校						
次 年 度 の 取 組						継続

(款) 教育費 (項) 小学校費

○ 小学校健康管理事業 67,430 千円

基 本 政 策	2	学校教育の充実
施 策	③	安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績	児童及び教職員の健康の保持増進を図った。 ・児童及び教職員の健康診断 15,041,935 円 実施人数 9,011人 ・学校医報酬 ・日本スポーツ振興センターの共済給付制度への加入	
次年度の取組	継続	

○ 小学校衛生管理事業 17,487 千円

基 本 政 策	2	学校教育の充実
施 策	③	安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績	学校じん芥等収集（可燃・資源ごみの収集など），飲用水槽の維持管理，浄化槽の維持管理，環境衛生管理（害虫駆除など）を実施した。	
次年度の取組	継続	

4 小学校施設維持補修費 49,266 千円

政 策 分 野	1	子育て・教育分野
---------	---	----------

○ 小学校施設維持補修事業 49,266 千円

基本政策		2	学校教育の充実
施策		③	安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績			
建具・内装，電気・給排水設備などの日常的な修繕等による学校施設の維持補修を実施した。			
主 な 事 業 内 容		学 校 名	金 額
施設維持修繕（259件）		仁方小学校ほか	45,114,799 円
施設調査業務（14件）		郷原小学校ほか	948,750 円
消耗品・原材料支給（48件）		横路小学校ほか	1,434,978 円
学校前渡資金による施設維持修繕		仁方小学校ほか	1,767,210 円
計			49,265,737 円
次年度の取組			
継続			

(款) 教育費 (項) 小学校費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
教育振興費	千円 496,210	千円 477,045	千円 18,103	千円 0	千円 4,945	千円 453,997
1 小学校教科等研修・研究費						595 千円
政 策 分 野	8 行政経営分野					
○ 小学校教科等研修・研究事業						595 千円
基 本 政 策	3 職員・組織の活性化					
施 策	② 職員の育成と組織の活性化					
事業内容・実績	教職員の指導力を高めるため、小学校教育研究会への助成等を行った。 ・小学校教育研究会への助成 助成件数 教科・教科外18部会 ・幼保小連携・接続の充実事業 ・N I E用新聞データベース利用料					
次 年 度 の 取 組	【拡】コミュニティ・スクールの導入					
2 小学校児童指導・行事費						13,681 千円
政 策 分 野	1 子育て・教育分野 4 文化・スポーツ・生涯学習分野					
○ 小学校文化行事事業						10,244 千円
基 本 政 策	2 学校教育の充実					
施 策	① 義務教育の充実					
基 本 政 策	1 文化の振興					
施 策	② 文化財の保存・活用					
事業内容・実績	文化・芸術体験活動を実施した。 ・和洋音楽ふれあい事業（音楽鑑賞会・合唱指導等） 実施回数 38回 ・ふるさと文化探訪事業（入船山・大和ミュージアム・御手洗地区見学） 実施校数 4年生 35校, 5年生 35校（現地実施7校, オンライン実施6校, 出前事業実施22校）, 6年生 35校（義務教育学校を含む。） ・美術作品ふれあい事業（市立美術館等見学） 実施校数 4年生 35校, 6年生 35校（義務教育学校を含む。） ・わがまち人材派遣事業（地域の人の協力のもと、授業を実施） 実施回数 125回 ・科学研究の奨励 ・各種作品展の奨励 実施回数 書写・科学・図画作品展 各1回					
次 年 度 の 取 組	終了（わがまち人材派遣事業）					

(款) 教育費 (項) 小学校費

○ 小学校体育行事事業 3,437 千円

基本政策	2	学校教育の充実
施策	①	義務教育の充実
基本政策	2	スポーツの振興
施策	①	ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
	②	競技スポーツの振興
事業内容・実績		
児童の運動意欲の向上や技能の習得等を図るため、トップアスリートの派遣及びインターネットを通じて提供される楽しく競い合うことを支援するくれ・チャレンジマッチ事業等を実施した。 ・トップアスリート派遣事業 441,270 円 広島サンダーズ等に所属する選手等による指導（8校） ・くれ・チャレンジマッチ・スタジアム事業 246,200 円 運動を楽しむ子ども向けウェブサイトの運営 ・小学校体育行事 1,340,300 円 呉市小学校陸上記録会の実施		
次年度の取組		継続

3 小学校コンピュータ利用教育費 145,480 千円

政策分野	1	子育て・教育分野
------	---	----------

○ 小学校コンピュータ利用教育推進事業 145,480 千円

基本政策	2	学校教育の充実
施策	①	義務教育の充実
事業内容・実績		
校内LAN運用保守，事務用パソコンのリース，児童生徒1人1台タブレット端末の運用保守など，教育用コンピュータの整備等を実施した。 ◆校務支援システム機能拡張 5,049,917 円 教員用タブレット端末から校務支援システムへの入力・参照機能を追加した。 ◆保護者連絡システム 2,064,883 円 保護者から学校への連絡機能や学校から保護者への一斉配信が可能なシステムを導入した。		
次年度の取組		継続

4 小学校教材整備費 243,599 千円

○ 小学校教材購入事業 128,786 千円

事業内容・実績		
教育活動をより効果的に実施するため，必要な指導用教科書・指導書を購入した。 ◆A I型デジタルドリルライセンス料 22,883,520 円 タブレット端末を用いた個別最適な学びを実現するデジタルドリルのライセンス料を負担した。		
次年度の取組		終了（A I型デジタルドリルライセンス料）

(款) 教育費 (項) 小学校費

○ 小学校教材整備事業 114,813 千円

事業内容・実績

教育活動を円滑に行うため、学校で使用する教材・教具等の充実を図った。

主 な 品 目		金 額
図書	消耗品	6,737,817 円
図書を除く	備 品	22,322,082 円
教材・教具等	消耗品	77,028,855 円
理科教育振興備品		918,585 円
計		107,007,339 円

次年度の取組 継続

5 小学校就学奨励費 73,690 千円

政策分野 1 子育て・教育分野

○ 小学校就学奨励事業 73,690 千円

基本政策 2 学校教育の充実

施策 ③ 安全・安心な教育環境の充実

事業内容・実績

経済的な理由で就学困難な児童の保護者へ学用品購入費，給食費などを支給した。

支給件数 934 件

次年度の取組 継続

(款) 教育費 (項) 小学校費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
学校建設費	千円 2,384,337	千円 2,156,347	千円 58,934	千円 1,617,500	千円 101,716	千円 378,197
1 小学校改修費						1,584,190 千円
政 策 分 野 1 子育て・教育分野						
○ 小学校大規模改造事業						1,584,190 千円
基 本 政 策		2 学校教育の充実				
施 策		③ 安全・安心な教育環境の充実				
事業内容・実績		耐震補強や特別教室等への空調設置、トイレの洋式化改修など、学校施設の改修等を実施した。				
主 な 事 業 内 容		学 校 名		金 額		
特別教室等空調電気設備工事ほか		仁方小学校ほか18校		423,271,000 円		
特別教室空調機器		広小学校ほか10校		186,813,990 円		
トイレ洋式化改修設計委託		仁方小学校ほか19校		22,630,700 円		
計				632,715,690 円		
◆学校施設の環境整備（坪内小学校）						
主 な 事 業 内 容		金 額				
校舎耐震補強工事		254,760,000 円				
進入路整備工事		7,267,700 円				
計		262,027,700 円				
◆学校施設の環境整備（トイレの洋式化）						
主 な 事 業 内 容		学 校 名		金 額		
トイレ洋式化改修		仁方小学校ほか32校		298,965,831 円		
トイレ洋式化等改修設計委託		広南小学校ほか3校		6,215,130 円		
計				305,180,961 円		
◆中学校給食の拡充						
主 な 事 業 内 容		学 校 名		金 額		
給食室用消耗品		白岳小学校ほか4校		13,098,787 円		
小学校給食設備等修繕		白岳小学校ほか4校		22,636,350 円		
給食施設増築等改修工事		白岳小学校ほか4校		193,785,344 円		
給食室用備品		白岳小学校ほか16校		143,667,850 円		
給食配送車整備		白岳小学校ほか3校		11,077,430 円		
計				384,265,761 円		
次年度の取組		【新】小学校体育館空調設置工事設計業務（昭和中央小学校） バリアフリースイレ設置修繕（広南小学校ほか2校） 普通教室空調設置修繕（倉橋小学校）				

(款) 教育費 (項) 小学校費

2 小学校建設費 572,157 千円

政 策 分 野	1 子育て・教育分野
---------	------------

○ 広南小学校建設事業 1,818 千円

基 本 政 策	2 学校教育の充実
施 策	③ 安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績	
◆学校施設の長寿命化（広南小学校） 長寿命化改良及び校舎改築のため、校舎の耐力度調査を実施した。 校舎耐力度調査業務委託 1,818,300円	
次年度の取組	休止

○ 広小学校建設事業 3,250 千円

基 本 政 策	2 学校教育の充実
施 策	③ 安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績	
◆学校施設の長寿命化（広小学校） 長寿命化改良のため、工事設計委託を実施した。 北校舎長寿命化改良工事設計委託 3,250,000円	
次年度の取組	継続

○ 三坂地小学校建設事業 1,482 千円

基 本 政 策	2 学校教育の充実
施 策	③ 安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績	
◆学校施設の長寿命化（三坂地小学校） 長寿命化改良のため、校舎の耐力度調査を実施した。 校舎耐力度調査業務委託 1,481,700円	
次年度の取組	休止

○ 宮原小学校建設事業 127,340 千円

基 本 政 策	2 学校教育の充実																
施 策	③ 安全・安心な教育環境の充実																
事業内容・実績																	
◆学校施設の環境整備（宮原小学校） 宮原小学校校舎建替のため、既存校舎解体撤去、石積擁壁改修工事等を実施した。																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>主 な 事 業 内 容</th><th>金 額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教室棟解体撤去工事</td><td>47,754,300 円</td></tr> <tr> <td>石積擁壁改修工事測量設計業務</td><td>3,595,900 円</td></tr> <tr> <td>石積擁壁改修工事</td><td>8,480,000 円</td></tr> <tr> <td>仮設校舎賃貸借</td><td>59,949,996 円</td></tr> <tr> <td>測定局建屋周辺冠水修繕ほか8件</td><td>3,140,225 円</td></tr> <tr> <td>南校舎残置物搬出業務ほか2件</td><td>4,419,800 円</td></tr> <tr> <td>計</td><td>127,340,221 円</td></tr> </tbody> </table>		主 な 事 業 内 容	金 額	教室棟解体撤去工事	47,754,300 円	石積擁壁改修工事測量設計業務	3,595,900 円	石積擁壁改修工事	8,480,000 円	仮設校舎賃貸借	59,949,996 円	測定局建屋周辺冠水修繕ほか8件	3,140,225 円	南校舎残置物搬出業務ほか2件	4,419,800 円	計	127,340,221 円
主 な 事 業 内 容	金 額																
教室棟解体撤去工事	47,754,300 円																
石積擁壁改修工事測量設計業務	3,595,900 円																
石積擁壁改修工事	8,480,000 円																
仮設校舎賃貸借	59,949,996 円																
測定局建屋周辺冠水修繕ほか8件	3,140,225 円																
南校舎残置物搬出業務ほか2件	4,419,800 円																
計	127,340,221 円																
次年度の取組	継続																

(款) 教育費 (項) 小学校費

○ 和庄小学校建設事業 3,500 千円

基本政策	2	学校教育の充実
施策	③	安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績		
◆学校施設の長寿命化（和庄小学校） 長寿命化改良のため、工事設計委託を実施した。 北校舎長寿命化改良工事設計委託		
		3,500,000円
次年度の取組	継続	

○ 長迫小学校建設事業 1,482 千円

基 本 政 策	2	学校教育の充実
施 策	③	安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績		
◆学校施設の長寿命化（長迫小学校） 校舎改築のため、校舎の耐力度調査を実施した。 校舎耐力度調査業務委託 1,481,700円		
次年度の取組	休止	

○ 港町小学校建設事業 433,285 千円

基本政策	2	学校教育の充実
施策	③	安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績		
◆学校施設の環境整備（港町小学校）		
港町小学校校舎建替のため、校舎等解体撤去工事、校舎等建設工事設計等を実施した。		
主 な 事 業 内 容		金 額
校舎等解体撤去工事		290,023,800 円
仮設校舎賃貸借		132,916,656 円
校舎等建設工事再設計業務委託ほか		6,604,400 円
南側法面崩落緊急修繕		3,740,000 円
計		433,284,856 円
次年度の取組		

(款) 教育費 (項) 中学校費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
学校管理費	千円 721,866	千円 522,392	千円 12,412	千円 17,100	千円 16,866	千円 476,014
1 職員人件費						74,925 千円
○ 職員人件費						74,925 千円
2 中学校給食費						57,147 千円
政 策 分 野 1 子育て・教育分野						
○ 中学校給食運営事業						57,147 千円
基 本 政 策 2 学校教育の充実						
施 策 ③ 安全・安心な教育環境の充実						
事業内容・実績						
学校給食を円滑に実施した。 自校調理校 中学校（義務教育学校（後期課程）を含む。）2校、 親子給食校 9校、デリバリー給食校 7校 また、エネルギー・食料品価格等の物価高騰対策として、給食食材費高騰分を負担した。 ◆物価高騰による給食食材費の高騰への対応						
主 な 事 業 内 容					金 額	
呉市学校給食協会（物価高騰分）負担金					11,520,740 円	
川尻小中学校給食運営委員会ほか1団体（物価高騰分）負担金					2,437,400 円	
計					13,958,140 円	
次 年 度 の 取 組						継続（デリバリー給食廃止）
3 中学校管理運営費						336,982 千円
政 策 分 野 1 子育て・教育分野						
○ 中学校管理事業						253,051 千円
基 本 政 策 2 学校教育の充実						
施 策 ③ 安全・安心な教育環境の充実						
事業内容・実績						
管理備品の維持修繕、消防設備・受電設備・空調等の保守点検、樹木の剪定など、施設管理を実施した。 呉市立中学校（義務教育学校（後期課程）を含む。）25校						
次 年 度 の 取 組						継続
○ 中学校運営事業						16,480 千円
事業内容・実績						
学校運営に必要な経費を配分し、円滑に運営した。 呉市立中学校（義務教育学校（後期課程）を含む。）25校						
次 年 度 の 取 組						継続

(款) 教育費 (項) 中学校費

○ 中学校健康管理事業 56,571 千円

基 本 政 策	2	学校教育の充実
施 策	③	安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績	生徒及び教職員の健康の保持増進を図った。 ・生徒及び教職員の健康診断 10,322,816 円 実施人数 4,919人 ・学校医報酬 ・日本スポーツ振興センターの共済給付制度への加入	
次年度の取組	継続	

○ 中学校衛生管理事業 10,880 千円

基 本 政 策	2	学校教育の充実
施 策	③	安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績	学校じん芥等収集（可燃・資源ごみの収集など）、飲用水槽の維持管理、浄化槽の維持管理、環境衛生管理（害虫駆除など）を実施した。	
次年度の取組	継続	

4 中学校施設維持補修費 32,939 千円

政 策 分 野	1	子育て・教育分野
---------	---	----------

○ 中学校施設維持補修事業 32,939 千円

基 本 政 策	② 学校教育の充実	
施 策	③ 安全・安心な教育環境の充実	
事業内容・実績		
建具・内装、電気・給排水設備などの日常的な修繕等による学校施設の維持補修を実施した。		
主 な 事 業 内 容	学 校 名	金 額
施設維持修繕（143件）	広中央中学校ほか	30,276,730 円
施設調査業務（6件）	明德中学校ほか	315,480 円
消耗品・原材料支給（31件）	昭和北中学校ほか	1,029,619 円
学校前渡資金による施設維持修繕	仁方中学校ほか	1,316,845 円
計		32,938,674 円
次年度の取組	継続	

5 中学校施設整備費 20,399 千円

政 策 分 野	1	子育て・教育分野
---------	---	----------

○ 中学校施設整備事業 20,399 千円

基 本 政 策	2	学校教育の充実
施 策	③	安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績	◆学校施設の環境整備（宮原中学校） 屋上防水改修工事を実施した。 普通教室棟・特別教室棟屋上防水改修工事 19,103,700円	
次年度の取組	継続	

(款) 教育費 (項) 中学校費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
教育振興費	千円 266,133	千円 252,142	千円 10,422	千円 0	千円 1,683	千円 240,037
1 中学校教科等研修・研究費						1,837 千円
政 策 分 野	1 子育て・教育分野 8 行政経営分野					
○ 中学校教科等研修・研究事業	558 千円					
基 本 政 策	3 職員・組織の活性化					
施 策	② 職員の育成と組織の活性化					
事業内容・実績	教職員の指導力を高めるため、中学校教育研究会への助成等を行った。 ・中学校研究会への助成 助成件数 教科・教科外22部会 ・リーフレット「呉の学校教育」の発行 ・N I E用新聞データベース利用料					
次 年 度 の 取 組	【拡】コミュニティ・スクールの導入					
○ 小中一貫教育推進事業	1,279 千円					
基 本 政 策	2 学校教育の充実					
施 策	① 義務教育の充実					
事業内容・実績	各中学校区における小中一貫教育の取組に対する指導・助言等を行うため、6つの中学校区に対して、小中一貫教育の研究指定を行い、研究事業支援のための助成等を行った。 ・小中で創る「未来の学び」実践事業 中学校区で設立する「未来の学び」実践事業推進委員会が、小中一貫教育の推進のために行う研究事業に対し、経費を助成した。 助成件数 6件 ・小中一貫教育推進コーディネーター研修会の実施 開催回数 2回					
次 年 度 の 取 組	【新】小中一貫教育全国サミットin呉の開催					
2 中学校生徒指導・行事費						11,022 千円
政 策 分 野	1 子育て・教育分野 4 文化・スポーツ・生涯学習分野					
○ 中学校文化行事事業	3,174 千円					
基 本 政 策	2 学校教育の充実					
施 策	① 義務教育の充実					
基 本 政 策	1 文化の振興					
施 策	② 文化財の保存・活用					
事業内容・実績	文化・芸術体験活動を実施した。 ・邦楽鑑賞会 実施回数 8回 ・ものづくり体験事業（地元企業の協力のもと、体験授業を実施） 実施回数 11回					

(款) 教育費 (項) 中学校費

- ・わがまち人材派遣事業（地域の人の協力のもと、授業を実施）
実施回数 42回
- ・科学研究の奨励
- ・文化活動への支援（総合文化行事の実施など）

次年度の取組	【拡】外部人材を活用した学校部活動展開事業 終了（邦楽鑑賞会、ものづくり体験事業、わがまち人材派遣事業）
--------	---

○ 中学校体育行事事業 7,848 千円

基本政策	2	学校教育の充実
施策	①	義務教育の充実
基本政策	2	スポーツの振興
施策	①	ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
	②	競技スポーツの振興
事業内容・実績		
中学校体育連盟の各種事業に対する助成、トップアスリートの派遣及び部活動指導員の配置により、生徒の運動能力の向上や運動部活動の充実を図った。		
・トップアスリート派遣事業 430,455 円		
広島ドラゴンフライズ等に所属する選手等による指導 3回		
・呉市中学校体育連盟負担金 5,518,757 円		
部活動や各種大会の運営経費に対する負担		
・生徒の中国地区・全国大会等への派遣に係る交通費・宿泊費を助成 延べ45人		
1,115,100 円		
・部活動指導員の配置 1人 615,940 円		
・運動部活動の地域移行推進事業 106,800 円		
運動部活動の地域移行に向け、特定部活動（ハンドボール部）において合同部活動を休日等を実施し、指導者を派遣した。		
実施回数：10回		
次年度の取組	【拡】外部人材を活用した学校部活動展開事業	

3 中学校コンピュータ利用教育費 87,021 千円

政策分野	1	子育て・教育分野
------	---	----------

○ 中学校コンピュータ利用教育推進事業 87,021 千円

基本政策	2	学校教育の充実
施策	①	義務教育の充実
事業内容・実績		
校内LAN運用保守、事務用パソコンのリース、児童生徒1人1台タブレット端末の運用保守など、教育用コンピュータの整備等を実施した。		
◆校務支援システム機能拡張 3,278,183円		
教員用タブレット端末から校務支援システムへの入力・参照機能を追加した。		
◆保護者連絡システム 1,474,917円		
保護者から学校への連絡機能や学校から保護者への一斉配信が可能なシステムを導入した。		
次年度の取組	継続	

(款) 教育費 (項) 中学校費

4 中学校教材整備費 95,378 千円

○ 中学校教材購入事業 14,314 千円

事業内容・実績

・教育活動をより効果的に実施するため、必要な指導用教科書・指導書を購入した。

◆ A I 型デジタルドリルライセンス料 12,460,800円
タブレット端末を用いた個別最適な学びを実現するデジタルドリルのライセンス料を負担した。

次年度の取組 終了 (A I 型デジタルドリルライセンス料)

○ 中学校教材整備事業 81,064 千円

事業内容・実績

教育活動を円滑に行うため、学校で使用する教材・教具等の充実を図った。

主 な 品 目		金 額
図書	消耗品	5,147,569 円
図書を除く 教材・教具等	備 品	16,517,061 円
	消耗品	52,852,968 円
理科教育振興備品		1,171,958 円
計		75,689,556 円

次年度の取組 継続

5 中学校就学奨励費 56,884 千円

政 策 分 野 1 子育て・教育分野

○ 中学校就学奨励事業 56,884 千円

基 本 政 策 2 学校教育の充実

施 策 ③ 安全・安心な教育環境の充実

事業内容・実績

経済的な理由で就学困難な生徒の保護者へ学用品購入費、給食費などを支給した。

支給件数 581件

次年度の取組 継続

(款) 教育費 (項) 中学校費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
学校建設費	千円 663,894	千円 621,515	千円 75,326	千円 478,900	千円 10,226	千円 57,063

1	中学校改修費	360,320 千円
政 策 分 野	1 子育て・教育分野	

○ 中学校大規模改造事業

360,320 千円

基 本 政 策	2 学校教育の充実	
施 策	③ 安全・安心な教育環境の充実	
事業内容・実績		
特別教室等への空調設置や、トイレ洋式化改修設計など、学校施設の改修や設計等を実施した。		
主 な 事 業 内 容	学 校 名	金 額
特別教室等空調電気設備工事ほか	仁方中学校ほか10校	193,335,180 円
特別教室空調機器	警固屋中学校ほか7校	88,990,000 円
計		282,325,180 円

◆学校施設の環境整備（トイレの洋式化）

主 な 事 業 内 容	学 校 名	金 額
トイレ洋式化改修設計委託	仁方中学校ほか22校	48,257,567 円
多目的トイレ設置工事設計委託	広南中学校ほか2校	2,967,103 円
計		51,224,670 円

◆中学校給食の拡充

主 な 事 業 内 容	学 校 名	金 額
給食室用消耗品	広中央中学校ほか1校	7,803,209 円
給食室用備品	広中央中学校ほか5校	13,019,720 円
給食配送車整備	広中央中学校ほか1校	5,947,160 円
計		26,770,089 円

次 年 度 の 取 組	【新】中学校体育館空調設備工事設計業務（天応学園ほか3校） トイレ洋式化修繕（全呉市立中学校） バリアフリーストイレ設置修繕（広南中学校ほか2校）
-------------	---

2	中学校建設費	261,195 千円
政 策 分 野	1 子育て・教育分野	

○ 郷原中学校建設事業

1,490 千円

基 本 政 策	2 学校教育の充実
施 策	③ 安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績	
◆学校施設の長寿命化（郷原中学校） 長寿命化改良のため、校舎の耐力度調査を実施した。 校舎耐力度調査業務委託	
1,490,390円	
次 年 度 の 取 組	休止

(款) 教育費 (項) 中学校費

○ 両城中学校建設事業 19,008 千円

基 本 政 策	2 学校教育の充実
施 策	③ 安全・安心な教育環境の充実
◆学校施設の長寿命化（両城中学校） 校舎改築のため、地質調査、校舎等建設工事設計を実施した。	
主 な 事 業 内 容	
重層屋体校舎改築工事等設計委託	16,170,000 円
重層屋体校舎改築工事等地質調査業務委託	2,838,000 円
計	19,008,000 円
次 年 度 の 取 組	継続

○ 昭和中学校建設事業 10,089 千円

基 本 政 策	2 学校教育の充実
施 策	③ 安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績	
◆学校施設の長寿命化（昭和中学校）	
主 な 事 業 内 容	
東校舎改築工事等設計委託	6,500,000 円
校舎等建設地地質調査業務	3,588,640 円
計	10,088,640 円
次 年 度 の 取 組	継続

○ 豊浜中学校建設事業 2,264 千円

基 本 政 策	2 学校教育の充実
施 策	③ 安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績	
◆学校施設の長寿命化（豊浜中学校） 長寿命化改良のため、校舎の耐力度調査を実施した。 校舎耐力度調査業務委託 2,263,635円	
次 年 度 の 取 組	休止

○ 天応中学校建設事業 228,344 千円

基 本 政 策	2 学校教育の充実
施 策	③ 安全・安心な教育環境の充実
事業内容・実績	
◆学校施設の長寿命化（天応学園） 既存校舎の長寿命化改良工事など、天応学園の施設整備を実施した。	
主 な 事 業 内 容	
長寿命化改良工事	179,784,000 円
長寿命化改良電気設備工事	20,472,200 円
長寿命化改良給排水その他設備工事	22,044,000 円
長寿命化工事に伴う引越業務ほか	5,988,400 円
仮普通教室背面ロッカー賃貸借	55,440 円
計	228,344,040 円
次 年 度 の 取 組	終了

(款) 教育費 (項) 高等学校費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
学校管理費	千円 466,723	千円 459,826	千円 0	千円 2,900	千円 57,359	千円 399,567
1 職員人件費						321,516 千円
○ 職員人件費				321,516 千円		
2 高等学校管理運営費						129,884 千円
政 策 分 野	1	子育て・教育分野				
○ 高等学校管理運営事業				125,658 千円		
基 本 政 策	2	学校教育の充実				
施 策	③	安全・安心な教育環境の充実				
事業内容・実績						
学校施設・公用車の維持管理・運営を実施した。						
生徒数 451人						
・校務支援システム改修及び校納金管理システムの維持管理				3,487,000 円		
・入学者選抜				539,476 円		
次 年 度 の 取 組	継続					
○ 高等学校健康管理事業				4,226 千円		
基 本 政 策	2	学校教育の充実				
施 策	③	安全・安心な教育環境の充実				
事業内容・実績						
生徒及び教職員の健康の保持増進を図った。						
・生徒及び教職員の健康診断 実施人数 467人						
・学校医報酬						
・日本スポーツ振興センターの共済給付制度への加入						
次 年 度 の 取 組	継続					
3 高等学校施設維持補修費						4,499 千円
政 策 分 野	1	子育て・教育分野				
○ 高等学校施設維持補修事業				4,499 千円		
基 本 政 策	2	学校教育の充実				
施 策	③	安全・安心な教育環境の充実				
事業内容・実績						
日常の学校運営を円滑に行うため、学校施設の維持補修を実施した。						
主 な 事 業 内 容				金 額		
呉高等学校外壁ネット設置修繕				759,000 円		
広虹村多目的広場LED投光器取替修繕				489,500 円		
呉高等学校体育館雨漏修繕（南東）				396,000 円		
その他施設維持修繕（26件）				2,854,445 円		
計				4,498,945 円		
次 年 度 の 取 組	継続					

(款) 教育費 (項) 高等学校費

4 高等学校施設整備費 3,927 千円

政策分野 1 子育て・教育分野

○ 高等学校施設整備事業 3,927 千円

基本政策 2 学校教育の充実

施策 ③ 安全・安心な教育環境の充実

事業内容・実績

消火栓配管改修を実施した。

3,927,000 円

次年度の取組

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
教育振興費	千円 24,561	千円 23,825	千円 460	千円 0	千円 0	千円 23,365

1 高等学校教科等研修・研究費 501 千円

政策分野 8 行政経営分野

○ 高等学校教科等研修・研究事業 501 千円

基本政策 3 職員・組織の活性化

施策 ② 職員の育成と組織の活性化

事業内容・実績

教員の資質及び指導力の向上を図った。

・研修会等への参加状況

研 修 種 別 等	参加回数
校内研修会	12 回
県外研修等	1 回
県内研修等	44 回
授業準備 (県内)	1 回
市内研修等	40 回
授業準備 (市内)	21 回
研修報告会	2 回

・冊子「研究紀要」の発行

・公開授業研究会及び授業交流週間の取組

公開授業研究会の開催回数 6 回

授業交流週間の期間 6 月 3 日～6 月 21 日

10 月 15 日～11 月 15 日

外部の研究大会参加回数 2 回

次年度の取組 継続

(款) 教育費 (項) 高等学校費

2 高等学校生徒指導・行事費 4,097 千円

政 策 分 野	1 子育て・教育分野
---------	------------

○ 高等学校生徒指導・行事事業 4,097 千円

基 本 政 策	2 学校教育の充実
施 策	② 高等学校教育の充実
事業内容・実績	体験学習、部活動引率等の実践的教育活動を実施した。 ・部活動講師の報酬 部活動講師人数 8 人 ・総合的学習及び教科指導等に係る講演会の開催 開催回数 18回 (延べ19人) ・教職員による修学旅行、部活動大会、遠足等の生徒引率及び進路説明会等参加 ・フロンティア研究論文集の発行 1 回 ・広島県高校体育連盟ほか負担金支払
次年度の取組	継続

3 高等学校コンピュータ利用教育費 12,412 千円

政 策 分 野	1 子育て・教育分野
---------	------------

○ 高等学校コンピュータ利用教育推進事業 12,412 千円

基 本 政 策	2 学校教育の充実
施 策	② 高等学校教育の充実
事業内容・実績	情報教育の充実を図るため、学校教育の情報化を推進した。 ・教育用コンピュータの整備 8,612,120 円 家庭情報室及びプログラム演習室のコンピュータ機器及び周辺機器の保守を行った。 ・教職員用コンピュータの整備 2,781,356 円 校務の効率化、情報セキュリティの確保を行った。 ・校内LAN整備 426,396 円 校内LAN運用保守及び通信費等を支出した。
次年度の取組	継続

4 高等学校教材整備費 6,815 千円

政 策 分 野	1 子育て・教育分野
---------	------------

○ 高等学校教材整備事業 6,815 千円

基 本 政 策	2 学校教育の充実
施 策	② 高等学校教育の充実
事業内容・実績	各種授業等に必要教材・教具を整備した。 ・教科書選定委員会の開催 1 回 ・教師用教科書、教科指導用図書(指導書)等及び生徒用図書の購入 ・教材備品の購入

(款) 教育費 (項) 高等学校費

<table border="1"> <tr> <th colspan="2">主 な 品 目</th><th>金 額</th></tr> <tr> <td colspan="2">一般科目備品</td><td>2,111,040 円</td></tr> <tr> <td colspan="2">理科教育振興備品</td><td>1,084,811 円</td></tr> <tr> <td colspan="2">図書備品</td><td>198,110 円</td></tr> <tr> <td colspan="2">計</td><td>3,393,961 円</td></tr> </table>							主 な 品 目		金 額	一般科目備品		2,111,040 円	理科教育振興備品		1,084,811 円	図書備品		198,110 円	計		3,393,961 円			
主 な 品 目		金 額																						
一般科目備品		2,111,040 円																						
理科教育振興備品		1,084,811 円																						
図書備品		198,110 円																						
計		3,393,961 円																						
次年度の取組 継続																								
目	予算現額	決算額	財 源 内 訳																					
			特 定 財 源			一般財源																		
			国県支出金	地 方 債	そ の 他																			
学校建設費	千円 16,000	千円 13,440	千円 0	千円 12,900	千円 0	千円 540																		
1 高等学校改修費						13,440 千円																		
政策分野 1 子育て・教育分野																								
○ 高等学校大規模改造事業						13,440 千円																		
基本政策 2 学校教育の充実																								
施策 ③ 安全・安心な教育環境の充実																								
事業内容・実績																								
トイレ洋式化改修工事のほか、進路指導室の空調機器更新及び食物準備室、情報準備室に空調機器を設置した。																								
また、老朽化した空調機器の更新設計を行った。																								
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">主 な 事 業 内 容</th><th>金 額</th></tr> <tr> <td colspan="2">◆トイレ洋式化改修工事</td><td>9,460,000 円</td></tr> <tr> <td colspan="2">呉高等学校進路指導室空調機器修繕</td><td>646,800 円</td></tr> <tr> <td colspan="2">呉高等学校空調設備改修工事委託設計</td><td>2,244,000 円</td></tr> <tr> <td colspan="2">食物準備室、情報準備室空調機器設置</td><td>1,089,300 円</td></tr> <tr> <td colspan="2">計</td><td>13,440,100 円</td></tr> </table>							主 な 事 業 内 容		金 額	◆トイレ洋式化改修工事		9,460,000 円	呉高等学校進路指導室空調機器修繕		646,800 円	呉高等学校空調設備改修工事委託設計		2,244,000 円	食物準備室、情報準備室空調機器設置		1,089,300 円	計		13,440,100 円
主 な 事 業 内 容		金 額																						
◆トイレ洋式化改修工事		9,460,000 円																						
呉高等学校進路指導室空調機器修繕		646,800 円																						
呉高等学校空調設備改修工事委託設計		2,244,000 円																						
食物準備室、情報準備室空調機器設置		1,089,300 円																						
計		13,440,100 円																						
次年度の取組 【拡】トイレ洋式化改修																								

(款) 教育費 (項) 共同給食費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
共同給食費	千円 159,495	千円 129,475	千円 13,498	千円 10,000	千円 1,176	千円 104,801
1 職員人件費						31,698 千円
○ 職員人件費						31,698 千円
2 共同給食管理運営費						83,598 千円
政 策 分 野 1 子育て・教育分野						
○ 共同給食管理運営事業						83,598 千円
基 本 政 策 2 学校教育の充実						
施 策 ③ 安全・安心な教育環境の充実						
事業内容・実績						
音戸・蒲刈の学校給食共同調理場の管理及び共同給食（小学校6校、中学校7校）を円滑に実施した。						
また、エネルギー・食料品価格等の物価高騰対策として、給食食材費高騰分を負担した。						
主 な 事 業 内 容						金 額
呉市学校給食食材費高騰対策事業						726,250 円
◆物価高騰による給食食材費の高騰への対応						
主 な 事 業 内 容						金 額
音戸学校給食共同調理場運営委員会（物価高騰分）負担金						5,536,540 円
蒲刈学校給食共同調理場運営委員会（物価高騰分）負担金						975,025 円
計						6,511,565 円
次 年 度 の 取 組						継続
3 共同調理場建設費						14,179 千円
政 策 分 野 1 子育て・教育分野						
○ 音戸学校給食共同調理場建設事業						14,179 千円
基 本 政 策 2 学校教育の充実						
施 策 ③ 安全・安心な教育環境の充実						
事業内容・実績						
建設地の地質調査・音戸学校給食共同調理場建設工事設計を実施した。						
事 業 内 容						金 額
音戸学校給食共同調理場建設工事設計業務						10,098,000 円
音戸学校給食共同調理場建設地地質調査業務						4,081,000 円
計						14,179,000 円
次 年 度 の 取 組						音戸学校給食共同調理場建設工事の実施

(款) 教育費 (項) 社会教育費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
社会教育 振興費	千円 273,543	千円 204,093	千円 20,803	千円 12,400	千円 52,368	千円 118,522

1 社会教育振興費4,885 千円

政 策 分 野	3 市民生活・防災分野
	4 文化・スポーツ・生涯学習分野

○ 社会教育振興事業4,511 千円

基 本 政 策	3 生涯学習の推進												
施 策	① 生涯にわたる学びの支援と社会教育の振興												
事業内容・実績	社会教育に関する諸施策を検討するとともに、呉市レクリエーション協会等の社会教育関係団体に対して助成した。 ・くれオーク賞 教育及び文化・スポーツにおいて優れた成績を収めた者に対する表彰 11件 ・リカレント教育の推進 152,748 円 仕事やキャリアアップに必要とされる能力の向上を目指す市民を対象に、リカレント教育講座「F I R S T S T E P C O L L E G E」を実施した。 <table><tr><th>共催</th><th>日時</th><th>講座内容</th><th>受講人数</th></tr><tr><td>ユースワーカー協議会</td><td>2月2日（日）</td><td>若者を支えるユースワークとユースワーカー</td><td>18人</td></tr><tr><td>広島国際大学</td><td>3月1日（土）</td><td>挑戦「初めてのプログラミング」</td><td>22人</td></tr></table>	共催	日時	講座内容	受講人数	ユースワーカー協議会	2月2日（日）	若者を支えるユースワークとユースワーカー	18人	広島国際大学	3月1日（土）	挑戦「初めてのプログラミング」	22人
共催	日時	講座内容	受講人数										
ユースワーカー協議会	2月2日（日）	若者を支えるユースワークとユースワーカー	18人										
広島国際大学	3月1日（土）	挑戦「初めてのプログラミング」	22人										
次 年 度 の 取 組	継続												

○ 人権教育推進事業331 千円

基 本 政 策	3 人権尊重と男女共同参画の推進
施 策	① 人権尊重のまちづくりの推進
事業内容・実績	すべての市民を対象に人権に関する学習機会を提供し、人権問題についての理解の促進を目的に事業を実施した。 ◆人権啓発ポスター・絵画展 210,252 円 児童・生徒が人権に関するポスター・絵画を制作し、自らの人権感覚を高めるとともに、作品展を通し市民の人権意識の高揚を図ることを目的に実施した。 応募数 小学校 23校 1,854点 中学校 7校 159点 ◆人権教育の推進 120,380 円 市内の公共的団体等が開催した人権に関する研修会や講演会等の講師に対し、謝金等を支給した。 支給件数 6件
次 年 度 の 取 組	継続

○ 親子コミュニケーション能力開発事業43 千円

基 本 政 策	3 生涯学習の推進
施 策	① 生涯にわたる学びの支援と社会教育の振興
事業内容・実績	広島県教育委員会作成の「親の力」をまなびあう学習プログラムを活用し、家庭教育講座等で進行役を務めるファシリテーターに対し、養成講座の内容を振り返るフォローアップ講座を実施した。

(款) 教育費 (項) 社会教育費

また、学校からの要望に応じてファリテーター（講師）を派遣した。
フォローアップ講座受講者：8人
学校への派遣：1回、参加人数：78人

次年度の取組継続

2生涯学習推進費65,646千円

政策分野4文化・スポーツ・生涯学習分野

○生涯学習推進事業13千円

基本政策3生涯学習の推進

施策①生涯にわたる学びの支援と社会教育の振興

事業内容・実績

市民の生涯学習の支援に資する機器の整備を行った。

次年度の取組継続

○生涯学習センター活動事業47,716千円

基本政策3生涯学習の推進

施策①生涯にわたる学びの支援と社会教育の振興

事業内容・実績

市民の学習ニーズに応え、文化・教養の向上を図るため、講座の充実に努めた。
◆生涯学習センターでの定期・短期講座の開設、各まちづくりセンターによる講座開設等の支援
講座受講状況
45,146,497円

区分	回数	人数
少年教室	754回	9,797人
青年教室	1回	7人
女性教室	1,321回	14,990人
成人教室	4,596回	54,357人
高齢者教室	302回	5,675人
その他の教室	1,544回	14,926人
計	8,518回	99,752人

・生涯学習機会の情報提供
ホームページ、情報紙により各種情報を提供した。

・自主サークル活動の支援
自主サークル登録182団体に対し、集会室の優先使用、発表の場を提供した。

次年度の取組継続

○生涯学習センター管理運営事業17,917千円

基本政策3生涯学習の推進

施策①生涯にわたる学びの支援と社会教育の振興

事業内容・実績

利用者の多様な利用目的に応えるため、生涯学習センターの管理運営を行った。

・活動利用状況

施設名	延件数	利用者数
生涯学習センター	5,885件	79,397人

次年度の取組継続

(款) 教育費 (項) 社会教育費

3 文化振興費 26,818 千円

政 策 分 野 4 文化・スポーツ・生涯学習分野

○ 文化行政推進事業 11,541 千円

基 本 政 策	1 文化の振興	
施 策	① 文化芸術の振興	
事業内容・実績		
呉市文化芸術振興計画に基づき、芸術・文化活動を推進・支援した。		
事業名	期 日	入場者数
呉市（春・秋）文化祭	春季：4月～6月	9,935 人
	秋季：9月～12月	
けんみん文化祭 （呉・安芸地区フェスティバル）	2月16日	700 人
呉市美術公募展	11月28日～12月8日	2,022 人
潤いコンサート	11回	1,960 人
計		14,617 人
◆美術館等のデジタルアーカイブ化の実施		1,458,710 円
美術館等のデジタルアーカイブ化として、所蔵品のデジタルデータ（蘭島文化振興施設）を作成した。		
◆「呉・大博覧会」事業コンサートを開催した。		3,000,000 円
◆音戸の舟唄発表会を開催した。「呉・大博覧会」		1,500,000 円
次 年 度 の 取 組	【拡】大和ミュージアム休館対策「呉・大博覧会」事業コンサート	

○ 野呂山芸術村運営事業 2,610 千円

基 本 政 策	1 文化の振興								
施 策	① 文化芸術の振興								
事業内容・実績	地元芸術家との交流、地域サークル活動等での指導や地域の児童から高齢者に至る芸術の創造・鑑賞活動を促進した。 ・野呂山芸術村退村作家展、所蔵展等の開催 ・地域サークルの展覧会の開催 ・野呂山山開きイベントや展覧会等の来場者を対象にワークショップを実施 <table><tr><td>入館者数 (レストハウス)</td><td>総 数</td><td>大 人</td><td>小 人</td></tr><tr><td></td><td>4,985 人</td><td>4,502 人</td><td>483 人</td></tr></table>	入館者数 (レストハウス)	総 数	大 人	小 人		4,985 人	4,502 人	483 人
入館者数 (レストハウス)	総 数	大 人	小 人						
	4,985 人	4,502 人	483 人						
次 年 度 の 取 組	継続								

○ 安浦町生涯学習振興財団委託事業 11,200 千円

基 本 政 策	3 生涯学習の推進																									
施 策	① 生涯にわたる学びの支援と社会教育の振興																									
事業内容・実績	各種生涯学習事業（公益財団法人安浦町生涯学習振興財団へ委託） <table><tr><td>事 業 名</td><td>期 日</td><td>会 場</td><td>参 加 人 数</td></tr><tr><td>友愛大学運営事業</td><td>年間</td><td rowspan="4">安浦まちづくりセンター</td><td>169 人</td></tr><tr><td>きらめき音楽館</td><td>年間</td><td>560 人</td></tr><tr><td>吉田兄弟デビュー25周年 47＋1 都道府県ツアー - 極生 -</td><td>6月23日</td><td>470 人</td></tr><tr><td>文化講演会</td><td>9月21日</td><td>534 人</td></tr><tr><td>広報事業「LET'S TRY!」発行</td><td>3月</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td colspan="3">計</td><td>1,733 人</td></tr></table>	事 業 名	期 日	会 場	参 加 人 数	友愛大学運営事業	年間	安浦まちづくりセンター	169 人	きらめき音楽館	年間	560 人	吉田兄弟デビュー25周年 47＋1 都道府県ツアー - 極生 -	6月23日	470 人	文化講演会	9月21日	534 人	広報事業「LET'S TRY!」発行	3月	－	－	計			1,733 人
事 業 名	期 日	会 場	参 加 人 数																							
友愛大学運営事業	年間	安浦まちづくりセンター	169 人																							
きらめき音楽館	年間		560 人																							
吉田兄弟デビュー25周年 47＋1 都道府県ツアー - 極生 -	6月23日		470 人																							
文化講演会	9月21日		534 人																							
広報事業「LET'S TRY!」発行	3月	－	－																							
計			1,733 人																							
次 年 度 の 取 組	継続																									

(款) 教育費 (項) 社会教育費

○ 藤井清水音楽祭開催事業 1,467 千円

基本政策	1 文化の振興
施策	① 文化芸術の振興
事業内容・実績	呉市出身の作曲家、藤井清水にスポットを当て、呉市民一人一人の文化への意識を高めるとともに、音楽文化の振興を図るため「藤井清水音楽祭vol.23」を開催した。 出演者 157人、観客 647人
次年度の取組	継続

4 文化財保護費 92,119 千円

政策分野	4 文化・スポーツ・生涯学習分野
------	------------------

○ 文化財保護事業 14,006 千円

基本政策	1 文化の振興
施策	② 文化財の保存・活用
事業内容・実績	文化財の保存・保護に努めるとともに、市民への啓発事業を行った。 ・広島県史跡「伝清盛塚」の松等の維持管理 ◆文化財保存活用地域計画に基づく事業の推進 2,556,400 円 呉市文化財保存活用地域計画に基づく、認定記念シンポジウムや地域計画概要版の作成などを実施した。 ・埋蔵文化財の調査・研究
次年度の取組	【拡】文化財保存活用地域計画に基づく事業の推進

○ 旧澤原家住宅保存事業 11,436 千円

基本政策	1 文化の振興
施策	② 文化財の保存・活用
事業内容・実績	国重要文化財「旧澤原家住宅」の維持管理を行った。
次年度の取組	継続

○ 伝統的建造物群保存地区保存事業 45,914 千円

基本政策	1 文化の振興
施策	② 文化財の保存・活用
事業内容・実績	重要伝統的建造物群保存地区（豊町御手洗地区）における民家等の修理、修景に対する助成、市所有文化財等の保存修理を行った。 ◆御手洗の歴史ある町並みの魅力向上
事業内容	
御手洗伝統的建造物群保存地区内の民家等に対する修理費用等（一部）の助成 （補助上限額：8,000千円／件、補助率：4/5） 4件	25,883,000 円
広島県史跡「若胡子屋跡」保存修理工事	17,160,000 円
重伝建地区選定30周年記念事業経費に対する補助ほか	1,110,364 円
フォトコンテストの開催「呉・大博覧会」	1,460,871 円
シンポジウムの開催「呉・大博覧会」	300,000 円
計	45,914,235 円
次年度の取組	継続

(款) 教育費 (項) 社会教育費

○ 御手洗文化施設管理事業 8,193 千円

基 本 政 策	1 文化の振興
施 策	② 文化財の保存・活用
事業内容・実績	豊町御手洗伝統的建造物群保存地区内の市有文化施設「乙女座」，「旧金子家住宅」など7施設の維持管理を行った。
次年度の取組	継続

○ 日本遺産魅力発信事業 12,570 千円

基 本 政 策	1 文化の振興
施 策	② 文化財の保存・活用
事業内容・実績	呉市の日本遺産（鎮守府・北前船）を広く発信・PRし，呉市の魅力向上・誘客促進を図るため，日本遺産MONTHや瀬戸内ファンファーレを開催した。
◆日本遺産（鎮守府，北前船）の魅力発信	
瀬戸内ファンファーレ	6,000,000 円
	(うち拡充分 5,000,000 円)
デジタルスタンプラリー	77,000 円
次年度の取組	継続

5 青少年育成費 14,593 千円

政 策 分 野	4 文化・スポーツ・生涯学習分野
---------	------------------

○ 青少年育成事業 4,521 千円

基 本 政 策	3 生涯学習の推進
施 策	① 生涯にわたる学びの支援と社会教育の振興
事業内容・実績	青少年に関する各種事業を実施することにより，青少年健全育成のための環境づくりを行った。
・はたちの集い記念式典の開催支援（市内18地区）	4,103,916 円
・呉市青少年の善行等の表彰	166,000 円
顕著な功績のあった団体及び個人の表彰 表彰件数	12件
次年度の取組	継続

○ 青少年指導センター活動事業 10,072 千円

基 本 政 策	3 生涯学習の推進
施 策	① 生涯にわたる学びの支援と社会教育の振興
事業内容・実績	青少年指導員を2人配置し，学校教育や家庭教育に関する相談活動や市内巡視，街頭活動を行った。
・青少年指導員による街頭指導	
呉駅などでの早朝声かけ運動 48回 パトロールカーでの市内巡視	196回
・青少年相談 電話相談 3件	
・社会活動の改善	
繁華街やゲームセンター等への巡視 12回 立入調査 2回	
・地域住民への啓発	
呉市青少年補導員連絡協議会の開催 3回	
機関誌の作成 「くれ青少年」の発行 3回	
次年度の取組	継続

(款) 教育費 (項) 社会教育費

6 基金管理費	32 千円
○ 文化振興基金積立金	32 千円

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
図書館費	千円 352,221	千円 349,146	千円 0	千円 0	千円 6,087	千円 343,059

1 職員人件費	55,472 千円
○ 職員人件費	55,472 千円

2 図書館活動費	645 千円
----------	--------

政 策 分 野	4 文化・スポーツ・生涯学習分野
---------	------------------

○ 読書推進活動事業	645 千円
------------	--------

基 本 政 策	3 生涯学習の推進
施 策	① 生涯にわたる学びの支援と社会教育の振興

事業内容・実績

読書会、絵本会等の集会行事や各種イベントの開催、ブックリスト「この本だ～いすき!」の作成・配布、読書感想文の募集等により、読書活動の推進を図った。

・集会行事開催回数、参加人数

区分	読 書 会 等		絵 本 会 等		合 計	
中央	192 回	2,315 人	49 回	847 人	241 回	3,162 人
広	-	-	6 回	153 人	6 回	153 人
昭和	12 回	39 人	12 回	158 人	24 回	197 人
川尻	10 回	51 人	24 回	117 人	34 回	168 人
音戸	-	-	12 回	295 人	12 回	295 人
倉橋	-	-	11 回	81 人	11 回	81 人
安浦	12 回	107 人	13 回	177 人	25 回	284 人
計	226 回	2,512 人	127 回	1,828 人	353 回	4,340 人

・主なイベント開催状況

区分	事 業 名	参加人数
中央	にぎやか図書館大好きフェスタ2024	740 人
広	冬のおすすめ本袋フェア	80 人
昭和	おとなのための小さな朗読会	18 人
	図書館魔女のクイズに挑戦!	93 人
川尻	新年読書キャンペーン&絵馬を書いてみよう!	163 人
音戸	どんどん♪きてきて♪としょかんこいのぼり♪	120 人
音戸 倉橋	音戸・倉橋図書館コラボイベント 「おんど・くらはしクリスマスラッピングBOOK」	73 人
倉橋	夏だ! ワクワク♪スタンプラリー図書館へGO!	111 人
安浦	「呉・やすうら月の西行祭」展示及び関連読書推進事業	80 人
計		1,478 人

次 年 度 の 取 組	【新】 呉市立図書館開館100周年記念事業
	【新】 呉市立図書館に係るニーズ調査の実施

(款) 教育費 (項) 社会教育費

3 図書館資料整備費 42,780 千円

政策分野 4 文化・スポーツ・生涯学習分野

○ 図書館資料整備事業 42,780 千円

基 本 政 策		3 生涯学習の推進		
施 策		① 生涯にわたる学びの支援と社会教育の振興		
事業内容・実績				
図書・雑誌等を購入し、図書館資料の整備・充実を図った。				
・図書・CD等整備状況（雑誌13,800点を除く。）				
区 分		購 入 点 数	購 入 金 額	3 月 末 蔵 書 点 数
中 央	一 般	6,024 点	13,049,185 円	285,610 点
	児 童	1,257 点	2,241,886 円	44,764 点
	自 動 車	1,688 点	2,999,855 円	52,120 点
	CD 等	24 点	49,680 円	2,662 点
	計	8,993 点	18,340,606 円	385,156 点
広	一 般	1,872 点	3,643,154 円	89,478 点
	児 童	738 点	1,292,827 円	29,554 点
	CD 等	0 点	- 円	1 点
	計	2,610 点	4,935,981 円	119,033 点
昭 和	一 般	1,716 点	2,932,775 円	30,391 点
	児 童	500 点	777,084 円	13,804 点
	CD 等	0 点	- 円	1 点
	計	2,216 点	3,709,859 円	44,196 点
川 尻	一 般	885 点	1,557,171 円	64,222 点
	児 童	509 点	730,311 円	25,519 点
	CD 等	0 点	- 円	196 点
	計	1,394 点	2,287,482 円	89,937 点
音 戸	一 般	843 点	1,437,399 円	33,325 点
	児 童	512 点	850,591 円	17,235 点
	CD 等	0 点	- 円	2 点
	計	1,355 点	2,287,990 円	50,562 点
倉 橋	一 般	818 点	1,469,751 円	36,393 点
	児 童	478 点	817,759 円	18,297 点
	CD 等	0 点	- 円	77 点
	計	1,296 点	2,287,510 円	54,767 点
安 浦	一 般	808 点	1,441,586 円	33,208 点
	児 童	537 点	846,217 円	24,229 点
	CD 等	0 点	- 円	1 点
	計	1,345 点	2,287,803 円	57,438 点
総 計		19,209 点	36,137,231 円	801,089 点

(款) 教育費 (項) 社会教育費

・新聞・雑誌等購入状況

区分	新 聞		雑 誌 ・ 追 録 等		合 計
	種類	金 額	種類	金 額	
中央	10	548,460 円	108	2,441,712 円	2,990,172 円
広	7	344,880 円	39	449,259 円	794,139 円
昭和	7	344,880 円	39	423,507 円	768,387 円
川尻	4	194,400 円	39	433,457 円	627,857 円
音戸	3	152,400 円	23	215,105 円	367,505 円
倉橋	5	242,400 円	43	464,780 円	707,180 円
安浦	3	152,400 円	23	234,942 円	387,342 円
計	39	1,979,820 円	314	4,662,762 円	6,642,582 円

郷土資料の整備状況

整備状況 (蔵書数に含む)	全館	中央図書館 海の文庫
	72,600 点	21,298 点

次年度の取組継続

4 図書館管理運営費 245,312 千円

政策分野 4 文化・スポーツ・生涯学習分野

○ 図書館管理運営事業 245,312 千円

基本政策	3 生涯学習の推進
施策	① 生涯にわたる学びの支援と社会教育の振興
事業内容・実績	

市民が快適に利用できるよう、7図書館の管理運営を行い、電子図書館サービス等で読書へのアクセシビリティの向上に努めた。

◆電子図書館サービスの提供 8,381,889 円

・利用状況

館名	入館者数	貸出者数	貸出点数
中央	250,740 人	84,971 人	271,318 点
広	226,955 人	65,762 人	222,118 点
昭和	61,378 人	29,363 人	93,358 点
川尻	33,285 人	11,276 人	42,847 点
音戸	23,822 人	11,669 人	40,258 点
倉橋	14,566 人	4,419 人	13,503 点
安浦	27,801 人	9,739 人	29,918 点
計	638,547 人	217,199 人	713,320 点

※中央図書館には、自動車図書館分を含む。

・レファレンスサービスの状況

口頭	電話	文書	計
8,433 件	346 件	20 件	8,799 件

・予約サービスの状況

利用状況	館受付	Web予約	計
	55,939 件	143,410 件	199,349 件

・団体図書館の状況

利用状況	登録数(団体)	貸出件数	貸出点数
	122	250 件	9,365 点

(款) 教育費 (項) 社会教育費

・電子図書館サービスの状況

利 用 状 況	資料点数	アクセス回数	貸出点数
	9,183 点	78,371 回	64,682 点

・国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの状況

利 用 状 況	利用件数
	2 件

・図書館の保守改善

館 名	状 況	金 額
中央	玄関自動扉開閉装置修繕	387,200 円
川尻	川尻図書館受付窓口照明器具修繕	89,980 円
	その他修繕(20件)	2,129,107 円
計		2,606,287 円

次年度の取組

継続

5

図書館整備費

4,937 千円

○

図書館整備事業

4,937 千円

事業内容・実績

・呉市文化ホール・呉市中央図書館長寿命化に向けた調査等業務

4,936,800 円

文化ホール及び中央図書館について、施設の安全性確保や長寿命化を図る改修計画を策定するための基礎調査を行った。

次年度の取組

継続

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
美術館費	千円 101,554	千円 101,303	千円 0	千円 0	千円 2,448	千円 98,855

1

基金管理費

2,448 千円

○

美術品取得基金繰出金

2,448 千円

2

美術館管理運営費

98,855 千円

政策分野

4

文化・スポーツ・生涯学習分野

○

美術館管理運営事業

98,855 千円

基本政策

1

文化の振興

施策

①

文化芸術の振興

事業内容・実績

呉市立美術館の管理運営を行った。

・指定管理者：公益財団法人 呉市文化振興財団
(管理期間：令和2年度～令和6年度)

入館者数 34,306 人

次年度の取組

継続

(款) 教育費 (項) 社会教育費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
社会教育施設費	千円 764,233	千円 727,121	千円 0	千円 40,300	千円 109,524	千円 577,297
1 社会教育施設管理運営費						502,813 千円
政 策 分 野	4 文化・スポーツ・生涯学習分野 5 産業分野					
○ 野外活動センター管理運営事業						40,048 千円
基 本 政 策	3 生涯学習の推進					
施 策	① 生涯にわたる学びの支援と社会教育の振興					
事業内容・実績	自然の中での野外活動を通じて、市民の健全な心身の育成を図る場を提供した。 ・利用状況					
利 用 人 数	日 帰 り 2,818 人					
次 年 度 の 取 組	継続					
○ 文化ホール管理運営事業						165,452 千円
基 本 政 策	1 文化の振興					
施 策	① 文化芸術の振興					
事業内容・実績	呉市文化ホールの管理運営を行った。 指定管理者：公益財団法人 呉市文化振興財団 (管理期間：令和2年度～令和6年度) 利用人数 106,260 人					
次 年 度 の 取 組	継続					
○ 蘭島文化振興施設管理運営事業						194,255 千円
基 本 政 策	1 文化の振興					
施 策	① 文化芸術の振興 ② 文化財の保存・活用					
事業内容・実績	蘭島文化振興施設等の管理運営を行った。 ・蘭島文化振興施設 指定管理者：公益財団法人 蘭島文化振興財団 (管理期間：令和2年度～令和6年度) 利用人数 35,457 人 ・貝と海藻の家 指定管理者：株式会社ビルックス (管理期間：令和3年度～令和7年度) 利用人数 71 人					
次 年 度 の 取 組	【新】大和ミュージアム休館対策「呉・大博覧会」 朝鮮通信使再現船の寄港に合わせた歓迎イベントの実施					

(款) 教育費 (項) 社会教育費

○ 野呂山野営場管理運営事業 8,250 千円

基 本 政 策	3 観光の振興
施 策	① 観光振興の展開
事業内容・実績	野呂山セントラルロッジの管理運営を行った。 指定管理者：一般財団法人 野呂山観光開発公社 (管理期間：令和6年度～令和10年度) 利用人数 982 人
次年度の取組	継続

○ 地域社会教育施設管理運営事業 3,319 千円

基 本 政 策	3 生涯学習の推進
施 策	① 生涯にわたる学びの支援と社会教育の振興
事業内容・実績	倉橋地区に所在する地域社会教育施設4施設の維持管理を行った。 令和6年4月1日から大向、西宇土の2施設を廃止。
次年度の取組	継続

○ 市民ホール管理運営事業 78,353 千円

基 本 政 策	1 文化の振興
施 策	① 文化芸術の振興
事業内容・実績	市民ホールの管理運営を行った。 指定管理者：公益財団法人 呉市文化振興財団 (管理期間：令和2年度～令和6年度) 利用人数 46,007 人
次年度の取組	継続

○ 民俗資料館等管理運営事業 13,136 千円

基 本 政 策	1 文化の振興
施 策	① 文化芸術の振興
事業内容・実績	歴史的記念物、資料等の保存を図るとともに、郷土文化の向上に資するため、資料館の管理運営を行った。 ・くらはし桂浜地区公共施設 指定管理者：一般財団法人 倉橋まちづくり公社 (管理期間：令和2年度～令和6年度) 利用人数 倉橋歴史民俗資料館 765 人 長門の造船歴史館 1,280 人 ・安浦歴史民俗資料館 (南薫造記念館) 利用人数 912 人
次年度の取組	継続

(款) 教育費 (項) 社会教育費

2 つばき会館管理運営費 67,429 千円

政 策 分 野	4 文化・スポーツ・生涯学習分野
---------	------------------

○ つばき会館管理運営事業 67,429 千円

基 本 政 策	3 生涯学習の推進
施 策	① 生涯にわたる学びの支援と社会教育の振興
事業内容・実績	利用者が安全・快適に利用できるよう、つばき会館の管理運営を行った。
次年度の取組	継続

3 社会教育施設整備費 54,998 千円

政 策 分 野	4 文化・スポーツ・生涯学習分野
---------	------------------

○ 文化ホール整備事業 22,893 千円

事業内容・実績	呉市文化ホールの整備等を行うとともに、老朽化が進む、文化ホール及び中央図書館について、建物、設備の今後の長寿命化のための調査とともに、改修内容や実施方法の検討を行った。	
	主 な 事 業 内 容	金 額
	呉市文化ホール空調設備等改修工事	12,870,000 円
	呉市文化ホール・呉市中央図書館長寿命化に向けた調査等業務	10,023,200 円
	計	22,893,200 円
次年度の取組	継続	

○ 蘭島文化振興施設整備事業 13,021 千円

基 本 政 策	1 文化の振興
施 策	策① 文化芸術の振興
事業内容・実績	
蘭島閣美術館消火設備等改修工事及び三之瀬御本陣芸術文化館空調機の購入・設置を行った。	
主 　　　　　な 　　　　　事 　　　　　業 　　　　　内 　　　　　容	金 　　　　　額
蘭島閣美術館消火設備等改修工事	7,234,700 円
三之瀬御本陣芸術文化館空調機購入・設置	5,786,000 円
計	13,020,700 円
次年度の取組	継続

(款) 教育費 (項) 社会教育費

○ 社会教育施設環境整備事業 19,084 千円

基 本 政 策	3 生涯学習の推進								
施 策	① 生涯にわたる学びの支援と社会教育の振興								
事業内容・実績	研修センター大向解体撤去に伴う工損調査及び研修センター大向解体撤去工事を行った。 <table> <tr> <th>主 な 事 業 内 容</th><th>金 額</th></tr> <tr> <td>研修センター大向解体撤去に伴う工損調査</td><td>3,521,415 円</td></tr> <tr> <td>研修センター大向解体撤去工事</td><td>15,562,800 円</td></tr> <tr> <td>計</td><td>19,084,215 円</td></tr> </table>	主 な 事 業 内 容	金 額	研修センター大向解体撤去に伴う工損調査	3,521,415 円	研修センター大向解体撤去工事	15,562,800 円	計	19,084,215 円
主 な 事 業 内 容	金 額								
研修センター大向解体撤去に伴う工損調査	3,521,415 円								
研修センター大向解体撤去工事	15,562,800 円								
計	19,084,215 円								
次年度の取組	継続								

4 つばき会館整備費 101,881 千円

政 策 分 野	4 文化・スポーツ・生涯学習分野										
○ つばき会館整備事業 101,881 千円											
基 本 政 策	3 生涯学習の推進										
施 策	① 生涯にわたる学びの支援と社会教育の振興										
事業内容・実績	つばき会館の空調設備改修工事、防災設備及びトイレ洋式化改修工事を行った。 <table> <tr> <th>主 な 事 業 内 容</th><th>金 額</th></tr> <tr> <td>つばき会館空調設備改修工事</td><td>59,510,000 円</td></tr> <tr> <td>つばき会館防災設備改修工事</td><td>33,570,900 円</td></tr> <tr> <td>◆つばき会館トイレ洋式化改修工事</td><td>8,800,000 円</td></tr> <tr> <td>計</td><td>101,880,900 円</td></tr> </table>	主 な 事 業 内 容	金 額	つばき会館空調設備改修工事	59,510,000 円	つばき会館防災設備改修工事	33,570,900 円	◆つばき会館トイレ洋式化改修工事	8,800,000 円	計	101,880,900 円
主 な 事 業 内 容	金 額										
つばき会館空調設備改修工事	59,510,000 円										
つばき会館防災設備改修工事	33,570,900 円										
◆つばき会館トイレ洋式化改修工事	8,800,000 円										
計	101,880,900 円										
次年度の取組	継続										

(款) 教育費 (項) 社会体育費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
社会体育 振興費	千円 1,519,110	千円 1,518,210	千円 5,000	千円 0	千円 1,500,005	千円 13,205

1 市民スポーツ振興費 18,205 千円

政策分野 4 文化・スポーツ・生涯学習分野

○ 市民スポーツ振興事業 18,205 千円

基 本 政 策	2 スポーツの振興
施 策	① ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 ② 競技スポーツの振興 ③ スポーツ環境の整備

事業内容・実績

市民スポーツの普及に向け、各種スポーツ振興事業を行った。

- ・競技スポーツにおける選手や指導者の技術向上 2,905,220 円
スポーツ指導者の育成及び資質の向上のため、スポーツ推進委員（113人）の委嘱を行った。
- ・生涯スポーツの振興 2,936,623 円
（公財）呉市体育振興財団による講習・研修会、大会及びトップス広島（サンフレッチェ広島、広島サンダース等に所属する選手等）によるスポーツ教室を開催した。

講習・研修会 2事業・参加人数 2,065人
大会 7事業・参加人数 1,752人
スポーツ教室 6事業・参加人数 1,086人
各種スポーツ大会等を開催した。

事 業 名	開 催 日	場 所	参 加 者 数 等
呉市民スポーツ大会	4月29日ほか	呉市体育館ほか	約 4,000 人
地区別体育行事	4月14日ほか	大浦崎スポーツセンターほか	延べ 121か所
ファミリー健康 体力測定会	9月8日	呉市立蒲刈中学校体育館	38 人
呉市体育祭	10月27日ほか	総合スポーツセンターほか	約 2,000 人
ロードレースくれ	12月14日	呉ポートピアパーク	375 人

- ・ジュニアスポーツの活性化 849,789 円
呉市スポーツ少年団が加盟する呉市スポーツ協会を支援した。
呉市スポーツ少年団加盟団体 58団体、1,339人
指導者、ジュニア選手の日本体育大学での合宿参加に助成した。
参加人数 21人
- ・スポーツイベント等を活用したまちづくり 1,000,000 円
安芸灘地域において、サイクリングイベントを実施する事業者に対し、安芸灘とびしま海道サイクリング補助金を交付した。

事 業 名	開 催 日	場 所	参 加 者 数 等
安芸灘とびしま海道 オレンジライド2025	3月2日	県民の浜ほか	481 人

- ◆呉・瀬戸内スポーツブランディング推進事業 10,513,800 円
呉ならではの地域資源を生かしたアウトドアスポーツのブランド化を推進する一環として、誰もが一緒に楽しめるインクルーシブスポーツ体験会を実施した。

(款) 教育費 (項) 社会体育費

第1回目 6月1日開催 参加人数 71人 第2回目 10月12日開催 参加人数 159人 大和ミュージアム休館対策として、サイクリングイベントへ著名人等の派遣事業を実施した。						
次年度の取組		【新】プロ野球ファーム公式戦（広島東洋カープ2軍戦）誘致				

2 基金管理費1,500,005 千円

○ 体育振興基金積立金1,500,005 千円

事業内容・実績						
令和6年度の寄附金等を積み立てた。						
次年度の取組		継続				

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
社会体育施設費	千円 1,284,964	千円 1,117,456	千円 22,000	千円 372,300	千円 12,548	千円 710,608

1 社会体育施設管理運営費564,985 千円

政 策 分 野		4 文化・スポーツ・生涯学習分野				
---------	--	------------------	--	--	--	--

○ 社会体育施設管理運営事業60,958 千円

基 本 政 策		2 スポーツの振興				
施 策		③ スポーツ環境の整備				
事業内容・実績						
大浦崎スポーツセンター等（11施設）の維持管理、受付業務などを実施した。						
施 設 名		利 用 件 数	利 用 人 数			
呉市警固屋テニス場		374 件	1,466 人			
呉市川尻グラウンド		332 件	17,631 人			
呉市渡子多目的グラウンド		88 件	2,369 人			
呉市蒲刈グラウンド		60 件	900 人			
呉市豊浜グラウンド		0 件	0 人			
呉市大空山体育館		272 件	2,013 人			
呉市警固屋体育館		1,550 件	21,766 人			
呉市安浦体育館		1,189 件	21,388 人			
呉市安浦武道館		514 件	6,155 人			
呉市大浦崎スポーツセンター		5,614 件	36,363 人			
呉市豊スポーツセンター		12 件	1,542 人			
計		10,005 件	111,593 人			
次年度の取組		継続				

○ 社会体育施設委託事業487,875 千円

基 本 政 策		2 スポーツの振興				
施 策		② 競技スポーツの振興				
		③ スポーツ環境の整備				
事業内容・実績						
呉市内各体育施設の管理運営を行った。						

(款) 教育費 (項) 社会体育費

- ・スポーツイベント会場の調整、共催や後援等での競技団体の支援
- ・各体育施設での公式戦等の開催

主 要 な 公 式 戦	開 催 日	開 催 場 所	観戦者延べ人数
プレナスなでしこ リーグ2部 (女子サッカー)	3月15日	総合スポーツセンター	1,200 人
SVリーグ (バレーボール)	11月16日 11月17日	IHIアリーナ (呉市体育館)	5,000 人
	2月15日 2月16日		6,000 人
計			12,200 人

- ・社会体育施設の管理運営 487,764,000 円
指定管理者：公益財団法人 呉市体育振興財団
(管理期間：令和2年度～令和6年度)

施 設 名	利 用 件 数	利 用 人 数
呉市二河野球場 (鶴岡一人記念球場)	313 件	29,085 人
呉市二河公園多目的グラウンド	1,175 件	32,563 人
呉市二河テニス場	2,410 件	21,980 人
トライサクセス呉テニスコート (呉市テニス場)	3,419 件	33,179 人
呉市弓道場 (近・遠的)	2,444 件	22,113 人
IHIアリーナ (呉市体育館)	5,683 件	142,863 人
シンシヨーオークアリーナ (呉市総合体育館)	8,104 件	220,515 人
呉市スポーツ会館	1,869 件	58,137 人
呉市二河屋内練習場	1,439 件	19,747 人
呉市下蒲刈プール	—	475 人
呉市川尻東プール	—	1,226 人
呉市音戸プール	—	1,234 人
呉市豊プール	—	652 人
呉市営温水プール	—	44,849 人
呉市川尻温水プール	—	20,158 人
呉市総合スポーツセンター	6,769 件	120,162 人
計	33,625 件	768,938 人

- 指定管理者：一般財団法人 倉橋まちづくり公社
(管理期間：令和2年度～令和6年度)

施 設 名	利 用 件 数	利 用 人 数
呉市倉橋テニス場	213 件	1,113 人
呉市倉橋グラウンド	96 件	3,975 人
呉市倉橋体育館	544 件	12,132 人
呉市くらはし温水プール	—	37,973 人
計	853 件	55,193 人

- 指定管理者：ビルックス株式会社・株式会社 J T B 共同企業体
(管理期間：令和5年度～令和9年度)

施 設 名	利 用 件 数	利 用 人 数
呉市蒲刈B&G海洋センター	806 件	12,689 人

(款) 教育費 (項) 社会体育費

指定管理者：NPO昭和地区まちづくり協議会
(管理期間：令和3年度～令和7年度)

施設名	利用件数	利用人数
呉市昭和テニス場	3,979 件	28,047 人
呉市昭和体育館	3,298 件	46,870 人
計	7,277 件	74,917 人

指定管理者：シンコースポーツ中国株式会社
(管理期間：令和2年度～令和6年度)

施設名	利用件数	利用人数
シンシンヨーアクアパーク（呉市営プール） （子どもプールを含む。）	—	137,273 人
二河公園多目的広場	616 件	8,929 人
計	616 件	146,202 人

- ・各種スポーツ教室・スポーツ大会の開催（各指定管理者）
参加人数 延べ54,447人
- ・広報紙・呉市HP等でスポーツ教室やスポーツ大会の周知（各指定管理者）

次年度の取組 継続

○ 社会体育施設維持補修事業 16,152 千円

基本政策	2	スポーツの振興
施策	③	スポーツ環境の整備
事業内容・実績	老朽化したスポーツ施設の維持補修，緊急修繕を実施した。	
主な事業内容	金額	
呉市スポーツ会館西面外壁修繕	3,278,000 円	
呉市総合スポーツセンター非常用放送設備修繕	3,018,400 円	
IHIアリーナ（呉市体育館）床剥離修繕	1,078,000 円	
計	7,374,400 円	
次年度の取組	継続	

2 社会体育施設整備費 552,471 千円

政策分野	4	文化・スポーツ・生涯学習分野
------	---	----------------

○ 社会体育施設整備事業 145,842 千円

基本政策	2	スポーツの振興
施策	③	スポーツ環境の整備
事業内容・実績	老朽化したスポーツ施設の修繕や改修工事を行った。	
◆シンシンヨーオークアリーナ（呉市総合体育館）施設の更新	シンシンヨーオークアリーナ（呉市総合体育館）の移動観覧席のタイヤ交換，非常用自家発電機部品交換修繕及びトレーニング機器の更新を行った。	
事業内容	金額	
移動観覧席改修修繕（タイヤ交換）	24,736,250 円	
非常用自家発電機部品交換修繕	4,422,000 円	
トレーニング機器更新	3,773,000 円	
計	32,931,250 円	

(款) 教育費 (項) 社会体育費

◆焼山公園多目的広場夜間照明のLED化

焼山公園多目的広場の夜間照明を、水銀灯からLED灯に更新した。

事業内容	金額
焼山公園多目的広場夜間照明LED更新工事	58,135,000 円

次年度の取組

【新】倉橋グラウンドのバックネット設置
【新】安浦体育館の移動式バスケットゴールの更新など

○ 二河地区社会体育施設整備事業

280,967 千円

基本政策	2 スポーツの振興
施策	③ スポーツ環境の整備
事業内容・実績	
老朽化した二河地区社会体育施設の整備を行った。	
◆呉市二河野球場（鶴岡一人記念球場）の大規模改修	
カープ2軍戦誘致を目指した呉市二河野球場の施設の改修工事を行った。	
主な事業内容	金額
スコアボード及び放送設備改修	233,750,000 円
内野席改修	8,526,760 円
計	242,276,760 円
◆二河公園多目的広場施設の更新	
主にフットサルで利用されている二河公園多目的広場の人工芝を更新した。	
事業内容	金額
二河公園多目的広場人工芝改修工事	19,772,144 円
・老朽化したスポーツ施設の改修工事などを行った。	
次年度の取組	継続

○ アーバンスポーツ施設整備事業

1,018 千円

基本政策	2 スポーツの振興
施策	③ スポーツ環境の整備
事業内容・実績	
◆アーバンスポーツ施設の整備	
アーバンスポーツ施設整備のための体験会・ワークショップを行った後、施設整備に係る実施設計業務の事業者選定委員会を行い、設計業務に着手した。	
主な事業内容	金額
アーバンスポーツ施設整備のための体験会及びワークショップ実施業務	986,700 円
アーバンスポーツ施設整備に係る実施設計業務事業者選定委員会開催経費	31,780 円
計	1,018,480 円
次年度の取組	【拡】アーバンスポーツの振興と施設の整備

(款) 教育費 (項) 社会体育費

○ 総合スポーツセンター施設移転・再配置整備事業 124,644 千円

基本政策	2	スポーツの振興
施策	③	スポーツ環境の整備
事業内容・実績		
事業内容・実績		
◆入船山公園多目的広場（陸上競技場）整備手法検討業務		
入船山公園多目的広場に整備する陸上競技場の整備手法の検討を行った。		
事業内容	金額	
呉市陸上競技場整備手法検討業務	6,873,790 円	
◆広多賀谷緑地（サッカー場・野球場）土壌汚染対策調査		
サッカー場と野球場を整備する広多賀谷緑地の土壌汚染調査を行った。		
事業内容	金額	
広多賀谷緑地土壌汚染調査業務	19,244,500 円	
◆総合スポーツセンター進入路改良工事		
総合スポーツセンターに立地する企業の新工場建設が始まった際、スポーツ施設利用者の車両と企業の工事車両が混在することになることから、それぞれが事故なく安全に通行できるよう、進入路の改良工事を行った。		
事業内容	金額	
進入路改良設計	10,927,600 円	
進入路改良工事	71,736,500 円	
拡幅に伴う宅内電柱移設工事	14,240,600 円	
N T T配電線路移転補償	928,409 円	
計	97,833,109 円	
次年度の取組	【拡】広多賀谷緑地実施設計（サッカー場・野球場）など	

(款) 災害復旧費 (項) 農林水産施設災害復旧費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
公共災害 復旧費	千円 53,241	千円 20,939	千円 20,576	千円 300	千円 63	千円 0

1 林業施設災害復旧費 20,939 千円

政 策 分 野 5 産業分野

○ 林道災害復旧事業 20,939 千円

基 本 政 策	4 農水産業の振興	
施 策	④ 豊かな森林の形成	
事業内容・実績		
令和3年8月豪雨災害及び令和5年7月豪雨災害により被災した林道の復旧に係る工事を行った。		
事 業 ・ 路 線 名 等	事 業 内 容	金 額
林道災害復旧工事 火の山線	土工，法面保護工	2,703,800 円
林道災害復旧工事 郷原野呂山線	土工，法面保護工ほか	18,235,000 円
計		20,938,800 円
次年度の取組		継続

(款) 公債費 (項) 公債費

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
元金	千円 10,930,775	千円 10,923,709	千円 0	千円 0	千円 170,069	千円 10,753,640

1 元金 10,923,709 千円

政策分野 8 行政経営分野

○ 市債元金 10,923,709 千円

基本政策	2 行財政改革の推進
施策	① 健全な財政運営の確保
事業内容・実績	投資的事業等の財源として、県知事の同意を得て国や金融機関から借り入れた市債の元金償還を行った。
次年度の取組	継続

目	予算現額	決算額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
利子	千円 399,319	千円 350,973	千円 0	千円 0	千円 14,411	千円 336,562

1 利子 350,973 千円

政策分野 8 行政経営分野

○ 市債利子 350,973 千円

基本政策	2 行財政改革の推進
施策	① 健全な財政運営の確保
事業内容・実績	投資的事業等の財源として、県知事の同意を得て国や金融機関から借り入れた市債の利子償還を行った。
次年度の取組	継続

(款) 諸支出金 (項) 公営企業費

目	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
公営企業費	千円 2,644,212	千円 2,557,032	千円 4,708	千円 155,600	千円 0	千円 2,396,724

下水道等各会計の経営健全化に資するため、一定の基準に基づき助成等を行った。

1 下水道事業会計費 2,327,739 千円

○ 下水道事業雨水処理等負担金 938,058 千円

○ 下水道事業水質指導費補助金 30,266 千円

○ 下水道事業普及促進費補助金 14,376 千円

○ 下水道事業公債費等補助金 243,762 千円

○ 下水道事業経営安定化補助金 674,524 千円

○ 下水道事業建設改良費出資金 226,753 千円

○ 下水道事業会計資金貸付事業 200,000 千円

2 水道事業会計費 228,657 千円

○ 水道事業補助金 30,459 千円

事業内容・実績

人工衛星画像と A I 技術を活用した漏水探知業務の実施に係る事業費を助成した。

4,708,000 円

次年度の取組 終了

○ 水道事業建設改良費出資金 198,198 千円

3 工業用水道事業会計費 636 千円

○ 工業用水道事業補助金 636 千円

特 別 会 計

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
国民健康 保険事業 (事業勘定)	千円 20,712,059	千円 19,887,483	千円 14,471,588	千円 0	千円 3,201,610	千円 2,214,285
1 職員人件費						144,942 千円
○ 職員人件費				144,942 千円		
2 賦課徴収費						158,847 千円
○ 国民健康保険料賦課徴収事業				158,847 千円		
事業内容・実績						
◆主要20業務の情報システムの標準化への対応 74,380,075 円						
主要20業務の情報システムの標準化に対応するため、令和7年度末までのシステムの標準化及びガバメントクラウドへの移行に向けた作業を実施した。						
次年度の取組継続						
3 一般被保険者療養給付費						12,096,390 千円
○ 一般被保険者療養給付費				12,096,390 千円		
事業内容・実績						
受診件数 646,377 件						
・一部負担金						
一般被保険者、退職被保険者等 3割						
〔ただし、義務教育就学前児童 2割						
70歳以上75歳未満(一定以上所得者除く。) 2割						
世帯数、被保険者数(年間平均)						
世帯数 23,794 世帯						
被保険者数(総数) 32,793 人						
一般被保険者 32,793 人						
退職被保険者等 0 人						
次年度の取組継続						
4 一般被保険者療養費						72,226 千円
○ 一般被保険者療養費				72,226 千円		
事業内容・実績						
受診件数 10,909 件						
次年度の取組継続						
5 一般被保険者高額療養費						1,861,726 千円
○ 一般被保険者高額療養費				1,861,726 千円		
事業内容・実績						
支給件数 36,410 件						
次年度の取組継続						

6 葬祭費 7,680 千円

○ 葬祭費支給事業 7,680 千円

事業内容・実績	
被保険者の死亡に関し、葬祭を行った者に対し、1件につき3万円を支給した。	
支給件数	256 件
次年度の取組	継続

7 出産育児一時金 26,347 千円

○ 出産育児一時金支給事業 26,347 千円

事業内容・実績	
被保険者の出産に関し、1件につき50万円（産科医療補償制度の加算対象出産の場合）を支給した。	
支給件数	産科医療補償あり（50万円） 51 件
	産科医療補償なし（48.8万円） 2 件
次年度の取組	継続

8 一般被保険者医療給付費分納付金 3,774,140 千円

○ 一般被保険者医療給付費分納付金 3,774,140 千円

9 一般被保険者介護納付金分納付金 288,414 千円

○ 一般被保険者介護納付金分納付金 288,414 千円

10 一般被保険者後期高齢者支援金等分納付金 1,105,598 千円

○ 一般被保険者後期高齢者支援金等分納付金 1,105,598 千円

11 保健衛生普及費

37,735 千円

政 策 分 野 2 福祉保健分野

○ 保健衛生普及事業

37,735 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進																
施 策	① 市民の主体的な健康づくりの推進 ② データヘルスの推進 ③ 地域保健・医療体制の確保																
事業内容・実績	・ 広島県済生会呉病院無料診療報償金 4,000,000 円 身体障害者及び生活困窮者のために無料又は低額な料金で診療を行う事業に対して、報償金（国民健康保険被保険者分）を支出した。 一部無料 5,561人、全部無料 176人、その他福祉サービス 4,098人 （国民健康保険被保険者以外分を含む。） ・ 地域総合チーム医療 5,860,972 円 糖尿病性腎症やCKD（慢性腎臓病）、脳卒中、心筋梗塞等の患者に対して、食事や運動等の保健指導を行うとともに、主治医や歯科医師、薬剤師など多職種が連携して、重症化及び再発を予防し、患者及びその家族の生活の質を維持・改善するとともに、医療費の適正化を図った。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>参加者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>糖尿病性腎症重症化予防事業</td><td>11 人</td></tr> <tr> <td>糖尿病重症化予防事業</td><td>15 人</td></tr> <tr> <td>糖尿病発症予防事業</td><td>138 人</td></tr> <tr> <td>CKD重症化予防事業</td><td>6 人</td></tr> <tr> <td>脳卒中再発予防事業</td><td>1 人</td></tr> <tr> <td>心筋梗塞発症・再発予防事業</td><td>1 人</td></tr> <tr> <td>計</td><td>172 人</td></tr> </tbody> </table> ・ 65歳歯周病検診事業（特別会計分） 1,742,140 円 歯周病及び骨粗しょう症の予防・早期治療のため、65歳の方を対象に歯周病検診を実施した。 受診者数 184 人 ・ 地域に根ざす健康づくり交付金 3,725,000 円 （国民健康保険事業（事業勘定）と一般会計で折半） 自治会単位で開催するウォーキングイベントなどの支援 390件	区 分	参加者数	糖尿病性腎症重症化予防事業	11 人	糖尿病重症化予防事業	15 人	糖尿病発症予防事業	138 人	CKD重症化予防事業	6 人	脳卒中再発予防事業	1 人	心筋梗塞発症・再発予防事業	1 人	計	172 人
区 分	参加者数																
糖尿病性腎症重症化予防事業	11 人																
糖尿病重症化予防事業	15 人																
糖尿病発症予防事業	138 人																
CKD重症化予防事業	6 人																
脳卒中再発予防事業	1 人																
心筋梗塞発症・再発予防事業	1 人																
計	172 人																
次 年 度 の 取 組	継続																

12 医療費適正化対策費 26,673 千円

政 策 分 野	2 福祉保健分野
---------	----------

○ 医療費適正化対策事業 26,673 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進
施 策	② データヘルスの推進
事業内容・実績	・ジェネリック医薬品使用促進事業 1,593,652 円 国保加入者の医科・調剤レセプトを分析し、ジェネリック医薬品に変更した場合の削減可能額等を通知し、使用の促進を図った。 ジェネリック医薬品使用促進通知件数 3,508 件 ・レセプト点検事業 5,008,296 円 国保加入者を対象に、レセプト審査を実施した。 点検件数 655,726 件
次 年 度 の 取 組	継続

13 疾病予防費 7,873 千円

政 策 分 野	2 福祉保健分野
---------	----------

○ 肺がん検診事業 1,531 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進				
施 策	① 市民の主体的な健康づくりの推進				
事業内容・実績	35歳以上の国民健康保険被保険者を対象に、肺がん胸部C T検診を実施した。 <table border="1"> <tr> <td>日数</td><td>受検者数</td></tr> <tr> <td>3 日</td><td>230 人</td></tr> </table>	日数	受検者数	3 日	230 人
日数	受検者数				
3 日	230 人				
次 年 度 の 取 組	継続				

○ 脳疾患検診事業 6,342 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進				
施 策	① 市民の主体的な健康づくりの推進				
事業内容・実績	40歳以上の国民健康保険被保険者を対象に、脳MR I 検査を実施した。 <table border="1"> <tr> <td>日数</td><td>受検者数</td></tr> <tr> <td>10 日</td><td>276 人</td></tr> </table>	日数	受検者数	10 日	276 人
日数	受検者数				
10 日	276 人				
次 年 度 の 取 組	継続				

14	特定健康診査等事業	104,008 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野	

○ 特定健康診査事業 102,720 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進
施 策	① 市民の主体的な健康づくりの推進
事業内容・実績	40歳以上の国民健康保険被保険者を対象に生活習慣病の予防，その改善のための特定健康診査を実施した。 受診者数 7,279 人（法定報告（速報値）） ・人間ドック助成事業 3,149,792 円 40歳，50歳及び60歳になる被保険者を対象に，人間ドック費用の一部を助成した。 受診者数 104 人 ・特定健康診査受診率向上団体奨励金 1,010,000 円 地区自治会連合会における自主的な努力により，特定健康診査の受診率向上に著しい成果を収めた団体へ奨励金を交付し，更なる受診率の向上を図った。 交付団体数 20 団体
次 年 度 の 取 組	【拡】データヘルス基盤を活用した受診勧奨業務

○ 特定保健指導事業 1,288 千円

基 本 政 策	2 健康づくりの推進
施 策	② データヘルスの推進
事業内容・実績	特定健康診査の結果からメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の危険度が高いと判定された方に対して特定保健指導を実施した。 利用者数 105 人（法定報告（速報値））
次 年 度 の 取 組	継続

15 基金管理費 40,000 千円

○ 国民健康保険財政調整基金積立金 40,000 千円

16 直営診療施設勘定繰出金 1,644 千円

○ 直営診療施設勘定繰出金 1,644 千円

事業内容・実績	公立下蒲刈病院の医療機器の整備等に要した経費について，国民健康保険事業（事業勘定）特別会計から繰出しを行った。
次 年 度 の 取 組	継続

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
国民健康 保険事業 (直診勘定)	千円 52,794	千円 48,463	千円 0	千円 8,200	千円 4,096	千円 36,167
1 診療所管理運営費						3,781 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野					
○ 音戸診療所管理運営事業						3,271 千円
基 本 政 策	2 健康づくりの推進					
施 策	③ 地域保健・医療体制の確保					
事業内容・実績	呉市国民健康保険音戸診療所の管理を行った。 指定管理者：社会福祉法人 呉市社会福祉協議会 (管理期間：平成27年度～令和6年度)					
次年度の取組	継続					
○ 安浦診療所管理運営事業						510 千円
基 本 政 策	2 健康づくりの推進					
施 策	③ 地域保健・医療体制の確保					
事業内容・実績	呉市国民健康保険安浦診療所の管理運営を行った。 指定管理者：医療法人社団 葵会 (管理期間：平成30年度～令和9年度)					
次年度の取組	継続					
2 診療所整備費						8,266 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野					
○ 安浦診療所整備事業						8,266 千円
基 本 政 策	2 健康づくりの推進					
施 策	③ 地域保健・医療体制の確保					
事業内容・実績	呉市国民健康保険安浦診療所の空調設備の改修を行った。					
次年度の取組	終了					
3 元金						33,582 千円
○ 市債元金				33,582 千円		
4 利子						2,834 千円
○ 市債利子				2,834 千円		

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
後期高齢者 医療事業	千円 4,941,171	千円 4,620,495	千円 968	千円 0	千円 3,570,731	千円 1,048,796
1 職員人件費						48,360 千円
○ 職員人件費				48,360 千円		
2 一般管理費						9,967 千円
○ 一般管理事務費				9,967 千円		
3 徴収費						97,838 千円
○ 後期高齢者医療保険料徴収事業				97,838 千円		
事業内容・実績						
◆主要20業務の情報システムの標準化への対応 968,000 円						
主要20業務の情報システムの標準化に対応するため、令和7年度末までのシステムの標準化及びガバメントクラウドへの移行に向けた作業を実施した。						
次年度の取組継続						
4 後期高齢者医療広域連合納付金						4,461,203 千円
○ 後期高齢者医療広域連合納付金				4,461,203 千円		
事業内容・実績						
後期高齢者医療保険料及び後期高齢者医療保険基盤安定制度に係る一般会計からの繰入分等を広島県後期高齢者医療広域連合に納付した。						
次年度の取組継続						

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源		
			特 定 財 源					
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他			
介護保険事業 (保険勘定)	千円 23,789,856	千円 23,043,178	千円 9,171,435	千円 0	千円 10,306,296	千円 3,565,447		
1 職員人件費						238,945 千円		
○ 職員人件費						238,945 千円		
2 一般管理費						18,712 千円		
○ 一般管理事務費						18,712 千円		
3 賦課徴収費						46,680 千円		
○ 介護保険料賦課徴収事業						46,680 千円		
事業内容・実績								
第1号被保険者数（年間平均） 73,753 人								
◆主要20業務の情報システムの標準化への対応 2,178,000 円								
主要20業務の情報システムの標準化に対応するため、令和7年度末までのシステムの標準化及びガバメントクラウドへの移行に向けた作業を実施した。								
・介護保険システムの改修 3,862,100 円								
次年度の取組継続								
4 要介護認定費						168,330 千円		
政策分野 2 福祉保健分野								
○ 訪問調査事業						93,754 千円		
基本政策 3 高齢者福祉の推進								
施策 ③ 介護を支える仕組みの推進								
事業内容・実績								
1号被保険者、2号被保険者のうち特定疾病該当者の要介護認定申請に基づき、訪問調査を実施した。								
直営調査 7,929人、委託調査 1,423人								
次年度の取組継続								
○ 介護認定審査会運営事業						74,576 千円		
基本政策 3 高齢者福祉の推進								
施策 ③ 介護を支える仕組みの推進								
事業内容・実績								
1号被保険者、2号被保険者のうち特定疾病該当者の要介護認定申請に基づき、要介護状態区分の審査判定を実施した。								
審査件数 9,130人、開催合議体数 305回								
要介護（要支援）認定者数（年間平均）								
区分	要支援		要介護					計
	1	2	1	2	3	4	5	
認定者数	2,951人	2,508人	3,021人	1,847人	1,484人	1,500人	1,199人	14,510人
次年度の取組継続								

5 居宅介護サービス給付費 7,788,613 千円

政 策 分 野	2 福祉保健分野
---------	----------

○ 居宅介護サービス給付費 7,788,613 千円

基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進
事業内容・実績	居宅要介護被保険者が、指定の居宅サービス事業者からサービスを受けた場合、そのサービスに要した費用を給付した。 受給者数 5,141人/月、給付件数 162,644件
次年度の取組	継続

6 地域密着型介護サービス給付費 2,109,121 千円

政 策 分 野	2 福祉保健分野
---------	----------

○ 地域密着型介護サービス給付費 2,109,121 千円

基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進
事業内容・実績	要介護被保険者が、指定の地域密着型介護サービス事業者からサービスを受けた場合、そのサービスに要した費用を給付した。 受給者数 953人/月、給付件数 11,483件
次年度の取組	継続

7 施設介護サービス等給付費 8,190,603 千円

政 策 分 野	2 福祉保健分野
---------	----------

○ 施設介護サービス等給付費 8,190,603 千円

基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進
事業内容・実績	要介護被保険者が、介護保険施設からサービスを受けた場合、そのサービスに要した費用を給付した。 受給者数 2,445人/月、給付件数 29,366件
次年度の取組	継続

8 居宅介護福祉用具購入費 28,573 千円

政 策 分 野	2 福祉保健分野
---------	----------

○ 居宅介護福祉用具購入費 28,573 千円

基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進
事業内容・実績	居宅要介護被保険者が、在宅での日常生活自立を目的に指定の居宅サービス事業者から福祉用具を購入する場合、購入費を給付した。 給付件数 766件
次年度の取組	継続

9	居宅介護住宅改修費	43,454 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野	

○ 居宅介護住宅改修費 43,454 千円

基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進
事業内容・実績	居宅要介護被保険者が、在宅での日常生活自立を目的に厚生労働大臣が定める住宅改修（手すりの取り付けや段差の解消など）を行った場合、改修費を給付した。 給付件数 513件
次年度の取組	継続

10	居宅介護サービス計画給付費	781,211 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野	

○ 居宅介護サービス計画給付費 781,211 千円

基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進
事業内容・実績	居宅要介護被保険者が、指定の居宅介護支援事業者から居宅介護支援（ケアプラン作成）を受けた場合、その支援に要した費用を給付した。 受給者数 4,712人/月、給付件数 56,426件
次年度の取組	継続

11	介護予防サービス給付費	918,810 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野	

○ 介護予防サービス給付費 918,810 千円

基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進
事業内容・実績	居宅要支援被保険者が、指定の介護予防サービス事業者からサービスを受けた場合、そのサービスに要した費用を給付した。 受給者数 3,039人/月、給付件数 53,212件
次年度の取組	継続

12	地域密着型介護予防サービス給付費	99,007 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野	

○ 地域密着型介護予防サービス給付費 99,007 千円

基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進
事業内容・実績	居宅要支援被保険者が、指定の地域密着型介護予防サービス事業者からサービスを受けた場合、そのサービスに要した費用を給付した。 受給者数 56人/月、給付件数 663件
次年度の取組	継続

13	介護予防福祉用具購入費	19,571 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野	
○	介護予防福祉用具購入費	19,571 千円
基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進	
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進	
事業内容・実績	居宅要支援被保険者が、在宅での日常生活自立を目的に指定の介護予防サービス事業者から福祉用具を購入する場合、購入費を給付した。 給付件数 650件	
次年度の取組	継続	
14	介護予防住宅改修費	63,107 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野	
○	介護予防住宅改修費	63,107 千円
基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進	
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進	
事業内容・実績	居宅要支援被保険者が、在宅での日常生活自立を目的に厚生労働大臣が定める住宅改修（手すりの取り付けや段差の解消など）を行った場合、改修費を給付した。 給付件数 679件	
次年度の取組	継続	
15	介護予防サービス計画給付費	160,618 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野	
○	介護予防サービス計画給付費	160,618 千円
基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進	
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進	
事業内容・実績	居宅要支援被保険者が、指定の介護予防支援事業者から介護予防支援（ケアプラン作成）を受けた場合、その支援に要した費用を給付した。 受給者数 2,937人/月、給付件数 35,232件	
次年度の取組	継続	
16	審査支払手数料	18,595 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野	
○	審査支払手数料	18,595 千円
基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進	
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進	
事業内容・実績	介護サービスに要した費用の請求に関する審査支払手数料を支出した。 審査件数 347,447件	
次年度の取組	継続	

17	高額介護サービス費	516,027 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野	
○	高額介護サービス費	516,027 千円
基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進	
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進	
事業内容・実績	要介護・要支援被保険者が利用した介護サービスの利用額が高額となった場合、上限額を超える部分を利用者に給付した。 給付件数 41,956件	
次年度の取組	継続	
18	高額医療合算介護サービス費	84,324 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野	
○	高額医療合算介護サービス費	84,324 千円
基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進	
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進	
事業内容・実績	要介護・要支援被保険者の介護サービス利用者負担額と医療費の自己負担額の合計額が高額となった場合、上限額を超える部分を利用者に給付した。 給付件数 2,574件	
次年度の取組	継続	
19	特別給付費	527 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野	
○	特別給付費	527 千円
基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進	
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進	
事業内容・実績	介護者の病気などにより、現状の区分支給限度額では在宅介護の継続が著しく困難となった居宅要介護・居宅要支援被保険者に対し、区分支給限度額を超えて居宅介護・介護予防サービスの費用を給付した。 給付件数 12件	
次年度の取組	継続	
20	特定入所者介護サービス費	419,897 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野	
○	特定入所者介護サービス費	419,897 千円
基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進	
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進	
事業内容・実績	低所得等の要介護被保険者が施設サービスや短期入所サービスを利用した場合、食事及び居住・滞在に要した費用を給付した。 給付件数 18,811件	
次年度の取組	継続	

21	特定入所者介護予防サービス費	934 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野	

○ 特定入所者介護予防サービス費 934 千円

基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進
事業内容・実績	低所得等の要支援被保険者が短期入所サービスを利用した場合、食事及び滞在に要した費用を給付した。 給付件数 189件
次年度の取組	継続

22	介護予防・生活支援サービス事業費	876,241 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野	

○ 第1号訪問事業 336,293 千円

基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	② 社会参加の促進
事業内容・実績	要支援者及び総合事業（介護予防・生活支援サービス事業）対象者に掃除、洗濯などの日常生活上の支援を行った。 利用件数 17,584件
次年度の取組	継続

○ 第1号通所事業 461,121 千円

基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	② 社会参加の促進
事業内容・実績	要支援者及び総合事業（介護予防・生活支援サービス事業）対象者に機能訓練などの日常生活上の支援を行った。 利用件数 18,865件
次年度の取組	継続

○ 第1号生活支援事業 150 千円

基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	② 社会参加の促進
事業内容・実績	要支援者及び総合事業（介護予防・生活支援サービス事業）対象者に定期的な安否確認など訪問による見守りを行った。 実施箇所 1か所
次年度の取組	継続

○ 介護予防ケアマネジメント事業 76,675 千円

基 本 政 策	3	高齢者福祉の推進
施 策	②	社会参加の促進
事業内容・実績		
要支援者及び総合事業（介護予防・生活支援サービス事業）対象者の自立支援を行った。 ・介護ケアマネジメント（ケアプランの作成等） 利用件数 16,550件		
次年度の取組		
継続		

○ 高額介護予防サービス費相当事業 1,233 千円

基 本 政 策	3	高齢者福祉の推進
施 策	②	社会参加の促進
事業内容・実績		
要支援者及び総合事業（介護予防・生活支援サービス事業）対象者が利用したサービスの利用者負担額が上限額を超えた場合、申請により超えた額を給付した。 給付件数 534件		
次年度の取組		
継続		

○ 高額医療合算介護予防サービス費相当事業 769 千円

基 本 政 策	3	高齢者福祉の推進
施 策	②	社会参加の促進
事業内容・実績		
要支援者及び総合事業（介護予防・生活支援サービス事業）対象者が利用したサービスの利用者負担額と医療費の自己負担額の合計額が高額となった場合、上限額を超える部分を利用者に給付した。 給付件数 58件		
次年度の取組		
継続		

23 一般介護予防事業費 31,402 千円

政 策 分 野	2	福祉保健分野
	8	行政経営分野

○ 一般介護予防事業 31,402 千円

基 本 政 策	2	健康づくりの推進
施 策	①	市民の主体的な健康づくりの推進
基 本 政 策	3	高齢者福祉の推進
施 策	②	社会参加の促進
基 本 政 策	1	デジタル化の推進
施 策	①	スマートシティの推進
事業内容・実績		
要介護状態になることを予防し、必要な知識等の普及・理解を図るため、65歳以上の高齢者を対象に、次の事業を実施した。 ・介護予防把握事業 3,636,308 円 介護予防支援が必要な方を、基本チェックリスト（介護予防・日常生活支援総合事業のサービス対象者確認票）及び後期高齢者質問票等により把握し、予防活動の方向性を定め、効率的な支援の推進を図った。		

	・介護予防普及啓発事業 23,705,810 円 高齢者筋力向上トレーニングなどの教室やすこやかサロン等，運動機能向上，口腔ケアの推進，栄養改善，認知症予防の要素を取り入れた介護予防教室を開催し，介護予防の普及啓発を実施した。 開催回数 114回 ◆習慣化アプリを活用したフレイル予防 2,945,719 円 ウォーキングを目的とした仲間とつながり，一緒に活動状況を共有することができるスマートフォン向けの習慣化アプリを活用することによって，フレイル予防の実現を目指しており，デジタルデバイド（情報通信技術を使えるかどうかによって生じる格差）を解消するため，習慣化アプリの使い方講座を実施した。 開催回数 12回（使い方講座：8回，交流会：4回） ・地域リハビリテーション活動支援事業 1,056,400 円 リハビリテーション専門職を地域に派遣し，高齢者の自立を支援する事業を実施した。 派遣回数 2回 ・一般介護予防事業評価事業 57,600 円 介護保険事業計画に定める目標値の達成状況等の検証による事業評価を実施するため，データ解析によるエビデンス（科学的根拠）に基づいた成果指標の設定に関する研修会を実施した。 開催回数 3回		
	次年度の取組		継続
24	包括的支援事業費		68,676 千円
	政策分野	2 福祉保健分野	
	○ 在宅医療・介護連携推進事業		27,596 千円
	基本政策	3 高齢者福祉の推進	
	施策	① 地域包括ケアシステムの推進	
	事業内容・実績		
	・在宅医療・介護連携推進検討委員会の運営 医療と介護の両方を必要とする高齢者が，包括的・継続的に医療と介護のサービスを受けることができ，住み慣れた地域で安心して生活できるよう在宅医療・介護関係者の連携における課題抽出と対応策の検討を行った。 開催回数 7回 ・地域住民への普及啓発（アドバンス・ケア・プランニング） 開催回数 42回，参加人数 1,137人 ・医療・介護関係者への研修の開催 開催回数 3回，参加人数 196人 ◆包括的支援推進員（愛称：福祉のキューピット）の配置 5,885,150円 高齢者等が医療や介護の両方が必要な状態で認知症となっても，住み慣れた地域（自宅）で安心して暮らすことができるよう，包括的支援推進員を各高齢者相談室（地域包括支援センター）に1名配置した。 また，個別及び地域ニーズを把握し，必要な医療，介護，生活支援を有機的に連携させることで，課題解決に向けた生活支援サービスを創出する等，効果的な支援体制を構築した。		
	次年度の取組		継続

○ 認知症施策推進事業

40,312 千円

基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	① 地域包括ケアシステムの推進
事業内容・実績	認知症の疑いのある人，認知症の人及びその家族を対象に，早期発見・症状悪化の防止のための支援（認知症初期集中支援チームの設置）及び，認知症ケアを向上させるための連携体制の強化を実施した。 ◆認知症初期集中支援チームの設置 10,227,400 円 設置数 2 チーム ◆チームオレンジコーディネーターの配置 4,626,818 円 配置人数 1 人 ◆認知症地域支援推進員の配置 4,508,261 円 配置人数 20人 ◆包括的支援推進員（愛称：福祉のキューピット）の配置 20,949,935 円 高齢者等が医療や介護の両方が必要な状態で認知症となっても，住み慣れた地域（自宅）で安心して暮らすことができるよう，包括的支援推進員を各高齢者相談室（地域包括支援センター）に1名配置した。 また，個別及び地域ニーズを把握し，必要な医療，介護，生活支援を有機的に連携させることで，課題解決に向けた生活支援サービスを創出する等，効果的な支援体制を構築した。
次 年 度 の 取 組	継続

○ 地域ケア会議推進事業

768 千円

基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	① 地域包括ケアシステムの推進
事業内容・実績	高齢者個人に対する支援の充実とそれを支える地域の基盤を整備するために必要な会議を開催した。 ・支援困難ケース検討型地域ケア会議，自立支援型地域ケア会議，日常生活圏域ケア会議，呉市地域ケア推進会議の開催 地域ケア会議開催回数 167回 ・医療・介護及び地域包括支援センター職員等の連携体制の強化，専門知識を習得するための合同研修の開催 研修開催回数 5 件 ・訪問介護（生活援助中心型）が厚生労働省の定める回数以上のケアプランを検証する生活援助検討型地域ケア会議の開催 会議開催回数 10回
次 年 度 の 取 組	継続

25 任意事業費

55,120 千円

政 策 分 野	2 福祉保健分野 6 都市基盤分野
---------	----------------------

○ 家族介護支援事業

1,209 千円

基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進
事業内容・実績	要介護の高齢者を在宅で介護している家族に対し，介護者同士が情報交換を行う場の提供や交流の促進，意見交換を行うなどのサービスを提供して在宅生活を支援した。

軽度生活援助短期入所事業 入所者数 4人 家族介護慰労金支給事業 支給件数 1件 地域介護教室 開催回数 48回 認知症高齢者家族等支援事業（GPS等初期費用補助） 給付人数 14人	
次年度の取組【拡】コミュニケーション技術向上研修の開催	
○ 地域自立生活支援事業 32,626 千円	
基本政策	3 高齢者福祉の推進
施策	③ 介護を支える仕組みの推進
事業内容・実績	
要支援・要介護状態になる恐れの高い高齢者に対し、必要なサービスを提供し、自立した生活を支援した。 ・成年後見制度利用支援 12,899,327 円 高齢者の生命や財産を守り、尊厳のある暮らしを維持するため、相談体制の充実、市長申立や報酬助成等による成年後見制度の利用促進を図った。 相談件数 110件 ・シルバーハウジング生活援助員の派遣 9,263,858 円 高齢者に配慮したバリアフリー対応の公的賃貸住宅に生活指導、相談、安否確認を行う生活援助員を配置し、緊急時の対応などのサービスを提供した。 市内 2か所 ・配食サービス 7,118,870 円 延べ配食数 1,839食	
次年度の取組継続	
○ 介護給付等費用適正化事業 12,724 千円	
基本政策	3 高齢者福祉の推進
施策	③ 介護を支える仕組みの推進
事業内容・実績	
・介護サービスの質の向上と適正化 介護給付実績から市独自で作成した集計表等を分析・活用し、過大給付と思われるサービス提供や不適切な請求等について、事業者へ確認・指導を実施した。 介護給付費通知数 25,712通 ケアプラン点検 23事業所 運営指導 110事業所 ・データヘルスによる健康寿命の延伸 7,112,801 円 医療と介護のデータを突合し、疾病と介護認定の関連を分析して事業対象者を選定し、疾病や介護の重度化予防に効果的な事業の実施につなげた。	
次年度の取組継続	
○ 介護サービス相談員派遣等事業 8,073 千円	
基本政策	3 高齢者福祉の推進
施策	③ 介護を支える仕組みの推進
事業内容・実績	
介護サービス利用者と事業者の橋渡し役となるよう介護サービス相談員が各施設を訪問し、利用者の相談に応じた。	
次年度の取組継続	

○ 住宅改修支援事業

488 千円

基 本 政 策	1	安心して住み続けられるまちづくりの推進
施 策	②	質の高い住環境の推進
事業内容・実績	居宅介護・介護予防支援の提供を受けていない居宅要介護等被保険者が、住宅改修を行う際の理由書作成業務に対し、助成した。 助成件数 244 件	
次年度の取組	継続	

26 審査支払手数料

2,836 千円

政 策 分 野	2	福祉保健分野
---------	---	--------

○ 審査支払手数料

2,836 千円

基 本 政 策	3	高齢者福祉の推進
施 策	③	介護を支える仕組みの推進
事業内容・実績	総合事業訪問型サービス事業（第1号訪問事業），総合事業通所型サービス事業（第1号通所事業），介護予防ケアマネジメント事業の請求に関する審査支払手数料を支出した。 審査件数 52,999件	
次年度の取組	継続	

27 保健福祉事業費

60,536 千円

政 策 分 野	2	福祉保健分野
---------	---	--------

○ 保健福祉事業

60,536 千円

基 本 政 策	3	高齢者福祉の推進
施 策	③	介護を支える仕組みの推進
事業内容・実績		
寝たきり等により常時おむつを使用している高齢者を現に介護している方に対し、紙おむつが購入できる助成券を支給した。		
支給件数 750人		
◆認知症と共に生きるまち（認知症パッケージ事業） 27,233,887 円		
認知症になっても住み慣れた地域（自宅）での生活を継続できるよう、認知症の人とその家族を支える仕組みを一体的に実施した。		
事 業 内 容	実 績 人（件）数	金 額
聴力補助用具購入助成	助成人数 198人	8,663,332 円
認知症スクリーニング検診	受検者数 106人	130,500 円
認知症事故救済制度	保険支給件数 1件	8,537,400 円
計		17,331,232 円
次年度の取組	継続	

28 一般会計繰出金

68,910 千円

○ 一般会計繰出金

68,910 千円

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
介護保険事業 (サービス勘定)	千円 104,867	千円 90,074	千円 0	千円 22,200	千円 12,827	千円 55,047
1 介護サービス施設管理運営費						3,137 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野					
○ さざなみ苑管理運営事業					3,137 千円	
基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進					
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進					
事業内容・実績	総合ケアセンターさざなみ（音戸町）の管理運営を行った。 指定管理者：社会福祉法人 呉市社会福祉協議会 （管理期間：平成27年度～令和6年度） 年間延べ利用者数 14,711人					
次年度の取組	継続					
2 介護サービス施設整備費						22,243 千円
政 策 分 野	2 福祉保健分野					
○ さざなみ苑整備事業					22,243 千円	
基 本 政 策	3 高齢者福祉の推進					
施 策	③ 介護を支える仕組みの推進					
事業内容・実績	総合ケアセンターさざなみ（音戸町）の消防設備改修を行った。					
次年度の取組	継続					
3 元金						60,428 千円
○ 市債元金				60,428 千円		
4 利子						4,266 千円
○ 市債利子				4,266 千円		

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	千円 110,318	千円 96,306	千円 0	千円 0	千円 72,929	千円 23,377

1 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 79,568 千円
 政 策 分 野 1 子育て・教育分野

○ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業 79,568 千円

基 本 政 策	1 妊娠・出産・子育て支援の充実																																								
施 策	③ 支援・配慮を必要とする子どもとその家庭への支援																																								
事業内容・実績	母子・父子・寡婦などの世帯の経済的自立やこどもの福祉を図るため、修学資金や就学支度資金など各種資金の貸付を実施した。 貸付状況 <table><tr><th>区 分</th><th>新 規</th><th>継 続</th><th>合 計</th><th>金 額</th></tr><tr><td>修学資金</td><td>27 件</td><td>38 件</td><td>65 件</td><td>57,447,000 円</td></tr><tr><td>技能習得資金</td><td>0 件</td><td>2 件</td><td>2 件</td><td>1,477,200 円</td></tr><tr><td>就職支度資金</td><td>0 件</td><td>0 件</td><td>0 件</td><td>0 円</td></tr><tr><td>転宅資金</td><td>0 件</td><td>0 件</td><td>0 件</td><td>0 円</td></tr><tr><td>生活資金</td><td>3 件</td><td>1 件</td><td>4 件</td><td>1,739,000 円</td></tr><tr><td>就学支度資金</td><td>18 件</td><td>0 件</td><td>18 件</td><td>6,477,600 円</td></tr><tr><td>計</td><td>48 件</td><td>41 件</td><td>89 件</td><td>67,140,800 円</td></tr></table>	区 分	新 規	継 続	合 計	金 額	修学資金	27 件	38 件	65 件	57,447,000 円	技能習得資金	0 件	2 件	2 件	1,477,200 円	就職支度資金	0 件	0 件	0 件	0 円	転宅資金	0 件	0 件	0 件	0 円	生活資金	3 件	1 件	4 件	1,739,000 円	就学支度資金	18 件	0 件	18 件	6,477,600 円	計	48 件	41 件	89 件	67,140,800 円
区 分	新 規	継 続	合 計	金 額																																					
修学資金	27 件	38 件	65 件	57,447,000 円																																					
技能習得資金	0 件	2 件	2 件	1,477,200 円																																					
就職支度資金	0 件	0 件	0 件	0 円																																					
転宅資金	0 件	0 件	0 件	0 円																																					
生活資金	3 件	1 件	4 件	1,739,000 円																																					
就学支度資金	18 件	0 件	18 件	6,477,600 円																																					
計	48 件	41 件	89 件	67,140,800 円																																					
次 年 度 の 取 組	継続																																								

2 元金 16,738 千円
 ○ 市債元金 16,738 千円

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
公園墓地事業	千円 25,418	千円 16,896	千円 0	千円 0	千円 9,604	千円 7,292

1公園墓地管理運営費15,094 千円

政策分野7環境分野

○公園墓地管理運営事業15,094 千円

基本政策	1環境の保全										
施策	④市営墓地の整備										
事業内容・実績	音戸墓園，川尻公園墓地の維持管理を実施した。										
	<table><tr><th>事業名</th><th>金額</th></tr><tr><td>公園墓地未建立区画返還に係る還付金</td><td>7,725,000 円</td></tr><tr><td>川尻公園墓地維持管理及び防草シート設置業務</td><td>4,840,000 円</td></tr><tr><td>浄化槽維持管理業務・ごみ収集運搬業務等</td><td>1,928,773 円</td></tr><tr><td>計</td><td>14,493,773 円</td></tr></table>	事業名	金額	公園墓地未建立区画返還に係る還付金	7,725,000 円	川尻公園墓地維持管理及び防草シート設置業務	4,840,000 円	浄化槽維持管理業務・ごみ収集運搬業務等	1,928,773 円	計	14,493,773 円
事業名	金額										
公園墓地未建立区画返還に係る還付金	7,725,000 円										
川尻公園墓地維持管理及び防草シート設置業務	4,840,000 円										
浄化槽維持管理業務・ごみ収集運搬業務等	1,928,773 円										
計	14,493,773 円										
次年度の取組	継続										

2基金管理費1,802 千円

○公園墓地管理運営基金積立金1,802 千円

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
地域下水道事業	千円 16,164	千円 15,364	千円 0	千円 0	千円 14,447	千円 917

1 竹田浜地域下水道管理費15,242 千円

政策分野7 環境分野

○ 竹田浜地域下水道管理事業15,242 千円

基本政策	2 循環型社会の形成	
施策	① 循環型社会の形成	
事業内容・実績	音戸町竹田浜住宅団地におけるし尿及び生活雑排水の処理を実施した。 (令和7年3月末現在)	
供用開始	処理能力	処理区域の面積等
昭和53年度	1,700人槽	8.8ha・303戸
次年度の取組	継続	

2 基金管理費122 千円

○ 竹田浜地域下水道運用基金積立金122 千円

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
地方卸売市場 事業	千円 76,036	千円 74,108	千円 0	千円 0	千円 73,764	千円 344
1 一般管理費						835 千円
○ 一般管理事務費				835 千円		
2 市場管理運営費						68,624 千円
政 策 分 野	5	産業分野				
○ 市場管理運営事業				64,432 千円		
基 本 政 策	4	農水産業の振興				
施 策	②	農水産物のブランド化・販路拡大・流通				
事業内容・実績						
呉市及びその周辺市町に生鮮食料品等を安定供給する流通拠点として存在する地方卸売市場の管理運営を行った。 指定管理者：一般社団法人 呉市地方卸売市場協会 （管理期間：令和４年度～令和８年度） 取扱状況						
種 別	取 扱 状 況	取 扱 金 額				
野 菜	8,202,134 kg	2,415,974,428 円				
果 実	1,566,635 kg	722,204,766 円				
水 産 物	619,624 kg	877,367,195 円				
計	10,388,393 kg	4,015,546,389 円				
・地方卸売市場の集荷力支援 5,104,000 円 入荷量が減少している市場の集荷に対する経費の一部を助成した。 助成件数 2 件						
次年度の取組	継続					
○ 市場施設維持補修事業				4,192 千円		
基 本 政 策	4	農水産業の振興				
施 策	②	農水産物のブランド化・販路拡大・流通				
事業内容・実績						
市場内の老朽化したトイレの洋式化を実施した。						
次年度の取組	継続					
3 元金						4,568 千円
○ 市債元金				4,568 千円		
4 利子						81 千円
○ 市債利子				81 千円		

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
野呂高原 ロッジ事業	千円 38,423	千円 38,422	千円 0	千円 0	千円 0	千円 38,422

1	ロッジ管理運営費	38,422 千円
	政 策 分 野 5 産業分野	

○ ロッジ管理事業 2,422 千円

基 本 政 策	3 観光の振興
施 策	① 観光振興の展開
事業内容・実績	
・野呂高原ロッジの維持管理	
事 業 内 容	金 額
自動火災報知設備受信機緊急修繕	863,500 円
高圧気中開閉器等改修工事	1,535,600 円
計	2,399,100 円
次年度の取組	継続

○ ロッジ運営委託事業 36,000 千円

基 本 政 策	3 観光の振興
施 策	① 観光振興の展開
事業内容・実績	
野呂高原ロッジの管理運営を行った。	
指定管理者：一般財団法人 野呂山観光開発公社	
(管理期間：令和6年度～令和10年度)	
利用状況	
区 分	利 用 者 数
宿 泊	5,056 人
休 憩	7,819 人
計	12,875 人
次年度の取組	継続

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
駐車場事業	千円 321,245	千円 267,540	千円 0	千円 89,500	千円 167,997	千円 10,043
1 職員人件費						4,739 千円
○ 職員人件費				4,739 千円		
2 駐車場管理運営費						145,056 千円
政 策 分 野	6	都市基盤分野				
○ 駐車場管理事業				64,408 千円		
基 本 政 策	1	安心して住み続けられるまちづくりの推進				
施 策	②	質の高い住環境の推進				
事業内容・実績						
市営駐車場の管理運営を行った。						
借地料（駐車場事業特別会計から一般会計へ支出） 49,218,121 円						
市営駐車場年間利用状況						
駐 車 場 名	利 用 台 数	使 用 料 収 入				
蔵本駐車場	125,238 台	58,900,300 円				
呉駅西駐車場	152,379 台	54,926,250 円				
阿賀駅前駐車場	66,703 台	14,198,190 円				
本通駐車場	44,980 台	18,727,300 円				
回数券売払代金	—	21,132,000 円				
計	389,300 台	167,884,040 円				
収容台数 蔵本：355台 呉駅西：481台 本通：124台 阿賀駅前：101台						
次年度の取組	継続					
○ 駐車場運営委託事業				80,648 千円		
基 本 政 策	1	安心して住み続けられるまちづくりの推進				
施 策	②	質の高い住環境の推進				
事業内容・実績						
市営駐車場（蔵本・呉駅西・阿賀駅前・本通）の管理運営を行った。						
指定管理者：株式会社エムケイ興産（管理期間：R2年度～R6年度）						
次年度の取組	継続					
3 駐車場施設整備費						89,648 千円
政 策 分 野	6	都市基盤分野				
○ 駐車場施設整備事業				89,648 千円		
基 本 政 策	1	安心して住み続けられるまちづくりの推進				
施 策	②	質の高い住環境の推進				
事業内容・実績						
市営駐車場（蔵本，呉駅西，阿賀駅前，本通）の施設整備を行った。						
精算機改修工事（蔵本，呉駅西，阿賀駅前，本通） 77,026,510円						
屋外照明器具改修工事（蔵本，呉駅西，阿賀駅前，本通） 6,484,775円						
呉駅西共同ビルトイレ改修工事 6,136,966円						
次年度の取組	継続					

4	元金		<u>19,797 千円</u>
	○ 市債元金	19,797 千円	
5	利子		<u>200 千円</u>
	○ 市債利子	200 千円	
6	一般会計繰出金		<u>8,100 千円</u>
	○ 一般会計繰出金	8,100 千円	

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
内陸土地 造成事業	千円 415,384	千円 414,772	千円 0	千円 375,200	千円 39,572	千円 0
1 安浦駅北地区住宅用地管理費						531 千円
政 策 分 野 6 都市基盤分野						
○ 安浦駅北地区住宅用地管理事業						531 千円
基 本 政 策 1						安心して住み続けられるまちづくりの推進
施 策 ②						質の高い住環境の推進
事業内容・実績						
						安浦駅北土地区画整理事業区域内市有地の売却，維持管理を行った。
						維持管理（除草） 486,670 円
						販売促進（不動産鑑定評価による適正な価格設定） 44,000 円
次 年 度 の 取 組						継続
2 元金						413,200 千円
○ 市債元金				413,200 千円		
3 利子						1,041 千円
○ 市債利子				1,041 千円		

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
港湾整備事業	千円 733, 041	千円 711, 831	千円 0	千円 184, 000	千円 457, 928	千円 69, 903

1 職員人件費

○ 職員人件費

9, 857 千円

9, 857 千円

2 港湾施設管理運営費

政策分野

6 都市基盤分野

147, 142 千円

○ 港湾施設管理運営事業

基本政策

6 港湾機能の充実・魅力向上

132, 445 千円

施策

① 港湾機能の充実

事業内容・実績

中央棧橋ターミナル，上屋，荷さばき地等の港湾機能施設の維持管理及び運営を行った。
清掃：中央棧橋ターミナル，仁方棧橋待合所
保守管理：中央棧橋ターミナル駐在管理等
警備：中央棧橋ターミナル・仁方棧橋待合所

次年度の取組

継続

○ 港湾施設維持補修事業

基本政策

6 港湾機能の充実・魅力向上

14, 697 千円

施策

① 港湾機能の充実

事業内容・実績

良好な港湾機能施設の維持を目的として，港湾機能施設（荷さばき地，上屋，起重機，待合所など）の維持・修繕を行った。

事業箇所	事業内容	金額
川原石起重機，広上屋，阿賀マリノ上屋，中央棧橋ターミナル，川原石港務所，川原石待合所	港湾施設補修業務等	14, 696, 990 円

次年度の取組

継続

3 港湾施設整備費 152,103 千円

政 策 分 野	6 都市基盤分野
	7 環境分野

○ 港湾施設整備事業 152,103 千円

基 本 政 策	6 港湾機能の充実・魅力向上
施 策	① 港湾機能の充実
基 本 政 策	1 環境の保全
施 策	① 地球環境の保全

事業内容・実績

既存施設の改修により港湾機能の充実を図るため、港湾施設の整備及び川原石起重機の延命化対策改良工事等を行った。

事 業 内 容	金 額
川原石南ふ頭起重機延命化対策改良工事ほか7件	23,336,500 円
阿賀マリノ上屋クレーンインバータ交換ほか3件	21,366,290 円
◆港湾施設照明のLED化	107,400,000 円
計	152,102,790 円

次年度の取組 継続

4 元金 392,897 千円

○ 市債元金 392,897 千円

5 利子 9,832 千円

○ 市債利子 9,832 千円

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			一 般 財 源
			特 定 財 源			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
臨海土地 造成事業	千円 1, 004, 872	千円 997, 742	千円 0	千円 0	千円 343	千円 997, 399

1 阿賀地区臨海土地造成費264 千円

政 策 分 野6 都市基盤分野

○ 阿賀地区臨海土地造成事業264 千円

基 本 政 策6 港湾機能の充実・魅力向上

施 策① 港湾機能の充実

事業内容・実績

阿賀マリノポリス地区用地の売却に係る不動産鑑定（意見書の徴取）を行った。

事 業 箇 所	事 業 内 容	金 額
阿賀マリノポリス地区	不動産鑑定手数料	264, 000 円

次 年 度 の 取 組継続

2 元金980, 000 千円

○ 市債元金980, 000 千円

3 利子17, 478 千円

○ 市債利子17, 478 千円

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	
財産区事業	千円 4,860	千円 507	千円 0	千円 0	千円 281	千円 226

1 九郷財産区管理運営費 507 千円

○ 九郷財産区管理運営事業 507 千円

事業内容・実績

倉橋町財産区（九郷）の管理運営を行った。

次年度の取組 継続

行 政 改 革

令和6年度における行政改革の主な取組状況

本市では、「呉市職員体制再構築計画」及び「呉市行政改革実施計画」に基づき、効率的な行政システムの構築に取り組んでいます。

令和6年度における行政改革の主な取組状況を次のとおり報告します。

今後も、市民に必要なサービスを安定的に提供するとともに、持続可能な行政を確立していくため、行政改革を積極的に推進します。

1 第3次呉市職員体制再構築計画

- 令和5年3月策定（計画期間：令和5年度から令和10年度まで）

対象：市長事務部局、議会事務局、各行政委員会事務局等及び消防局

目標：令和4年度当初：常勤職員 1,639人、再任用職員（短時間勤務） 154人

→令和10年度当初：常勤職員 1,702人、再任用職員（短時間勤務） 59人

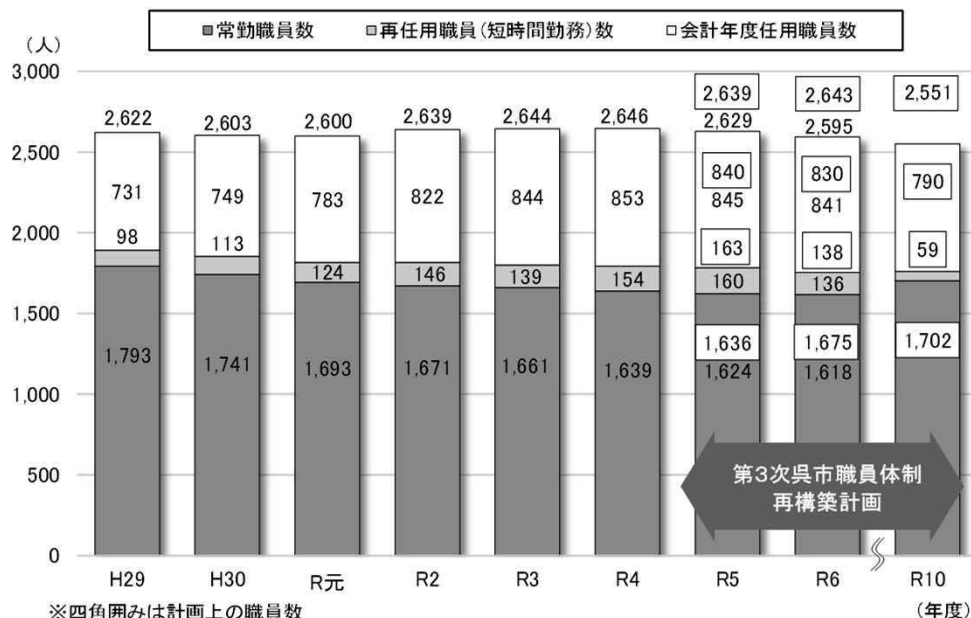
- この計画の進捗結果は次のとおりです。

令和6年度当初：常勤職員 1,618人、再任用職員（短時間勤務） 136人

常勤職員数・再任用職員（短時間勤務）数の目標・実績（単位：人）

区分		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	第3次呉市職員体制再構築計画		
								R5年度	R6年度	R10年度
常勤職員	目標							1,636	1,675	1,702
	実績	1,793	1,741	1,693	1,671	1,661	1,639	1,624	1,618	
	対前年度比		▲ 52	▲ 48	▲ 22	▲ 10	▲ 22	▲ 15	▲ 6	
（再任用職員）	目標							163	138	59
	実績	98	113	124	146	139	154	160	136	
	対前年度比		15	11	22	▲ 7	15	6	▲ 24	
合計	目標							1,799	1,813	1,761
	実績	1,891	1,854	1,817	1,817	1,800	1,793	1,784	1,754	
	対前年度比		▲ 37	▲ 37	0	▲ 17	▲ 7	▲ 9	▲ 30	

【参考】全職員数（会計年度任用職員を含む。）の見込・実績



2 第4次呉市行政改革実施計画

令和5年3月策定

(計画期間：令和5年度から令和9年度まで)

- (1) 市民ニーズに対応する行政サービスの提供
- (2) 効率的な行政システムの確立

①市役所の行政事務の徹底したデジタル化による一体的な市民の利便性の向上と業務の効率化

削減経費（効果額）：▲2,850,825千円

※効果額は、削減効果又は増収効果があったものを▲で表示
また、企業会計の効果額▲86,817千円を含む

番号	対象項目	令和6年度 取組状況	効果額（千円）	担当課
1	行政手続のオンライン化	自転車用ヘルメット購入助成について、マイナポータルを活用したオンライン申請（びったりサービス）により受付を行った。また、呉市価格高騰重点支援給付金の申請受付等について、呉市公式LINEを活用する等、オンライン申請の拡充を図った。 【オンライン申請ができる窓口手続数】 （数値目標）R4年度：36手続→R9年度：100手続 （実績数値）R6年度：110手続	—	行政改革デジタル推進第1課・第2課ほか
2	キャッシュレス決済等の導入促進	○バーコードを利用したスマートフォン決済アプリや地方税統一QRコード（eL-QR）を活用し、スマートフォン決済アプリやクレジットカードによるキャッシュレス納付の利用促進に取り組んだ。 ○スマートチャレンジくれの取組の一環として「公共施設の予約・貸出しに係るスマート化」実証実験施設（4施設）において、施設予約システムと連携して利用できるキャッシュレス決済機能の拡充を行った。また、「LINE公式アカウントを活用した身近な手続のオンライン化」のトライアルにおいて、住民票の写しや税証明書の郵送申請などの申請手続でキャッシュレス決済サービスの利用を開始した。	—	行政改革デジタル推進第1課・第2課、収納課ほか
3	公共施設等におけるWi-Fiアクセスポイントの充実	施設利用者の利便性の向上や、災害時等における通信手段を確保するため、次のアクセスポイントの維持管理を行った。 ・Hiroshima Free Wi-Fi ・市の宿泊施設（コテージかまがり、野呂高原ロッジ、コテージ梶ヶ浜、グリーンヒル郷原） ・まちづくりセンター等Wi-Fi、庁内LAN無線対応Wi-Fi 【公共施設等におけるWi-Fiアクセスポイント数】 （数値目標）R4年度：34か所→R9年度：60か所 （実績数値）R6年度：36か所	—	行政改革デジタル推進第1課・第2課、観光振興課、農林水産課ほか
4	防災情報管理・避難情報発令等のシステム導入	令和9年度からの新システム導入に向けて、他の自治体や事業者等から情報収集を行った。	—	危機管理課
5	デジタル技術の活用等による住民自治組織の負担軽減と行政事務の効率化	○市民に広く市政情報を提供することを目的に、自治会・連絡区を通じて依頼している回覧及び掲示物を市ホームページ上へ掲載した。 ○呉市ゆめづくり地域交付金（やる気・元気・地域応援加算）により、ICTを活用したまちづくり事業（地区デジタル自治会プロジェクト）に取り組む1団体に助成した。 ○スマートチャレンジくれの取組の一環として、スマートフォンなどで利用できる電子回覧板等の地域の情報発信ツールを試験的に自治会で導入してもらい、自治会活動の負担軽減や自治会員への情報提供がより便利になるか効果や課題を検証するモデル事業を実施（令和6年度：14団体が検証）した。 ○デジタルツール活用支援補助金により、自治会活動の効率化や役員等の負担軽減を図ることを目的に、デジタルツールを活用して自治会活動に取り組む2団体に助成した。 ○職員アンケートを通じて地域活動への積極的な参加を促した。 【職員が地域活動に参加する割合】 （数値目標）R3年度：36.2%→R10年度：70% （実績数値）R6年度：40.8%	—	地域協働課、行政改革デジタル推進第1課・第2課、各市民センターほか

番号	対象項目	令和6年度 取組状況	効果額（千円）	担当課
6	市役所・市民センターへの キオスク端末・セミセルフ レジの設置	キオスク端末（証明書自動交付機）を設置する市民センター等の選定を行うとともに、導入機器の検討を行った。	—	市民窓口課、地域協働課
7	電子図書館サービスの充実	パソコンやスマートフォンを用いて電子書籍が利用できる電子図書館サービス（令和3年1月から導入）について、改めて呉市公式LINEやX等で広報を行うとともに、チラシやポスターを公共施設等に設置し、市民に対し周知を図った。 【電子書籍利用件数】 （数値目標）R3年度：35,387件→R9年度：100,000件 （実績数値）R6年度：64,682件	—	中央図書館
8	公契約のデジタル化	○建設工事、建設コンサルタント分野における電子契約システムについて、広島県と共同利用するシステムの利用開始の日程が示されたため、導入に向けて準備を進めた。 ○財務会計システムの更新に向けて物品等の見積合わせの電子化について協議・検討をした結果、導入した新システムの機能では対応が困難なため、当面は現行の事務処理を継続するとともに、他都市の動向を注視していくこととした。	—	契約課
9	移動式期日前投票所の導入	移動式期日前投票所について、調査した他都市の状況を基に、導入に係る問題点等を整理するとともに、令和7年度に標準化への移行を予定している選挙人名簿管理システムに実装する機能の確認を行った。	—	選挙管理委員会事務局
10	行政文書のデジタル化推進	庶務事務・人事給与・財務会計システムの3システムの更新に合わせ、電子決裁の対象事務の拡大など庁内共回事務の効率化に資するため、新たに文書管理機能を追加した内部共回事務システムを導入した。 【電子決裁率】 （数値目標）R3年度：0%→R9年度：90% （実績数値）R6年度：— （令和7年度実績から数値判明予定）	—	総務課、人事課、財政課、行政改革デジタル推進第1課・第2課
11	AI・RPA等の新技術や ローコードツールの活用	○単純作業や繰り返し作業を行う次の業務について、業務プロセスの見直しを行い、RPAやAI-OCRを活用して業務の効率化を図った。 ・自立支援医療受給者証管理業務（障害福祉課） ・精神障害者保健福祉手帳情報管理業務（障害福祉課） ・障害児通所支援利用者交通費助成業務（障害福祉課） ・放課後児童会指導員勤務実績集計業務（こども支援課） ○申込手続など次の業務について、ローコードツールを活用して業務の効率化等を図った。 ・パブリックコメント（地域協働課・こども支援課・都市計画課・交通政策課） ・道路等損傷通報システム（土木維持課など） ・こども誰でも通園制度申込（こども施設課） ・電子図書館利用者ID発行申請（中央図書館） ・就学相談申込（学校安全課） ○生成AIの活用を促すため、職員を対象とした活用研修を実施した。 【ローコードツール利用部署数】 （数値目標）R4年度：26課→R9年度：全課 （実績数値）R6年度：60課	▲ 1,988	行政改革デジタル推進第1課・第2課ほか
12	情報システムの標準化・共通化	主要20業務の情報システムの標準化に対応するため、令和7年度末までの各システムの標準化及びガバメントクラウドへの移行に向けた作業を実施した。 【標準化対応を行った情報システム数】 （数値目標）R4年度：0件→R9年度：20件 （実績数値）R6年度：0件	—	行政改革デジタル推進第1課・第2課ほか

番号	対象項目	令和6年度 取組状況	効果額（千円）	担当課
13	オンライン会議・講習の普及促進とタブレット端末の利用拡大	オンライン会議アプリをインストールしたパソコン、タブレット端末及び周辺機器の貸出しを行うとともに、職員が自席で使用するパソコンにオンライン会議アプリのインストールを行うことで、会議や研修等にオンラインで参加できる環境の維持管理を行った。	－	行政改革デジタル推進第1課・第2課、人事課、警防課、予防課ほか
14	データに基づく政策立案（EBPM）の推進	データ利活用に関するスキルアップ研修を職員に対して実施するとともに、EBPM研修に参加し他自治体の職員と意見交換を行うなど、EBPMを推進するための検討を行った。	－	行政改革デジタル推進第1課・第2課ほか
15	定期的・定例的な個別事務の改善による利便性の向上と効率化	○（再掲）RPAやAI-OCRを活用し、自立支援医療受給者証管理業務等において、確認作業に活用する資料の作成を自動化し、全体の作業時間を削減した（▲1,988千円）。 ○障害福祉サービス等の請求内容や制度の問合せなどに対応する総合支援ソフトを令和5年度に導入し、請求内容の審査事務の効率化を図った（▲250千円）。	▲ 2,238 うち、 1,988千円は 項目番号11に計上	財政課、障害福祉課、こども支援課、人事課ほか
16	学校事務の改善による利便性の向上と効率化	○令和5年4月に導入した統合型校務支援システムについて、学校で円滑に利用できるよう、操作方法に関する動画の視聴等の研修を行った。 ○児童生徒の欠席連絡を保護者がアプリ上で行える保護者連絡システムを導入した。 【校務遂行に要する年間業務時間数（教諭一人当たり）】 （数値目標）R4年度：155時間→R9年度：100時間 （実績数値）R6年度：138時間	▲ 21	学校施設課、学校教育課

②開かれた市政の推進と信頼性の確保

番号	対象項目	令和6年度 取組状況	効果額（千円）	担当課
17	オープンデータの推進とデータプラットフォームの構築・活用	○オープンデータについて、公開データを最新の情報に更新するとともに、公開データ項目の追加を行った。 ○市のオリジナルデータを可視化し提供するデータ連携基盤「データプラットフォームくれ」について、API及びCSV形式の公開データを累計で143項目、ユースケースを累計で15項目公開した。 【呉市オープンデータの項目数】 （数値目標）R4年度：60項目→R9年度：200項目 （実績数値）R6年度：143項目	－	行政改革デジタル推進第1課・第2課
18	市民の意識・ニーズ把握手法のデジタル化	令和6年度呉市民意識調査において、一部のアンケートについてインターネットを活用したオンライン調査を実施した。	－	企画課、行政改革デジタル推進第1課・第2課ほか

番号	対象項目	令和6年度 取組状況	効果額（千円）	担当課
19	パブリックコメントの推進	次のパブリックコメントを実施した。 ・呉ポートピアパーク及び天応公園の再整備に係る基本構想（素案） ・呉まちなか公共空間デザイン計画（素案） ・呉市地域公共交通計画（素案） ・呉市立地適正化計画（改定素案） ・呉市こども計画（案） ・第5次呉市市民協働推進基本計画（素案）	—	企画課
20	コンプライアンスの推進	引き続きコンプライアンスの徹底が図られるよう、コンプライアンス委員会など庁内推進体制を継続するとともに、弁護士としての知識・経験を踏まえた法務担当専門監による法務相談を行うことにより、各課の業務執行におけるコンプライアンスの確保を図った。	—	総務課
21	内部統制制度の運用	○業務の適正な執行の一層の確保に取り組むため、令和6年12月に「適正な業務の確保に向けた取組方針」を策定するとともに、当該取組方針に基づいた具体的な取組として、制度や当該取組方針の浸透を図るための研修を実施した。 ○制度の浸透状況や理解度等の実態を把握し、今後の制度運用の改善を図るため、常勤職員を対象に制度運用状況に関するアンケートを実施した。	—	行政改革デジタル推進第1課・第2課
22	外部監査制度の運用	包括外部監査結果報告による指摘や改善提案等の意見に対して検討を進めるとともに、措置を講じるための取組を実施した。	—	行政改革デジタル推進第1課・第2課

③時代のニーズに対応した組織・職員体制の整備

番号	対象項目	令和6年度 取組状況	効果額（千円）	担当課
23	組織体制の整備・見直し	新たな行政課題への対応や事務の効率化の観点により必要な組織の見直しを行い、令和7年4月に組織改正を行った。	—	行政改革デジタル推進第1課・第2課
24	職員の適正配置の推進	「第3次呉市職員体制再構築計画」・「第3次呉市上下水道局職員体制再構築計画」に基づき、計画的な職員採用や適正配置を進めた。 【市長事務部局等常勤職員数】 （数値目標）R4年度：1,639人→R10年度：1,702人 （実績数値）R6年度：1,618人 【上下水道局常勤職員数】 （数値目標）R4年度：167人→R10年度：170人 （実績数値）R6年度：161人	—	行政改革デジタル推進第1課・第2課、上下水道総務課
25	新型インフルエンザ等対策行動計画・業務継続計画の検証・見直し	現計画の改定に向けて、必要な情報収集等を行った。	—	危機管理課ほか
26	徴収事務の一元化	ワーキンググループにより、徴収一元化の実現に向けた検討を行ってきたが、標準システムへの移行の際に各種徴収事務を一元的に管理するシステムの導入が困難であるため、標準システム導入後に改めて協議することとしている。	—	収納課ほか
27	公金収納窓口の在り方に関する検討	公金収納窓口利用者の来庁回数等について調査を行った。	—	市民窓口課ほか

番号	対象項目	令和6年度 取組状況	効果額（千円）	担当課
28	出先機関の在り方に関する検討	現状分析（現状把握、利用状況の調査等）や、他都市のデジタル技術を活用した窓口業務の効率化事例についての情報収集等を行った。	—	行政改革デジタル推進第1課・第2課ほか
29	支所等業務の見直し	○広市民センターの夜間受付業務について、令和5年度に廃止し、本庁へ集約した。 ○令和7年度から戸籍事務の本庁への集約化を段階的に進めるため、実施する市民センターや手法の検討を行った。	▲ 17,802	地域協働課、市民窓口課ほか
30	こども家庭センターの設置	全ての妊産婦・子育て世帯・こどもたちへの一体的な相談支援を行う新たな窓口として設置した「こども家庭センター」において、個別の支援方針に基づき作成するサポートプランに「産後ケア事業」や「子育てヘルパー派遣事業」等の利用を組み込み、訪問支援や家事・育児支援などを実施した。	—	こども家庭相談課、地域保健課
31	新たな観光推進体制の構築	○マーケティングに基づく観光施策の展開に向け、呉市観光・地域振興アプリ「マイクレ」及び公式観光サイト「くれとりっぷ」の運用を行った。 ○顧客ニーズに即した観光コンテンツ造成の取組を支援する助成や、観光商品開発にチャレンジする事業者等を支援する創出塾を実施した。 ○呉市全体で観光施策を推し進めていくため、地域経営の視点に立った持続可能な観光地域づくりを推進する中核組織「(一社)ツーリズムKURE」を設立した。	—	観光振興課
32	集落排水事業と下水道事業の会計統合	集落排水事業特別会計の廃止及び下水道事業会計への移行に伴う関係条例等を整備し、令和6年4月1日から会計統合を実施した。	▲ 3,771	経営企画課
33	外郭団体の在り方に関する検討	○本市が出資を行っている土地開発公社の解散を視野に入れた、保有地の買戻し等に係る検討を行った。 ○これまで以上に充実した福利厚生代行サービスの提供を図るため、本市が出資を行っている（一財）くれ勤労者福祉サービスセンターと（公財）くれ産業振興センターの統合について検討を行った。	—	管財課、商工振興課ほか

④ 民間活力の積極的な活用

番号	対象項目	令和6年度 取組状況	効果額（千円）	担当課
34	インフラ・公共施設へのESCO事業導入	○道路及び公園の照明施設について、令和4年度に道路照明6,250灯、公園照明1,521灯、計7,771灯のLED化を実施し、令和6年度は、使用電力量計測、維持管理等を行った。 ○港湾・漁港及び農林道照明施設について、令和6年度に港湾・漁港照明1,953灯、農林道照明214灯、計2,167灯のLED化を実施した。 ○市民センター及び学校教育施設等照明設備LED化ESCO事業について、公募型プロポーザルを実施したが、参加表明書の提出があった事業者から辞退届が提出されたため、当該プロポーザルを中止した。 ○再公募に向けて、事業者へのヒアリングを行うなどして、募集要領等の見直しを行った。 ○ESCO事業導入可能性に関するサウンディング型市場調査の結果を元に、文化・スポーツ施設等のLED改修に向けた対象施設の整理、照明数の調査を実施した。 【道路等の照明施設の光熱費】 （数値目標）R4年度：135百万円 →R9年度：43百万円（電気料金上昇分は除く） （実績数値）R6年度：61.9百万円	▲ 79,896	土木維持課、港湾漁港課、農林土木課、行政改革デジタル推進第1課・第2課、環境政策課ほか

番号	対象項目	令和6年度 取組状況	効果額（千円）	担当課
35	公共施設等の整備・管理運営へのPPP/PFI手法の活用	○公共施設等の整備等に民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用したPPP/PFI手法の導入に適する可能性がある施設について、調査・研究や整備手法の比較検討等を行った。 （調査・研究の実施） 次の公共施設等において、民間事業者へのニーズ調査や他都市導入事例の調査・研究を行った。 ・二河川ポンプ場の改築 ・野呂山施設等の整備 ・音戸の瀬戸公園の整備 （整備手法の比較検討等） 次の公共施設等の整備に当たり、従来手法と民間活力による整備について比較検討や事業者選定準備を行った。 ・陸上競技場（呉市入船山公園多目的広場）整備 ・公園アパート及び東二河アパートの集約化 ・呉市斎場次期事業 ○指定管理者制度を導入している全ての施設について、モニタリング評価を実施し、施設の適切な管理運営を図った。	—	行政改革デジタル推進第1課・第2課、環境政策課、土木総務課、スポーツ振興課、観光振興課、住宅政策課、下水建設課
36	成果連動型民間委託契約方式（PFS）の導入促進検討	成果指標値の改善状況に連動した委託料を民間事業者に支払う成果連動型民間委託契約方式について、他都市の実施状況の調査研究を行った。	—	行政改革デジタル推進第1課・第2課ほか
37	定期的・定例的な個別事務の外部委託化	○個人市民税の申告会場において、混雑緩和や職員負担軽減を目的として、令和4年度から申告受付の一部外部委託を実施しており、令和6年度は前年度に引き続き申告窓口数の拡充を図った。 ○国民健康保険事務の県内統一化に向け、レセプト点検事務について、広島県国民健康保険団体連合会への委託を開始した。 ○要介護認定調査事務を効率的に進めるため、事務受託法人への委託を行った。 ○本庁舎で受付する期日前投票において、職員負担軽減を目的として、受付等の一部業務について、民間委託を行った。 【個人市民税申告会場（本庁）での1時間当たりの受付人数】 （数値目標）R4年度：16人→R9年度：18人 （実績数値）R6年度：17人 【認定調査事務の委託件数（障害支援区分認定）】 （数値目標）R4年度：188件→R9年度：300件 （実績数値）R6年度：194件 【認定調査事務の委託件数（要介護状態区分認定）】 （数値目標）R4年度：740件→R9年度：1,900件 （実績数値）R6年度：504件	—	市民税課、保険年金課、障害福祉課、介護保険課、選挙管理委員会事務局ほか
38	民間委託方式による放課後児童会・子供教室一体型モデル事業の実施	令和5年度から令和7年度までの予定で、両城小学校及び蒲刈小学校の2校において、民間委託の手法により放課後児童会・子供教室一体型モデル事業を実施した。	—	こども支援課
39	ごみ収集業務の委託拡大	旧市内の家庭系可燃ごみ収集運搬業務の民間委託を拡大し、業務を行った。 （第4期：令和5年4月～令和8年3月） 【旧市内可燃ごみ委託率】 （数値目標）R3年度：46.1%→R9年度：70% （実績数値）R6年度：59.1%	—	環境業務課
40	学校給食調理業務の委託拡大	学校給食調理業務について、令和6年度から令和8年度までの委託契約を締結し、小学校18校に拡大した。 【小学校給食調理業務の民間委託校数】 （数値目標）R4年度：16校→R9年度：22校 （実績数値）R6年度：18校	—	学校施設課

(3) 健全な財政運営の確保

①自主財源の確保

番号	対象項目	令和6年度 取組状況	効果額（千円）	担当課
41	公債権・私債権の収納対策等の強化	○口座振替、キャッシュレス決済やコンビニ収納などの納付手段の利用普及や拡大を推進するとともに、公債権（強制徴収公債権）所管課が有する徴収困難案件について、詳細な財産調査等を実施することにより、徴収金額の増加を図った。 ○債権管理研修会の実施や私債権所管課に対する債権管理に係る助言及び指導により、全庁的な債権管理のフォローを行った。 ○母子父子寡婦福祉資金貸付金、住宅整備資金及び災害援護資金貸付金について、専門的な知識と経験を有する民間事業者へ徴収事務委託を行った。 【市税収納率】 (数値目標) R3年度：99%→R9年度：99% (実績数値) R6年度：99% 【民間事業者による私債権徴収額（令和2年度からの累計）】 (数値目標) R3年度：8,411千円→R9年度：40,000千円 (実績数値) R6年度：33,689千円	▲ 11,370	収納課，こども支援課，福祉保健課ほか
42	課税客体的確な把握	税務署，県税事務所等からの情報収集，現地調査，航空写真及びA I の活用等による現況把握並びに未申告者への申告指導を行った。	—	市民税課，資産税課
43	ふるさと納税の推進	○返礼品のブラッシュアップや現地決済型ふるさと納税の導入を行った。 令和6年度ふるさと納税寄附額：706,838千円 (内訳) ・通常分：706,797千円 ・災害分：41千円 ○企業版ふるさと納税やクラウドファンディング型ふるさと納税を活用し，各種事業の財源確保や事業者支援を行うことで，地方創生の推進・地域産業の活性化等を図った。 令和6年度企業版ふるさと納税寄附額：1,557,028千円 令和6年度クラウドファンディング型ふるさと納税寄附額：21,949千円 【ふるさと納税寄附額】 (数値目標) R3年度：340,648千円→R9年度：500,000千円 (実績数値) R6年度：2,285,815千円	▲ 2,285,815	収納課，企画課，商工振興課ほか
44	使用料・手数料・入館料の見直し	公共施設等の使用料・手数料・入館料について，令和2年度改定後の料金により，引き続き運営を実施した。	▲ 49,161	財政課ほか
45	市有財産の売却及び有償貸付けの推進	○未利用地の売却や有償貸付けの可能性を精査し，売却・有効活用を推進するため，学校跡地（9件）及び旧呉市消防局・西消防署敷地のサウンディング型市場調査を実施した。 ○未利用地等の売却，有償貸付けを行った。 (売却) 48,182千円 (貸付) 210,129千円（貸家，貸地） ○更なる市有物件の売却や貸し付けることによる歳入確保につなげるため，未利用地・低利用地の情報を市ホームページにより公表した。	▲ 258,311	管財課

番号	対象項目	令和6年度 取組状況	効果額（千円）	担当課
46	基金財産の有効活用	呉市債券運用指針に基づき、基金の債券運用を行った。 【債券運用利息額】 （数値目標）R3年度：1,650千円→R9年度：10,000千円 （実績数値）R6年度：8,915千円	▲ 8,915	財政課
47	新たな使用料・広告料収入の確保	○令和7年4月から市が管理する港湾・漁港区域内において泊地等の係留に係る施設使用料を新たに徴収するため、小型船舶の係留許可を行った。 ○市の資産を広告媒体として活用し、民間企業等の広告掲載やネーミングライツを実施した。 【小型船舶の泊地等使用料収入額】 （数値目標）R3年度：— →R9年度：9,000千円 （実績数値）R6年度：0円 【有料広告事業効果額】 （数値目標）R3年度：39,099千円→R9年度：41,772千円 （実績数値）R6年度：37,735千円	▲ 37,735	港湾漁港課、財政課、行政改革デジタル推進第1課・第2課ほか
48	病院事業会計の経営健全化に向けた取組 （公立下蒲刈病院への地域包括ケア病床の導入）	令和5年7月から一般病床49床のうち28床を地域包括ケア病床に転換し、地域住民の需要に沿った医療体制とし、経営の安定化を図った。 【地域包括ケア病床導入による診療報酬増収額】 （数値目標）R3年度：— →R9年度：71,500千円 （実績数値）R6年度：83,046千円	▲ 83,046	病院事業課

②歳出規模の抑制

番号	対象項目	令和6年度 取組状況	効果額（千円）	担当課
49	補助金等の見直し	呉市補助金等見直しガイドラインに基づき、補助事業の具体的な事業内容の精査を行うとともに、交付要綱の見直し等も実施した。	▲ 12,744	財政課
50	投資的事業の計画的執行	投資的事業において、緊急性・必要性を十分に検討した上で、計画的に執行することで、市債の借入を抑制し、市債残高を縮減した。 【将来負担比率】 （数値目標）R3年度：56%→R9年度：中核市平均値（R3年度 37%） （実績数値）R6年度：32%	—	財政課
51	有償借地契約の見直し	○市が長期的に有償で借り受けている民有地について、令和4年度から借地料の改定を実施しており、引き続き地権者と交渉し、一部の民有地については借地料の改定を行った。 ○市道・水路については、令和6年度末までに全ての借地道路を購入できるよう、地権者との交渉を進めた。 【借地料改定の進捗率】 （数値目標）R4年度：80%→R9年度：100% （実績数値）R6年度：82.6% 【有償借地購入（民有地）の進捗率】 （数値目標）R4年度：25%→R9年度：100% （実績数値）R6年度：73.2% 【有償借地購入（国有地）の進捗率】 （数値目標）R9年度：100% （実績数値）R6年度：8.3%	—	管財課、土木総務課

番号	対象項目	令和6年度 取組状況	効果額（千円）	担当課
52	いきいきバス（敬老・障害優待証）の在り方に関する検討	○令和7年3月29日でP A S P Yサービスが終了することに伴い、新乗車券システム（モビリーデイズ）でも引き続き優待運賃（敬老：1乗車100円、障害者：無料）でバスが利用できるよう対応した。 ○優待運賃の見直しについては、新乗車券システム（モビリーデイズ）におけるバス優待制度（敬老・障害者）の利用状況等を鑑みながら、関係課と協議していくこととした。	—	高齢者支援課、障害福祉課
53	生活交通の再編・見直し	○持続可能な地域公共交通の実現を図るため、令和7年3月に「呉市地域公共交通計画」を策定した。 ○呉市生活バスについては、利用実態に応じた再編等の実施はなかったものの、令和7年2月に全路線の運賃改定を行った。 ○生活航路・離島航路については、利用実態に応じて、令和6年10月に斎島航路の寄港地の変更（廃止）及び運航便数の変更（減便）、三角航路の運航便数の変更（減便）を行い、収支改善に取り組んだ。 【生活バス運行負担金】 （数値目標）R3年度：399,155千円→R9年度：現状維持 （実績数値）R6年度：460,591千円（モビリーデイズ導入及び新札対応に係る費用を除く。） 【生活航路・離島航路運航負担金等】 （数値目標）R3年度：72,961千円→R9年度：現状維持 （実績数値）R6年度：82,603千円	—	交通政策課
54	事務事業の見直し手法の検討	庁内業務のB P R（業務改革）を推進するため、庁内業務調査及び担当課へのヒアリングにより見直し対象業務として42業務を選定した。また、業務改善の優先度や実現性の高い10業務についてB P Rの取組を実施した。	—	行政改革デジタル推進第1課・第2課、企画課、財政課ほか
55	地域開発事業における収支不足額の解消に向けた取組	○臨海土地造成事業特別会計について、収支不足額に対する一般会計からの繰入れを着実に実施することで、収支不足額の解消を図った。 ○内陸土地造成事業（安浦駅北土地区画整理事業）について、売却に向けて不動産業者等に広く周知し、3件の売却により、将来的に見込まれる収支不足額の解消につなげた。 【阿賀地区臨海土地造成事業市債残高（年度末）】 （数値目標）R3年度：66.7億円→R9年度：0円 （実績数値）R6年度：19.5億円	—	港湾漁港課、都市計画課
56	下水道事業会計の経営健全化に向けた取組（一般会計からの基準外繰出金の見直し）	令和6年度から10年間の事業方針となる「呉市上下水道ビジョン2024～2033」を策定する中で、経営健全化に向けた検討を進めた結果、令和5年度から総務省の定める繰出基準を満たさなくなった繰出金の一部について、令和6年度から独自で繰り出しを行った。	—	経営企画課、財政課

③公共施設等マネジメントの推進

番号	対象項目	令和6年度 取組状況	効果額（千円）	担当課
57	公共施設等総合管理計画に基づく施設マネジメントの推進	○呉市公共施設に関する個別施設計画の対応方針に基づき、15施設の対応方針（廃止12施設、規模縮小2施設、用途転換1施設）を実施した。 ○コミュニティ施設の地域への無償譲渡に係る方針に基づき、個別施設計画において示した実施時期を見据え、建物の無償譲渡を希望する地域と個別に協議を行い、準備が整った4施設について、建物の無償譲渡及び土地の無償貸付に係る議決を得た。 【計画期間中に個別施設計画の対応方針を実施した施設数】 （数値目標）R9年度：80施設 （実績数値）R6年度：23施設	—	行政改革デジタル推進第1課・第2課ほか

番号	対象項目	令和6年度 取組状況	効果額（千円）	担当課
58	公立保育所等の適正配置	呉市公立保育所の再配置計画（令和3～7年度）の着実な実施のため、中新開保育所の令和8年度末の廃止に向け、令和5年度から段階的に募集停止を行い、令和6年度は2歳児クラスの募集停止を行った。 【公立保育所等数】 （数値目標）R4年度：12施設→R9年度：10施設 （実績数値）R6年度：11施設	—	こども施設課
59	一般廃棄物処理施設の適正配置	○新施設（呉市し尿等前処理施設）整備工事（工期：令和3年9月16日～令和6年3月15日）を完了させ、芸予環境衛生センター及び安浦処理場におけるし尿の受入を終了し、令和6年度から新施設に集約した。 ○芸予環境衛生センターでのごみの焼却処理を終了し、令和6年度からクリーンセンターくれに集約した。 ○次期ごみ処理施設の整備に向けて、環境影響評価業務（令和5～7年度）、次期ごみ処理施設整備運営事業者発注支援業務（令和5～7年度）及び旧焼却工場解体工事（令和6～8年度）を行った。 【し尿処理施設数】 （数値目標）R4年度：4施設→R9年度：1施設 （実績数値）R6年度：2施設 【焼却処理施設数】 （数値目標）R4年度：2施設→R9年度：1施設 （実績数値）R6年度：1施設	—	環境施設課、環境政策課
60	地方卸売市場の運営の健全化の推進	○市場運営手法等及び老朽化に対応するための計画的な施設整備等について、市場内業者と2回にわたり協議を行うとともに、市場のあり方についての検討を進めた。 ○老朽化した市場内のトイレを改修し、洋式化することで、施設の長寿命化を図った。	—	農林水産課
61	市営住宅の再編検討	呉市公共施設に関する個別施設計画における施設ごとの対応方針に「集約化」と定めた市営住宅について、集約化の時期や集約先の検討を行うとともに、「廃止」や「規模縮小」等と定めた市営住宅について、用途廃止に向けて募集停止を行った。	—	住宅政策課
62	消防団施設の適正配置	○地域の実情に応じて適正配置を検討し、広中央分団の車庫建替工事及び湾岸分団（吉浦）の詰所改修工事を実施した。 ○施設統合による建替工事予定の分団詰所のうち、広東分団詰所（3施設を統合）及び安浦安登分団詰所（2施設を統合）の設計委託を行った。また、川尻分団車庫（2施設を統合）の建設工事を実施した（令和7年度完成予定）。	—	消防総務課
63	学校プール施設の集約化・共用化の検討	小学校プール施設の集約化・共用化について、他市等における先進事例等の調査・研究を行うとともに、学校プール施設の老朽化が著しかった1校において、学校プールの集約化を実施した。	—	学校施設課、学校安全課、スポーツ振興課
64	デジタル技術を活用した効果的・効率的なインフラマネジメントの推進	○橋りょう等の点検業務の発注に際し、仕様書に近接目視による時と同等の診断を行うことができるデジタル技術活用の検討を明記して、受注者への積極的な活用を促した。 ○レーダーを搭載した人工衛星より取得した衛星画像をもとに水道水固有の電磁波反射特性をAIにより解析し、過疎地域における水道管路漏水可能性エリアを抽出した。 【インフラ点検への新技術の活用施設数】 （数値目標）R9年度：対象施設の1割 （実績数値）R6年度：2件 【新技術の活用によるインフラ点検経費の削減額】 （数値目標）R9年度：△1,000千円 （実績数値）R6年度：0円	—	土木整備課、土木維持課、管路管理課

(4) 職員の意識改革と能力開発

①働き方改革の推進

番号	対象項目	令和6年度 取組状況	効果額（千円）	担当課
65	勤務時間・出退勤時間の新たな管理手法の検討	庶務事務システムや人事給与システムの更新に合わせて、令和7年度からの出勤簿の電子化に向けて準備を行った。	—	人事課，上下水道総務課
66	柔軟な勤務体制の検討	○サマーシフトの拡充として時差出勤を継続した。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開始した在宅勤務を継続した。	—	人事課
67	メンタルヘルスケアの推進	○ストレスチェックを実施し，結果分析後に職場環境改善のための管理職研修及び個別面談を実施したほか，産業医・精神科医・公認心理師による定期的な健康相談と保健師による随時相談を実施し，高ストレス者や長時間勤務職員に対してフォローした。 ○「長期療養者（療養休暇・長期療養休暇・休職）の職場復帰支援マニュアル」に基づき，メンタル不調等からの復職支援に取り組んだ。	—	人事課
68	ハラスメント対策の推進	管理職や中堅職員を対象に，外部講師を招いてハラスメント研修を実施した。	—	人事課

②将来を見据えた人材育成の推進と必要な人材の確保

番号	対象項目	令和6年度 取組状況	効果額（千円）	担当課
69	女性職員の更なる活躍の推進	管理職への女性職員の登用を積極的に進めるとともに，将来の管理職を見据えて，課長補佐職についても，女性職員を積極的に登用した。 【管理職職員数に占める女性職員数の割合】 （数値目標）R4年度：11.6%→R9年度：15% （実績数値）R6年度：14.0%	—	人事課
70	障害のある職員の活躍の推進	障害のある職員が，個々の障害特性に応じて業務を円滑に遂行するために必要な支援機器等を購入した。 【障害者の雇用率】 （数値目標）R4年度：2.77%→R9年度：法定雇用率以上 （実績数値）R6年度：2.69%	—	人事課
71	60歳以降の職員の活躍機会の拡大	60歳以降の職員が持つ経験やスキルを十分に活用できるよう，県主催の再任用研修の受講や，適材適所の配置を行った。	—	人事課
72	能力や成果が適切に反映される人事評価制度の構築	面談と結果開示の確実な実施など，目標設定・人事考課の各課での適切な運用について，周知徹底を図った。	—	人事課
73	新たな人材育成方針の策定・実践	新たな人材育成方針の策定のため，現行方針に基づく制度運用状況の確認やアフターコロナにおける新たな働き方の研究を行った。また，上下水道局では，独自に技術研修やOJTの実施，先端技術や専門技術を習得するため日本水道協会や下水道事業団等が主催する研修へ参加した。	—	人事課，上下水道総務課

番号	対象項目	令和6年度 取組状況	効果額（千円）	担当課
74	デジタル人材や専門性の高い職員の育成	○希望する職員に対し、職場の業務改善へつなげるためのRPA・生成AIなどの操作研修、広島県等が公開するデジタルリテラシー向上に係る学習動画の視聴、法人向けeラーニングサービスを活用した研修等を実施した。 ○技術系職員を対象とした建設技術等に関する研修を実施した。 ○指導救命士を1名育成した。 【指導救命士数】 （数値目標）R4年度：4人→R9年度：8人 （実績数値）R6年度：8人	—	人事課，行政改革デジタル推進第1課・第2課，技術監理室，警防課
75	新たな人材獲得戦略の策定・実践	○様々な職種のインタビュー記事や動画等を掲載した職員採用特設サイトを公開し，採用広報力の強化を図った。 ○試験科目・方法の見直し，採用管理システムの導入等を行い，採用活動の効率化を図った。	—	人事課
合 計			▲ 2,850,825	

※企業会計の効果額▲3,771千円(項目番号32)，▲83,046千円(項目番号48)を含む

